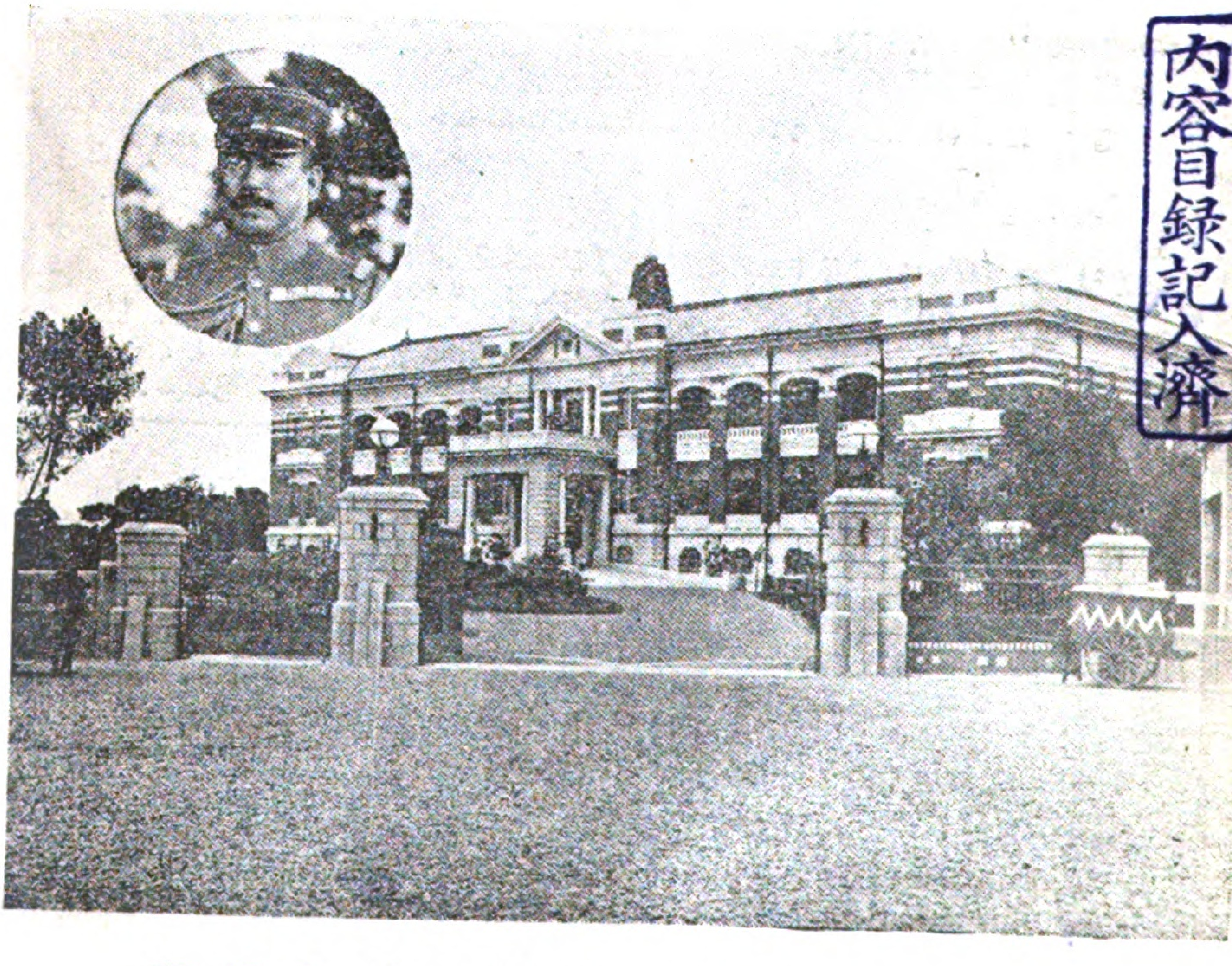
第二十三號

臺灣時報

大正十年六月二十日發行（每月一回一日發行）

東洋の樂園なる臺灣
十年後の臺灣
大なる日本 Greater Japan
改隷前の臺灣炭業
北ボルネオの近況
福州廈門及汕頭近狀
北米所感
時報（臺灣時事）
日月潭の風光

EAST ASIATIC ECONOMIC INVESTIGATION BUREAU
登錄濟
南滿洲鐵道株式會社東亞經濟調査局
JUL 9 1921
SOUTH MANCHURIA RAILWAY CO. LIMITED.
内容目録記入濟



臺灣軍司令部と福田軍司令官

臺灣總督府内　臺灣時報發行所

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

◎臺灣時報發行の趣旨

政事、時事、農事、工事、商事、學術技藝、統計等の報道評論特に臺灣に於ける統治狀態及び諸般の情況竝に南支南洋に關する事項を周知せしむる爲め臺灣時報を發行す（發行規定第一條）

◎臺灣時報發行所役員

評議員長 法學博士 下村宏

△評議員（以下イロハ順）

池田常吉　石坂莊作　市來半次郎　今井周三郎　服部仁藏　原鶴次郎　新元鹿之助　西川利藤太　醫學博士 堀內次雄　宮島元治　宮地近思　陳鴻鳴　陳中和　李景盛　林熊徵　林獻堂　林烈堂　林鶴壽　李延禧

大竹勝一郎　農學博士 大島金太郎　大越大藏　奧田重榮　大川盛行　大賀基作　渡邊英太郎　渡邊啓太　賀來佐賀太郎　川崎卓吉　片山秀太郎　川崎軍治　川中子安次郎　簡朗山　簡阿牛　顏雲年　曾野善三郎　楊吉臣　醫學博士 高木友枝

△編纂委員

工學博士 高田元治郎　高橋辰次郎　立川連　田村武七　田村藤四郎　法學博士 谷野格　高山仰　瀧田傳吉　津田毅一　津久井誠一郎　永田隼之輔　中村啓次郎　長尾景德　內藤正太郎　武藤針五郎　草鹿砥祐吉　工學博士 山形要助　山移定政　松岡富雄　牧山清砂　藤野幹　小松吉久　吳昌才　辜顯榮　古賀三千人　黃欣　吳汝祥　黃春帆　枝德二　江口巽三郎　石井光次郎　池田幸甚　生駒高常　井澤眞民

江崎眞隆　鄭拱辰　鄭神寶　矛石定藏　赤司初太郎　後宮信太郎　相賀照鄕　阿部滂　麻生誠之　荒卷鐵之助　淺田知定　肯池諭　近江時五郎　坂本素魯哉　佐々木紀綱　齊藤愛二　棚瀨軍之佐　佐藤小次郎　皿谷廣次　蔡蓮舫　木村匡　木村久太郎　許廷光　北村吉之助　三村三平　三好德三郎　下瀨謙太郎　徐杰夫　森俊六郎　平山寅次郎　平山午介　末松偕一郎　角源泉　鈴木重臣　諏訪禮次郎　服部武彥　豐田勝藏　農學博士 東鄕實　岡村勝次郎

△常務員

鎌田正威　神社柳吉　吉岡荒造　横光吉規　田阪千助　堤一馬　長尾景德　岡本佃　中村謙太郎　宇都宗一　前田稔靖　稲與平三郎

深川繁治　古山榮三郎　小西恭介　阿部嘉七　淺野安吉　赤松實七　菊池武芳　水越幸一　三浦碌郎　御廚規三　島田彌市　本山文平

編輯係 鷲取田一郎
同 高橋惇
同 拓大雄
同 中野順三郎
同 小森德治
同 秋澤次郎
囑託 池田壯太郎
同 蜂谷彬

囑託 大槻綱彥
同 小野眞盛
同 横尾善大
同 高介熊次郎
同 眞介民治
同 藤田・正義
同 杉山秀
庶務及會計係 伊藤僑之助

大正十年六月十八日印刷（每月一回）
大正十年六月二十日發行（一日發行）
（定價一册郵税共金三十錢）
（廣告料一頁金二十圓）

發行所 臺灣總督府內 臺灣時報發行所
振替貯金口座臺灣第二〇七〇番
電話總督府內第八九番

編輯兼發行人 臺北市龍匣口百四十番戶 中野巖三郎

印刷人 臺北市撫臺街二丁目四十番戶 澤田照基

印刷所 臺北撫臺街二丁目百四十六番戶 臺北印刷株式會社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

營業科目

電氣事業投資
電氣工事請負
電氣機械、器具製造販賣
日本電話工業株式會社製品一手取扱

本社 東京市京橋區新肴町
工場 大阪府東成郡鯰江町今神

K.D.K

臺北市府前街三丁目五番戶

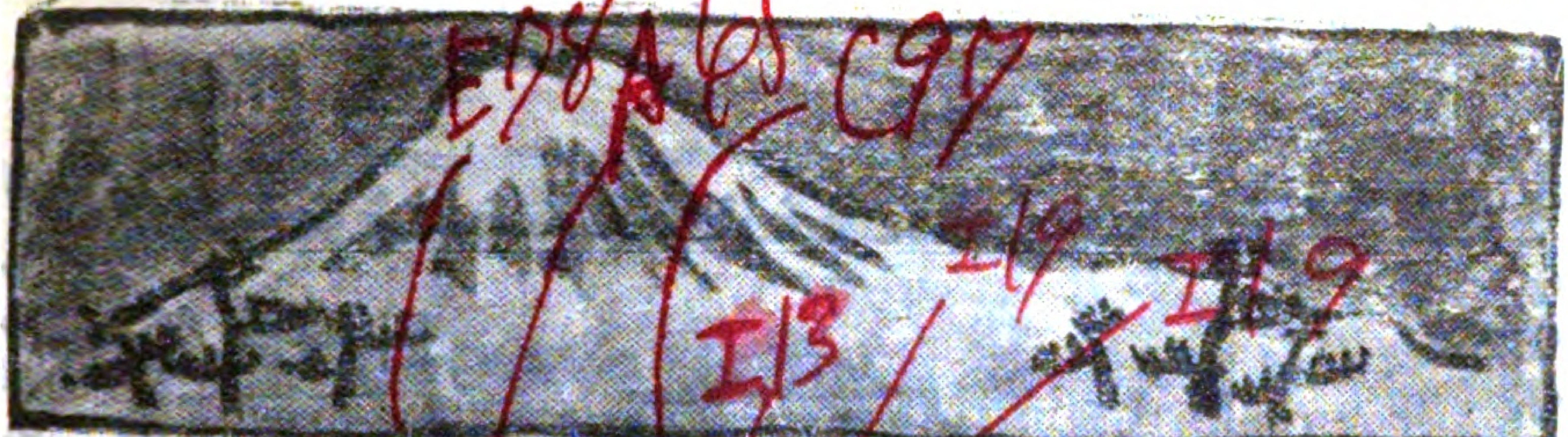
株式會社 川北電氣企業社臺灣支店

電話 長一、五四五番
一、九〇五番

出張所 廈門鼓浪嶼 川北電氣公司

代理店 高雄山一商行

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN



臺灣時報

第二十三號　大正十年六月

口繪◉鐵道大會に參列せる帝國鐵道協會員歡迎會◉田總督とビゲロー氏夫妻

福田軍司令官を迎ふ（卷頭辭）……一

カジマルの鬚……二

東洋の樂園たる臺灣……臺灣總督男爵　田健治郎　四

十年後の臺灣……總務長官法學博士　下村宏　一一

大なる日本（Graeter Japan）……プルトニー、ビゲロー　一四

改隷前の臺灣石炭鑛業史……總督府技師　福留喜之助　三六

北米所感……總督府事務官　永山止米郎　五一

北ボルネオの近況……折田一二　六三

福州、厦門及汕頭の近狀……三井物産厦門、福州出張所長　近藤鎭藏　七三

豚の臍……八四

時報　◻福田軍司令官の著任◻鐵道大會（鐵道部報）◻九州臺灣間海軍大飛行◻對岸領事打合會（外事課報）◻新制創始第一回の地方官會議（內務局報）◻理蕃概況（警務

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

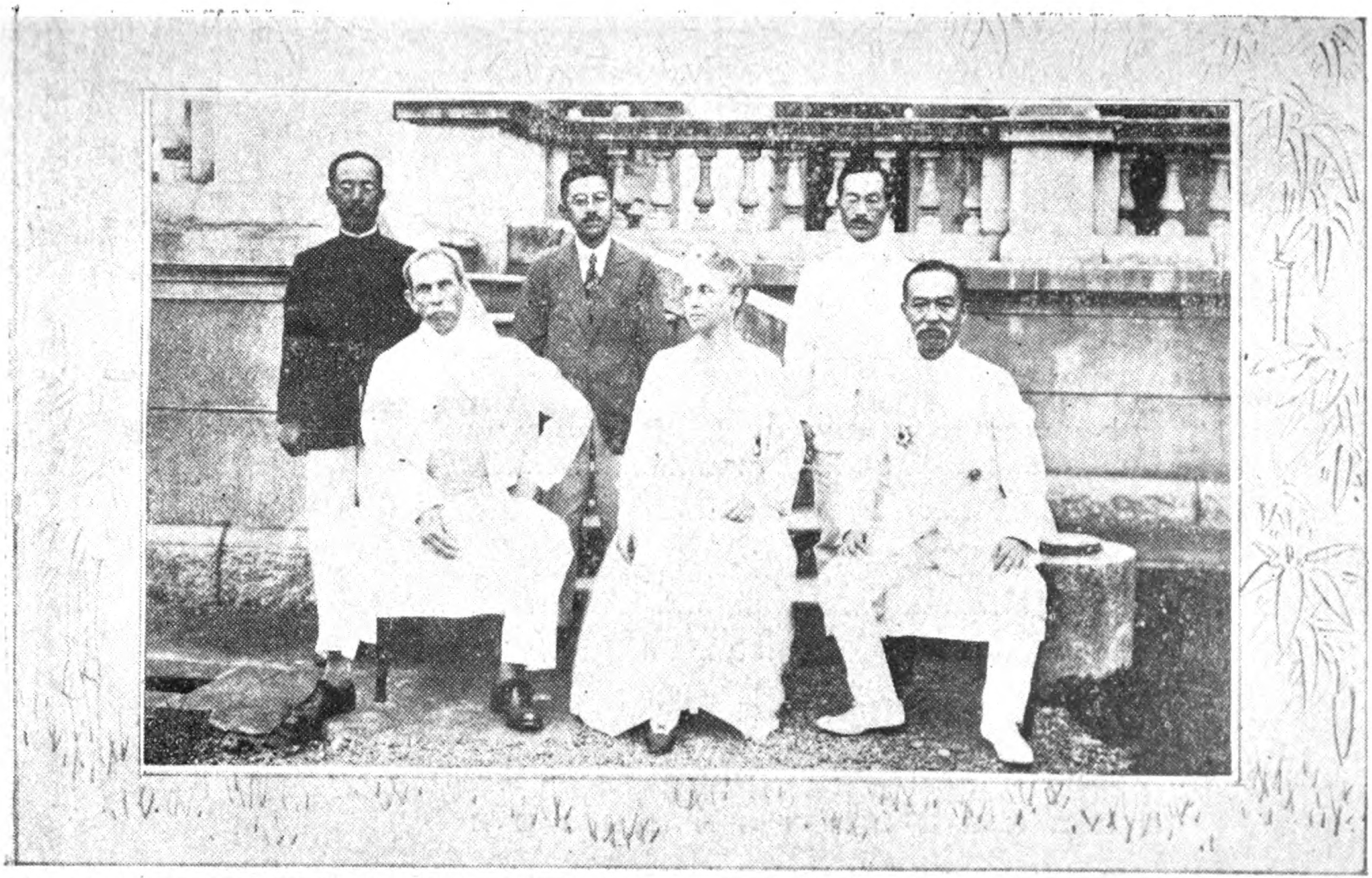
局報)□財界消息(臺灣銀行報)□四月中の金融(金融課報)□笞刑廢止(法務部報)
醫□指紋法講習(同上)□藥事衛生展覽會(衛生課報)□通信事業創始五十年記念祝
(遞信局報)□上海へ臺灣選手派遣(近藤幹事報)□牛畜改良講話(臺南州報)□害蟲
驅除豫防(同上)□鐵道輸送狀況(鐵道部報)□基隆郡役所落成(基隆郡役所報)□林
□庄茶摘競技會(新莊郡役所報)□元區長參事表彰式(新竹州報)□宜蘭保護會發會……八五—一二三
式(法務部報)……(眞倉民治) 一二五
大正八年の臺灣死亡統計叢談……(調査課調査) 一二九
種族及死因別死亡統計…… 一二四
ペタ公の口……横光生 一三一
日月潭の風光……仙俗居士 一三五
琊璚……總督府囑託 高橋惇 一三九
ハーシュ氏の社會主義批判(上)…… 一四七
水牛の糞…… 一四八
文苑…… 一五一
雜報◉藥事衛生展覽會に出品の宣傳行燈◉臺灣日誌◉人事消息◉任命……
漢文◉爲東洋樂園之臺灣(田總督)◉十年後之臺灣(下村總務長官)◉大日本(ヒゲロー)…… 一五九

問屋業
販賣業
代理業

三井物產株式會社 臺灣支店

電話 長四〇三番
二〇四番
五七五番
六〇〇番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN



田總督ミピゴツト夫妻（前列右ヨリ田總督、ピゴツト夫人、ピゴツト氏、後列右ヨリ喜多秘書官、山崎外務書記生、法水飜譯官）

鐵道大會に參列せる帝國鐵道協會員歡迎會（臺北鐵道ホテルに於ける）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

大正十年六月號

福田軍司令官を迎ふ

客月四日、柴臺灣軍司令官の軍事參議官に任ぜらるゝや、參謀本部次長陸軍中將福田雅太郎閣下、新たに臺灣軍司令官たるの命を拜し、越えて本月三日任に本島に莅まる。吾人曾て閣下の偉名を聞くもの、今其の英姿に接して我が南鎭の、更に好將軍を得たるを欣ぶ。

閣下は我が陸軍部内の俊髦と目せられ、多年海外に在りて軍事の研鑽を累ね、戰略戰術共に鬼才を以て稱せられ、特に滿洲駐在に由りて支那研究の蘊蓄を有せらるゝと聞く。閣下の參謀次長の榮職より我が臺灣軍司令官たる、蓋し居ながらに一島を風靡し、更に東西交通の要衝に當りて支那南洋に對し、居然として帝國南方の重鎭たるものあらむ。臺灣軍司令官の歷代其の人を得たる、洵に本島の榮幸とすべし。

惟、本島は熱帶に位置して時に氣候の變化測られざるものあり。而して節は今炎暑に向はんとす。冀くは將軍の邦家の爲め自愛せられんことを。以て歡迎の辭と爲す

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ガジマルの鬚

■ブルトニー、ビグロー氏の來臺　改隷既に四半世紀に及べる臺灣が母國の知識階級にすら尙ほ餘りに等閑視せらるゝの際、日本の諒解者たる米國の政治評論家ブルトニー、ビグロー氏が植民政策研究の爲め最近本島を見舞はれたるは、單に臺灣の光榮とするに止むべき乎、抑亦た知識欲に缺けたる母國人士に對する偶然の皮肉として受取るべき乎、氏は其の職業柄とは云へ頽齡古稀に垂んたるに、尙ほ其の道の爲に海波千里を蹴破して遥々と南瀛に來り、槪略ながらも一應其の志す所の研究を遂げたるは誠に學問に忠實なりと謂ふべく、心强ちに物見遊山の道樂として貶すべきでもあるまい。氏が五十年來日本を研究し、日本の爲に常に有益な辯護者となり助言者となり、又常に日本の總てを愛好せることは吾人の平生氏に感謝し、又た尠からず其個人に懷しみを有する所以であるが、特に深感措く能はざるは、母國人すら多くの注意を拂はざる臺灣を、一米人たる氏の態々見舞はれて滿腔の同情を注かれたことである。然かも吾人は氏の賛辭を得て成功的新領統治の左券とせんとする程お目出度くもない。唯々日本人の努力に對して稱賛を吝まざりし寛容なる氏の人格に敬服するのみである。之が爲に敢て氏を稱揚する譯でも無いが、望む所は母國の知識階級が本國にのみ跼蹐たらずに、少しは氏に學んで臺灣視察でもやつて欲しいことである。

■帝國鐵道協會大會　同會が今回其の開會地として特に臺灣を選まれたるは、本島として大いに感謝すべきである。協會員諸氏は其の數二百餘名、多くは內地の名士紳商なりし爲に之を迎へた本島官民は相當苦心を爲したこと、思はれるが、先年の鐵道開通式や共進會に多數の賓客を迎ふるに馴れた本島の上下官民は、今回何の混亂も無く之を招引し、此の機會を利用して臺灣統治の宣傳に力め、本島の施爲設備の往々內地を凌駕するものあるを諸官紳に示したるは寧ろ痛快千萬なりしを思ふ。吾人は今更ら母國人の近視を咎むることをせまい。唯々諸氏に依りて臺灣が內地に紹介せらるゝことの頗る大なるべきを想ひ、又た今後諸氏の來つて本島に事業を試みらるゝもの、決して尠からざるべきを想ふて、本島の爲め我國の爲め慶賀を禁ずる能はざると共に鐵道大會の臺灣宣傳の爲め無二の好機なりしを喜ぶのである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

■佐世保臺灣間海軍大飛行　佐世保に於ける海軍飛行機が五月五日の尙武節の日を期し、臺灣に向つて一千浬大飛行のスタートを切るとの報は、當時獨り臺灣在住者のみでなく、恐らく七千萬の血を湧かしたに違ひない。幸ひにして三機中の二機は途中石垣島邊で多少の故障に遭遇したとは云へ、大體無難で往復の飛行を了り、斯くて九臺連絡の新記錄を作つたことは我が海軍飛行の進步を證明するものとして國家の爲め祝福すべき次第で、臺灣在住者の急に心强さを感じたのは正直な所である。最近世界の飛行記錄は、一昨年中、英國濠洲間九千餘哩を二十八日間に飛行し、又た昨年中には阿非利加横斷飛行が倫敦ケープタウン間七千哩を六機競爭にて一機は六十日間にてケープタウンに著し、羅馬東京間飛行が約四千六百里を約五箇月にて東京に著せる等の例もあり、其の外和蘭東印度間、英國印度間、南極探險、大西洋巡廻、歐亞定期、太平洋横斷、歐洲一週、世界一週等の大飛行が續々計劃されつゝあるのである。勿論飛行機の種類、氣象の如何等の關係もあるので、是等の例を擧げて彼我の優劣を論ずる譯では無いのみか、現時世界に於ける記錄は、速力一時間六十七哩、航續時間八時間、（或は十四時間のもありと）を最高とするも、這は各種飛行機の最大特徵を示したるものなれば、我が九臺間純飛行時が約八百六十浬を約十五時間に飛行し得たるは、一時間約二十二哩の比例にて其の成績は左迄劣れりとも思はれない。然らば今後日本の飛行界としても前記世界的大飛行位のことは研鑽して出來ぬ筈はあるまいと思ふ。吾人は九臺飛行の成功によりて急に氣が大きくなつた譯では無いが、近日此種の壯擧が北海に南瀛に頗る猛烈を加へつゝあるは殊に意を强ふするに足るべく、特に從來雲烟千里の外に閑却されたる南方の、今回の大飛行により「臺灣一瞬」の感を與へて母國人の惰眠を覺し得たるは眞に快哉を叫ばざるを得ない。

■總督府に於ける南支那領事會議　安東總督時代に一二回あつたかと記憶するが今回の如く多數集合したのは始めてで恰かも領事裁判の統一問題あり、旁々來集を見た次第であるが、勿論彼此經濟干係の益々密接なるに從ひ國際緊切の諸問題は今後一層の增加を見るべく、臺灣と對岸、又た對岸各地相互間に各般の打合を爲し、彼此の了解を爲すことは各方面を通じて極めて意義ある事で將來對岸との折衝交通萬般の上に幾多の利便を來たすことであらう。（屯）

東洋の樂園たる臺灣

＝母國人の臺灣研究を望む＝

臺灣總督　男爵　田健治郎

此一篇は去月五日鐵道ホテルに於ける鐵道協會員懇親會席上田總督の述べられたる所にして標題は便宜編者の付したるものなり

■潜越ながら今日の來賓を代表して一言御挨拶を申上げます。此度鐵道協會大會を當地に御開きになりまするに付て、內地から各々有力なる會員諸君が遙々臺灣に御出になつたことは、臺灣に在住する者一般に深く喜んで御迎へをするのであります。此の鐵道協會それ自身が今日の如く隆盛の域に達したことに付ては、私は創立以來始終關係を持つて居りし故誠に感が深いのであります。それは暫く措きまして申上げたいことは數々ありますか、斯ふ云ふ席でありますから短刀直入に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣は内地に諒解されず

内地と臺灣は本家分家

多數は臺灣を諒解せず

本問題に移らうと思ひます

■此度御出になつた鐵道協會員が臺灣を如何に觀察せられたかと云ふことを承りたいのであります。これは此の場で御即答を願ふ趣意ではない。杉浦君の御話の通り追々之は事實に成つて現はれると思ひます、只御注意を願ひたいのは、兎角臺灣が内地の一般の方には諒解されて居らぬ。此の臺灣の眞相が諒解されぬことは、臺灣の不幸なるは申すに及ばず、内地に於ても非常なる失策を來たす基であらうと思ひます。申さば臺灣と内地は詰り本家分家の間である。本家が分家のことを知らず分家は丸で捨て置かれてあると云ふことは理窟に合はない。どうしても永久に結合して離る可らざる關係にある、若し分家が不幸な地位に陷ることがありとせば矢張り本家の厄介になる譯で、政治上に於ても經濟上に於ても若くは社會上に於ても、何れの問題にしても本分家の關係は非常に密接であつて、互に相賴り相扶けて益々隆盛の域に達しなければならぬ筈である。然るに吾々臺灣に居るものから觀ると、中には臺灣に向つて御注意になる方若くは臺灣に關係のある方は充分御諒解にも御承知にもなりますが、一般の上から觀ると甚だ諒解されて居らぬやうです。

■假りに一例を申せば、臺灣と云ふ所は所謂瘴癘の地で在つて、全然惡いもの計り

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

マラリヤ豫防にキニーネを持藥にせんさの醫者の注意

があるやうに感ずる人がある。一寸と近い例を引きます、恐れ多いことですが昨年の秋久邇宮兩殿下が御出で下すつた。これは臺灣人の擧げて恩德に感じて御歡迎を申上げたことでございます。然し其の御到著の時に御附きの事務官より私へ内々打合がありました。夫れは此度兩殿下御渡臺に就き内地の有名な醫師より私に注意があつた。どうも臺灣は「マラリヤ」がある、萬一「マラリヤ」に御罹りになつては恐れ多いから、規尼涅の用意をして夫れを持藥として豫防の爲め日々差上げたらと云ふことである、どう致したら良からうと云ふ相談を受けました。其の時に私は絶對にそれを拒否した此の二十年も前にはさう云ふことを私も聽いて居る。けれども今日ではさう云ふことは絶對に心配しない。僻陬の地に御出になるならば別のこと、鐵道の通つて居る都會地は規尼涅を御用ひになる必要がない、規尼涅は時に依ると中毒を起す恐れがある、さう云ふものを持藥にすることは絶對にならぬが好い。若し注意を申せばどうぞ蚊に食はれないやうに願ひたい、之が一番良からうと申した。

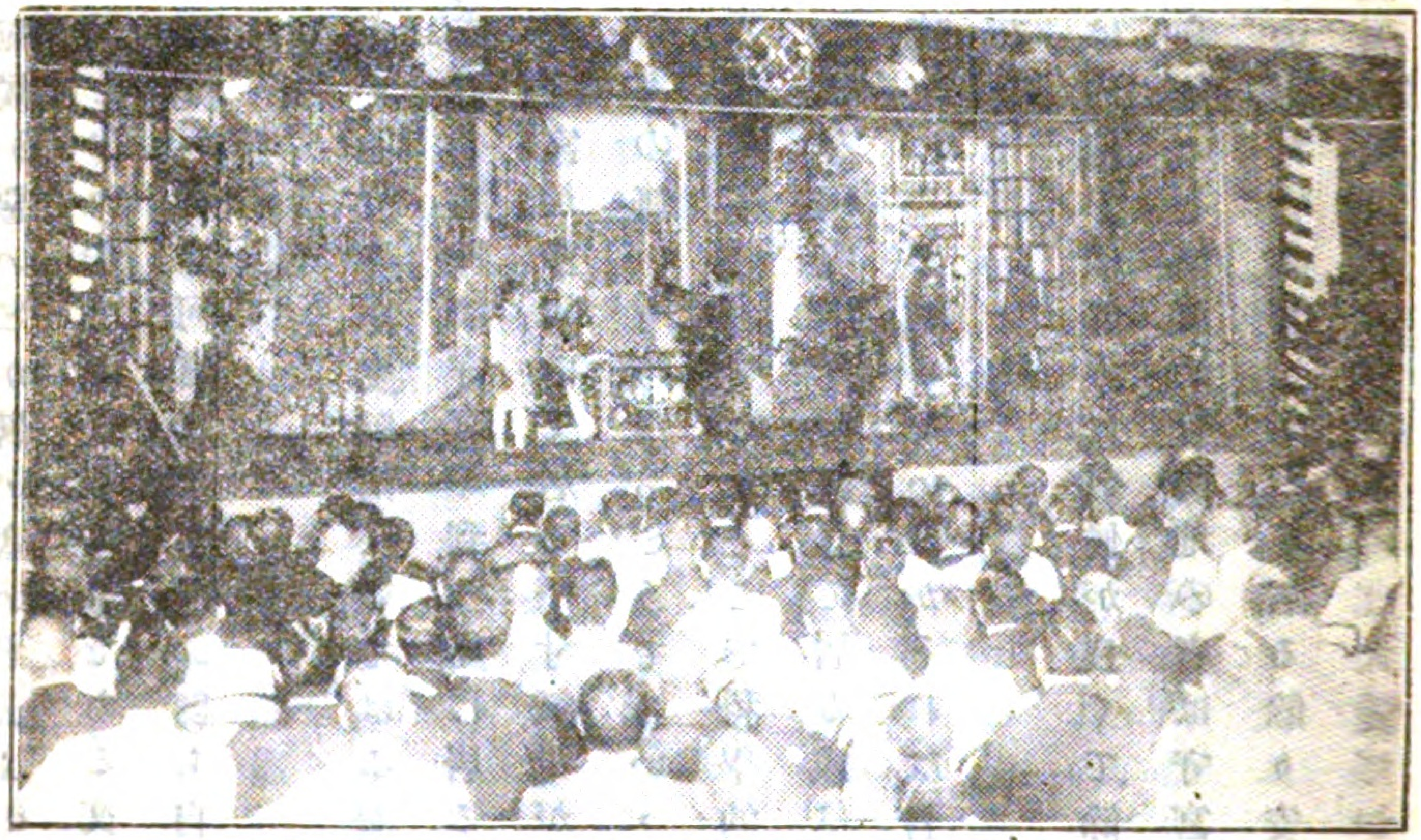
西比利亞にペストの流行

■又此頃の新聞には浦鹽斯德に「ペスト」が非常に流行する爲に敦賀に還る船は陸軍の檢疫を受くべく停船を命せられると云ふことが昨日の電報にある。此の西比利亞地方の「ペスト」の流行は妙なことで「ペスト」は一體熱帶病であると云ふことを

ペスト撲滅の爲の叙勳

ペスト流行と科學的應用

聽いてをる此の熱帶病たる「ペスト」が今度は寒帶に近い西比利亞に大流行をして居るのは何故か、これは寧ろ氣候よりも衛生上の總ての設備が科學的の進歩をして居るか居らぬかと云ふことに歸する。卽ち最初熱帶地方から「ペスト」が流行し來つたときに、此の臺灣へ帝國大學の名醫が澤山來て調査研究をしたことがある。然るに其の巣窟たる臺灣は數年前より「ペスト」は



鐵道協會員歡迎會餘興の上海女優劇（臺北鐵道ホテルに於ける）

全然絕滅して痕を絕つたのであります。而して其の臺灣は絕對に「ペスト」は起らぬと云ふ保證が出來たればこそ、昨年、高木博士は勳二等旭日章の恩賞に與つた。これは中々容易には賜はるものではありません。それが「ペスト」撲滅の功の爲めに高木博士を始め其他專門家はそれ〲勳章を賜はつた。之が明かな證明である。然るに今度は寒帶地の西比利亞が大流行で熱帶地に

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

守宮（やもり）は有害なりとの杞憂

守宮は有害ならず

內地は季候良好に生活の障害少ければ隨つて研究の必要を生ぜず

南洋人は守宮を益蟲なりといふ

は無い。これは必ずしも氣候が惡いとか、暑い寒いと云ふのでなく、文明の進步に依つて科學の應用をするかしないかで定まる證據である。文明の進步に伴はず科學の應用を充分にしなければ病毒は何處にでも飛ぶ。卽ち自然に打ち勝つことが出來るのは文明の賜物である。

■此の例は幾らもあります。各位の今度御出に就ては臺灣に守宮が澤山居ることが問題になつたらしい。成程臺灣には守宮が到る處に居る。私も十二三年前、鐵道開通式に來た所が、何處にも守宮が步行いて居る。一寸氣味が惡いやうに思ふたが何等害をしないと言ふから、害の無いものならどうでもいゝと云ふので氣にしなかつたが、近頃中々氣にする人が多いのである。そこで科學的に調べて見ると守宮は絕對に害がない、と云ふことを研究所で發表して居る。或は守宮の小便をかけられると傷になるとか、或は咬まれると離さないとか、それは皆な虛言だ。それは科學的研究に依つて明かである。

■斯ふ云ふことに付ては、內地では餘りに氣候が良くて餘りに總てのことが整つて居るから研究心が起らない。それだから內地の者は守宮が害をすると言ふ丈けで根本的の研究をしない。只だ害物だと考へて居る。餘り安きに安んじて研究しない。臺灣では守宮が澤山居つて害がありとすれば大變だから本當に研究する研究

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

して見ると害がない。段々南洋の方に行くと守宮は益蟲だと言ふ、蚊や何かを食ふ、それだから人間の爲にはマラリヤ豫防の益蟲だと云ふて、あれを殺すと南洋の土人は怒ると云ふことです。兎に角物事は文明の科學的法則に照らして害が有るや無きやを極めねばならぬ。其處へ行くと從來内地は其の必要がない、故に今日の日常の事物に付て科學の研究が屆いて居ない憾みがある。臺灣は瘴癘の地であると言はるゝが故に餘程研究をして居る。今もしつゝある。さう云ふ譯でありますから臺灣の眞相が御分りになれば臺灣を怖るゝことは無い。臺灣の地が瘴癘の地、病毒の地と云ふやうな臆病心を起して「臺灣に行かぬが宜いぞ」と云ふやうなことでは此の大日本帝國の將來を奈何せんと云ふことになる。

■殊に臺灣と南支南洋との關係は、何としても臺灣が足場にならなければならぬこの事は臺灣に來て初めて善く分かる。距離から謂へば五六日の距離の差ですが内地に居つて南支南洋のことを考へるのと、臺灣に來て南支南洋を考へるのとは非常な差がある。如何にも密接の關係があることが此處に來て善く判る。これは單り本國と臺灣との關係のみに止まらず、進んでは日本が世界發展を爲す上に一番密接なる南支南洋に於て、商業をするにも航海をするにも或は學術の研究にしても非常な利害のあることが判るので、此の點から觀て臺灣を御研究になつて御諒

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣は樂園

臺灣は熱帶亞熱帶と共に溫寒帶をも具有す

海拔七千尺の阿里山は好箇の避暑地

解を戴きたい。

■私は臺灣は樂園である天國であると云ふことを何時も内地で憚からず言ふて居ります。今日は少々暖かいが内地よりも臺灣が何んとなく悠つたりして居る。將來東洋に於ける世界的最大公園を造らなければならぬと云ふことを、一昨年赴任すると直ぐ下村君にも言ふた。此處は謂はゞ熱帶亞熱帶暖帶溫帶寒帶迄ある。一萬尺以上の山が三十も四十もある、此の高い所へ行くと内地に出來ない動物や植物がある。北海道や樺太ならでは生育せぬ植物若くは動物がある。然し其の山を僅か五里か十里下ると、眞の熱帶植物たる椰子も木瓜も出來ると云ふやうな譯であるさう云ふやうな譯でありますから、今日は臺灣は避寒地として冬來れば結構ですが、焉ぞ知らん此の臺灣が開ければ殆ど類の無い避暑地にもなるだらう。阿里山の七千尺の所では今頃行つても「ドテラ」を著る。夏中殆ど暑さを覺へぬ所は此の七千尺の所である。之が本當に開ければ東洋に於て之に勝るやうな所は無い。富士山の上では迚も生活は出來ない。阿里山のやうな所であれば東洋に比ひのない避暑地にもなるだらうと思ふ。所謂東洋に於ける最大樂園と云ふことが謂へやうと思ふ。

■近い例は臺北の直ぐ近くに草山と云ふ山がある。これは海拔千二百尺で、北投より近いので臺北から僅かの里程で三十分か四十分で行けます。是等も本當に開け

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

學術上有益なる動植物も多し

れば非常に良い。目下は充分に開發が出來ぬので自動車を飛ばせて大勢行く譯には行きませんが、さう云ふ勝地は臺灣に澤山ある。況んや深山幽谷には學術上有用な動植物が澤山ある。これを能く利用すれば臺灣は一大樂園として充分の價値あるものと思ひます。

■諸君が如何に御觀察をなされたかは知らぬが、尚深く趣味を以て充分之を研究するやう內地に宣傳して、臺灣の進步發達を促すこと殊に努力することを內地人一般の觀念に致すやうにしたいことを切に希望します。今日此の機會に於て吾々を御招きの御禮に代へて、同時に私の意見を申上げて、今後臺灣に對する深き御趣味を以て御諒解下さることを切に望みます。

十年後の臺灣

總務長官　法學博士　下村宏

此一篇は去る五月五日經濟協會大會席上、下村長官の爲せる演說にして要旨次の如し

（要旨）●十年後の臺灣は縱貫道路と州郡連絡道路約五百里を完成し自動車巡遊を可能ならしめんとす●阿里山の雄大なる景觀、蕃界の有益なる觀察等皆な內地人の來遊を希望する所●阿里山の將來の電化、電力と諸工業、鐵道港灣の改善等皆な十年後に完成せむ●此の進步に對して外人の來遊を望むよりは內地人の來るを望むこと切なり●臺灣の開發は實に日本人の力に依る、十年後の臺灣に就ても內地人の力に俟たざるべからず（編者）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

觀察は時と所と量との三點を考慮するの要あり

時、所、量等を無視したる觀察

■今回各位が遠く臺灣に御出になりまして、御健康で豫定の御視察を遂げらるゝことは私共臺灣在住者として厚く御禮を申し上げる所であります。扨て斯う云ふ機會にお話をしたいことは餘りに多いのであります。唯々私は極要點だけを申しまするから大體の御批判は皆さんに御委せをして置きたいと思ひます。

■第一に言ふ迄もなくお出になつた趣旨は臺灣の觀光と云ふことである。隨つて各位は實見の上多少とも豫期に反したことがあればある程御渡臺の意義があり、又猶ほ内地により以上誤解して居る母國人の少からざるを證するものであります。

■凡そ觀察には常に時と所と夫から量とでも謂ひますか此の三つの點を總ての場合に考慮に入れて戴きたい。譬へば臺灣には成程土匪もマラリヤもペストも在つた。但し臺灣坊主丈は全く臺灣には昔から見當ら無い。ペストは明治三十二年私が渡臺した時分に臺南では一日に五十人六十人の患者が續發した。其のペストは今日は全く根絶せられて仕舞ふた。最近四五年は内地にはペストがありますが臺灣にはありませぬ。マラリヤも改隷當時には臺中の一箇聯隊のマラリヤ患者の數は聯隊の兵隊全體の數の三倍あつた。言葉を換ゆれば一人一年間平均三回宛罹つた譯であります。其のマラリヤは鐵道沿線を中軸として次第に減退し、都會地では殆んど見當りませぬ、が然し田舍にはあります。新たに開拓し行く未開の地にはあります。又た生蕃もあります。これも山の奥に行けばあります。又た生蕃でも未歸順の危險なる生蕃の極少數は其の奥の又奥にあります。

■從來臺灣を知らざることと又知つて居つても時と云ふことを忘れて居つた爲め、領臺當時より文化は年を趁ふて非常に進みつゝあるに拘はらず、或る時或る場所の印象のみが内地に紹介されるので

尙は善意と惡意との見方あり

基隆、高雄港の設備の良きに過ぐるに非ず內地諸港の設備の惡しきに過ぐるなり

あります。夫れから旅の土産には珍らしい話をしないと面白くない。面白いと請へば極端の場合を誇張する外はありませぬ。殊に蕃地其他僻在の地に駐在する兵士、警察官等にありては、又た一面無理からぬ事であります。兵隊から聯想致しますが、內地で臺灣の留學生は吾々を何故に兵隊に入れないか、吾々を何故に陸軍の學校に入れないか、神田の或る學校では忠君愛國を賣物にして居る母國人が百餘名の徵兵忌避をやつたぢやないか、吾々が進んで兵隊にならうと云ふのに何故させぬかと云ふ聲もありました。これは悉く時代と云ふ事と原則と例外卽ち量の問題を考慮に入れぬからであります。世界何れの國にありても徵兵令のある處必らず忌避を罰する規定があります。恰も世界何れの國も刑法もあれば裁判所もあり監獄もあるが如くであります。內地一般に於て徵兵忌避があるが、例外である稀れである。然し之を臺灣に行ふたならば其の忌避の步合は必らずや多い事でありませう。乃ち原則と例外、量に對する判斷であります。此判斷に加ふるに善意の見方と惡意の見方とがあります。諸君も島內を廻つて善意に解するときと惡意に解する場合とがあらうと思ひます。本島人の或る缺點の側のみを見出せば同じやうな缺點は內地にもあるので、內地人自體も亦然りであります。乃ち總ての問題には時と所と分量と云ふことは常に考慮に入れて戴きたいのであります。

■始めて渡臺した人々の口より吾々が聽くのは、基隆高雄の港を觀て贅澤過ぎると云ふ事であります。私はどうかさう云ふ人には敢て遠く紐育なり、ハンブルグなり、リヴアープール迄に及ばず、近く印度濠洲方面の港灣を御覽願ひ度い。基隆や高雄の港が良過ぎるのでなく橫濱や神戶門司が惡過ぎるのである。若し基隆高雄だけの設備が戰役前に神戶や橫濱に出來て居れば、時局中日本の海

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

吾々は此位では滿足されぬ

內地人本島人の共同生活の狀態

運の輸送力が何割増して居つたか分らない。高雄から樂に積み込んだ鹽も內地に行くと門司や神戶で引つゞきの雨天で陸揚げの出來ない事は珍らしくない。斯くの如く臺灣の各種の設備或は建築物或は市區改正、此等は一面から謂へば餘り今迄惡かつた爲めに思ひ切つて改善されたとも云へるのであります。永年東京の府會に議長をして居つた齋藤孝治君は、大正五年の共進會に東京の府の參事會員の諸君と共に、一行が私の官邸で、化外の地たりし臺灣が僅か二十年にして今日になつたのは幾多の原因があるであらうが、府會とか縣會とか云ふものが無いと云ふ事が又一つの原因であると云はれた。之れも所謂半面の眞理であるかも知れぬ。只吾々は中々此位でどうして滿足が出來ぬと云ふ事を申添えて置くのである。各位は特に物質的の各種の設備に就ては私より遙かに數日の長でありますから、夫々御注意や御意見を聽きたいのでありますが、同時に一體內地人と本島人とが何うなつて居るかと云ふことを常に併せて御視察を願ひたい。病院の患者の中にも看護婦にも醫師にも双方入れ交つて居ります。監獄にも然りであります。臺灣商工學校では敎室に於ても寄宿舍に於ても共學共宿であります。又此の七、八日にはオリンピックの第二豫選大會が新公園で開催せられます。是には本島人內地人の豫選者が共に〱競技をする。私は非常な體育狂でありますが、どうか趣味を持たれた方は當日御參會を願ひます。此間の第一豫選では蕭樂善選手は五呎六吋を飛びました。在來の日本のレコードを破つた譯であります。此の七、八日の第二次の豫選の結果、優者は上海の極東大會に出掛けるのであります。これも內地人と本島人がどう云ふ氣分で共に競技をして居るかを御覽願ひたい。

■私は又同時に總ての問題は其の源の內地にありと云ふことを御留意を願ひたい。吾々の豫算なり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

總ての問題は其源泉內地に在り

十年後の臺灣

鐵道發達の原因

法律なり勅令なり律令なり人事なり、此等が凡て內地に依りて決せられる、又た臺灣の留學生が多數內地に行く、之れが臺灣人の先驅者たり新智識たるべき筈であります。內地に於ける一般の國民の訓練、尠くも若し日本の民族が大なる民族となるべしとすれば、どう云ふ風に日本の國民性は訓練されて行かなければならぬか、と云ふ問題は吾々は痛切に內地に期待したい。東京に神田に學校の敎庭にも下宿の部屋にも期待したい。須らく巴里の會議に人種の差別撤廢を誇張した我民族は、どうか內地に於ても大いに〳〵猛省をして貰はねばならぬのであります。

■扨て是れから十年後の臺灣と云ふ題につき一言します。之は鐵道協會の一會員としてツーリストビユーローの役員の一人として諸君に申上げるのであります。臺灣の交通狀態は御覧のやうに此の全島の半以上は山岳地帶で、而かも一萬尺以上の山脈が南北に縱貫して居ります。九州又は樺太と相似たる面積を有する臺灣の半分以上は山嶽地帶で、漸く三分の一强が平地であります。それにしては鐵道の分布の狀態は比較的に密なることは、恐らく諸君の意外に感ぜられた事と存じます。臺灣は斯ふ云ふ急峻な山嶽地帶を有し、非常に雨量が多い。一年の雨量八、四〇七粍に上る處があります一日の雨量一、〇二三粍に達する。乃ち內地の尤も雨量多きに比して猶二倍の多きに達します。然かも河川は長さも四十三里に過ぎず、約二倍の雨量を約二分の一の距離で海に運ぶ。乃ち到る所一里或は二里近い河幅を持つて居る石河原は平素は殆んど水が無い。一朝出水すると非常なる面積に非常なる力を以て氾濫するのであります。處で臺灣では鐵道が先きに立つて道路が後になつたのは以上述べた河川の關係もありますが、其の一の原因は製糖企業の勃興と云ふことである。今日四百五十哩の本鐵道、是は珍しくもないが、併し千哩以上の輕鐵がある。又六百哩の「トロ」ブツシ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣の道路の將來

約五百里の道路にて州郡の聯絡を爲す

自動車道路の必要

十年後は自動車にて島內觀光

阿里山の景觀

ユ、クアーがあります。私は之を內地では危險とか何とか言ふて居りますが、地勢上又た其地方の文化の狀態より、丁度「トロ」に依るべきものが誠に多いと云ふことを絕えず私は宿題にして居ります。將來の鐵道に就いては何れ新元部長よりも御話がありませうが、私がこゝで言はんと欲する所は先づ臺灣の道路の將來で御座います。

■今臺灣で、北は基隆から南は枋寮に至る迄、大體縱貫鐵道に沿ふて縱貫道路を造りつゝあります。これは道路幅拾間であります。數世紀後の人は何せ斯んな狹い幅員にしたかと云ふか知れませぬが、兎に角拾間幅の縱貫道路が南北に出來まして、尙之より左右の各郡役所の所在地に向つての道路が出來ますと、丁度約五百里の道路で各州廳と郡役所とを凡て結び著けることになる。此の道路の施設には言ふ迄もなく河川は所在に非常なる障礙ををして居ります。今回の海岸線は竹南から大肚に至る間凡て百分の一以下の勾配で、現在の新竹と臺中間の輸送力が急勾配線を緩和する新線でありますが、其の大安溪と大甲溪に三千尺と四千尺の鐵橋工事に伴ひ道路橋の基礎工事費約七十五萬圓を計上し、同時に基礎工事を拵へて居ります。將來內地に於ても自動車輸送は益々盛んにならうと思ひます。現に神戶大阪の間には自動車道路が出來ると云ふ。京濱間にも東海道路にも無論出來ねばならぬ。恐くは將來鐵道の復線工事或は廣軌の改築或は自動車道路の改造、是等の問題に就て種々の問題も起りませうが、只私は約十年後には今度諸君が御出になるときは、自動車で島內を縱橫に驅つて戴きたいと思ふのであります。

■夫れから次には阿里山であります。四十二哩八十五の隧道を經て約八千尺の高さに登つて行くのであります。ベデエカーの瑞西のガイド、ブックを見ると、瑞西、伊太利間のアルプス越えの「サン

外國人の觀光

旅行慾知識慾の爲に來る內地人は絕無

ゴタール」線に三百位書き立て〻あつたと思ひます「サン、ゴタール」のスパイラルは阿里山に比すれば知れたものです。阿里山のスパイラルは或る一箇所では三回廻つて約千尺を上ります。總てが山の峯を縫ふて行きまするから車窓の左右に雄大なる景色を見ることが出來る。殊に塔山の大絕壁は到底筆舌の能く盡す處ではありませぬ。阿里山まで登れば眞向ふが新高山の連峯を前にして、處在千年以上の紅檜が如何に伐採されて居るか。若し此の阿里山鐵道が歐羅巴の何處かにあれば、これは世界の總ての觀光客を引くべきものであります。旅行熱知識慾に缺乏した極東では眞に阿里山其のもの、觀光の爲めに內地から態々來た客は私は不敏にして未だ知りませぬ。併しながら外國人の多數は阿里山を見たい爲に臺灣に來るのであります。ダビッドソン氏は臺灣に於ける亞米利加の最初の臺北の領事でありましたが、此の領事が書冊で阿里山と東海岸に於ける東洋一の大絕壁とを紹介してある、此の絕壁と阿里山とを對照として臺灣が紹介されてある。外國のお客は阿里山に登りたいから東海岸の絕壁を見たいからと言つて態々臺灣に出かけて來るのであります。臺北の「ホテル」に隨分色々のお客が見えます。旅行慾智識慾を滿足する爲のお客は主として外國人で、日本人は極めて少數である。又た臺灣に自分の靜養の爲め自分の健康の爲に來ると云ふのも外國人にはありますが內地人には絕無であります。大正五年共進會の時分に吾々がお勸めをしたに拘はらず、お客の多數は臺灣にはマラリヤやペストがある、蕃地に行けば狙擊される、頭が禿げると云ふが爲めに、不參の方が少くなかつたのであります。或る有名なる殊にお醫者さんの一行に對する歡迎の席上に於て、其の一行の代表者は吾々は臺灣の衞生に就ては年々の「レポート」を見て居る、如何に臺灣の衞生狀態が進んだかと云ふことは吾々は黑人として其の專門の報告に接して居る、親しく

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣衛生の進歩を知悉せる醫者にして尙ほキニーネを飮む

宮殿下、德川侯はキニーネ御持參にあらず

露國婦人一行の病氣保養の爲の來臺

米國婦人一行の來遊

英大使エリオット博士の來臺

其の地に臨んで只其の報告を裏書したに過ぎないのであると云ふのでありました。如何にも十數年前にドレスデンに於ける萬國衛生博覽會に於て臺灣の衛生上の進歩は世界の奇蹟と云ふことになつて居ります。お醫者さん達がレポートを親しく確めたことも事實で、又そう云ふお醫者さんが基隆に來ると規尼涅を飮んだことも事實であるとの事であります。恐らくは今度のお客樣達にも規尼涅御持參の方はあるかと思ひますが、之はそれ丈け實狀が紹介されぬ、それ丈け日本人は島國の中に内側のみ見てヘシ合ひオシ合ひしてる、無理からぬ事であります。然し私は閑院宮北白河宮久邇宮殿下及び各妃殿下を御迎へしましたが、何れも規尼涅は御持參でありませぬ。御服用にもなりませぬ。德川賴倫侯爵並に侯爵夫人の一行は、キニーネなしで阿里山にも日月潭にも蕃社の蕃界に迄親しく觀光せられました。又大正六年の頃と記憶しますが露西亞から婦人の一行が十四五名渡來しました。それは露西亞の貴族で大藏大臣の姪に當る婦人でありました。此の婦人は永い病氣の輕快に赴きし爲め、少し暖い所で保養すると云ふので臺灣に病後の保養に來たのであります。此の婦人の一行が此ホテルに滯在して居つた時にロマノフ朝が例れた爲め其の一行は中途で還りましたが、半年位保養したいと言ふて居られたのであります。昨年はボストンの世界周遊團の婦人の一隊が同勢十二人を連れて臺灣に來た。此の一隊は全世界を廻はる計畫で、臺灣を選んだのは例の阿里山に登りたい、東海岸の絶壁を見たいと云ふのでありました。最近に英吉利の大使エリオット博士は神經痛で足が痛む、不自由である、鐵道のブリッヂが自由に上下出來ぬ、此のエリオット博士は同じく阿里山に登りたい、東海岸を見たいと云ふ。東海岸はとう〱參れませなんだが其の足で矢張り阿里山に上つた。六十近い老齡でボーイ只一人伴れて臺灣を觀光に來たのであります。過般來られた

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ビゲロー氏夫妻の來觀
蕃界の觀光
雄大なる風景と原始時代の生活
人類學の研究
蕃人の君が代と醫學校の卒業生
阿里山に於ける將來の電化
日月潭の電力

六十五歳のブルトニービゲロー氏、此の夫婦は阿里山に或は角板山に、其の老軀を驅つて臺灣の山河を跋渉しました。

■次には臺灣の蕃界であります。九州大の島の中に一萬尺以上の連峯が南北に走る。此の急峻なる山嶽地帶の景色は誠に雄大なるものであります。殊に元始時代の生活とも見るべき蕃人を其の現場で見ることは頗る感興の深い事であります。由來此蕃人に就ては人類學其他の見地より歐米の學者などが種々研究を重ねて居ります。我國に於ても決し

（極東競技大會の臺灣選手豫選會に於ける下村長官の訓辭）

て此等の研究が閑却されて居るとは申しませぬが、只だ其研究の結果發表された文書に就き歐米方面から種々質問などを受ける事は一種の皮肉であります。臺灣の生蕃も正しく我が日本人の祖先の一であります。眼に一丁字を知らず、計算も二十位より上は解釋出來ず、首狩をして山嶽地帶に一生を送る蕃人生活、其の又蕃人が教育所に通學して黥をした蕃人の口から君が代の唱歌を耳にし、此の蕃人の中から既に醫學校工業學校の卒業

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

電力と諸工業

日月潭の電力事業

官田溪水圳の工事

生まで出たと聞けば、實に皇澤の洽きに感無量なるものがあります。只縱に鐵道沿線のみに依らず、横に輕鐵、トロ、轎と蕃界迄其の文化の深淺の程度を縮尺して、臺灣の都會地から角板山の蕃界迄一日の行程に太古から現代迄の鳥瞰圖を親しく踏破するのも誠に感興深き事であります。

■扨て前申上げました阿里山は私は或る時機に於て電化されると云ふことを信じて居ります。あの阿里山鐵道に――高い石炭を使ふことは不經濟であり、又た煤烟の爲め不愉快である。將來は森林鐵道としての外、又た遊覽鐵道として正に世界觀光家の注意を牽かします。電化問題は鐵道協會に於ても調査を重ねて發表されましたが要するに石炭石油は限りがあります。臺灣に於ては日月潭に十三萬馬力の動力が出來る。これは數年を出でずして出來る。其の出來た動力はどう消化せらるゝか、これは主として諸君の力に俟たなければならぬ。私が本日茲に登壇した趣旨は實にこゝにあります。電氣事業に利害を有し智識經驗を有せらるゝ各位が鐵道協會の多數を占めて居る。此の日月潭の電力がどう消化されるか、臺灣には石灰が到る所に在る、窒素肥料も好からう、纖維事業も好からう、パルプ事業も好からう、セメント其他各種の工業を通じて此電力が消化されねばならぬ。又鐵道其他の現在の火力は次第に電化されて行かねばならぬ。私は必らず將來電化問題、尙ほ臺灣に於ける工業の將來につき必ずや諸君を嫌やでも應でも今後屢々渡臺を煩はすこと多しと期待し又確信するのであります。

■一面臺灣には電力會社の事業地として水社大山の麓に日月潭と云ふ水面約五百町步の湖水がある。殆どダムを造らなくとも水位七十五尺を高める事が出來る。それで水面が五割を增す事になる。乃ち殆ど天與の貯水池であります。之に濁水溪の水を取入れて約十三萬馬力の水力を起し、渴水期

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

鐵道港灣の改善

皆な十年後に完成せん

國際的の大遊園地

好箇の飛行機著陸場、避暑地避寒地

十年後の進步と觀光客

外國人か内地人か

には同時に之れが灌漑用の水ともなるのであります。次には臺南州管内約十五萬町約五十萬人の民衆を抱擁する一帶の看天田の灌漑事業が計畫されて居ります。此他鐵道の延長改善、基隆高雄の港灣の擴張改善等、何れも是等は十年後には皆出來上がつて居らなければならぬ。同時に出來たものを如何に活用するか、利用するか。是等に就ては大いに諸君の御助力に俟たねばならぬ。臺灣總督も就任後當初のインスピレーションの一として、此の大山脈は宜しく國際的の大遊園地にしなければばならぬと云はれました。阿里山の項上に行つた方は判りますが、あれから新高山にかけての高原、これは飛行機の好箇の著陸場と思ひます。北投草山の一帶も好箇の避暑地であり、避寒地であり、又最も風光に富んだ溫泉場であります。

■吾々は猶ほ改善發達を期すべきものが餘りに多くありますが、今申上げた問題丈けでも必ず十年後に一段の進步を見ねばなりませぬ。其の時に吾々が此の北投から草山に掛けての設備も出來ませう。阿里山にも出來ませう。さう云ふものが出來たときに臺灣に居る吾々は、そこにどう云ふお客さんが來るか、と云ふことを今から皆さんと攻究したいと思ひます。言葉を換ゆれば外國人に適した設備をしなければならぬか、或は内地人向きの設備をしなければならぬか、内地でも外國人の多くは日光、輕井澤から今一部は御殿場方面を開拓してます。其他六甲殊に島原の溫泉に至つては全然西洋人向きで、凡ての設備が出來てあります。而もこれは極經濟的の設備であります。島原が九州の其又た西端で不便な土地丈けに、之れは所謂日本人式避暑家にスポイルされませぬ。今日の日本の山河風景頗る觀るべきものがなりますから歐米の客には珍らしい。瑞西、伊太利などに旅行するよりも、人種風俗からも氣候風土からも、凡て觀るものが眼新らしい。然し日本程高價な所はな

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

内地人の來遊を望む

觀光客を俟つよりも此方から世界へ觀光

い。實質內容に比して高價な處が無い。今熱帶地に近い所で而も高い山があつて而かも經濟的に避寒も避暑も出來るならば、南支南洋一帶の御客を誘致することは易々たる事である。然し私はそれを以て甚だ遺憾とする。尠くとも日本民族が膨脹すべき民族ならば、ドン／＼內地から知識慾を滿足する爲に見聞を廣くする爲に我が民族の發展膨脹する氣分を自分等の小供の頭に植ゑ著ける爲に、內地の老若男女がドン／＼來なければならぬ。私の希望するのは吾々は外國人相手に設備をやつたけれども、內地人のお客が多くて甚だ設備に不足を來すと云ふ樣になり度い。同時に一體日本の貿易は申すまでもなく在來から輸入超過である。之をキャンセルする一方法は外人觀光客は年々千萬圓も內地へ落すと云ふことになつて居る。然し諸君は日本と云ふ民族は餘所からお客が金を落して與れるのを以て滿足するのであるか、又た反對に當方より外國に行つて金を落す民族になりたいかを反問したい。先づ臺灣への觀光位ではない、進んで臺灣はモウ一と通り見物したら今度は比律賓の「バギオ」へ出かけやう、楊子江畔の廬山に登らう、此の次はアルプス方面の避暑をやらうと云ふやうに逆に日本からドン／＼外へ觀光する樣にならなければならぬ。今日の內地に於て中禪寺・輕井澤・御殿場・六甲・島原の溫泉、何處でも外國人が開拓した所であります。信越方面の日本アルプスと云ふのも明治三十年前に外國人が吾々に紹介したのであります。せめては臺灣で此等の場所に相當の設備をするときには、獨り歐米の外人又た南洋から南支北支を通じての外人を迎へると云ふ以外に、吾々の母國人の多數を迎へねばならぬ必要を感せしめて貰ひない。恐らくは其の時の臺灣は工業も發達しませう。今日の臺灣より又た一進境があるでせう。必らずや私の期待は裏切られないで濟むと存じます。然しもう一步進んで謂へば、吾々民族は臺灣に止まらず進んで海外各方

臺灣の開發は日本人の力

臺灣建設の犧牲者

鐵道事業の犧牲者

十年後の臺灣に就ては內地人の力に俟つ

面へドン／＼出掛ける氣分にならなければならぬと存じます。

■同時に私は今迄臺灣は領臺以後の歷代の官民の努力、中央の指導を竢つて總ての衞生狀態が良くなる。內地では多數の人が誤解して居るけれども、却つて遠い外國から病人が豫後の保養の爲に來るではないか。臺灣を今日迄の狀態にしたのは矢張り日本人の力だ。決して外國人がやつたのでも何んでもない。領臺以來吾々の先發はペスト・マラリヤ・土匪・生蕃と惡鬪苦戰して今日の臺灣を生んだのであります。今日樂になつたからと云ふのでは勿論ない。是等の人々に申譯がない。吾民族は北は北海道・樺太でも吾々は之を開拓する力がある。臺灣より以上如何なる瘴煙蠻雨の地でも、吾が民族は之を開拓する力はあるのである。今日臺灣が兎にも角にも僅か二十有餘年にして今日迄進んで來たことは、何處の殖民地と比較して來ても遜色は無い。私は此の機會に在來の臺灣で生命を失ひ健康を損ひたる幾多の犧牲者――之は一鐵道方面だけでも澤山ある。諸君の一行として來臺された管野忠五郎君村儀保次君既に然りであります。序に私は叔父の故村上彰一翁に就ても玆に一言するを許して貰ひたい。當初より在勤されてる新元君、渡邊君、其の他多數の人々は何れも皆鐵道の犧牲になつた人で、阿里山鐵道の如きも後藤長官、長谷川部長の下、菅野君の瘴煙蠻雨と戰つて出來た仕事であります。

■私は此機會に臺灣の文化の開發に竭した人々に感謝する。殊に此席上に於て鐵道事業に從事された諸君に感謝すると同時に、今申しました十年後の臺灣に就ては諸君の力に竢つべきものが多い。是れに由つて臺灣の工業を開發する、又た日本の民族を國際的に訓練しなければならぬと信じます。甚だ理屈許りで禮を失した點もありますが、微衷を御諒察下さつて臺灣の開發の爲め否な我が民族の將來の爲め、此上とも各位の健康と奮鬪とを祈るものであります。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

大なる日本

米國　プルトニー、ビゲロー

此一篇は曩に殖民政策研究の目的を以て來臺せる米國評論家ビゲロー氏の總督府醫學專門學校講堂に於てせる講演の速記錄なり（編者）

殖民統治者たるに適する者は尠し

西班牙葡萄牙の例

英國の植民地經營の成功

只今教育會長下村閣下より私を皆さんに御紹介下すつて、色々讃辭を呈されたのは洵に難有存ずる所であります。私は是れから簡短なる講演を致しますが皆さんの御辛抱に依りまして此の講演を終り自分が臺灣の視察に就て偉大なる記憶を齎らして本國に還ることが出來れば誠に仕合せであります。私は今迄通譯を介して講演をしたことはありませんから充分なる成功を得ぬかも知れませんが其の邊は前以てお斷りをして置きます。

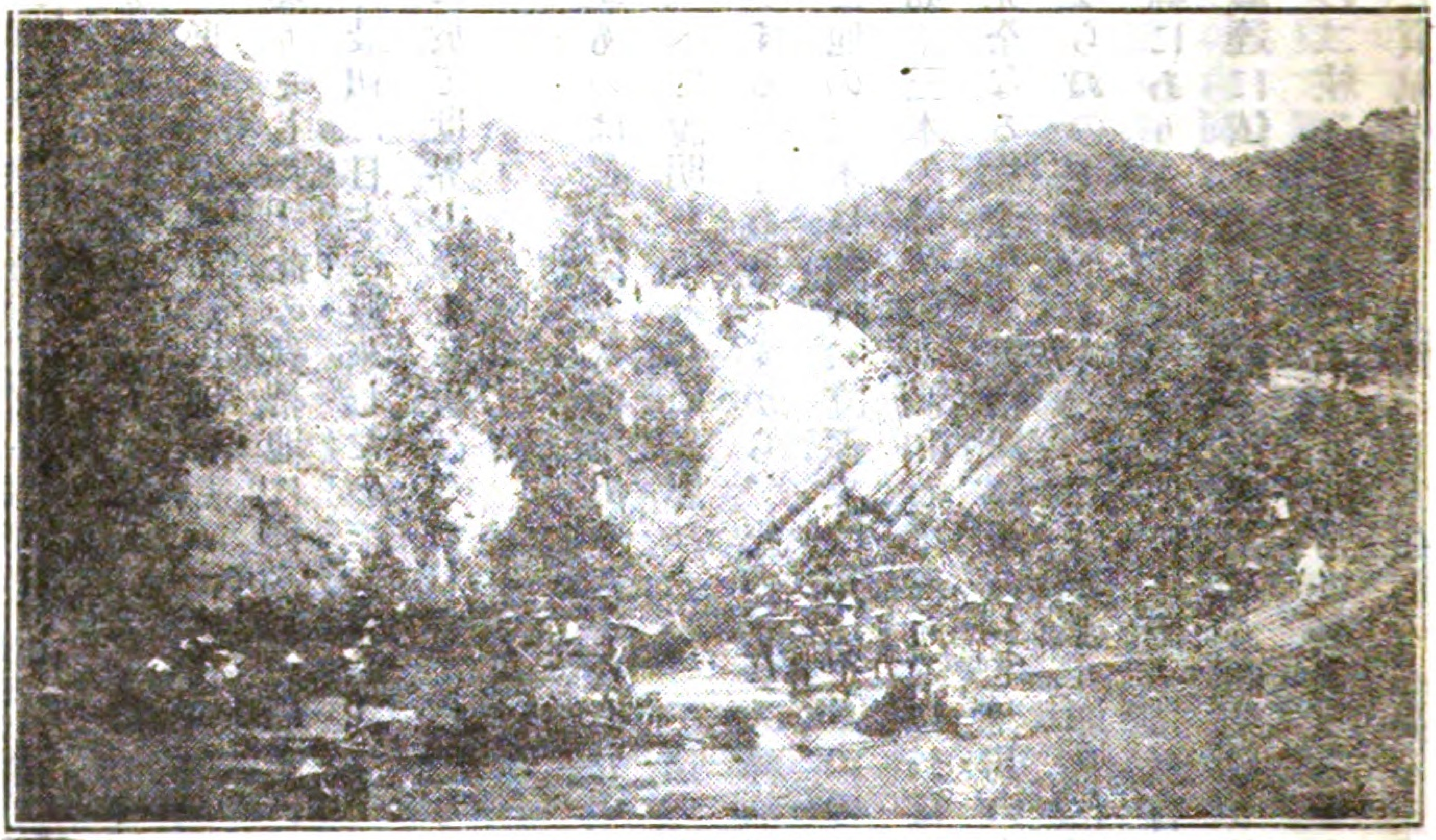
凡そ世に自分の感情を克く支配するものは眞に偉大なる人物であります。又た他の人を抑制し統治せんとせば先づ自分自身を克く支配することが出來なければなりません。此の自分自身を抑制し克く支配する人は尠いのでありますが、然し尚新しき人間を克く統治する植民地の統治者たるに適する人は亦甚だ尠いのであります。由來歐羅巴强國にしても熱帶地に於て新領土を經營した國は澤山ありますけれども、能く是に成功をしたものは尠いのであります。例せば昔、西班牙、葡萄牙の全盛時代は世界に翼を擴げた樣に廣く植民地の統治をして居つたことがありまするけれども、今日に於ては昔て創立したる帝國なるものは滅びてしまつたのであります。其後英國が三百年に亘りまして盛んに此の領土の擴張植民地の經營に活動を致しまして、今日では世界到る所に英國の國旗が

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

日本の植民地經營に對する世評

英本國に對する植民地人の忠誠

闢々として顯り、而して其の賢明なる統治に依つて能く其の人を治め、是れに由つて獲たる所の幸福を享有して居ります。其の一代の盛事は實に英國の光榮とする所であります。例せば印度の如き年來問題を生じ或はカゾリック派の愛蘭黨に獨逸の宣傳者が這入つて來て、盛んに宣傳して向ふの平和を害し、禍を醸すことがありましたけれども、一度歐洲大戰に臨み、英本國が戰爭に加はることになると、印度の軍隊は皆な相率ゐて戰地に臨みまして、本國の軍隊を助勢したいと云



(玉井新化間新道敷設當時工事の光景)

ふことを義勇的に申込みましたのであります。

日本は今世界の殖民地經營の競爭に於て優に一方の競爭者であります。さうして日本の行動は或は猜疑の眼を以て注視され、或は同情を以て認められて居るのであります。或るものは日本が殖民地經營に於て大いに花々しき成功を致すであらうと信じ、又或るものは日本は其の軍事的野心の禍ひする所となり、却つて其の希望は反對に今日の獨逸皇帝の運命の如くなるべからずやと懸念す

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

日本の臺灣統治は世界絶無の成功なり

植民地經營は三絃の樂器の如し

三絃相調和するを要す

第一絃は犯罪制裁の機關

第二絃は教育の普及發達なり

るものもある。さう云ふ問題に就て興味を以て居るものが澤山あります。私は直接に其の國に到つて克く事情を視、其の國の人から直接に消息を得たいと云ふ考を以て今回此方に參りました次第であります。私が日本に來るや、日本の最初の殖民地として大いに成功の評判高い臺灣に來てみたい、と云ふ考で第一にこちらに參りました。此の熱帶地に日本が成功すれば又た他の場所でも成功するに違ひない、と云ふ考を以て最初に日本に渡來したのでございます。來て觀た私の考としては、日本は此の臺灣の殖民地經營に於て世界の歴史に再びない、實に絶大なる光榮ある所の成功を爲したものと認めるのであります。

一體成功した殖民地と云ふものはどう云ふものであるかを質したいと思ひます。殖民地經營と云ふことは恰も三弦の樂器に喩へて説明してみたいと思ひます。三弦の樂器の絲は三線が能く相調和して始めて微妙なる音樂を奏するのでありますから、此の三つの絲は能く調和して居らなければならぬ其の一本の調子が狂へば他の二本は如何に立派でも用はなさぬのであります。丁度殖民地の統治者經營者としても樂器の如く三本の絲が能く調和して居らなければならぬのであります。先づ第一線としては、新殖民地に完全なる立派なる警察機關があつて、其の土地に於ける各種の犯罪を制裁する所の機關がなければならぬのであります。これは素より非常に強く鞏固にして固い絲であるのであります。第二番目の絲にありましては、殖民地には第一に教育の普及發達と云ふことが非常に必要であります。教育の發達に依りまして然る後農業なり商業なり各般の產業の發達伸暢が期待せらるゝのであります。此の二絃なるものは素より非常に必要重大でありますけれども、要するに一國殖民地の物質的の文明に貢獻を致し、人間の日常生活の必要を充すに足るものであつて、これ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

第三絃は殖民地人の思想感情に關するもの

臺灣には此の三絃相調和せり

阿里山に於ける敬虔なる感想

で充分と云ふことは出來ないのであります。第二の絲は最も微妙にして非常に貴いものであります。此の絲は苟くも同情的の手を以て聊かでも輕く撃てば人間の心の底に鼓動を與へるものであります此の絲は輕く打てば人間の心の極底に深く立ち入つて非常なる刺戟を與へるものであります。殖民地の統治上に第三絃の活動と云ふのは、實に其の土地の人の精神に深く立ち入りて或は忠君愛國の精神を鼓舞し、或は仁義道德の思想を發揚せしめ、或は其の土地を愛する感情を起し、色々美しき尊き吾々の思想感情を發揚せしむる最も必要なる源泉であるのであります。私は各殖民地の歷史を研究し又は殖民地を視察して、此の三絃の存在して如何樣に作用して居るか、と云ふことを常に興味を以て視察するものでありますが、或る場合には三絃の中二絃、或は強くして粗なる一絃のみを持つて居る殖民地もあります。併し私は此の臺灣に於ては此の三絃が能く相調和し、それが振動して微妙なる音樂を奏して居る、と云ふことを親しく聽いたのであります。私は臺灣視察中に八千尺の阿里山の絕頂に登りまして愉快なる視察をしました。御承知の通り阿里山上には神社佛閣があります。其の神社に參詣をしましたが、其の山上に於て日本の忠君愛國、或は高潔な精神、と云ふやうなものに貢獻したものであることを知つたのであります。斯う云ふ高山の森嚴な神社に近寄りますると、吾々は恰も神の國に近寄つたやうな氣持がして如何にも森嚴になり、殊に阿里山の如き社なり寺なりの周圍には、猶は鬱々として天に聳ゆる老樹古木が繁つて居ります。而して其の頂は遙かに天を摩せんとして居るので、其の中に這入つて居ると自然に自分の精神が天界に引揚げられるやうになつて、如何にも敬虔な高尚な淸らかな偉大なる所の感想を起し來るのであります。私は詰り此の邊の所に居りまして、臺灣が嘗て瘴癘毒霧に充たされ、野蠻なる蕃人が山野に走つて人を迫

日本統治者の精神理想

記念植樹は膨脹的日本の理想を體現す

記念の四月二十三日

害することや何かを考へ、斯う云ふ山地を日本の統治者が着々として發達せしめ、今日の如く美しき立派なる殖民地に變化したと云ふ所の精神なり理想秘訣は、斯う云ふ所に鬱勃磅礴して居るのであると察しました。私共夫妻は阿里山の神社佛閣の前に澤山の貴顯或は大官紳士の植ゑられた紀念樹の側に、吾々も二本づゝの紀念樹を植栽することを阿里山の人々より頼まれましたが、此は私共の最も光榮とする所であります。此の紀念樹を植ゑた喜びと光榮は私共が一生を通じて忘るべからざる所のものであります。私は私共の植ゑました其の小さい所の樹は、周圍の雲を衝くが如く大なる樹木の中に交はつて茲に生々として育ち、此の樹と私共の幸福が互に相結合されて居ると云ふことを考ふるのであります。私共の植ゑた小さい樹は實に微弱なりと雖も、これは植民者としての日本、又た膨脹の日本新領土を經營する日本の理想と精神を含藏し、茲に體現して居ると云ふことを考へるのであります。

臺灣なり日本の他の地方に於ては何百年と云ふ樹が、又た何千年の古き結構なものが伐り倒され、或は無くされますが、今阿里山に於てはあの山上見渡す限り廣い所の樹が伐り倒されつゝあるけれども、私共の栽ゑた樹なり新たなる樹が迅速に成長して再び今日荒れ果てた所に鬱蒼として美しく馥郁たる香氣を放つ森林が再び發生することゝ思ひます。さうして私共にとりまして尚一層の光榮とし亦愉快とした所のことは、恰度阿里山に登つた日は四月の二十三日で、此の日は英國に於て永久不滅の名を有する有名なる詩人にして哲學者たるシエキスピーアの誕生日に相當したのは、吾々一層の誇とする所であります。これは英國・亞米利加・日本の此の友邦國の間に存在する親善なる厚情を象徴するものであつて、これは永久に美しき所の三國の間に存在する精神を克く確保し、克

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

く表彰するものと私は信ずるのであります。顧れは私が始めて日本を觀、又た日本人間に於ける君臣の關係、夫婦の關係或は親子間の關係、忠孝節義、社會上、心理上美しい道德思想と云ふやうなものを研究し始めましたのは、今より五十年程前であります。爾來數十年、私は殖民統治に對して興味を持ち、此の方面の研究を道樂として居りますが、各强國の屬領地に就ては屢々書きもし或は視察をしました。右樣の次第でありまして、私が臺灣に參りまして今日のやうな場合に皆さんの御招待を受けて玆に一場の講演をすることになりましたのも、唯々漫然たる無意味のやうな旅行者と大いに趣を異にして居る次第であります。私は臺灣の視察を終りましてから一時內地に還り、夫れから朝鮮・山東省・滿洲・樺太・南マアシャル群島に至る迄、視察研究を遂げたいと思ひます。今日迄に約三旬に近い間臺灣に居りまして非常に愉快なる感想を得ましたが、然しまだ前途長いことでございまして、自然其の間に私の考が變ることがあるかも知れませぬ。併しながら能く訓練が行屆き統一されたる軍隊に於ては各聯隊共に皆均く同じやうに精練をされて居るのであります。此の意味に於きまして日本の領土は廣く、官民は多しと雖も、同じ精神に訓練教養されたる官民は矢張り臺灣に於ける諸君と同じく、克く親切に又た立派なる思想を持つて居るものと思ひます。臺灣は天然の風光資源に富み、實に立派なる島であります。此の美しき島を樂園の如く變化したる美しき忠孝なり、愛國心なり、或は正義人道なり、色々美しき思想に依つて斯の如く臺灣が成功したのでありますけれども、斯う云ふ思想なり斯う云ふ現象が日本の他に於ても視ることが出來なかつたならば私は失望するのであります。廣く世界を周遊して世界的の智識を有し相當の教育ある所の亞米利加人は皆な悉く日本に對しては親切なる考を持つて居るのであります。然し不幸にして世の中には健

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

識者の聲は大多數の無識者の聲に葬らるゝことあり

日米戰爭は日本侵略行爲に出づるにあらざれば勃發せざるべし

フリー、プレッスの悪徳

悪徳新聞に惑はされざるを要す

全なる識者は甚だ尠いので、其の識者の聲は世の中の大多數の無識者の聲によつて葬り去られるやうなことがあるので、これは實に遺憾とする所であります。

日本が此の新領土を獲得してから、商業なり貿易なり産業なり各方面に於ける大發展は頗る世界の注目を惹き、猜疑心を惹起したことは事實であります。吾々は要するに今日の所忍耐をして、如何なる非難も耐忍して居ると云ふことを考へなければなりませぬ。苟も日本が非常なる侵略的活動に出づるに非ずんば、日本と亞米利加の間に戰爭の勃發することは決してないのであります。御承知の通り亞米利加の現ハアヂング內閣は亞米利加第一流の政治家ヒユーズ氏を國務卿として居るのであります。今や此の亞米利加の政府なり民間の健全なる識者は、何等不穩なる思想を有せず、歐洲大戰爭の爲に痛く國力を消耗し、大なる瘡痍を受けましたから、此の國力を恢復し瘡痍を癒すと云ふことに心を注いで居るのであります。斯くの如く他を省るに遑あらず、又色々の問題や事件も成るべく之を平穩に解決せんことを努めて居るのであります。唯々亞米利加には御承知の通りフリープレッス即ち自由新聞と云ふものがありまして、其の中には甚だ宜しからざるものがあつて徒に荒唐無稽の記事を掲げ、或は皇張誇大の報道を載せ、人を誤らせ世の中を煽動する言動を敢てするのであります。それで斯う云ふ悪德なる新聞紙に對する唯一の處置法は、一般の人が之を購讀することを止めて、其の新聞紙の持主を盡く鐵砲で殺してしまうか、又は海中に投ずるかゞ一番早い解決法と思ふのであります。さう云ふ風にも思ひますけれども苟くも國に法律が存在する以上は、さう云ふ風な手段に出ることは出來ないので、斯る新聞紙を讀むことは止めて、而かもより健全なる書物、或は信用のある、官憲に成るものを熟讀して、自分は寧ろ其の間に精神を新たにし、吾々

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

はお互にさう云ふ風な世の中を煽動するやうな文學なり新聞紙に超越して、阿里山の山上の社の如く神々しい高い清い所に吾々の思想を置き、名利の爲に走り世の中を禍ひするものより攫んで、、將來大いに向上發展の活動に入るやうに吾々の精神を鍛錬し、志氣を養ふことが適當と思ひます。恰度喩へて見れば學者が室內に於て何か學術上なり高尙なる哲學上の話をして居るときに、苦力若くは炊事場の豚や鳥が喧しく騷いで居るときには、心を落著けて辛抱をする。又た犬が嚙付かんとする時にも吾々は自若たる忍耐が非常に必要であらうと思ひます。私は思ふことは澤山ありますが、私の言葉は充分徹底しませぬ。私の今の蕪辭に對して諸君が忍耐して淸聽して下さつたことに對して、衷心より感謝の意を表する次第であります。

（原　文）

Greater Japan

By Mr Poultney Bigelow

The great man is the one who governs his own passions. A man must first govern himself if he is to be a successful Governor over others. There are not many who are able to govern themselves and still fewer who fit to be Governors in a Colony. As with an individual, so with a nation. Few are the examples of European powers capable of governing successfully great colonies in the tropics; yet nearly all have made attempts in this field.

Portugal and Spain ruled the whole of the non-European world at one time, and to-day their Empire is dust. It is the crowning glory of England that now, after three centuries of colonial expansion, her flag still represents the majesty of a powerful nation and the blessing of just administration in her many dependencies.

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

Even in India where German and Catholic Irish propaganda sowed much unrest amongst
some of the peoples, so strong was the respect for the British rule that when the Great war
started, the Indian Army gladly volunteered for service in France.

Japan is now a competitor in the Colonial race and she is being keenly watched by other nati-
ons. Some watch with suspicion, others with sympathy. Some believe that Japan will succed, others
fear she may be carried away by military ambition and share the fate of the German Kaiser.
It is because many people are interested In this matter that I have come to enquire at first
hand from those who can tell me the truth. And first of all I have made a trip through Fo-
rmosa because if Japan can succeed here she can succeed anywhere. And in my opinion Japan
has achieved in Taiwan a brilliant Colonial triumph.

What is a successful colony ?

It may be compared with a musical instrument of three strings. Each of these 3 strings must
be in accord with the other two. If one is not in tune, the others are useless. So with Colonial
Administration it is a harmony of three strings. There must be strong police to stop robbery
and violence. That is one stringa strong & heavy one. The second feature of a successul colony
must be education of the people so that the colony may become prosperous in the arts of agri-
culture and Commerce. These two strings are very important, but they are not enough, for
they deal only with the material and lower needs of man.

The third string is delicate-transparant and it vibrates at the slightest movement of a sym-
pathethetic hand, It is the string that appeals to the heart and the soul of a people. It is the quality

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

in a Colonial administration that awakens loyalty, love of the national emblem, devotion to the soil, readiness to die in the service of ones Country and its ruler. I have looked for the 3 strings of this Colonial harmony in many Colonies, and in many there were but two; and in some there was but the strong and coarse one; but in Formosa I have heard also the third little vibratory string that reaches the heart. Far away in the dark depths of a magnificient virgin forest, at Mt. Arisan, stands a little Shinto shrine dedicated to loyalty and spiritual purity. The soul of man is lifted up when he approaches the abode of God, and nowhere is religion more instinctive than amid the majestic cedars that protect this little shrine and that seem reaching to heaven with thier lofty branches. I felt that here was indeed a symbol of the new forces that were converting Taiwan from a wilderness of headhunters to a rich garden of modern civilization. And on this piece of ground I was invited by the Authorities to plant a little tree close to the sacred edifice. This honor I shall cherish to the last day of my life; for I am now made to feel that my happiness is bound up with a baby nestling amongst the Formosan giants. I feel also that this little tree symbolises the spirit of Japan the Colonizer; Japan the Expansionist; Japan the ruler of alien depedencies

As at Arisan, so elsewhere in Greater Japan, old trees and many ther old things are cut down or uprooted, but in their place is planted a little new tree which soon growe into beauty and fragrancy and whiich rapidly heals the scars left the first rough clearing of the ground. I pray that my Arisan tree may grow into more and more strength and beauty and that the little Shinto shrine may continue teaching its lesson of loyalty and purity for many years It

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

was an additional source of happiness the date of this little tree birthday was also that of our greatest of poets and philosophers- the immortal Shakespear. There seemed here a loving symbol of the friendship between Japan, England and America that should endure forever in the spirit of this little mountain shrine.

It is now nearly half a century since first I saw Japan and learned to appreciate the high social and moral virtues of Japanese Gentlemen and their admirable wives and children. From that time until the present, much of my study has been devoted to the problems of Colonial administration and therefore I have had to make many voyages to the chief dependencies of nations who now have or formerly had colonies-Denmark, Holland, Portugal, Spain, France, Germany- and notably those of Great Britain in Africa, Australasia, India, the west Indies, South America and Canada.

It is not therefore as an Idle tourist that I accept the courtesy of Japan on such an occasion as the present. From Formosa I hope to visit Shantung, Chosen, Manchuria, Saghalien and the Marshall Islands and the future may modify the opinions which I have expressed about Taiwan If such be the case I shall have to change my own opinions. But in a good army all regiments are equally, and in a good colonial service all officials must be inspired with the same spirit as their chief

Therefore I shall be much surprised if in the furthest north of the Empire, I do not feel the same loyalty, courage, patience and good sense that has made a colonial paradise of this beautiful Island.

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

I have written and spoken much of on Japan both in Europe and America; I havs been in the fortunate position of one able to speak freely without fear of losing a salary or a seat in Congress or parliament. I have written the truth as I saw it and have many warm friends in Japan whom I have known intimatery for more than a quarter of a Century we flatter our enemies. It is only our friends who merit the truth. Had I flattered my friends in early life I would not have any now to cheer my closing years.

Every American of travel and culture wishes well to Japan; but the voice of the thinking few is drowned by the clamor of the great unthinking majority whose poor minds are poisoned by the propaganda of priests and politicians. The commercial and colonial successes of Japan have excited jealosy in many quarters and we must have patience whilst the barnyard fowl interrupt rational conversation. There can be no war between Japan and America unless Japan is the aggressor. The Presdent of the United States has in Mr. Hughes an adviser on Foreign affairs worthy to rank with our most able statesmen.

The American administration shares with every honest and serious American a desire to heal the scars of the late war and to settle amicably the questions raised by our proximity in the pacific. we have unfortunately a free press which means in many cases a freedom to spread false rumors and malicious innendos. The only cure is to cease reading yellow newspapers or shoot their proprietors· the law forbids my shooting them, so I read only books and authoritative reports and sleep much bettr in consequence.

Lot us all climb in spirit to the l'ttle Shinto shrine of Arisan and there dedicate ourselves

to the endless but necessary task of battling against the demons of money greed and malice; let us there store up strength and patience in order to smile when we are slandered and to keep our tempers when dogs only show their teeth and snarl.

And so let me thank you for your kind attention to my feeble words I have done my best.

Farewell.

臺灣石炭鑛業史

總督府技師　福留喜之助

(要旨)緒言◎第一沿革◎其一、採掘公許前の石炭鑛業◎其二、採掘公許後の石炭鑛業◎第二石炭採掘手續◎第三開採◎第四炭坑所在地◎第五產額◎餘論

緒言

同治年間始めて一部の地域の採掘を許す

清朝時代にありては古來屢々禁令を發して石炭の採掘を嚴禁せり、然れとも密堀殆と絶へざりしのみならず、時勢の進歩は支那福州船政廠の開設となり、又出入の內外汽船漸次增加したるを以て著しく石炭の必要を感じ、到底解禁の已むべからざるに至り、同治九年(明治三年)始めて一部の地域を限りて其採掘を公許したり、而して夫の採掘の嚴禁は一に龍脈說に對する在臺支那官民の濃厚なる迷信に基くものにして、炭業は常に其の勢威に依りて發達を脅かされたると共に其の歷史も亦之に依りて傳はるもの少からず、降て一部の解禁即ち所謂公許時代に於ては八斗官營炭坑に關するものを除きては文獻の徵すべきもの極めて少く、而して龍脈說も炭坑に對しては實際上全く終熄し、民

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

石炭の最初の發見は基隆附近其時代は明の天啓年間

間炭業の情形は只八斗炭坑の片影に觸れて僅に其の一端を窺ひ得るに過ぎざるなり、故に本篇は採掘解禁の前後に分ちて沿革を叙し、併せて鑛業に關する二三の事項に就き記述する所あらんとす。

第一　沿　革

其一　採掘公許前の石炭鑛業

臺灣に於て石炭の始めて發見せられたる地は基隆附近にして、其の採掘の起源は支那の明朝時代即ち西班牙人の北部臺灣占據時代（西曆自一六二六年至一六四二年○明朝自天啓六年至崇禎一五年○皇朝自寛永三年至同十九年）に發芽し、和蘭人の北部臺灣占據時代（西曆自一六四二年至一六六二年○自明朝崇禎十五年至明朝永曆十六年清朝康熙元年○皇朝自寛永十九年至寛文二年）に入りて漸く發達し、清朝の康熙年間に至りては龍脈說の妨碍ありしに拘らず稍々盛に採掘せられたるが如し、從て近代の諸書に擧げたる基隆地方の石炭採掘は康熙の末年に始まれりとの說は信ずるに足らざるなり、即ち諸羅縣志（起自康熙五十五丙申年秋八月越康熙五十六丁酉年仲秋脫稿○起西曆一七一六年至西曆一七一七年脫稿○起皇朝享保元年至皇朝享保二年脫稿）に曰く

煤炭灰黑氣味如硝磺可代薪焰甚烈北方多用之出鷄籠（今の基隆）八尺門（今の八尺門？）諸山相傳荷蘭駐鷄籠時煉鐵器皆用之

ダウキドソン氏（James W. Davidson）の臺灣島志（以下Dと註す）には和蘭人が基隆、淡水を奪取して、西班牙人を島外に驅逐するや、其の地に諸種の工場を建設したりとし、又西曆一六六二年（明朝永曆十六年清朝康熙元年○皇朝寛文二年）和蘭人を驅逐して臺灣に據れる鄭成功は夙に基隆の石炭に着目し、其の有用の材たるを唱道したれとも龍脉說に拘泥せる官憲は其の採掘を嚴禁したることを述へたり。

由是觀之、康熙の末年を待たずして石炭は北部臺灣に於て薪炭に代へて大に利用せられたるは論なく、先是支那明朝時代に於て北部に占據せる和蘭人は既に鐵器鍛錬に使用したるを知るべし、更に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

和蘭人既に石炭を採掘す

其起源は西班牙にありとすべし

龍脈說に因る採掘不許可

謂ゆる龍脈說

一歩を進めて考ふれは實に其の起源は溯りて西班牙人にあり、和蘭人は之を繼承せるものと推定せざるを得ず、何となれば鑛物に關する知識に於て西班牙人豈に和蘭人に讓らんや、當時既に彼等は臺灣北部の大屯山脉中に產出する硫黃の採掘に從事したるのみならず、（舊慣調査會報告臺灣私法卷一上）石炭利用の途に通じたる西班牙人が最も見易き且つ最も手近に存在する石炭を空しく逸するの理なければなり、要するに臺灣に於ける石炭の採掘は少くとも既に支那明朝の時代に起れるものたるは明なり。

臺灣の石炭採掘は斯の如く古き歴史を有するに拘らず、支那人の臺灣領有以來同治九年の公許（皇朝明治三年西暦一八七〇年）迄は龍脈說の爲に全く其の發展を阻碍せられたり、然れとも其の歴史の今日に傳りて往時の隆替を髣髴せしむるもの及遺利の今日に夥しく、殘存する所以のものも亦實に該說の賜と云はさるべからず、故に先つ龍脈說の何たるかを略叙し年次を逐ふて斯業の沿革を記述すべし。

龍脈說は堪輿家、地師、地理師、風水先生等と稱せらるゝ一種の賣卜者流の所說に基くものにして、其の說く所の概略左の如し。

龍脈の何者たるかは、約言すれば土地の高低起伏する形勢に據るものにして、天下の龍源は崑崙山に在り、之より西方に脈勢を發出し、內三條は東に向ひ支那本土に入りて、幾多の支脈を生し、支脈更に幾百千の支脈となりて全土に瀰漫す、南嶺の一脈は福州五虎山より海を渡り、臺灣の鷄籠山に至りて一脳を結ひ、之より南に向ひ末端鵞鑾鼻に盡く、此間大小幾多の支脈あり、而して地勢の起伏連續の狀態に從ひ、龍脈（地脊を連りたる一條の脈勢）能脳（突起したる部分）分龍（支脈に分出する箇所）起龍（山脈の起る起頭）注龍（山脈の末端）等の語あり云々（臺灣舊慣調査報告臺灣私法第一卷下）

要するに龍脈とは地中に伏在する靈氣の線なり、若し誤て之を斷つあらんか巨禍は子々孫々に及

龍脈を斷てば巨禍子孫に及ぶ

畢竟業主權に對する一種の公益的制限なり

禁止の由來

禁を犯す者續出す

禁令を刻せる石碑を建つ

び、永劫一門の不幸を釀成するのみならず、又往々公益的に甚しく社會の公益を害すと稱せらる、而して此迷説は支那人間にありては一般に深く篤信せらるゝを以て、苟も壙穴其他土地の堀鑿に就ては必す風水家を聘して其の判斷に待つの習慣あるは勿論、業主權に對しても公益的及私益的制限を加ふるの基をなせり、即ち赤土及山石の採取、圳路の開鑿、溝渠堀鑿工事、燒瓦礁の堀設等も龍脈を損傷するものとして禁じたる實例少からず、是等は龍脈の損傷は社會の巨禍を釀出すべきの意を示すものにして、業主權に對する一種の公益的制限と見るべく、又甲家の後方に於て乙家を建築し、又は甲家の墳墓の後に乙家の墳墓を設くるときは甲家の龍脈を損傷すと爲す場合、之を忌避せしむるが如く私益的制限をも加へたることあり。（臺灣私法卷上業主權の限界）

故に地中に深長なる坑道を穿ちて石炭を採掘するが如きは、彼等の最も大なる罪惡として恐懼する所なり、況や風水家の所謂龍脈の頭腦即ち臺灣の龍源たる基隆山に於ける坑道の開鑿は一層彼等を震慴せしめ、此の如きは地神の逆鱗を招き臺灣全島の壞滅を釀出するものとなし、頻りに石炭採掘の禁止を建議し、官亦之を容れて屢禁令を發し又は嚴禁の制札を立て、極力斯業の撲滅に焦慮せしは怪むに足らさる所なりとす。

斯の如く龍脈説の勢力偉大なりしを以て石炭採掘禁止の嚴令は屢發せられたりと雖も、貧民の絶えず禁を犯して密堀し市に鬻きて糊口の資に供する者、康熙の末より漸く多く乾隆年間には最も甚だしかりしを以て、碑を立て犯す者は慘刑子孫に及ぶ旨（D）を示して之を禁止したり、淡水廳志卷四關権の項に曰「開挖既甚、恐傷龍脈、乾隆間已立碑示禁、淹沒失考」と以て證とすべし、其の後道光十五年（天保六年西暦一八三五年）淡水同知婁雲は紳民の請を容れて禁令を彫刻せる石碑を建立せり、是れ

松山驛に於ける石碑の發見

往時建立せる制札の亡失に鑑みたるなり(D)鷹取田一郎氏は昨秋松山驛(舊名錫口)附近に於て左の文字を彫刻せる石碑を發見したり、或は婁雲建立の遺物にあらさるなきか、果して然りとすれば石炭の採掘は道光十五年の頃既に臺北附近に波及し居たるを知るへし。

奉

憲示私挖煤炭者立斃

禁

高さ　五尺一寸
幅　一尺八寸
厚さ　四寸内外
石質　安山岩

(此石碑は今松山街の西南端より中坡に通する經路を横ぎる小溝に文字を上向にして架せらる但十數年前迄は北方約一丁に當る街頭に立ち居たりと云岩質の堅きと彫刻の深きため文字は些も磨損の形跡なし不日臺北の博物館に收容の筈なり)

然れとも密堀尚止まざりしかば、更に紳民は此の如く龍脈を損傷せば全島人民の巨禍を招致するものとなし、之を嚴禁せんことを稟請せるを以て、道光二十七年(弘化四年 西暦一八四七年)同知曹謹は重ねて採掘嚴禁の制札を建てたり。

不開掘の約款

此の他後に記載する同治三年徐宗幹の禁令及同治九年炭坑調査委員の復命書の如き、又は契字類中に見る左記事項の如きは龍脈說の勢力の實に驚くへきものありしを示すと同時に、又却て石炭採掘の盛なりし事實を反證するものと云ふへし。

一、人傑由於地靈、界内如有煤炭、不准開堀以傷龍脈、如敢故違、定即傳衆公誅、
一、其所耕山場界内、各不得開挖煤炭、永固地脈、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

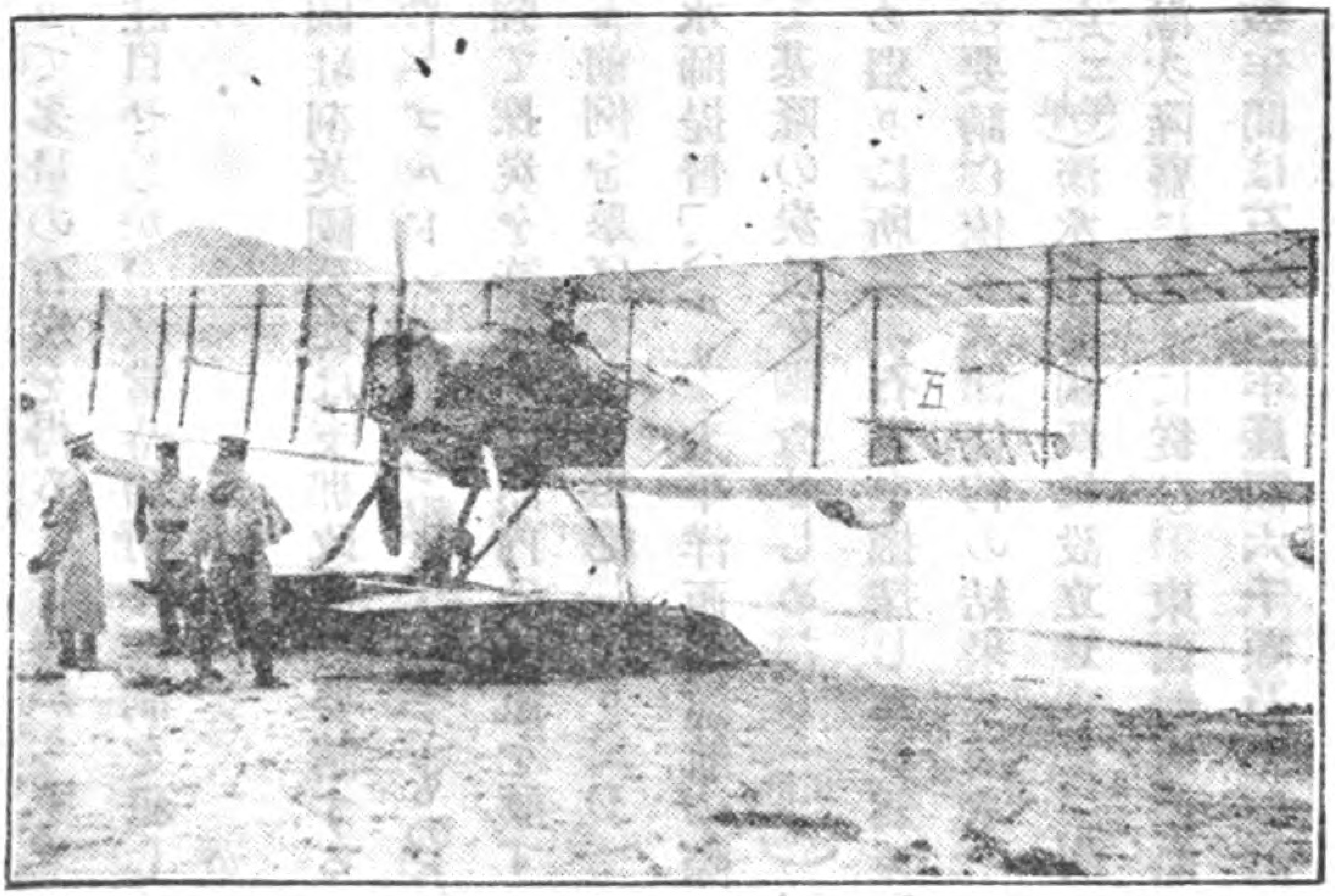
外國人は臺灣炭に注目す

外國士官の報告

一、瞨耕界內若有開創煤硐、個人不敢阻擋、倘有損壞茶欉、每欉貼銀五點、

此等は皆山地に付き山主と小作者との間に授受したる契字中の一項として記明せるものにして、第一は小作者に於て開掘せざること、第二は山主小作者何れも開掘せさること、第三は山主に於て開掘するも小作者は故障すべからざることを約したるものなり、而して其の之を開掘し得ざる理由は地脈を損傷するの恐あるに基きたること何れも同一なり。（臺灣私法上卷一）

斯の如く島內の官民は頻りに石炭採掘の禁制に焦慮しつゝあるに際し、外國人は頻りに臺灣炭に注目し之が調査を開始せり、卽ち道光二十八年（嘉永元年西暦一八四八年）英國の海軍中尉「ゴルドン」は基隆に來りて炭層を調査せり、（臺灣誌其他）又た道光二十九年（嘉永二年西暦一八四九年）米國帆船ドルフキン號（Doephin）基隆に來航す、當時東洋にありたる米國士官中には非常に臺灣炭に興味を有し、臺灣一部の占領を主張するものさへ多かりき、一士官の報告書に左の記事あり。



（基隆クールベー濱に著水せる五號機、佐世保臺灣間海軍大飛行の）

採炭起業は難事に非ず、勾配附近は樹木繁茂す、大なるは以て枕木とするに足る、軌道敷設は約一哩を要するに過ぎず、勾配は十五分の一なり、之より四五噸積の吃水淺き小舟を以てせば運河に依りて港灣に達するを得、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

石炭の運搬は僅々三哩半なり、炭山は海拔二百三十尺に位し、炭層及其の附近の土地は借區者なく權利の獲得容易なり、又一日前に豫告せば日々四五十噸の石炭は之を得るに易し、價格は一噸一弗なり、努力の如何に依りて多量の石炭を得ること難からず。

以て如何に外國人が基隊炭に注目せしか、又當時如何に禁制を犯して密掘する者の少からざりしかを知るに足るべし。

英公使の要請に對する清政府の拒絕

道光三十年(嘉永三年 西暦一八五〇年)清國駐劄英國公使は支那政府に要請するに共同經營の下に基隆炭田を開坑せんことを以てせり、是れ蓋し「ゴルドン」中尉の報告に基くものなるべし、然れども支那政府は臺灣住民が龍脈說の信念深く、强て採炭を許可せば島內の騷亂を釀すの虞あり、故に往時屢紳民の言議を重んじて採炭を嚴禁したる前例を擧げて之を拒絕したり、(D)

外人の私掘

咸豐四年(安政元年 西暦一八五四年)米國水師提督「ペルリ」太平洋西岸巡航の際、臺灣に寄航して島內の實況を視察し同行の「ジョンス」をして基隆の炭坑を調査せしめたり(伊能氏)同年更に二隻の外國船基隆に碇泊し、其の乘組員を上陸せしめ猥りに所要の石炭を掘採したる爲め懲罰問題を惹起せり。(D)

私掘益々盛んなり

咸豐十年(萬延元年 西暦一八六〇年)英佛の要請に依り天津條約の結果、淡水、安平の兩港開かれ、翌年釐金局設置せられ、同治元年(文久二年 西暦一八六二年)淡水洋海關新に設立せらる、次て同二年(文久三年 西暦一八六三年)基隆、打狗兩港開かれ(臺灣稅務史)外國貿易漸次隆盛に赴くに從ひ、東西航通の船舶基隆に出入するもの其の數漸次增加したるを以て、其の後數年間は石炭の年產額六千噸乃至一萬八千噸に達したり、而して輸出炭に對しては福州船政廠用を除き輸出稅の半額に相當する釐金稅を課したり。(D)

斯の如く私掘又益々盛なるに至り例の龍脈說亦勃興し、之に心醉せる紳民は地神の聖靈を冒瀆す

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

紳民の上申と官憲の禁令

る此の如く甚しきに至りては慘禍忽ち全島に發生すべしとなし、相團結して之を嚴禁せんことを官憲に迫り、官憲亦之を諒として福建巡撫に建議せり（D）偶同治三年（元治元年西曆一八六四年）福州稅務司（英國人）及滬尾稅務司（英國人）等相前後して臺灣煤場（炭坑）の租借開掘を要請せしが、當時福建巡撫徐宗幹は紳民の公議に基き之を不可とし上疏して許可せず、且つ採掘犯者を嚴罰すべき命令を發せり曰（伊能D）

臺北、淡水、鷄籠山一帶、爲合境來龍、靈秀所鍾、風脈攸關、近聞有沿海奸民、訛言山根生有煤炭、難保無偸挖之徒、一經損傷、於全臺人民不利、合亟公立禁約、如遇刨挖者即行圍、捕送官、倘敢抗拒、格殺勿論、或內地及各處商販前來、大衆協力阻止、若强行開鑿、富者出貲、貧者出力億萬人合爲一心、爲全臺保護山脈、有不遵者、公議懲罰此約（伊能）

又淡水廳志には左の如く記せり

鷄籠山一帶、爲合境來龍、地脈攸關、近聞訛言山根生煤、慮或偸挖傷損、請官立禁臺灣道府據情稟詳巡撫徐宗幹經咨總理衙門察照在案（淡水廳誌卷四煤場）

要するに何れも基隆一帶の地は來龍地脈に關係を有するを以て、若し之を挖開損傷するに於ては全臺人民の災厄を惹起すとし禁を示せるに外ならず。

時勢の進運に伴ふ解禁說

然れども禁令は依然何等の效果を奏せず、爾後私掘益々多く、特に福州船政廠の開廠以來、紳民の採掘反對意見は事實上終熄し、基隆の支那人は同廠需用の大部を供給することゝなり、同年佛人技師「エム・ドーポン」（M. Dupont）は同廠の命を受けて基隆炭田を調査せり（D）、要するに時勢の進運に伴ひ石炭の需用益々增加し、私掘亦愈盛にして勢禁すべからざるに至りたるを以て、漸く解禁の議を爲す者あるに至れり、即ち水師李提督の如き其の臺灣治略に之を論議せるが如し、然れども

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

其反對意見

同治九年一定地域に限り採炭を公許す

公許前の調査復命

亦龍脈說の反對に加ふるに鑛山を目するに不逞の徒の集合地とし、事端を多くするを以て利少なく害多しとて之に反對の意見を保持する者なきにあらざりき、周懋琦の如き是なり、彼の議復水師李提督臺灣治略の末項に曰く

一擬綜出產以充國帑等因、懋琦復查臺中物產甲於通省、而釐金最輕、較之內地止十分之一二、但奉行既久萬難加增、惟煤洞礦礦有禁之名、無禁之實、似應妥議章程設法開採　然開採以後游民日聚易於滋事、彈壓稽查大費籌畫、未可輕率立議、利本無多、而害不能放舉故也（盛康編輯續皇朝經世文編）

然れども時勢は終に封禁を許さず、同治九年一定の地域を限りて石炭の採掘を公許するに至れり。

其二　採掘公許後の石炭鑛業（一）

同治九年（明治三年 西曆一八七〇年）石炭の採掘は一定の地域を限り始めて公許せられたり、是れ實に臺灣鑛業史上の一新紀元なり、先是同年正月臺灣道黎兆棠は總督英桂の命に依り、淡水廳に令し海關委員劉青藜並專委江蘇候補知府胡斌等を委員とし、雞籠に派遣して查勘せしめたり、其復命の一節に曰く

勘得海港東邊之深澳坑、深澳堵、八斗仔、土地公坑、竹篙厝、偏坑、田寮港、後山、石硬港、暖々、四脚亭、大水窟等處、皆屬旁山、無礙正脈、去民居遠、於田園廬墓、亦無妨碍、計得九十二洞、閉歇者二十三洞、煤已竭、無可開地、歸山主、暫停者二十一洞、賤值滯銷、淺流難運遂停工、現開者四十八洞中、如四脚亭四洞、夏秋間、亦水淺轉運爲難、停工未採、至八九月始開（淡水廳志卷四賦役）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

要之深澳坑外十一箇所の炭坑は龍脈より隔離するを以て、石炭を採掘するも之を損傷するの虞なきことを復命したるものにして、是れ實に採掘公許の基礎をなせり、尙之に依りて當時基隆方面に炭坑九十二あり、內開掘中のもの四十八坑ありしことを知ることを得べし。

採炭に關する章程

此の復命に基き山主紳戶人等を召集し商定したる章程の大要左の如し

(一)深澳坑其の他鑛山現存の地にありては境界を定め其の境外に開坑せざること、及現鑛業人(煤戶)は是等の鑛山を外國人に賃貸し又は他人に質入すべからざること(二)調査を了したる地域及同地域より南北共に二十支里東西共に五六支里の地域內に在りては坑數を七十以內に限定し新坑の開鑿を許さゞること(三)鑛業人は附近に祖先の墳墓と家屋とを有する土著の住民たること、保證金を出して許可を得べきこと、外國洋行と曾て關係を有したる者は許可を得る能はざること、(四)坑夫は鑛山より五十支里以內の住民たるべし、一鑛山の使用數は二十人以內とし總て鑛業人の保證する者たるべし、而して連帶相互保證の制に依るべきこと(五)石炭購買は總て行官を經て之を行ふべし、鑛業人との直接取引は規則違反として所罰せらるべし。(淡水廳志)

斯くて石炭の採掘は始めて公許せられたり、爾來斯業は漸次旺盛に赴き產額增進せるを以て、同治十一年(明治五年 西曆一八七二年)基隆に基隆海防同知を置きて煤務を管掌せしめたり(臺灣年表 年月誌)

採掘許可標

基隆の人林榮欽氏の談に依れば、石炭の採掘を許可せられたるは約五十年前にして、許可六十九坑に及べり、而して許可の標證として小炭坑には高約一尺、大炭坑には高約三尺の石碑を坑口に建設し、碑面に左の形式に依りて文字を彫刻したりと云ふ。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

清政府臺灣炭に着目す

政府の炭坑調査

沈葆楨の觀察及上書

山主　某
採掘者　某
准採掘

地名
淡水廳

此談は能く肯綮に當り、而して二三の書中夫の公許を目して直に「官業として採掘すること、せり」と記せるは事實にあらざる證左と爲すに足るべし、氏は當時の鑛業人たりし先代の業を繼承し、改隷後も引續き斯業に從事し現に鑛業人たり、而して幼時乃父に從ひ叙上の事實を見聞したりと云ふ。

左宗棠の奏議に基き支那に於て洋式軍艦製造の爲め福州馬尾に船政廠を創設せるに當り、沈葆楨は總理船政大臣を拜して之を督し、同治十一年（明治五年西暦一八七二年）十二月前後に萬年清外十一隻の軍艦を竣工せり、於是支那政府は同廠の需要の外更に此の新式海軍編成の爲に益々石炭の必要を感じたると、一面政府財源の増加を覺知して玆に大いに臺灣炭田に著目するに至り、同治十二年（明治六年西暦一八七三年）閩省總督は臺南より技師を基隆に派遣し炭坑を調査せしめたり、其報告書の要旨に曰く

基隆の鑛業人は新式採鑛法を知らず、政府は宜しく洋式に則り相當の機械を設備し、大規模の採炭に著手し以て彼等に範を垂れ、其の自覺を促さゞるべからず、主要炭坑の所在は龍脈の地域より隔絶するを以て稼行の爲に地神の靈氣を損傷するの虞なし（D）

同治十三年（明治七年西暦一八七四年）牡丹社蕃人我琉球蕃民を殺害するや、北京の談判進捗せざるを以て日本は蹶然立て海を航して牡丹社を征す、依て總理船政大臣沈葆楨は臺灣巡察御史の大命を拜し、臺灣の善後策に任ず、事件は幸に圓滿に解決せしが爾來彼は諸政を改革し、且つ基隆附近の炭坑を視察したる結果（伊能D）光緒元年（明治八年西暦一八七五年）石炭の輸出税を低減し、廣く輸出を計り以て事業の發達に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

資せんと欲し「核減臺煤出口稅片」を上陳す、曰く

臣等伏思、臺灣病於土曠、土曠之病、由於人稀重洋遠隔、必利市三倍、而後内地力食之衆、不召而來、墾田之利微、不若煤礦之利鉅、墾田之利緩、不若煤礦之利急、又以暢銷爲出路、南北各省、按日以煤炊爨、入多以煤禦寒、若出口暢旺、煤價必昂、以民間、不無窒礙、臺北則炊爨禦寒、均無藉於煤、除出口外別則無銷路其質脆鬆、不敵西洋所產、而與東洋之煤、尙相去不遠、然臺煤雖富、年來開採、仍未甚旺、其所以不旺之故、則由於滯銷、西洋產煤、金山最夥、從前夾板船隻、皆繞金山而來、貨物而外、以煤壓載、煤佳而價平、此固非臺煤所能敵、自埃及紅海開通以後、洋船無須繞道金山、金山之煤、遂稀、其價亦日昂、而臺煤仍不暢銷、必將臺煤減稅、以廣招徠、以後稅則雖減、而總計稅入仍不懸殊、於民間生計、當有起色、至船局所用臺煤、向係免稅、不在定則之內、今擬請出口煤每噸減爲稅一錢、如蒙天恩允准、伏懇飭下總理衙門、劄行總稅務司、明言臺煤無關民間日用、爲洋船所必需、是以減稅惠商、南北洋各口均不得援以爲例、謹附片覆陳(伊能)

清政府の官營採炭

官營炭坑の方針を示す

沈葆楨は又た基隆炭田の有望なるに著目し、官營として西洋式採鑛設備を施し、大規模の鑛業を起さんことを奏請し共に裁可を得たり、於是乎雇外國人鑛山技師「ダヴイツド、タイザツク(David Tyzack)を聘して基隆炭田を精査せしめ、尋て鑛業上必要なる機械類の購入及鑛山技術者一行招聘の爲に英國に派遣したり、而して一面に於ては官營炭坑の方針を示し、世人の誤解を避けんが爲に基隆附近の搢紳、鑛業人、商人其の他に對し、今般西洋技師を聘用し西洋式の採炭法を應用する官營炭坑を起す所以のものは、政府の命令に係り畢竟土著鑛業人に新式採鑛の模範を示すと共に出炭の增加を計らんとするに外ならず、故に官營炭坑の生產物は土地の商人たると外商たるとを問はず之を

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

購買するを得べく、石炭の輸出税は低減の特典を與へらるゝのみならず、從來の鑛業人は機械設備の建設に決定したる鑛區の以外に於ては其の採掘を繼續し得べきことを布告せり(D)。

官營炭坑の開始

其の挫折

光緒二年(明治九年 西曆一八七六年)八斗官營炭坑開始せらる、是れ實に臺灣の炭業界に更に一新生面を開けるものなり、卽ち地を當時最も有望視せられたる鑛區の中心八斗仔に選び、徑十二呎半の竪坑を穿ち一日數百噸を取扱ふべき機械類一切を備へ、坑內通風の爲には「ギイヴアル」式扇風器を据付け、八斗仔灣との間には輕便鐵道を敷設し、英國技師を用ひ新式採掘法に依りて採掘に著手し、同年中旣に一日三四十噸を出炭するに至れり、翌年は一日二百噸の生產能力を備ふるに至りしが、勞力の不足と熱病の發生とに依りて著しく其の活動を妨けられ、剩へ支那役人の石炭廻漕策其の當を得ざりし爲、爾後數年間の輸出炭量は本坑の起らざりし以前の盛時に比し辛ふして企及せしに過ぎずして機械設備の能力を殆ど無效に歸せしめたり。

民行炭山に對する壓迫

壓迫益々猛烈

官營炭坑の開始に先たつ數年間は石炭の供給充分にして官憲も屢々政府に石炭專賣の意思なきは勿論、該炭坑經營の爲に決して民行炭山を壓迫せずと宣言したるに拘らず、事業開始後は間もなく民行鑛業に壓迫を加へ、稼行上種々の制限を課し、自然之を閉山せしめんことを計れり、之が爲め今や石炭は地方的需要にも應ずる能はざるに至れるも、尙ほ民行炭山は其の一部の供給を許されたるに過ぎず、從て基隆の戎克取引は非常に衰頹し、從來石炭積取の爲に寄港せる外國船も今は基隆を避けて他に供給を求むるに至れり。

官營炭坑全滅の時期來る

翌光緒四年(明治十一年 西曆一八七八年)は生產額更に著しく減少し、供給不足の爲に價格暴騰して不便甚しく、其後數年間八斗炭坑の經營は益々困難に陷りたるも、尙ほ事業を繼續して民行炭山の生產を壓迫すること猛烈なりき、此の時に當り若し外人より抗議の起らざりしならんには石炭は遂に政府の專賣

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

に歸せしならん、然らざる迄も實際其の取扱は一部官憲の爲に壟斷せられたるなるべし。

當初官營炭山に於ては種々の改良行はれ、採炭法にも著しき進歩を示せり、即ち光緒七年(明治十四年西暦一八八一年)には一千人を使用し、基隆よりの輸出炭は四萬六千噸(一八七三年を除きての最大輸出量なり)に達せり、此の他出炭增加の目的を以て四百六十尺の隧道も開鑿せられたりしが、事豫期に反して次の二年間には其の產額著しく減退したり(D)。斯の如く巨額の資金を投じ多數の人命を犧牲に供して完成したる此八斗官營大炭坑も、一朝にして全滅の悲運に遭逅するの時は至れり、之を淸佛戰爭とす。

佛國艦隊の基隆砲撃

劉銘傳の英斷炭坑を燒却す

光緒十年(明治十七年西暦一八八四年)八月五日午前八時、佛國艦隊は基隆要塞の砲撃を開始せり、時の臺灣防務總辨劉銘傳は此の報を得て形勢の不可なるを見、非常なる機敏と果斷とを以て同炭山の諸機械其の他一切の設備を破壞し、貯炭(約一萬五千噸)は石油を注ぎて悉く之を燒却すべきことを命じ、而して此の命令は即時に執行せられたるを以て、流石の大炭坑も全く出炭の途を絕つに至れり、蓋し劉の英斷は最も機宜に適したるもの、如し、何となれば佛艦の基隆砲撃は實に炭坑占領に意ありしは、是に先づこと二箇月前に於て既に其鋒鋩を露はしたると、後日講和會議に際し佛國が執拗に基隆炭坑の占領を主張したるとに依りて明かなればなり、「チョン、ドッド」氏(John Dodd)の日誌同年同月十一日の一節に左の記事あり。

ジョンドッドの日誌

佛艦の基隆砲撃に先たつ約二箇月前、佛國巡洋艦「ウォルタ」號(Volta)基隆に入港し、石炭其の他の供給を要請したるも事捗々しく進行せざりしかば、勇敢なる艦長は速かに需用品を供給するにあらずんば要塞を砲撃すべき通告を發したり、幸に此の脅嚇は其の功を奏し石炭を搭載して北方に去れり、而して此の事件は陸軍官憲に遠からず基隆は佛軍の襲來を受け戰鬪の衝となるべしとの覺醒を與へて、防禦工事に熱中せしめ、民心も亦甚しく恐慌に陷れり、一面北京政府に於ては

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

事急なるに鑑み、劉銘傳を擢んで、臺灣防務總辦に任じ急行せしめたり、於是劉は五月二十九日臺灣に著任し、直に防備の劃策を廻らしたりしが、佛軍の基隆街占領後間もなく臺北を發し、諸部將を督し自ら正面の防禦に當り、終に一時之を擊退せり。

佛國は基隆炭坑に注目す

又一八八四年六月下旬、佛國副水師提督「クルーベー」が清佛戰爭に際し、渤海の三港即ち旅順口、芝罘、威海衛を攻擊せんことを政府に主張したるに拘らず、佛國大統領「フェリー」は北部臺灣特に鷄籠(今の基隆)及附近の石炭礦に注目し、是れ最も適當にして最も得易き抵當物なりとし、同年八月海軍を基隆地方に向はしめたるのみならず、果せるかな翌年清佛兩國の使臣天津に會して條約を締結するに際し、佛國の提案中左の一項あり。

佛の提案

佛國は年限を定めて臺灣の海關稅と淡水の硫黃及鷄籠の石炭礦とを所領するか然らざれば清國より償金を受取るべし云々(秋鹿編臺灣史要)

然るに清國之に應せざりしかば、更に佛國より提出せる條件四箇條中「佛國は五箇年間淡水、鷄籠を占領すること」を提議したれども清國は之を拒絕せり。

米人も基隆炭に着目せり

往時基隆の石炭が世界各國の垂涎の的たりしは「ルードウヰヒ、リース」氏が「ペルリー」氏の一論文に加へたる評言に依るも之を明かにすることを得べし、同氏著臺灣志には「コムモドル、ペルリー」は「有名なる米人」と題する一論文に於て、早くも臺灣植民に就て已の意見を發表し「(前略)陸の割讓と石炭礦採掘の許可を含める特權は名のみの報酬として容易に達し得らるべし、且つや臺灣島の地理上の位置は「アメリカ」に貿易の倉庫を設くるに絕大の關係を有す云々」との事を記し、且つ之に就き「ペルリー」が基隆占領を熱心に主張したりしは全く石炭倉庫たらしめんが爲なりしや推して知るべきなりと許せり。(未完)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

北米所感

總督府事務官　永山止米郎

（要旨）一、緒言＝米國人の事業上の遣り口の剛腹にして思ひ切りたること且つ學問の研究と實際と竝行して組織的なること。二、天然資源の無盡藏にして世界に群を拔くこと三、商工業の發達は世界の驚異たること。四、日英米の角逐

一　緒　言

自分は一昨年十二月初旬以來官命により歐米各國に出張を命せられ、昨冬十二月末歸朝した。恰も大戰が終了し列國は戰勝國であると戰敗國であるとを問はず、何れも戰後の經營や劃策やらで苦心慘憺のときであるから、出發前には單に自分の專門である林業乃至は林政の問題許りではなく、色々な希望もあり從て亦旅行中は出來得る丈け廣く一般の事情に涉り見學に努めた積りであつたが、何しろ旅行日程は僅か一箇年であるし殊に淺學菲才の自分であるから。今や正に臺灣の人となり靜かに既往を追懷すれば希望の甚しく結果に伴はざるもの多かりしことを遺憾とする。

色々な國々を廻つた譯であるから種々なる感想もあり注意を惹いたことも少くないが、分けて「ビジネッス」の上で最も鋭敏に響いたのは最近の「アメリカ」合衆國である、隆々たる合衆國の現況であります、遣り口が如何にも剛腹であり、一旦是と信ずれば思ひ切つて仕事をする、自分は出發前に聞いた話には「アメリカ」と云ふ國は仕事は能くするけれども學問に於ては駄目である、研究方法に於ては周到な注意が拂はれて居ない、所謂「ヤンキー」式であると云ふ樣なことであつた、然るに焉ぞ知らん其實際を見るに及んでは全く正反對で蓋し「アメリカ」の最近の如く學問を尊重し學者を利用して居る國々は蓋し少ないのであろうと思ふ、單に產業上のこと許りではない、彼の平和會議の際に於ても「アメリカ」では夫れ／＼專門の學者を選んで委員とした、去れば同國の如く權威あり實力の揃つた委員を派した國々は極めて少なかつたと云ふことである、此の研究と實際!!所謂學術相竝行して居る組織的の遣り口に至つては誠に感服の外はない、假令ば玆に一つの研究所がある、さうすると其研究の材料は先づ以て幾つかの工場から報告される、其の間には殆んど秘密がな

い位に見える、其の結果に基いて研究所は更に綜合的の研究を始める、而して其の結果は又ドン／＼發表する、其處に亦少しも秘密はない、産業上の「デモクラシィ」此潑溂たる秘密なしの開放的な遣り口は「アメリカ」の天然資源と相俟つて何處迄發展することとやら殆んど端倪すべからざるものである、米國の工場から英國の工場に移つたときは恰かも日本の工場を見る様な感じがした、機械力の利用が徹底的でないことや比較的手細工の多いところや規模の少さい英國の工場は所詮如何にしても一段米國よりは後れて居る、皆が皆なさう云ふ譯でもあるまいが先づ大體は此樣な次第である、實にや英國は戰後幾多の人々を派して詳細に米國の事情を調べて居る、去れば米國の異相を知らんとする自分共には米國に居たときよりは寧ろ「ロンドン」に移つて居たときの方が却て便利が多い位であつた遽莫活動の世界は今やダン／＼ダン／＼米國に移りつゝある樣に見える、誠に羨ましい次第である、是れ余が「アメリカ」の現況に付て數言を費さんとする所以で若し幾分でも讀者各位の參考となることがあるならばそれこそ望外な仕合である。

二　天然資源

一度「アメリカ」合衆國を旅行したものは其豐富なる天然資源に驚かぬものはなからう、三百五十有餘萬方哩の大面積を有する合衆國は其の廣さに於て既に其の偉大さを語つて居る許りでなく。

各國に於ける面積の比較

國名	面積	人口	備考
支那	三、九一三、五六〇	三二〇、六五〇、〇〇〇	海關の調査によれば人口四三九、四〇五、〇〇〇にして其の間に大差あり人口、は千九百十八年の調査である
加奈陀	三、七二九、六六五	八、三六〇、〇〇〇	
合衆國	三、五七四、六五八	一〇五、二五三、三〇〇	
巴西	三、二七五、五一〇	二七、四七三、〇〇〇	
濠洲	三、一八八、四〇五	六、七二二、〇〇〇	
英領印度	一、八〇二、六二九	三一五、一五六、〇〇〇	
日本	二六〇、七三八	七七、二六六、〇〇〇	

「アラスカ」半島を除くの外は殆んど其全部が温帶圏内に收まれる丈けに或一部の地方を除くの外は殆んど農耕或は林業に適せざるなく。最近の調査によれば農耕及牧畜より生ずる總所得は年々四百億圓以上に上ると云はれて居る、四百億と云へば恰も日本全土の富力に近い數字である、穀類の如き年々十億石以上の生産を有し、内小麥丈けにでも約四千六百萬石

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

内外のものを輸出して居る、肉類の如きは世界に於ける貿易額の九〇%、豚肉は六五%を占めて居ると謂はれて居る「シカゴ」に於ける罐詰會社は蓋し世界最大のものなるべく、斯く大規模の製造が單に其生產費を減少せる許りでなく、漸次其利用を集約にし以て今日の如き發達をしたものと思はれる、偖近來に於ける工業の發達に注意するものは到底棉產額のことを忘れ得まい、今日全世界に於ける綿產額は約二千六百萬俵、一俵は四百封度入であるから約百億封度以上に上る。內約六〇%は實に合衆國の產するところである。

各國に於ける綿產高

國名	一九一三年	一九一五年	一九一六年	備考
合衆國	一四、一三九、〇〇〇俵	一三、九五三、〇〇〇俵	一二、九七六、〇〇〇俵	支那は埃及と約同樣の生產あるものと云はれて居るが上記年度內の數量は不明である
印度	四、六九二、〇〇〇	五、四一四、〇〇〇	四、八二七、〇〇〇	
埃及	六六六、〇〇〇	七三八、〇〇〇	六五一、〇〇〇	
其他	七、七一六、〇〇〇	七、六六三、〇〇〇	七、二五七、〇〇〇	
合計	二七、六〇六、〇〇〇	二六、七六八、〇〇〇	二五、六九一、〇〇〇	

綿工業の中心とも謂はれて居る英國が每年消化さるゝ數量は約二十億封度、其の內約半分は合衆國より仰いで居る、殊に最近に於ける日本への輸出に付ては特に注目に値する、斯く合衆國は年々多額の綿花を海外に輸出して居るが、其の國內に於ける綿工業の發達も亦頗る目醒ましきもので、綿花輸出國としての米國は果して何時迄續くべきやは頗る疑問であると思ふ。

米國に於ける綿花消費高變遷

年度	生產高（百萬封度）	輸入高（百萬封度）	輸出高（百萬封度）	國內消費高（百萬封度）
一八八〇年	二、七七一・八	三・五	一、八二二・三	九五三・〇
一九〇〇年	四、七六七・一	六七・四	三、一〇〇・六	一、七二二・五
一九一〇年	五、三七五・〇	八六・〇	三、二〇六・七	二、二四九・八
一九一五年	七、八一四・九	一八五・二	四、四〇三・六	三、五八三・〇
一九一九年	五、九四八・三	一〇五・六	二、七三五・七	三、四一五・九

由來米國の森林は最も有名である、其の數量の豐富なる點に於て其の品質の卓越せる點に於て其の價格の低廉なる點に於て蓋し他に比類がない「スカンヂナビヤ」乃至は歐洲魯西亞「フインランド」抔も森林國としては最も有名なものであるが何れも樹木の直徑級が頗る少さく到底「ドクラスファー」の敵ではない、米國材と云ふ名稱は其れ丈けにでも直に其の大材を想像せしむるに充分である、最近の調查によれば合衆國の總面積は約五千二百「ビリオンボー

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

ルドフイート」一「ビリオンボールトフイート」は約八百四十萬石であるから約四百四十億石に當る、然るに米國に於け圓材の材積計算法は殆んど、其の實積の二倍を有するのが普通であるから約九百億石に近いものと見ねばならぬ、臺灣は兩三年前五億石の蓄積ありや否やでさへ議論が岐れて居た、蓋し大海の一滴の如き感がある、乍去米國は大の森林國であると共に亦木材の一大輸入國であることを知らねばならぬ。

米國に於ける木材貿易

貿易	一九一七年	一九一八年	備考
輸出高	八二、〇四三、〇〇〇	一〇四、五五九、〇〇〇	輸入材は工業用原料として主に加奈陀より輸入せらる
輸入高	九五、七一四、〇〇〇	九二、二九〇、〇〇〇	
差	一三、六七一、〇〇〇	一二、二六九、〇〇〇	

合衆國は單に其地味が肥沃である許りでなく其の地下に埋藏するところの天產に至つては殆んど無盡藏と謂つても好い、最近の鑛產高は年々約百五十億圓以上に上つる居る、何と謂つても其第一は石炭である、最近世界中で生產さるゝ數量は約十四億噸、而して約其半數は實に米國の產するところである。

各國に於ける石炭產出高

國名	一九一三年	一九一五年	一九一八年	備考
合衆國	五七〇、〇〇〇、〇〇〇噸	五三一、〇〇〇、〇〇〇噸	六八五、〇〇〇、〇〇〇噸	臺灣の產額は數年前迄は四十萬噸と謂はれて居つた昨年は多分六十萬噸を超へて居るように思はれる
英國	三二一、〇〇〇、〇〇〇	二八三、〇〇〇、〇〇〇	二五五、〇〇〇、〇〇〇	
舊獨逸	三〇五、〇〇〇、〇〇〇	二五八、〇〇〇、〇〇〇	二四一、〇〇〇、〇〇〇	
其他	二四七、〇〇〇、〇〇〇	二六八、〇〇〇、〇〇〇	二五〇、〇〇〇、〇〇〇	
合計	一、四四三、〇〇〇、〇〇〇	一、三四〇、〇〇〇、〇〇〇	一、四三一、〇〇〇、〇〇〇	

日本に於ける採堀高は最近非常に増加したが尙二千五百萬噸內外のことゝ思ふ、多くも三千萬噸を出でぬ、石炭の問題と離るゝことの出來ぬのは天然瓦斯の產出の少なからんことである、千九百十八年の統計によると其値は約三億圓以上、當時の石炭相場噸平均約五圓を基礎とするときは優に六千萬噸の石炭に比敵する。

石油に至つては更に驚くべき埋藏量を有す、目下世界にて產出する石油は約五億石、內六十七%は實に米國の產するところである。

各國に於ける石油產出高

國名	產出量一九一七年		總產出量一八五七―一九一七年		備考
合衆國	三三五、三一六、〇〇〇石	六七・〇%	四、二五二、六四四、〇〇〇石	六〇・七%	四二、「ギアロン」
墨西亞	六九、〇〇〇、〇〇〇	一三・八	一、八三二、五八三、〇〇〇	二五・二	

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

メキシコ	五五、二九三、〇〇〇	一一・〇	二二二、〇八二、〇〇〇	三・二
蘭領東印度	一二、九二九、〇〇〇	二・六	一七五、一〇三、〇〇〇	二・五
印度	八、五〇〇、〇〇〇	一・七	九八、五八四、〇〇〇	二・四
ガリシヤ	五、九六五、〇〇〇	一・二	一四八、四六〇、〇〇〇	二・一
日本	二、八九九、〇〇〇	〇・六	三六、〇六五、〇〇〇	〇・五
ルーマニア	二、六八二、〇〇〇	〇・五	一四二、九九二、〇〇〇	二・一
ペルー	二、五三三、〇〇〇	〇・五	二一、八七八、〇〇〇	〇・三
其他	五、五三四、〇〇〇	一・一	六〇、一七六、〇〇〇	一・〇
合計	五〇〇、六五一、〇〇〇	一〇〇・〇	六、九八三、五六七、〇〇〇	一〇〇・〇

を以て直に一石と見做せるが故に實際の數量は尚約五%も増加あるものと知られたし

而して茲に特に注意を要すべきは前に述べた天然瓦斯は勿論、石油にしても大部分のものは何れも全國内に於て消費されて居ることで石炭も亦同樣である又以て如何に産業の隆々たるかをも彷彿することが出來ようと思ふ。

各國に於ける石炭消費量（一、九一六年）

國名	生産高	輸入高	輸出高	消費量	一人當消費量
合衆國	五〇二、九一九、〇〇〇噸	五、〇〇〇噸	四、一六五、〇〇〇噸	四九八、三五九、〇〇〇噸	四・九噸
英國	二六〇、四一六、〇〇〇	二〇九、〇〇〇	八九、八四三、〇〇〇	一七四、七八二、〇〇〇	三・八
舊獨逸	一七三、〇六五、〇〇〇	一一、三四七、〇〇〇	四三、六七一、〇〇〇	一四〇、七四一、〇〇〇	二・一
佛國	三九、七四五、〇〇〇	二一、二八六、〇〇〇	二、四〇七、〇〇〇	五八、六二四、〇〇〇	一・五
露西亞	二九、九九八、〇〇〇	六、一六〇、〇〇〇	二〇三、〇〇〇	三一、七一九、〇〇〇	〇・二

白耳義	二二、六〇三、〇〇〇	九、九九五、〇〇〇	七、一九四、〇〇〇	二五、五六四、〇〇〇	三・四
日本	一七、三四九、〇〇〇	三四三、〇〇〇	五、七五七、〇〇〇	一二、三四八、〇〇〇	〇・二
舊墺匈國	一六、八一三、〇〇〇	一三、三二七、〇〇〇	一、三五一、〇〇〇	二六、一一〇、〇〇〇	〇・六
印度	一四、七〇六、〇〇〇	七三四、〇〇〇	八八一、〇〇〇	一四、五五九、〇〇〇	〇・一
カナダ	一三、九五八、〇〇〇	一三、六五九、〇〇〇	一、八三六、〇〇〇	二四、七八一、〇〇〇	三・三
濠洲	一一、七三〇、〇〇〇	一六、〇〇〇	三、八二三、〇〇〇	七、九二三、〇〇〇	一・七

動力の問題として見逃すことの出來ないのは水力の利用である、無邊の大森林を有する合衆國は其水量に於ても豐富である、森林と常水、水を論せんとするものは先づ山を忘れてはならぬ、最近の調査によれば合衆國にて利用されて居る水力は約五百萬馬力と稱せられて居る。

各國に於ける水力

國名	全水力	利用中のもの	%	年度	備考
合衆國	百萬馬力 三〇・〇〇	百萬馬力 五・〇〇	一七	一九一四	最近に於ける日本の水力は遂に統計を持たないか多分四百萬馬力内外のものと思ふ
瑞典	七・五〇	〇・九二	一二	一九一一	
諾威	六・七五	〇・八五	一三	一九一五	
墺匈國	六・四五	〇・五六	八	一九一一	
佛國	六・二〇	〇・九〇	一五	一九一六	
伊太利	五・五〇	〇・九六	一八	一九一一	
西班牙	五・〇〇	〇・三一	六	一九一一	
瑞西	二・五三	〇・五〇	二〇	一九一四	

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

國名	無煙炭	有煙炭	喝炭	合計	備考
獨逸	一・四五	〇・四五	三二	一九二	
英國	〇・九六	〇・〇八	八	一九二	

外見上恰も無限の蓄積を有するかの如くなるも地下に埋藏さるゝ礦產には限りがある。

世界に於ける石炭埋藏高

國名	無煙炭	有煙炭	喝炭	合計	備考
歐羅巴	四一、三〇〇	四五六、四四六	一二、二五五	五一〇、〇〇一	百萬噸を以て單位とさす
亞細亞	三九八、七四二	七四八、七八八	一一一、五五四	一、二五九、〇八四	
アフリカ	一一、六六〇	四四、七八〇	九〇〇	五七、三四〇	
北アメリカ	二二、一六七	二、二一〇、五二二	二、四二六、九三四	四、六五九、三二三	
中央及南アメリカ	七〇〇	二九、三一一	四	二九、三一五	
濠洲	五〇〇	一三一、〇七六	三四、七〇二	一六六、三七七	
合計	四七四、〇六九	三、六二〇、九二二	二、五八六、三四八	六、六八一、三九九	

米國の大を以てしても石炭は尙百五十年は續くまいと云つて居る、殊に日本の如きは今日の勢を以てすれば五十年は續くまいと云ふことである、勿論價格の騰貴するに伴ひ其利用を集約にすることが出來るから必ずしも一概に論ずることは出來ないが、所謂强大國と稱せらるゝものゝ內で最も先に燃料問題の難局に觸れつゝあるものは日本であると云ふことを忘れてはならぬ、石炭の節約、水力の積極的利用、動力の新規なる硏究、國民を擧げての大問題は實に茲にあると思ふ。

金屬類の產出に付て最も目立つのは鐵である、最近世界にて產出するところの鐵は約六七千萬噸而して內半數は實に合衆國の產出するところである。

各國に於ける產鐵高

國名	一九一三年	一九一四年	一九一五年	備考
合衆國	三一・四六	二三・七二	三〇・三五	百萬噸を以て單位とさす
獨逸	一九・三一	一四・三九	一一・七九	
英國	一〇・六六	九・一五	八・九三	
佛國	五・三一	五・〇三	四・七[illegible]	
露西亞	四・五五	四・二〇	三・七〇	
白耳義	二・四八	一・五六	―	
墺匈	二・三七	二・〇二	一・九六	
加奈陀	一・一三	〇・七八	〇・九三	
瑞典	〇・七三	〇・六四	〇・七七	
伊太利	〇・四三	〇・三九	〇・四〇	
西班牙	〇・四二	〇・四四	〇・四三	
其他	〇・五五	〇・六〇	〇・四八	
合計	七九・四〇	[illegible]	[illegible]	

西班牙及瑞典の如きは礦產額に付ては決して少くは

ないが唯如何にせん石炭の産出高極めて少なきを以て之を製錬することが出來ない、礦石の儘英國や獨乙等に送つて居る。

主なる産鐵國の鐵鑛産出高

國名	産出高	備考
合衆國	五五,〇〇〇,〇〇〇	一九一二年の統計なり
舊獨逸	三〇,〇〇〇,〇〇〇	
佛國	一八,七〇〇,〇〇〇	
英國	一四,〇〇〇,〇〇〇	
西班牙	八,六〇〇,〇〇〇	
瑞典	六,六〇〇,〇〇〇	

日本に至つては殆んど數字の上に擧がらない單に鐵のみでない原料品政策に付ては論議すべきもの頗る多い、由來石炭と鐵とは纎維工業と共に英國に於ける商業の基本を爲して居た、原料品や食料品を海外に求めて石炭乃至は工藝品を輸出する近年迄の英國は恰も世界獨歩の觀があつた、合衆國の發達と共に英國の脅かされつゝある狀況も略々推察することが出來様と思ふ。

四大産鐵國の鐵産高

國名	洗鐵 一九一七年	洗鐵 一九一八年	鋼鐵 一九一七年	鋼鐵 一九一八年	備考
合衆國	三八,六二一,〇〇〇噸	三八,〇五二,〇〇〇噸	四五,〇六一,〇〇〇噸	四六,〇七二,〇〇〇噸	獨逸の數量はメートリツク噸なるも其の差極めて少きにより其噸數に掲ぐ
舊獨逸	九,四二〇,〇〇〇	九,〇六六,〇〇〇	九,八〇四,〇〇〇	九,五九一,〇〇〇	
英國	一三,一四〇,〇〇〇	一一,五九〇,〇〇〇	一六,六八七,〇〇〇	一四,八七四,〇〇〇	
佛國	一,六八四,〇〇〇	一,三九七,〇〇〇	二,二三三,〇〇〇	一,九一三,〇〇〇	

鐵に次て有名なのは銅であらう最近全世界で産出して居る數量は毎年一千萬噸以上にに上つて居る、而して其の約六〇%は相も變らず合衆國の産するところである。

各國に於ける銅産高

國名	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一七年	備考
合衆國	五二六,〇〇〇噸	六四七,〇〇〇噸	八八一,〇〇〇噸	八五七,〇〇〇噸	
日本	七一,〇〇〇	七八,〇〇〇	一〇一,〇〇〇	一二四,〇〇〇	
智利	四一,〇〇〇	四七,〇〇〇	六五,〇〇〇	七六,〇〇〇	
メキシコ	三六,〇〇〇	三一,〇〇〇	五五,〇〇〇	四四,〇〇〇	
カナダ	三四,〇〇〇	四七,〇〇〇	四八,〇〇〇	五〇,〇〇〇	
スペインポルチガル	三七,〇〇〇	四八,〇〇〇	四三,〇〇〇	四三,〇〇〇	
ペルー	二七,〇〇〇	三三,〇〇〇	四一,〇〇〇	四六,〇〇〇	
濠洲	三八,〇〇〇	三三,〇〇〇	三六,〇〇〇	三八,〇〇〇	

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

舊獨逸	三〇,〇〇〇	三五,〇〇〇	四五,〇〇〇	四六,〇〇〇
舊露西亞	三三,〇〇〇	二六,〇〇〇	二一,〇〇〇	一六,〇〇〇
其他	五八,〇〇〇	六五,〇〇〇	七一,〇〇〇	七六,〇〇〇
計	九五〇,〇〇〇	一,〇八四,〇〇〇	一,四〇六,〇〇〇	一,四一三,〇〇〇

礦産額に於て日本が外國に誇り得るは單に銅のみである、焉ぞ識らん而して其大部分のものは粗製品の儘海外に輸出されて居るのである、銅工業!!日本に於て最も注意を要すべき工業の一は蓋し銅工業であらうと思ふ、合衆國には世界第一と稱するものは幾らもある、單に礦産物丈にても石炭に於て石油に於て鐵に於て銅に於て而して銀も亦其の一つである、最近世界に於て産出する銀産額は約一億六七千萬「オンス」之を日本の衡量に換算すれば百三十萬貫以上に當る、而して其半に近いものは實に合衆國の産するところである。

各國に於ける銀産高

國名	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一七年	一九一八年
合衆國	オンス 七二,四五〇,〇〇〇	オンス 七四,〇〇〇,〇〇〇	オンス 七四,四〇〇,〇〇〇	オンス 七一,七〇〇,〇〇〇	オンス 六七,八〇〇,〇〇〇
メキシコ	二七,五〇〇,〇〇〇	四〇,〇〇〇,〇〇〇	二二,八〇〇,〇〇〇	三一,一〇〇,〇〇〇	六三,〇〇〇,〇〇〇
濠洲	九,六〇〇,〇〇〇	四,五〇〇,〇〇〇	四,一〇〇,〇〇〇	四,〇五〇,〇〇〇	四,〇〇〇,〇〇〇

其他 カナダ		一六,五〇〇,〇〇〇	二四,五〇〇,〇〇〇	二一,一五〇,〇〇〇	
其他 ヨーロップ		一〇,一〇〇,〇〇〇	八,五〇〇,〇〇〇	八,一〇〇,〇〇〇	
其他 アジア	五七,〇五〇,〇〇〇	五,五〇〇,〇〇〇	六,五〇〇,〇〇〇	七,二〇〇,〇〇〇	五七,〇〇〇,〇〇〇
其他 アフリカ		一,二〇〇,〇〇〇	一,二〇〇,〇〇〇	一,二〇〇,〇〇〇	
其他 中央及南アメリカ		一六,八〇〇,〇〇〇	一八,二〇〇,〇〇〇	一八,〇〇〇,〇〇〇	
合計	一四〇,六〇〇,〇〇〇	一四六,八〇〇,〇〇〇	一六一,二〇〇,〇〇〇	一五四,〇〇〇,〇〇〇	一五〇,五〇〇,〇〇〇

其他亞鉛に於て「アルミニユーム」に於て悉く世界第一と稱せらる金・白金・アンチモニー・セメント等亦夥しき産額を持つて居る、千九百十八年の統計によれば同國内に於ける礦産額は合せて百五十億圓以上に上ると謂はれて居る。眞に世界の倉庫である。

各國に於ける亞鉛産出高

國名	一九一〇年	一九一三年	備考
合衆國	二五一,〇〇〇 噸	三二〇,〇〇〇 噸	合衆國及舊獨逸は殆んど其の全産額を國内にて消費し英國は多量の輸入を爲して居た
舊獨逸	二三八,〇〇〇	二八三,〇〇〇	
白耳義	一七三,〇〇〇	一九八,〇〇〇	
英國	六三,〇〇〇	五九,〇〇〇	
佛國	五三,〇〇〇	六四,〇〇〇	
其他ヲ合せ計	八一七,〇〇〇	九九八,〇〇〇	
金高にて	一八八,〇〇〇,〇〇〇	二三八,〇〇〇,〇〇〇	

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

各國に於ける鉛產出高

國名	一九一〇年	一九一三年	備考
合衆國	三六九、〇〇〇噸	四〇八、〇〇〇噸	鉛を最も多く使用するは合衆國舊獨逸英國の順序で合衆國及舊獨逸は何れも自國產の殆んど全部を使用し舊獨逸の如きは尚は多量の鉛を輸入して居た
西班牙	一九三、〇〇〇	二〇三、〇〇〇	
舊獨逸	一六八、〇〇〇	一八一、〇〇〇	
墺匈	九九、〇〇〇	一一六、〇〇〇	
メキシコ	一三一、〇〇〇	六三、〇〇〇	
其他を合せ計	一、一二七、〇〇〇	一、一八七、〇〇〇	
價格	一、四六七、五〇〇、〇〇〇円	一、二八四、五〇〇、〇〇〇円	

各國に於ける「アルミニユーム」產出高

國名	一九一〇年	一九一三年	備考
合衆國	一六、〇〇〇噸	二三、〇〇〇噸	合衆國は自國產のもの全部を使用し尚は多少は輸入して居た
フランス	一〇、〇〇〇	一八、〇〇〇	
獨、墺、瑞西	八、〇〇〇	一三、〇〇〇	
英國	五、〇〇〇	八、〇〇〇	
カナダ	四、〇〇〇	六、〇〇〇	
其他を合せ合計	四四、〇〇〇	六八、〇〇〇	
價格	三三〇、〇〇〇、〇〇〇円	六八〇、〇〇〇、〇〇〇円	

三　商工業の概況

近代に於ける米國の發達は實に凄じいもので殆んど無盡藏とも謂つても良い樣な豐富な天然資源を持つて居る同國は果して何處迄開展することやら迚も想像も付かぬ程である、經濟上に於ても政治上に於ても矢張り同樣で今や混沌として恰も進化の途中にある、合衆國の發達史上最も目立つのは第一は移民である、今より五十年前迄には僅かに一千萬人足らずの人口であつたものが今や一億一千萬人以上と謂はれて居る、アメリカ生のものも少くないが其大部分のものは移民である。

合衆國に於ける人口の移動

人種別	一八〇〇年	一八三〇年	一八五〇年	一八七〇年	一九〇〇年	一九一〇年	備考
白人	四、三〇六、〇〇〇人	一〇、五三七、〇〇〇人	一九、五五三、〇〇〇人	三三、五八九、〇〇〇人	六六、八〇九、〇〇〇人	八一、七三二、〇〇〇人	本表にはアラスカ其他に在住する者を含まず
有色人	一〇八、〇〇〇	三二〇、〇〇〇	四三四、〇〇〇	四、八八〇、〇〇〇	八、八三四、〇〇〇	九、八二八、〇〇〇	
日本人	—	—	—	五五	二四、〇〇〇	七二、〇〇〇	
支那人	—	—	—	六三、〇〇〇	九〇、〇〇〇	七五、〇〇〇	
其他東洋人							
西印度人	—	—	—	二六、〇〇〇	二三七、〇〇〇	二六六、〇〇〇	
奴隷	八九三、〇〇〇	二、〇〇九、〇〇〇	三、二〇四、〇〇〇	—	—	—	
合計	五、三〇八、〇〇〇	一二、八六六、〇〇〇	二三、一九一、〇〇〇	三八、五五八、〇〇〇	七五、九九四、〇〇〇	九一、九七二、〇〇〇	

一概に「アメリカ」人と云ふもの、實は歐羅巴人の雜居地である、此中偉大な勢力を持つて居るのは英國系統の者や獨乙系統の者が多い。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

合衆國に於ける外國生れ白人（一九一〇年）

英國人	二、五七二、〇〇〇
カナガ人	一、一九六、〇〇〇
獨逸人	二、五〇一、〇〇〇
魯西亞人	一、七三二、〇〇〇
伊太利人	一、三四三、〇〇〇
墺匈人	一、一七五、〇〇〇
其他	二、八二七、〇〇〇
合計	一三、三四六、〇〇〇

習慣を異にし風俗を同ふせざる幾多の人種の合同より成れる國柄の比較的脆弱で國柄の左迄頼るべからざる所以のものは近く歷史の證明するところであるが、合衆國の全く之と反對の傾向を持つて居るのは最も注意すべき現象であらうと思ふ何と云つても國家の最も安全なる泉源は利害の共通である「デモクラシー」!!政治の秘訣は輿論を基礎とするものでなければならぬ、第二は交通機關の發達である、米大陸を東西に兩斷せる「ミスシツピー」川や、太平洋岸に注がる、「コロンビヤ」川や或は加奈陀の境界を爲せる「セントローレンス」川乃至は是と連絡せる大湖の如き既に天然の儘にて無量を運搬力を有するのみならず、是等に連絡せる「カナル」の開設されたるものも少なくない、而して就中最も目立つのは鐵道の發達である、今より四十年前迄は約十一萬餘哩と呼ばれたる鐵道は今や約二十七萬哩全世界の鐵道哩程に比すれば約其三分の一以上に當る。

各國に於ける鐵道の延長

國名	哩數	年度
合衆國	二六五、二〇〇	一九一七
ロシア	四九、〇〇〇	一九一六
舊獨逸	三九、六〇〇	一九一四
カナダ	三五、六〇〇	一九一五
佛國	三二、〇〇〇	一九一四
印度	三六、〇〇〇	一九一七
墺匈	二九、三〇〇	一九一四
英國	二三、七〇〇	一九一五
濠洲	二二、三〇〇	一九一五
アルゼンチン	二二、七〇〇	一九一六
巴西	一六、三〇〇	一九一六
メキシコ	一六、一〇〇	一九一三
伊太利	一一、六〇〇	一九一六
瑞典	九、三〇〇	一九一五
日本	七、二〇〇	一九一五
支那	六、五〇〇	一九一六
瑞西	三、六〇〇	一九一六
白耳義	二七、〇〇〇	一九一二
全世界	七一三、一〇〇	

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

其他道路の完備せるには驚く許りである、主なる都會と都會とを連絡する所謂國道とも稱すべきものは眞に坦々たるもので如何なる處へも自動車の交通が自在である、米國の交通機關上見逭すべからざるは自動車の發達であらう、千九百十八年末の調によれば其の總數約六百十五萬臺、外に「モーター」「サイクル」二十四萬臺を持つて居る。最近毎年二百萬臺位宛を作る樣になつて居るから昨年末には少くとも八百五十萬臺に上るだらうと謂はれて居た八百五十萬臺と云ふ數字は米國人の一億一千萬に比すれば一臺當り約十二三人の勘定に當る、實に驚くべきものではないか、千九百十九年の統計によれば自動車製造の爲め投資せられたる金額は約二十六億圓、是で乘客用の自動車百六十萬臺、荷物用三十萬臺を作ると謂ふことである、或人の説明によれば合衆國では一臺當り約九人總數約千二百萬臺あれば充分なるべく又車の生命は約二萬哩、年數に於ては五年內外であるから今後「アメリカ」の努力すべきは將に海外貿易の開展であると謂つて居た。

目下世界で生産さる、護謨は約三千萬噸、內六五％以上のものは何れも「アメリカ」で使はれて居る、「ゴム」は必ずしも自動車の製造に計り使ふものでもないが亦以て大勢の趨くところで知ることが出來やうと思ふ。

各國に於ける護謨産出高及其消費量

年度別	生産見積高			消費見込高		
	栽培ゴム	野生ゴム	合計	合衆國	英國	其他
一九一〇年	八,〇〇〇噸	六二,〇〇〇噸	七〇,〇〇〇噸	三二,〇〇〇噸	二〇,〇〇〇噸	一八,〇〇〇噸
一九一二年	二九,〇〇〇	七〇,〇〇〇	九九,〇〇〇	五〇,〇〇〇	一九,〇〇〇	三〇,〇〇〇
一九一四年	七一,〇〇〇	四九,〇〇〇	一二〇,〇〇〇	六一,〇〇〇	一九,〇〇〇	四〇,〇〇〇
一九一六年	一五五,〇〇〇	四九,〇〇〇	二〇四,〇〇〇	一一六,〇〇〇	二七,〇〇〇	五九,〇〇〇
一九一八年	二四〇,〇〇〇	五〇,〇〇〇	二九〇,〇〇〇	一八七,〇〇〇	二四,〇〇〇	二七,〇〇〇

斯く交通機關の發達せることが單に內部の開展で急進せしめた許りでなく、益々商工業を一定の場所に集中せしめ、大規模の製造と共に其發達を助長した彼の「シカゴ」や「ニユーヨーク」を中心とせる大工業は全く此の鐵道や「カナル」乃至は其他交通機關のお陰によるもので、現に東洋方面より輸入せらる、絹絲豆油或は「コプラ」の如きも桑港或は「シヤトル」港こそ經由すれ、何れも「シカゴ」以東で消化さる、ものである。

北ボルネオの近況

折田一二

（要旨）◉ボルネオに於ける戰後白人の發展◉政府の道路開鑿◉サンダカンの港灣設備◉日本人の北ボルネオに於ける成績◉比律賓に比して北ボルネオの有利◉ボルネオに於ける事業――米作、麻、ゴカ、甘蔗、鹽魚製造、籐、カッチ、石炭、石油等◉商業上の注意◉支那商人は三重の利益を得◉日本發展上の注意

■北「ボルネオ」は我が臺灣から一番近く、全「ボルネオ」の四分一の面積を占め、全體の總面積は恰度我が北海道と大同小異位の所と思ふ。私は此島に就て今更らガイド、ブックのやうな事を申さうとするのではない。私の申します事は今まで世界に最も未開の地と稱されて居つた、又誰でも猛獸毒蛇の居る動物園であるかの如く考へられた所の「ボルネオ」が現今如何に變化しつゝあるか、世界の耳目は「ボルネオ」に向つて如何に集注しつゝあるか、今猶は見捨てゝあるかに就て述べんとするのである。

戰後白人の開發氣勢は急速に南洋に及ぶ

■私は戰爭中に彼方に渡り戰爭後も只今まで居りましたので、具さにその情況を見るに、戰後白人はまだ自分達の歐羅巴の凡ての仕事が整理しなからうと吾々が氣を緩めて居る間に、世界に一番見離されて居る其の「ボルネオ」に白人の開發氣勢はどん／＼進みます。私は恰度蘭領に近い「タワオ」に居るが斯う云ふ田舍でも白人が「ボルネオ」を開發してやらうと言ふ氣勢が面のあたりキビ／＼目に見えますので、吾々南洋黨は日本人の立場として寔に心細く慨歎の至りであります。然らば白人に依つて「ボルネオ」はどう云ふ風に開發され如何に發展の氣勢を進めつゝあるか、最近の本年の四五月以來、北「ボルネオ」の全面積に亘りて世界にも有名なる非常な鬱蒼たる大森林があるが、爰に

白人大發展の氣勢

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

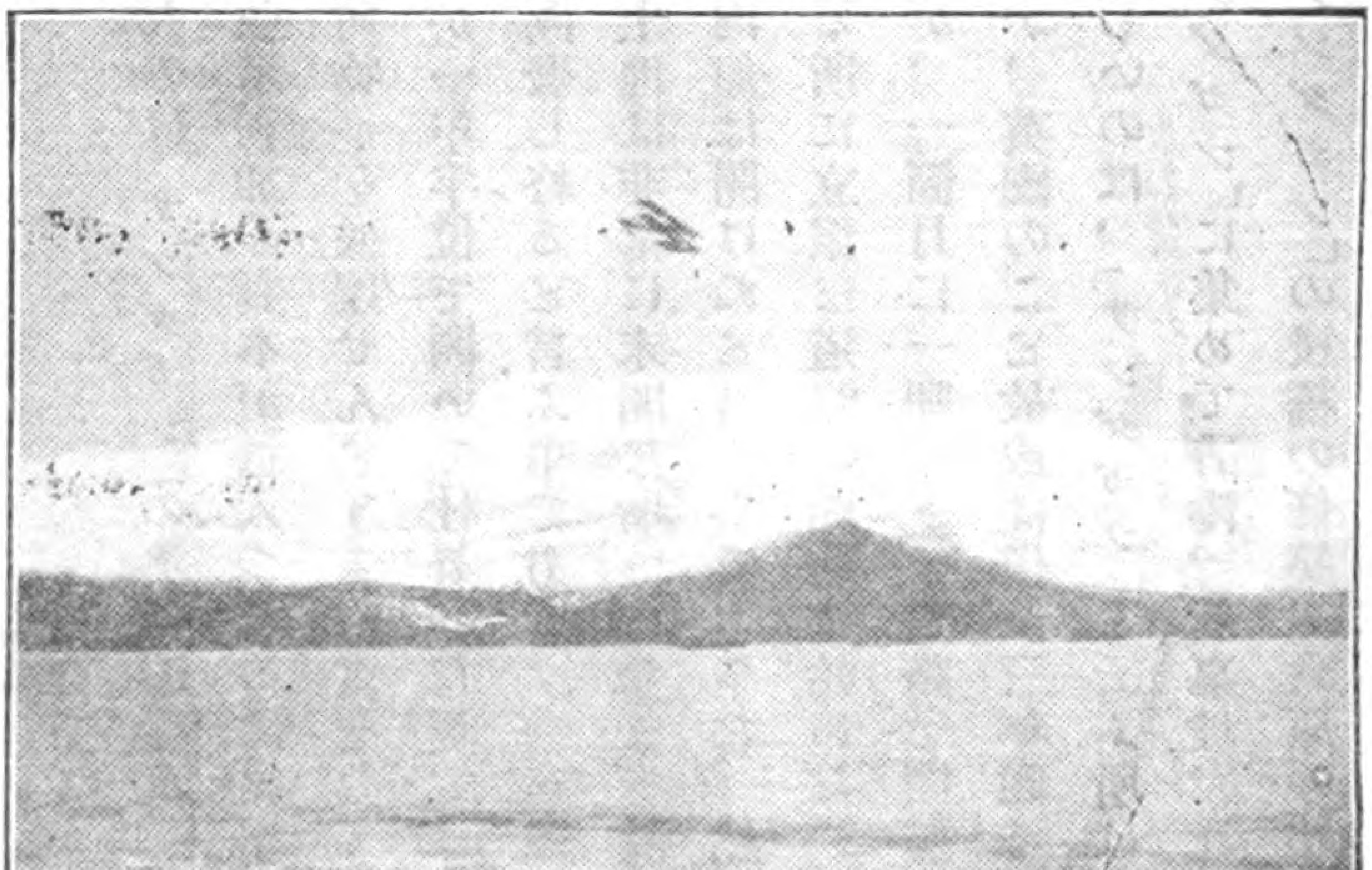
一大材木會社の設立

社長は七十餘歳の人

半官半民の一大會社起る

一大株式會社が起つた。夫れは北「ボルネオ」會社が三分の一の投資を爲し只今の「サンダガン」の材木會社が三分の一を投じ、そうして英本國の有志が三分の一を出したので、其の資金は實に二億二千萬圓の巨額である。而して來年の一月分から著手する事になつて居る。元來株式會社として利益を採主に配當し、然かも總督は兵馬の權を握つて居る國柄ですから、何とか儲けなければならぬ天地である。故に「ボルネオ」政府は全材木を提供し、而して今迄の材木會社は自分の財産總てを提供し、殘り三分の一の現金が這入つて會社が組織された。其の會社の一番の親方は今「ノオス、ボルネオ、コンパニー」の社長で、齢は七十一二歳だが矍鑠たるもので、其の方が來年の一月から材木會社の社長となつて來るのである、御承知の通り材木は一大組織を以て編制しなければ、小規模では到底儲けは無い。故に此大經營の下に「ボルネオ」の大森林を開發し、全部濠州若しくば歐洲に送つて大なる利益を得る豫定、これが一つの大事業である。

■今一つは北「ボルネオ」に一つの商事會社がある。「ハリソンクラウス」と申す政府御用商事會社で之れが最近に於て非常な發展をして、「タワオ」の奥に「ナウルコンパニー」と稱する小さな石炭會社が今まで半官半民であつたのを、此の「ハリソンクラウ



佐世保臺灣間海軍大飛行の飛行（基隆沖）

ス」が買收し、この沿岸航路の汽船會社を包合して一大會社となり、今年の六月頃から石炭鑛務總てを一會社でなしに政府の半官半民の會社となし、大資本の下に「ボルネオ」の開發に從事し始めたのである。

■其の他に私の還る前に出來たのは「サンダガン」の奧に參拾萬「エーカー」、一「エーカー」が約五反ですから拾萬町步の大面積に亞米利加の資本が這入つたと云ふ事である。御承知の通り亞米利加は何時でも大仕掛に金を投じて何物かを破壞せんとする計畫をして居るが、現に「スマトラ」で拾萬「エーカー」の地面を開くに僅か一年半位で開いて仕舞つたが、「サンダカン」に此の貳拾萬「エーカー」の護謨園を三年の月日で開發し終ると言ふ事である。

ボルネオ政府の道路開鑿

■今一つは「ボルネオ」と言ふ土地は非常に未開な所で、今まで陸上の交通と言ふものは無かつた。隨つて陸上の通路がないから內部は開けぬと言ふ事であつた。然るに最近「ボルネオ」政府は「サンダカン」まで直經約九十哩ある所に立派な道路の開鑿を始めた。此の「ゼッセルトン」から起工式を行ひ、これは三年計畫と言ふが、一箇月に一哩づゝの道路を開鑿しても十二哩、三年に三十六哩で恐らくは十年仕事と想像するが、英國のこと故或は僅か三年間で仕上げるかも知れない。

サンダカンの港灣設備

■今一つは海上の方で眼醒さしいのは、「サンダガン」と云ふ所は港が良いので表通と裏通りがあるが、裏通は總ての船舶を「サンダガン」に集めて香港、新嘉坡、比律賓行の集合地とすることを英吉利が目論で居る。さうして「サンダガン」の棧橋の修築、倉庫の建築を始める事になつて居る。戰爭の濟んだ計りの英國は多大の金を消費し、戰爭の爲に人も殺し、內政に於ても本國で紛紜して居るだらうと云う內に、豫想に反してドン／＼開發して居るに付いては、先程も申した通り私は羨ましく

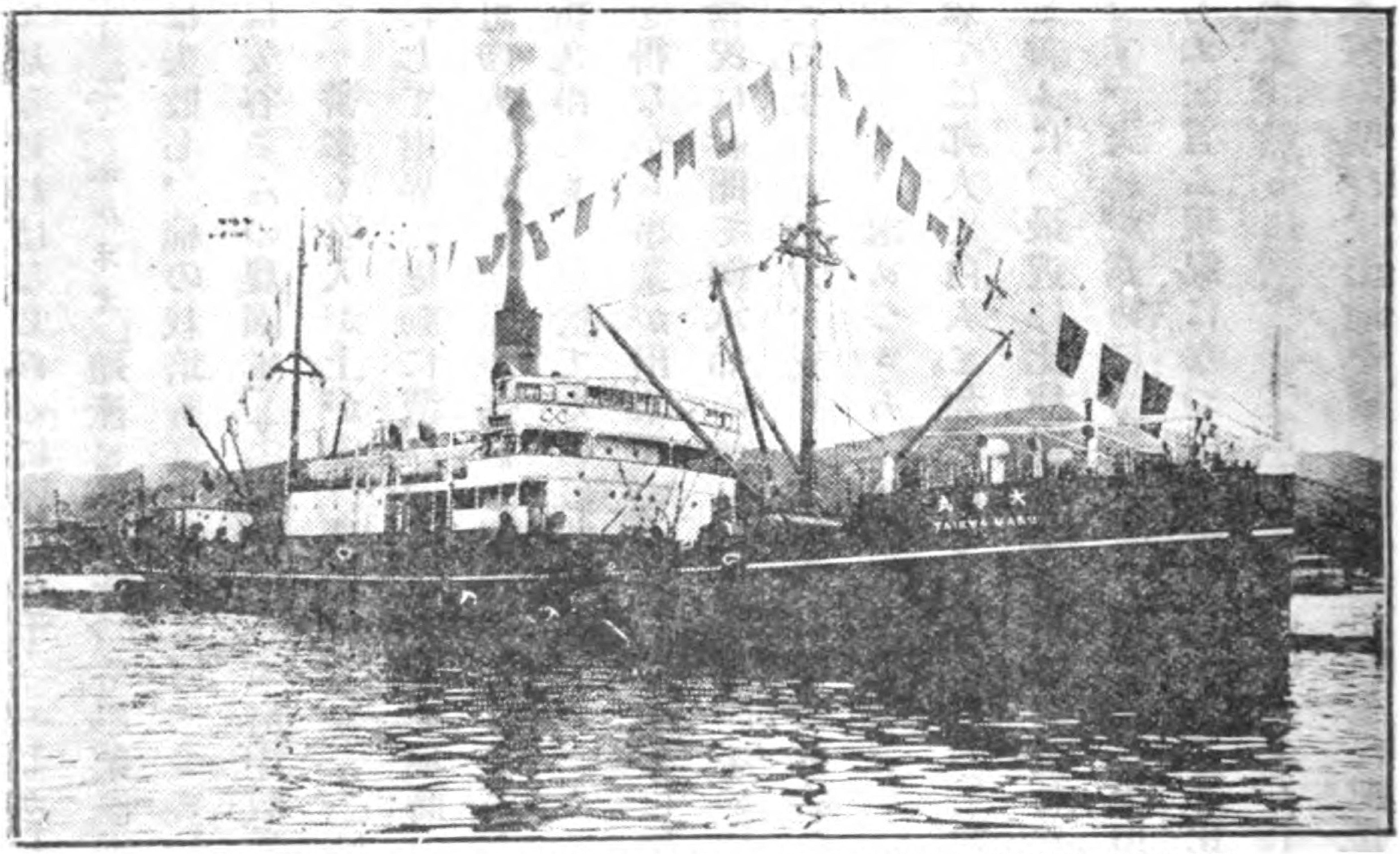
Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

日本人の北ボルネオに於ける成績

遺憾なる日本人の近情

又殘念に堪へぬ。

■然らば日本人は北「ボルネオ」にどう云ふ仕事をして居るかと云へば、一番大きいのが久原興業會社が貳萬三千「エーカー」の地面を有し、其の內八千「エーカー」を開き後と一萬五千「エーカー」が殘つて居る。其の他久保田「エステート」の下に千三百「エーカー」、之れも一萬「エーカー」の租借をして居る。これが北「ボルネオ」の方面で一番大きいのであるが、「サンダカン」に安谷といふ人が獨力で二百「エーカー」の椰子園を開いて居る。尙ほその入口に南洋殖產と云ふ會社が椰子園を經營して居る。其の他の安藤さんの「ボルネオ」殖產が約貳萬「エーカー」の土地を持つて居るが、其他は殆んど見るに足らない情況であつて、夫等の開墾は總て戰爭中に土地を租借し仕事を始めたのである。然し白人は斯くの如く駸々として自國が總て未だ整理せざるに外に向つて發展するのに、日本は戰爭中に折角色々な權利を得たのに拘はらず、其の近情はどうであらうか。本年度には一萬五千「エー



海防航路（臺灣佛領印度支那間）の就航船大華丸（二一六九噸・山下汽船）

自分の事業は漁業

カー」の地面が開拓せられて居なければならぬのに僅か八千「エーカー」しか開墾して居ない。三菱でも僅か千二三百「エーカー」で「ボルネオ」殖産と殆ど一つも事業は進んで居らぬ。椰子の栽培をやれば失敗し、護謨をやれば失敗し、棉の栽培も莨の栽培も何一つとして成功して居るものは無い唯々僅かに成功して居るのは安谷さんの農園と「サンダカン」の南洋殖産、之れが既成の椰子園で日本人の「エーステート」の中で一番多く收入が上がる。最近に「タワオ」に千「エーカー」許りの會社があつたが、其の會社が不幸にして財界の變動に遭ひ、非常によい地面で然も海岸の最もよい所なるにも拘らず、今日は誰も會社の人が居らず私が義務の委託を受けて居るが、租借して居ながら捨て置けば必ず取り戻される。折角得たものを捨てるのは非常に惜しいことで、白人が非常な勢を以て進むのに折角日本人が權利を得ながら事業が出來ぬといふのは非常に殘念に存ずる。私は一昨年から漁業をやりまして、其の情況は新聞で御承知の通り、先づ未開發の地に僅かの人間しか居らぬので、鰯や其の他の乾物を拵へて土地の苦力、支那人の苦力などに供給して居る位のことで、未だ有望とは行きませぬ。他に有利な事業を求めつゝあるのであります。

■斯く「ボルネオ」の氣勢に就ては邦人と白人と如何にも反對であると言ふ事を申上げて置きます。

比律賓は不利

北ボルネオは有利

然るに對岸の情況はどうかと言ふに、最近に比律賓は土地問題が喧しくなつて、何んでも日本人は土地が持てぬと言ふ樣な事です。夫れが爲めに「タバオ」や其の他に土地を持つて仕事をした者は其の地面を無償で返さねばならぬと言ふ現況になつて、是れからしても比律賓は餘程注意せぬと非常な不利益になりはせぬかと思ふ。然るに「ボルネオ」には白人はドン／＼參りますが、今でも株式會社であるため可成澤山の資本家を喚び、土地を貸して利益を株主に配當しやうと言ふ考へで、未だ

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

北ボルネオは確實なり

ボルネオに適する事業

米作

に鎖國の主義を取つて居らぬ。隨つて土地を得るにも非常に簡便で、身元も調べず百「エーカー」なり二百「エーカー」なり土地を開拓して開墾しやうと言ふ方があれば、直接知事に御面會になつて、私は資本は大凡この位持つて居る、椰子なら椰子、護謨なら護謨と云ふ希望を述べると、百「エーカー」や二百「エーカー」ならば喧しいことを言はず、知事は願書を書いて呉れて總督に出すと直ぐに許可が下る、それは成るべく資本を入れたいと云ふ主義に出て居ると思ふ。但し千「エーカー」以上は倫敦の重役會議で決するので半年乃至一年もかゝる。一方比律賓は段々六ケ敷くなるに反して北「ボルネオ」は勿論南「ボルネオ」に就ても、和蘭と日本とは親善だから將來の蘭領の開發は日本人と手を握つて開發するのが一番得策と思ふ。元來「ボルネオ」は外領と言はれて個人の權利の薄弱なる樣に思ふが、英吉利人は個人の權利を尊重するがために、英領に根據を定めれば個人の權利は侵害されない。其の點から北「ボルネオ」に根據を占める事が最も必要と考へる。

■然らば開墾には如何なる物が適するか、「ボルネオ」の西海岸は主に護謨の經營に適して居り、東海岸は主に椰子に適して居る中部には或は煙草の大きな「エステート」もある。

■米は西海岸の「ゼッセルトン」で作られる。「ボルネオ」全體の支那人の移住民及土人は總て米食ですから米が出來ないと困るので、昨年「ゼッセルトン」は蝗の害を受けて米田は悉く食はれて仕舞つた樣な悲境に陷つた。今後米作が望みあるや否やの問題は、之れは大きな設備でやれば有利ならんが、然し小さい設備の個人經營は不利と思ふ。何故ならば最近に久原が米を作つた所が最初の中は一寸出來て、私達も其の米を貰つて非常に好い米を食ひましたが、第二回からは悉く雀の被害で收穫は少しも無かつた。加之、鼠が繁殖して唯今では約一千「エーカー」計りの所は皆な鼠の害を被つ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

て居る。私の家は「タワオ」ですが其所の土人が陸稲を作つて居るのに、實る頃になると朝から晩まで「ナルコ」を鳴らして居る。騒々しくて堪らない。斯ふ云ふ風で小さな組織では米は六ケ敷しからうと思ふ。それから材木は大組織を以て手をつけて居るので來年の一月一日からは個人の經營は許されない。

麻の耕作

■次に馬尼剌麻は比律賓の馬尼剌近所の「タバオ」に太田企業株式會社が立派な麻を出して居る。此の外に方々に麻を植ゑた相ですが未だ曾つて成功して居らぬ。臺灣總督府の保護の下に在る試驗場の實驗に依ると「アバカ」が「タワオ」丈に適して居ると云ふ風に聞いて居る。私も此麻を船に使用した所が充分强いので、最近に雲鷹丸の者に見せた所が非常に良い麻だと云つて居つた。東京の市場にも出した所「ダバオ」迄には行かぬが種を改良すれば充分市場に出せるさうです。

コカの耕作

■夫から「コカ」も充分に育つて引合ふ相です。恰度日本の枸杞の樹に似て居る可愛い樹で、其の樹から取つて「コカイン」が出來る。之れも一つの有利事業の栽培植物の一つと思ふ。

甘蔗

■夫から甘蔗が非常に善く到る處何處でも出來るが、研究所の經驗に依ると歩留が惡いさうです。歩留が六分乃至七歩五厘で甲當りの收穫量は約二十萬斤と稱されて居る。これは少し過大に見積りはしないかと思ふ。先づ二十萬斤として三割減つても十四萬斤の收穫が確實とすれば歩留は七歩五厘となる。其の計算で行くと甘蔗事業は大變に好いやうに思ふ。最近久原が百「エーカー」をやらうと云ふ計畫ですが未だ著手しませぬ。御承知の通り砂糖は地面が根株のある所では灌漑其の他に不便ですから、唯今の所經濟上には迚も引合はぬと云ふ事で、砂糖の如きも誰かあの地で赤糖でも何ても拵へてやらる丶方があれば非常に可いがと思ふ。此の外「ボルネオ」から仕事として出るものは

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

鹽魚製造業

■私のやつて居る鹽魚製造業も可成り良い樣に思ふ。何しろ沿岸線が九百哩もあり、東海岸は魚も非常に豊富だから、鹽魚にして香港、新嘉坡に出せば好いので、又た一方土人及び支那人用として賣つても相當に賣り口がある。尙ほ大きな仕事をしやうとすれば三千萬の人口を有する爪哇が大なる誇りである。

籐

■次は籐である。此の籐は北「ボルネオ」の河の沿岸から簇生して居り、殊に「タワオ」近所の大きい河の附近――蘭領東印度の河の附近には何處でも無數にある――それを一つは「マカッサ」を經て香港、一つは新嘉坡に行き、殆ど日本に來る大部分は「ボルネオ」から出ると云つても差支ない。

カッチ製造

■尙ほ「ボルネオ」には日本と非常な關係を有するカッチ製造會社がある。原料は河の岸に生へて居る其の葉は椿の樣なもので、其の樹皮を取つて「サンダカン」に於て一の染料を拵へて居る。それを日本に送り横濱かから日本内地の需要及亞米利加に出るだらうと思ふ。それから鑛物としては金其他有用鑛物が有ると言ひます。

石炭

■「シリンポコ」に一つ炭坑があつてそこの石炭が「ボルネオ」唯一のものである。「タワオ」から二十哩ばかり奥の方で、餘り澤山は出ぬが「サンダガン」に炭を送ると、濠洲メール、大坂商船、新嘉坡メール、香港メールが總て炭を積んで居る。一噸七十志、我が日本の約三十圓位。

石油

石油は不幸にして北「ボルネオ」からも只今の處何處からも出ない。是に就いて一つお話を致したいのは「タワオ」附近の英領と蘭領の境の島に昔石油の試堀をやつた跡がある、之れも戰爭の爲め中止して只今久原が石油の採掘を始めて居る。是に付いては久原も非常に苦心して三年前から到る所の鑛物探見をした結果發見したので、現今では櫓を建て、將さに掘らんとしつゝある。之れが出來れ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

タワカンの石油發見

は日本の爲に非常によい事と考へる。爰に一つ御紹介を要するのは「タワオ」から南に下ること九十哩「タワカン」と言ふ所がある。今を距る二十年前に英吉利の老船長が「タワカン」に水を取りに這入つた所が河の中が眞黒で臭くて堪らない。其當時老船長は直ぐ石油であると言ふ事を感ずいた。そして和蘭政府に土地の租借を願つて一つの小さい會社を組織して石油の採掘を始めた。只今では日に二、三百噸位の石油が出る。「タワオ」から僅かに九十哩の所であるが、尚は此の附近には良い石油の出る所があるか知れない。若し幸ひにして發見せば一度に巨萬の富者になる事が出來る。前にも申した通り英領では久原が石油に熱心にやつて居ります。

商業上の注意

■陸上の開墾や物産に付いては其の位にして……　……今度は商賣上の注意に就て一つ申します。向ふには銀行は一つもなく、金は「ボルネオ」政府發行の金で、日本の金は勿論通りませぬ。商賣をするに金と物品の交換で非常に仕事が仕惡い。私は鰯魚を拵へて直ぐに金を持つて來ても融通は少しも利かぬ。それに今迄白人は土人に對して惡い僻をつけて、半金の前貸をしないと働かない。譬へば土人に言ひつけて魚を持つて來いと云ひつけても、「ケーロン」(魚具)が無いから先づ「ケーロン」を造るに四百圓も要するから前貸をせよと云ふ。「ケーロン」を持つて居る人には七錢のものは五錢で供給する。前貸をしても金は返しません、其れで千圓の前貸をしても品物は四分の一位しか持つて來ぬ。而も二百五十圓の品物で後を持つて來るかと思つて後を請求すると又た前貸を求めます。

土人に對しては總て前貸制

さう言ふ風で年中前貸をして居ることになる。

支那人は三重の利得を得

■然るに支那人はさう云ふ商賣をして居るが畢竟三重の利得を取つて居る。それは最初品物を山から出す時に前貸の四百圓に對して約二割五分の利子を取る。土人は四百圓の金を貰つて品物を持つ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

支那人は永遠の計を爲す

日本人發展上の注意

て來る。必ず二百圓の品物しか持つて來ない。其の次に來る時は又百圓貸せといふ。支那人はどうしてこの金を貸すかと言ふと、米其他日用品類を一切物品で百圓の勘定を入れる。最初の四百圓を渡す時に山に這入るのであるから、米其他色々な物を買ふので四百圓の現金は皆な彼等の手に這入つて居らぬ。第一に金で利益を得、第二に品物で利益を得、第三にお前には金を借りて居るから七錢のものを五錢で賣る、詰り三重の利得を取る事になる。これは一見甚だ可笑い樣であるが土人では一寸氣がつかぬ。彼等支那人は永く住まつて仕事をして居るので、たとへ前貸が一千圓にならうが二千圓にならうが一寸も構はない。其の前貸をグズ〳〵言ふ樣では商賣は出來ぬ。

■今一つは支那人の商賣の上手な事は御承知でせうが、支那人は目先きばかりでなく、未開地の仕事は十年も二十年も永住の積りで、土地を買ひ家を建て、それが段々騰貴して家の値打も出る。現に新嘉坡でも香港でも悉く大きいものは御承知の通り支那人の店で、畢竟永遠の利得を目的とした結果と思ふ。現に私の居る「タワオ」でも大抵支那人の土地や家である。要するに未開の地を拓いて行かうと言ふ點に付いては、支那人の樣に永遠に撓まず、そして眼先ばかりでなく長く住まう氣でやらねば迚も未開地の開發は出來なからうと始終考へて居る。今後彼の地に仕事をする方はどうか其の積りで御やり下さらんことを只今から望んで置きます。

■もう少し現狀に就て申上げたい。御承知の通り「ボルネオ」は殆ど支那人によつて開發されて居る勿論爪哇も支那人によつて開發されて居る。然らば日本人は斯ふ云ふ地面に這入り込むには如何にせばよいか。私は出來るだけ家族的に土地の開發者を植ゑ込み。そうして決して腰掛でなく永遠に——椰子を植ゑてから收穫まで六年も掛りますから、後は十年も二十年も住まう積りで家族の日本

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

人を植ゑ附けるのが一番上策ではないかと思ふ。動もすれば日本人は南洋に適せぬと云ふ人もあるが、如何なる事でもやらうと思へば決して出來ぬ事はないと思ふ。私は漁夫を十二人つれて行つて一人は心臓痲痺で死んだが、外は皆健全で國へ歸つた。私の考へでは表通りは開墾されて居るから裏通りに漁業民を植ゑつけたらどうかと思ふ。外領は褌一つでも仕事は出來るので、海岸に近い所を小さく地面を耕して芋を栽ゑるなり「タピオカ」を栽培するなり(馬來語ネビカユ)して、傍ら漁業で生活すれば容易く生活が出來ると思ふ。先づ海岸から奥に這入つて參れば必ず裏街の發展は日本人に因つて段々秩序立つて開發が出來ると思ふが、まだその緒につきませぬ。

南洋は南洋流なるを可とす

■段々と長くなりますので御話は大體に止めて、尚ほ一寸申したいのは、よく内地の方は南洋流だと言ふ事を耳にするが、非常に殘念に思ひます。吾々日本人は唯さへ氣が短いのであるから、南洋の仕事のまだるいのは仕様が無い。併しながら吾々温帶の人間は熱帶に居つて温帶の様な仕事の遣り方をすれば身體を直ぐに壞します。それがため南洋は日本人に適しないと言ふのではなからうかと思はれる。

日本流に氣短かに働くは病氣の基

南洋の或る日本村で日本人が始めの二三箇月非常に働いて急に成績を擧げ様とした所が、皆な病氣にかゝつて仆れた。それ以來もうそんなに働くものでないと思つて居る。矢張り南洋は南洋流でやらなければ行かぬ。唯でさへ氣が短いからと言つて敢て怠ける意味では無い、それに對して後ろに居つて觀てる方が彼奴は南洋流だといふのは向ふの者を日本流にお仕込になる形勢がありはしない歟。矢張り南洋は其の土地に慣れて南洋の善い所を取り、惡い所を捨てゝ十年、二十年、三十年と住む積りで、南洋の仕事に從事せられんことを切に〳〵希望する次第であります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

福州、厦門及汕頭の近狀

三井物產株式會社
福州厦門出張所長　近藤鎭藏

本篇の要旨　(一)福州の貿易は輸出入略々同じく輸出の大宗は茶、材木、竹紙及興化の黒砂糖等にして茶は目下不振の爲め奥地疲弊せり(二)厦門地方の人は進取的にして臺灣には古來大勢力を有す、南洋出稼人は漳州泉州の兩系統なるが特に泉州人に多く貿易上の輸入超過は出稼人の送金を以て之を補ふの狀なり(三)汕頭地方の人は暹羅に發展するもの多く又た厦門と同じく輸入超過は出稼人の送金を以て補ふの例なり(四)以上三地方は目下日貨排斥の爲め日本商品を取扱はず、最近石炭のみは多少の輸入あり(五)福州に於ける日貨排斥の結束は漸次破れんとしつゝあり(六)厦門は臺灣籍民多く日貨排斥は成功せず商況恢復の見込あり(七)汕頭の商人は元來排外的にして排日も結束鞏固なる如きも一面には日貨取扱を望むものあり輸入復活の見込なきにあらず(編者)

一

福州は京都に似たり

人間の氣風も大體京都に似たり

海外に出稼するもの尠し

●●福州は土地柄に於て、大體日本で言へば京都に似て居るやうに見受ける、地勢から言つても能く京都に似て居り殆ど周圍全部は山で圍まれ、一方に閩江が流れて居る部分だけが多少低い地であるが、それ以外は悉く山である、又た土地の人間の氣風から申しても大體に於て京都に似て居るやうである、產物は何も出來ぬと云ふ關係から古い支那には餘りに沒交涉ですが、近代から觀れば相當歷史を有つて居る街で、長髮賊の永い戰亂のときに毀たれなかつた割合に平凡に暮して居るらしい、一般に人氣としては從順である、一方から極言すれば「エックス」のやうで、隨つて支那人の最も長所たる商業的の發達から申しても案外に幼稚で、海外に出るとか或は遠くに出稼することは福州は一番尠ない、只今の所でも臺灣に勞働者が出て居る以外は餘り亞米利加方面などに出稼人はないや

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

貿易は出入略々平均す

輸出の大宗は茶

次は材木

竹紙

興化府の黑砂糖

輸出不振さ福州奥地の疲弊

廈門地方の人は進取的

うです、又南洋方面に出て居る人間も尠ないやうです、貿易の態狀は出入が約平均して居り、輸入品は有らゆる方面のものがある、輸出品の大宗はお茶である、これは最近歐米の不況で過去一二年は殆どお茶の商賣は全滅に瀕し、取扱商も隨分悲況に陷つて居る、歐米に次で茶の需要は中北支那である。茶に次で大きいのは材木で、これは御承知の通り臺灣にも一部出て居る、勿論大きく出るのは臺灣よりは天津或は上海である、大體に於て一部が臺灣に來る、其次には紙の輸出で、紙は總て竹に由つて造る謂ゆる竹紙で、之も需要地は矢張り重に北淸及中淸である、一部は臺灣にも禮拜紙として參つて居る、それ以外には餘り大きい目ぼしいものは無いが、恰度福州と廈門の間にある興化府方面の黑砂糖が多少出る、これは福州系で上海若くは附近の市場に輸出される、之を除くと極細かい物で寧ろ吾々の眼から觀ると取扱の目的のものでない。

輸入の方面には有らゆる商品があるが、大體に於て輸出と輸入は福州では約平均して居る、最近の如き輸出が不振な場合には、どうしても地方的に奥地が疲弊することになる、實は福州でも昨年の冬の暮には隨分倒産者が出はせぬかと懸念されて居たが、割合に無難で餘り多くの破産者も出さずに濟んだ、福州に於けるお茶の海外の輸出が急に恢復の見込が無いので、福州としては近く好況の時代の來るべきことは私は餘り豫期しません。

二

次に廈門地方は元來土地の人間が比較的進取の氣象を帶びて、隨分總らゆる方面に發展して居る私が申す迄もなく臺灣には非常な、勢力を有つて居た譯で、實は現在の臺灣語なるものは卽ち廈門語である如く、臺灣には領臺以前から勢力を有つて居つたのである、何せさう云ふ風に勢力を有つ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

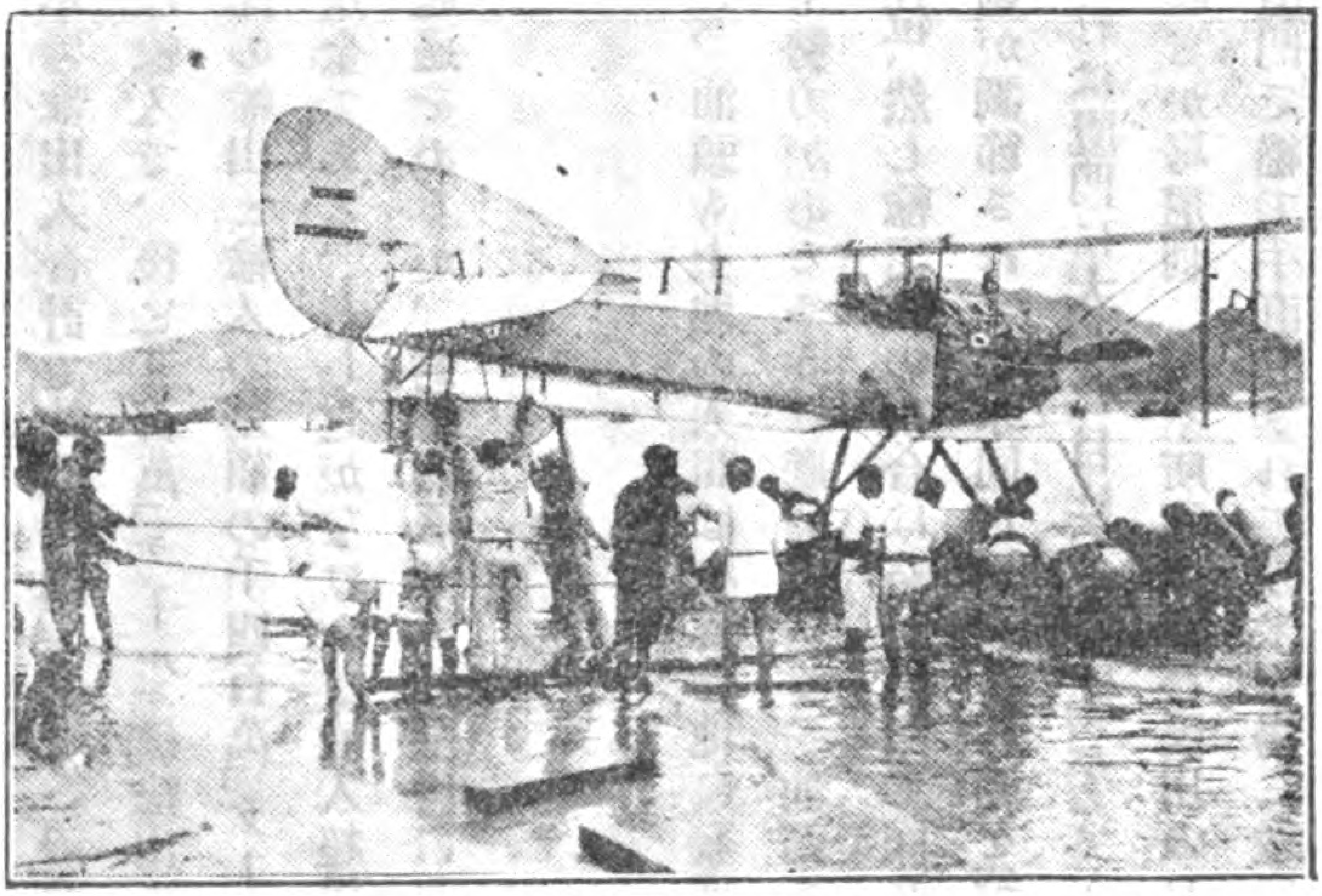
臺灣語は即ち厦門語なり

厦門人の臺灣に發展したる一原因

厦門人は南洋方面にも發展せり

南洋出稼人は漳州系統と泉州系統

て居たかと云ふに、今申した所謂地方人の氣象にも因りませうが、一面から謂ふと、私の聽いて居る範圍では臺灣と云ふものは、厦門の奥地に漳州と云ふ所があつて、其の漳州の道臺が領臺前に管轄して居つたと云ふ政治的の關係も厦門の人間を臺灣に入れた原因のやうである、即ち厦門人の臺灣に發展した原因は地方人の氣象と今一つは政治的の管轄の關係からで、臺灣に厦門人が非常に勢力を有するは之が爲である、隨つて臺灣の言葉も厦門の言葉が標準になつて今尚ほ存在して居るのである、臺灣に於ても斯く出稼人が成功して居るが、又た南洋方面にも厦門の人間が各地に出稼若くは商業上で取引をやつて居る、其の中で最も厦門の人間の勢力のあるのは爪哇と馬尼剌である、其他新嘉坡方面には下級の勞働者も隨分出て居ります。



基隆クーベー濱に著水せる二號機（佐世保臺灣間大飛行の）

近年の状態に見まして、福建省から爪哇及南洋への出稼人が約百五十萬と私は聽いて居る、事實百五十萬迄も無いか知らぬが、略々それに近い人間が出て居る、さうして福建省の人間は大部分厦門の奥の人間で、厦門の奥としても地方に依つて多少差はあるが、大別すると漳州系統と泉州系統と此の二つになる、漳州系統は比較的まだ農産物の多い地方であるが、泉州系統は非常に土地が瘠せて殆ど米も

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

南洋出稼人は泉州に多く輸入超過は出稼人の送金にて補ふ

故に爲替關係は約平均す

充分に穫れない、僅かに落花生とか馬鈴薯とか、或は普通の甘薯位のもので、土地が一體に好くない、隨つて南洋に出る出稼人は泉州系統が非常に多い、貿易に觀ても、夫れは年に因つて違ひはあるが、歐洲戰爭の始る前は一年の輸出入合計で約貳千萬「テール」、弗に直すと參千萬弗である、其の内の一千七百萬「テール」位は輸入で、後と三百萬「テール「は輸出である、斯う云ふ風な狀態で何十年か繼續して居る、而して此の輸出と輸入の差額の千四百萬「テール」を補ふものは何かと云ふと、即ち南洋方面の出稼人の送金である、若し之がなければ輸入超過で持ち應へるものでない、故に物資としては非常なる輸入超過であるが、爲替關係では約平均になつて居る、現に今尙は其の狀態を續けて居るのである。

三

汕頭地方の人は暹羅に發展するもの多し

厦門と同じく出稼人の送金を以て輸入超過を補ふ

次に**汕頭**の大體を申しますと、汕頭も土地の人間は相當各地に發展して居る、厦門の人間とは少し方面が變つて暹羅の方に最も勢力があるやうに聽いて居る、汕頭も輸出入の狀態は厦門と大差なく、總貿易額が五千萬「テール」位、然し輸出入の割合は略々厦門と同じやうな狀態で、それも總て南洋からの送金に依りて輸入超過が調節されて年來同じやうな狀態を續けて居る、厦門の輸出は前述三百萬「テール」ありますが、是れは厦門に大した目ぼしい品物がなく、中北支那に行くものが比較的大きい、それ以外には先づ爪哇とか馬尼剌に行く所謂南洋移民用の日用雜貨が重なるものである、ずつと以前には臺灣のお茶が厦門で總て手直しされて歐米市場に送られ、夫れが爲に隆盛な時代もあつたが、臺灣が日本の領土に移つて以來、爪哇方面でも何處でも直接臺灣から輸送する爲に、只今では臺灣から厦門の港に對して輸送するものは無い、却つて逆に厦門から臺灣に品物を送つて爪

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

輸出は南洋行の日用品

臺灣關係は今日は主客顚倒

排日は青島問題に起因し大正八年の國際記念日

前後福州厦門汕頭に起れり

官憲は排日學生を保護するに似たり

唯行の手續をするやうな主客轉倒の有樣である、それが爲めに厦門に於ける二三の外國人は殆ど自分の仕事を失つて仕舞つた、汕頭も輸出品は善く分らぬが、大體に於て砂糖と紙類が少し出る、歐洲戰爭中は奥地から「タングステン」の材料になる鑛石が出て、其の輸出の金額が非常に上つて居つたが、最近では亞米利加の市場の景氣が惡く、荷物が捌けない爲に餘り大した輸出品はなからうと思ふ、甚だ杜選であるが大體觀念としてそれだけ申上げて次には排日の情況に付て私の感した所を申します。

四

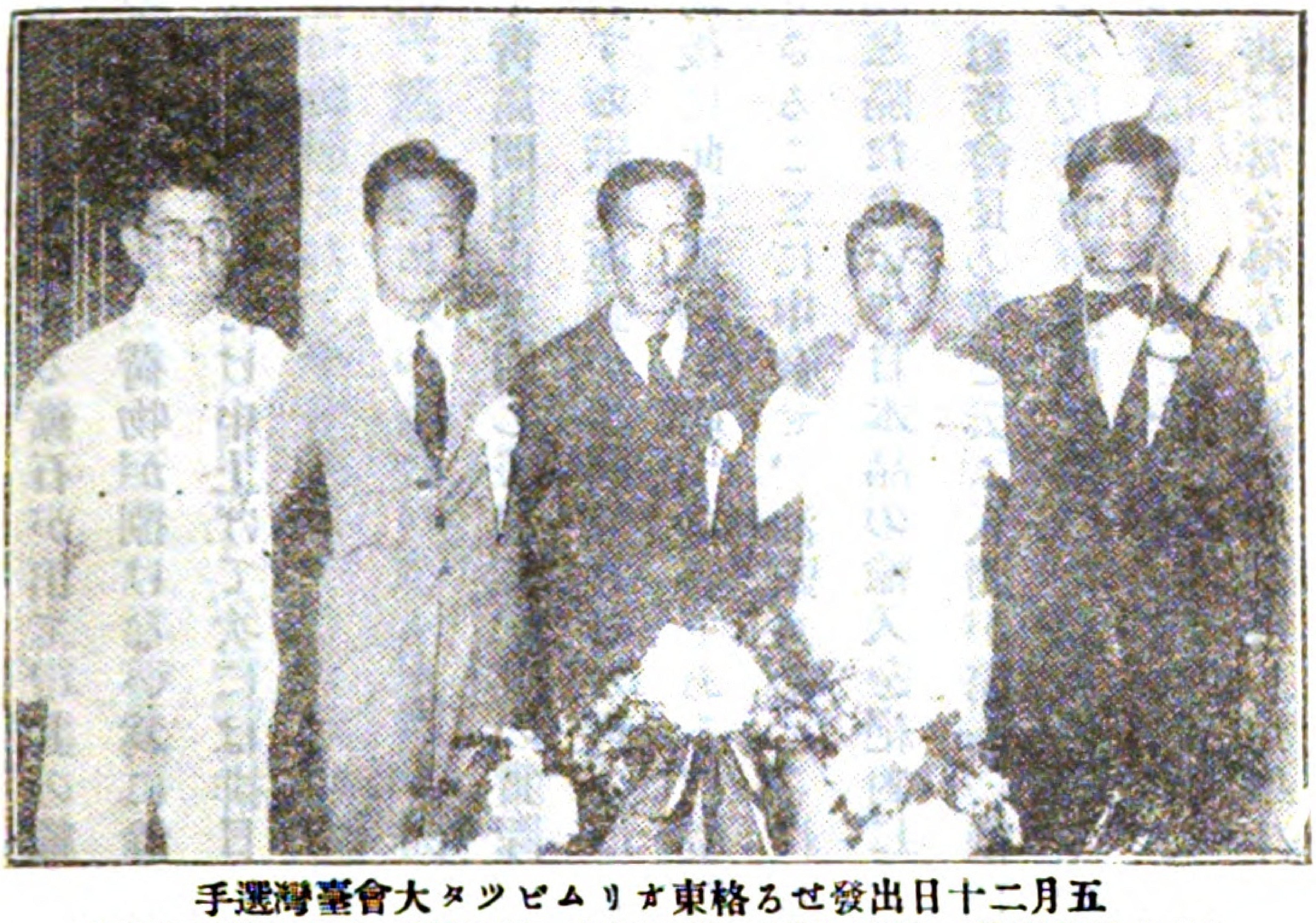
排日熱の起りは申す迄もなく青島問題に基因して居る、其の實際の起因が果してどの邊にあるか私も存せぬ、所謂青島問題に對する示威運動が起因であると自分は思ふ、此の沿岸三港とも大正八年の五月九日の國祭紀念日の前後に此の運動が起つたのである、厦門では六月十五日頃迄を機として日本からの物資は全然輸入せさることに申合せ、汕頭も殆どそれと前後して同じやうな商賣人間の協定が出來た、福州も壹週間と隔たないで日本品の輸入を絶對に止めることの決議が出來た、福州は此の問題が起ると同時に、總務會長の黃と云ふ人間が第一に犧牲者に擧けられて學生から非常に壓迫を受け、それに對して多少反抗的の態度を執つた爲めに學生から要擊せられて非常な騷動があつた、其の結果商品は燒かれ家は毀たれると云ふ氣の毒な狀態である、所がそれに對する支那の官憲の處置が、吾々から觀ると甚だ當を得ない、結局亂暴した學生が却つて勝利者となり、損害を受けた黃一家は罰せられたと迄は行かぬが、先づそんなやうな狀態で、第一回の黃一家に對する學生の騷擾が終局を告けたのである。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

之が爲めに商人は日本品を取扱はず

石炭は近來多少の輸入あり

之を要するに、私の考では此の支那官憲の所置が惡い結果を來したやうに思ふ、何せかと申すと商賣人としては別段惡い意思があつて日本品を扱ふのでなく、自分が今迄商賣をして來たことで、別段商賣人の相談に依つて極めた所の日貨排斥に就て、それを破ぶると云ふことでもなかつたのである、所がそれが學生間の評判になつて家が襲はれたと云ふやうなことで、吾々から觀ると黄一家に對してさう云ふ手段を執る程でなかつたやうに思ふのに、學生の亂暴に逢ひ而かも其の結果學生が却つて褒められたやうな形ちで、商買人側は之が爲め大いに内心恐怖を抱き、日本品の取扱又は日本品の取引は絶對に進んでやらないと云ふ頭を造つたやうに思ふ、其後も部分的に日貨取扱を爲したる者、或は日本人と取引關係を有する者は、所謂學生の排日手段により色々な脅迫を受け或は殺傷を受けた人間もあつたのである、夫れが爲め福州の商賣人から云ふと、此の際日本の商人と取引し若くは品物を取扱ふことは、自分の一身上に危險であると云ふ觀念を與へる、それが爲め今度の日貨排斥の計畫として福州に於ては完全に成效した商賣人の方が自分自ら日本品の取扱を避け、日本人との取引を爲さゞることにすつかり頭を作つて、所謂基隆仲繼で來る日本品は、日



五月二十日出發せる格東オリムピツタ大會臺灣選手

（右より蕭樂善、横田大郎、蜂谷監督、李延澤、竹中逸雄の諸君）

上海來の雜貨中には日本品を含む

本人が彼地で使用する雜貨類を除いては殆ど今以て福州邊に輸入がないと云ふやうな有樣である、唯々石炭だけは外に代用品が無いので最近ぼつ〳〵商賣の緒口が出來て荷物も這入つて居る、雜貨類は殆ど支那人方面の需用として輸入されるものが無い、雜貨類は大部分上海の市場から這入つて來るが、上海から來る雜貨中の一部分は日本品の商標を換へたものか交ざつて居ることは事實であるやうに思ふ、其の程度がどの位か或はどう云ふ品物が日本品の商標を變更したのかと云ふことは、私共直接に調べないので數字的のお話も出來ぬが、唯上海からの輸入品には一部分日本品があると云ふことは事實に違ひないと云ふことを信じて居る。

五

福州日貨抵制の救濟

要するに今度の福州の狀態から觀ると、日貨抵制なるものは所謂學生團と商賣人との勢力の爭ひで、商賣人が結局負けたと云ふやうなものであつて、私は餘りに主義に於て徹底したる日貨排斥ではなからうと斯う思つて居る、學生の排日運動の始まつた當初に、官憲が今少しく學生を抑へると云ふ風の手段を執つたならば、商賣人側は決して衷心から日本品を扱はない意思がある譯でなく、唯大勢に伴れて一時日本品の取扱を見合せ、其後相互に殺傷したが爲めに自分自身も生命の危險と云ふことを懼れて日貨の取扱を自ら避けたと云ふ狀態にある、然らば今後如何にせば此の福州に於ける日貨排斥を救濟し得るやと云ふに、私は此の際どうしても相當の危險を侵して日本品を市場に持込むと云ふことは非常に必要だらうと思ふ、何せかと云ふと、前にも再三申したやうに、商賣人は實際は日本の貨物の取引をしたくないと云ふ意思でなくして、周圍からの脅迫に依つて止むを得ずそれを避けて居る狀態である、他方學生の排日團の人間から觀ると、土地に於ける日貨排斥が著

日貨排斥の救濟

支那商人の日貨を扱はざるは周圍の脅迫に因るのみ其の本意にあらず

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

排日團の結束は漸次破れつゝあり

日本品輸入を試むることの必要

々と現實されるに從つて、奴等の運動費などの出場所がない、土地の商賣人が多少なりとも日本品の取扱をなし又日本人と取引をして居ると、それを口實に脅迫し或は他の方面から攻撃して相當の金を出させて居る、それが段々日貨排斥が成功するに從つて商賣人から金を取るべき手段が出來なくなつた、勢ひ内訌を起し又それが爲に昨年の十一月には首腦部の人間が一人殺されたと云ふ所に迄なつて、彼等の結束は今や漸次に壞はれつゝあるのであるから、排日なるものは段々衰へて、商賣人は今尙ほ自分の一身上の危險を恐れて自ら進んで日本人との取引を再開すると云ふ迄に奮發しない、福州人一體に進取的氣象がなく先づ引込み型の人間で、自分から進んでそれをやる人間は無いが、外の人間が商賣を始めれば自分もそれに踵いて始めやうと云ふ考で居るらしいので、此の際日本品を輸入し、さうして土地に於ける商賣人を引著ける、二三の人間が其の日本品を扱つて餘り大した結果にならなければ、其の次には四五の人間が日本品の取扱を始める、又四五人か始めても別段問題も起らないと云ふことになれば、又それ以上の人間が日本品の取扱を始めると云ふ風に段々廣く總ての商賣人に取扱はせることゝなると思ふ。目下の場合としては今福州の商賣人其のものが手控へして居るので、それを誘ひ出すべく日本品の持込み輸入を試むることが必要と自分は信ずる、其の輸入をすることを私自身何とかして計畫してやりたいと思つて居ります、さうすれば福州に於ける「ボイコット」も實際に事實上の緩和をして商取引が漸次以前の狀態に歸るべく途が著くであらうと思ふ。

個人商店の狀態から申すと、過去一年半以上も此の日貨排斥の爲めに商賣は殆ど全滅或は非常に僅かな額にまで下つた爲めに、今日彼の地に於て大した有力の人間も尠ない、對岸の雜貨商は經濟

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

排日に因る支那商人の打撃と其の救濟

臺灣籍民の多き厦門は日貨排斥の數少し

的に非常な打撃を受けて、此の際進んで日本品を大々的に輸入して福州の狀態を轉換させやうと云ふだけの資力も一寸ないやうに思はれる、どうしても有力者が先頭となつて日本品を輸入して、再び福州に勢力を回復することが先づ第一の必要だらうと思ふ。

六

次は厦門に就て少しく述べんに、厦門は御承知の通り臺灣籍民が非常に多いので地方にも有力の商賣人が隨分ある、それで日貨排斥は大正五年の青島の日獨戰爭當時に行はれた時でも、厦門は日貨排斥に付ては沒交渉であつたやうな次第である、それは要するに臺灣籍民と有力な商賣人が多い爲めに、商賣人間の申合せとして日貨排斥が成立ち惡い、一部の商業會議所の連中が排日貨を計畫しても、臺灣籍民が多い爲めに直ぐにそれを裏切るものが出來る、隨つて其の相談が成立たずに終ると云ふやうなことになる、今度日貨排斥の起りし當時、私は厦門に居りました從來の經驗から言つても厦門と云ふ土地は大いしたことは無いだらうと高を括つて居りました、所が中々從來在つたやうに急に治りが著かず、一時は厦門に於ても相當に成功して日本からの輸入が殆ど先づ絕えかけたと云ふやうな所迄參りました、併しながら土地の人間が非常に商賣上敏捷な人間で、所謂臺灣籍民が土地の有力者である關係で、實際此の際日本品を輸入しないと云ふことは非常に自分自身を苦めるものであると云ふことを自覺して、一部の人間は大勢に逆つて日本品の取扱をしやうと云ふやうな非常に進んだ動作を取る人間が出來て、一昨年の九月頃から一時結束が相當に堅かた排日貨が崩れ掛けて、其後漸次日本品の輸入が恢復しかけた、所が十一月に御承知の福州事件が起つた爲めに、自然に土地の近い厦門では排日熱が再焔した氣味であつた、併しながら元々が商賣人の勢力が割合に強い港であるから、大勢は直きに再び良好に向ひまして昨年の初め以來、漸次日本品の取扱

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

廈門の商況恢復の三原因

廈門は福州汕頭に日本品を供給する爲め商況活潑なり

汕頭の商人は元來排外的なり

汕頭商人は自ら進んで日貨を排斥したるが如し

は復活して、昨年五、六月以來は殆ど平年と同樣若くは平年以上の取扱があつた譯で、唯今では先づ平年或はそれ以上の日本からの貿易がある、私は廈門が斯う云ふ風に善くなつたと云ふことは、色々な原因もありませうが先づ主として三つ許りの原因によると思ふ、其の一は臺灣籍民が多くて廈門の商賣人間の相當の力を爲すこと、今一は元來行政の中心でない爲めに支那の官憲としても餘り大きい人間が居らぬ、隨つて周圍に付いて居る所謂政治家――在野の政治家と言ふやうな者も居らぬ、今一つは學生も學校も割合に少く、學生もあの地方では餘りに勢力がない、先づ此の三つが廈門の日貨形勢を餘り長く持續せずして破り得た重なる原因だと私は思ふ。

七

現今の狀態から申すと、福州と汕頭が依然として日貨排斥を行つて居る爲めに、從來福州若くは汕頭から品物が轉送された地方に對して廈門から日本品を供給して居ると云ふやうな狀態である、それは主として沿岸地方である、夫れか爲め最近に於ては廈門の商賣人は皆な中々相當に商賣が順調に出來て、南洋からの出稼人の送金も爲替相場の關係も大いに手取りよく、又地方的にも商賣が展びて行くと云ふので、廈門全體の景氣は所謂歐洲戰爭中の大正五、六年當時よりも尙ほ一層好いと云ふやうな狀態である、今後も益々當分の内は景氣を續け、一層發展するとも餘り退却することはなからうと喜んで居ります、汕頭の狀態は私は比較的實は存じませんが、元來彼處の商賣人は一體に外國商賣人を排斥する氣風がある、同じ日本品を取扱ふにも自國人の手を經て輸入をする、或は歐米品を取扱ふには香港若くは上海市場の自國人の手を經て輸入をすると云ふやうな風で、汕頭に於ける外國商人の勢力と云ふものは一般の貿易から觀ると餘り大いしたものではない、要するに補助機關たる銀行とか或は船會社、斯う云ふ方面では相當勢力もあるが、實際の輸出業から申すと至

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一面には日貨を援はんとするものなきにあらず

陳烱明の勢力下に排日の氣勢大いは緩む

つて外國人の勢力の微々たる所で、今度の排日問題の起つた當時汕頭は南北戰爭の爲めに南軍の手に這入つたが、元來土地の商賣人の氣風が外國の商賣人に地方的の勢力を造らせないやうな結束を爲して居る土地柄であるから、日本商人との取引を阻害することは商賣人自身も自ら進んでやるやうな土地柄で、所へ靑島問題に關係しての排日が起り、商賣人側では寧ろ日本人との取引は避けるやうであつた、随て日本品の取扱も極一部の商品を除いては、商賣人が自發的に支那內地品で用を足して、日本品は餘りに使はないやうにしやうと云ふことは、他の地方の商賣人より以上に自分から進んでやつたやうな模樣がある、それが爲め今尙ほ汕頭には臺灣を仲繼としての日本品の輸入が殆んど無い、僅かに在住日本人の日用雜貨が重なるものである、汕頭は福州よりも土地の人間の氣質が多少劇しい、一方に於ては商賣人の結束が固くて大部分の商賣人が皆な徹底的に日本品の取扱を中止して居る際に、一面に於ては北支の物資が比較的供給が薄く又比較的値段が好くなつたと云ふことを内密に調べて、比較的廉くて品物の良い日本品を以て商賣をしやうと云ふやうな人間もぼつ〱ある、故に所謂特種品の燐寸とか云ふやうなものは福州よりは幾分が商賣が出來得る、私共の店としても一部の商賣は尙は汕頭では續けてやつて居る、福州の如きは殆ど輸出品以外には餘り手が著いて居ないやうな狀態で、汕頭も以前には廣西軍と陳烱明の勢力が混沌たる狀態であつたが、陳烱明が彼地を自分の勢力下に置くことになつて、最近には觀光團も此方に來るやうになり、日貨排斥の氣勢も大變薄らいたと云ふやうに聽いて居るが、或は近き將來に於ては汕頭に於ける日本品の輸入が復活するやうになりはしないかと思ふ、然し私は最近三、四箇月汕頭の模樣は見ないので分らぬが、先づ今後漸次恢復し得るだらうと想像して居るのである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

豚の臍

此の間、臺灣へ來たビゲロー！といふ人は、米國でも著名な評論家で、臺灣へ來たのも專門の研究に資する爲であつたが、其の性格も一風變つて居る殊に夫人は又た頗る一見た丈けで既に—淑德高き夫人で善く夫を理解し何れも溫情溢るゝが如き賢夫人として敬稱せぬものは無かつた▲ビゲロー氏は醫學校で「大なる日本」Greater Japan といふ題で講演をしたが、それは大體に於て日本の植民政治を稱揚したのである所から「ナニ歡待を受けてるからアンな御追從を言つたのだらうが。臺灣を去つた後ではドンな事を言ふか分つたものぢや無い」などゝ邪推し、現に其の演說を聽いた聽衆中にもソンな事を言つてた者があつたとの事である▲一體東洋人はコヂレテ居る、米國人は極フランクに無遠慮に思つた儘を言つて退ける▲ビゲロー氏なども「自分は僧侶は嫌ひだ、新聞記者も嫌ひだ、時世迎合のポリチシアンも嫌ひだ」といふて、何處のテーブルでも公々然と獅子吼をして居る▲ビゲロー氏の亞米利加新聞の攻擊と日本同情とは日本へ來たから有名なもので、日本同情は日本へ來たから言ふのでは無い。現に石井參事官の報告でも同氏は米國を去るに當り桑港で排日攻擊の演說をやつて居る。▲ビゲロー氏が臺灣を去つた後、下村長官の許へ送つた手紙がある。其の純眞にして僞らず、無意的にアップレシエートを爲し居る所に老好爺の面目が躍如として居る。其の文句は、

拜啓然者御懇篤なる無線電信文を給はり山崎外務書記生の飜譯を煩はし拜見致候先以て貴地滯在中格別の御厚情に浴し候段吾々兩名の深感に堪へざる所に御座候次に代表的日本官憲として給はりたる貴言は殊に深甚の意義を有するものと被存候拙者は之を以て無識的下層者の嫌惡を除去し太平洋岸に相對する兩國民間に親善を將來せしむべき高尙尊貴の精神の表現として景仰するものに御座候殊に林氏の招宴に當りては閣下並令夫人の高臨を辱うせる如き閣下の私的御高情は吾々夫妻の欽嘉措かざる所に御座候今回の旅行は拙者に取りて徹底的快心のものに有之荊妻は他日閣下御渡米の日、令夫人御同伴にて拙宅を本據とせられ候樣希望致候旨申出候先は御禮旁々右迄匆々

敬具

五月五日船中にて　ブルトニー
ビゲロー

下村閣下

追而拙宅は太平洋岸より紐育に通ずる鐵道沿線なる紐育市の北方百哩のホドソン河畔に位置し家は一八〇七年拙者の祖父の建てしものにして亡父も茲に呱々の聲を揚げ候夫故拙者も此處を傳來的墳墓の地となし、終焉の場所たるを期し居候

▲譽められたからとて只嬉しがれといふのではない。醜子根性を出して彼奴は歡待を受けたからだなどゝ邪推するヒガミは吾々大國民として無くせればならぬ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

時報

福田軍司令官の著任

這回柴大將の榮轉と同時に參謀本部次長より臺灣軍司令官に榮轉せる陸軍中將福田雅太郎閣下は六月二日霖雨漸く歇みて新綠の風凉しき朝、將官旗を飜せる亞米利加丸にて基隆に著港せられたり當日、下村長官、佐藤參謀長以下官民は司令官を船內に出迎へたるが、新司令官は午前七時二十分基隆發の汽車にて臺北驛に著、多數官民の出迎を受けられ儀仗兵の喇喨たる喇叭と共に十九發の禮砲の殷々と響き渡る裡を佐藤參謀長以下軍幕僚等を隨へ馬上悠然と堵列出向ひの臺北步兵聯隊、在鄉軍人、市內各學校生徒等に答禮されつ、順路偕行社に到著、陸軍各部隊將校の伺候及多數官民の訪問を受けられたる後馬車にて書院街の官邸に入られたり尚は新司令官は同日午餐後臺灣神社に正式參拜を爲し歸路田總督を東門官邸に訪問して著任の挨拶を述べられ又た當日田總督の答訪をも受けられたるが翌四日午前十時新司令官は軍司令部に登廳し部員一同の挨拶を受けられ又た同日午後六時半よりは總督官邸に於ける田總督の歡迎晩餐會に出席せられ、翌五日は午後七時より鐵道ホテルに於ける盛大なる臺北市主催の歡迎會に臨まれたり、新司令官の略歷は左の如し。

■福田軍司令官略歷

明二〇年　步兵少尉
同二三年　陸軍大學校入校
同二四年　步兵中尉
同二六年　陸軍大學校卒業
同二八年　步兵大尉（第一師團副官及參謀本部出仕 日清戰役に從軍）
自二九年　參謀本部附
自三〇年
自三〇年　軍事研究として獨逸駐在
至三三年
同三三年　步兵小佐
自三四年　陸軍大學校兵學教官兼元帥副官（大山元帥附屬）
至三五年
自三六年　墺國公使館附武官
至三七年
同三七年　步兵中佐第一軍參謀第一軍參謀副長として日露戰役に從軍
同三八年　第三師團參謀長
同四〇年　步兵大佐
同四〇年　墺國大使館附武官
四〇年
四一年
自四二年
至四三年　參謀本部課長　步兵第三八五三聯隊長
同四四年　陸軍少將　步兵第二四旅團長
大正元年
三年　關東都督府陸軍參謀長

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

自三年　参謀本部部長
至同四年
同五年　陸軍中將（日獨戰役講和準備委員／参謀本部附にて歐州へ出張
同六年　第五師團長
同七年　参謀次長
同一〇年　臺灣軍司令官

鐵道大會

帝國鐵道協會第十八回定時總會は尙武節の五月五日午前八時半より鐵道ホテルに開かる、出席會員二百四十二名、一同著席するや杉浦副會長議長席に就きて

只今より第十八回定時總會を開きます議事に入るに先つて諸君に御報告申上げます此度當臺灣に於て總會を開くことになりました處が總督府殊に鐵道部より甚大なる御同情を以て御援助下さいまして各地を視察するに付きまして多大なる便宜を得ました事は當會の甚だ光榮とし感謝する次第で御座います又當會に付きまして鐵道省を始め全國の各地鐵道、南滿鐵道、郵商船會社等より多大なる援助と便宜を與へられましたことを茲に感謝致します又會員の日本ペイント會社大和メタル會社フレサア商會等より種々寄贈品を送られましたことも感謝に堪へない次第で御座います又各地に於きまして官民諸氏の非常なる御歡迎を蒙りましたことも是亦感謝措く能はざる處でありますと云々

と宣し海野書記長より九年度の事務報告及會計報告あり異議なく可決續いて評議員半數改選並に補缺選擧等を行ひて議事を了り杉浦副會長は總會を終ると共に鐵道部の本會の爲に致されたる盡力に對し會議を以て感謝を表したしと諮り一同拍手之を賛成し新元部長は自席より答辭を述ぶ終りて午前九時下村法學博士、大島理學博士、藤原俊雄、新元鐵道部長等諸の氏講演あり午後一時終了直に懇親會に移りしが總會出席者左の如し（イロハ順）

井田耕治　井田清三　一色忠雄
池田覺之丞　石原泰太郎　泉　彌市
幾代喜三郎　岩澤　潔　岩崎順二
五十嵐松次郎　伊藤重敏　市村丈男
石井安次郎　今川宇一郎　井上孝三郎
飯島利安　長谷川正五　橋本正彰
橋本喜助　速水太郎　速水和彦
早瀬太郎三郎　八島　寛　八島敬治
服部彌八　伴　直之助　濱野　茂
服部宗三　新元鹿之助　新見喜三
西田　精　西松光治郎　西本健次郎
堀　亙助　堀口勉一郎　星野　勝
戶水　昇　鳥居勇太郎　島崎二郎
豐田庄市　東田宗之　小野　拓
小野崎篤造　小野鐵吉　小川義郎
小山泰交　小澤宗平　大坪種辰
大矢馬太郎　大倉喜三郎　大島計太
音羽　守　尾辻哲三　岡田正平

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

岡本鉦吉郎
小川直馬
渡部英太郎
渡邊金藏
川又輝
河野巽
片山小三郎
桂井哲四郎
横山治郎吉
吉町太郎一
高橋音治
武田元七
瀧定助
圓部兎治
津田信太郎
那須章彌
中山作介
中澤安五郎
長屋富吉
永田遜
村田重義
梅津善次郎
植竹熊次郎
日下部大助
倉橋唯一

太田仙太郎
小野喜六
渡邊源太郎
渡邊金吾
川江秀雄
河野駒一
龜谷伊助
鹿島楯六
横光吉規
米田德三郎
高田由吉
高橋榮三郎
太刀川慶造
辻太郎
津田素彦
中原敦忠
中山長次郎
成田貞
檜林宗太
中島謙吉
村儀保次
海野斐雄
海野力太郎
黒井直兎
クロー

大北和三郎
渡邊嘉一
渡邊雄男
鷲尾政次郎
川崎清男
片野文吉
菅野忠五郎
萬昌一郎
吉武千代藏
多田藤吉
高田千歳
田中恒太郎
高田元治郎
土屋東
根子德之助
中上川鐵四郎
中澤兼三郎
永淵濟介
名倉兼三郎
村山禹太郎
梅津東四郎
内田莊一
久能木宇兵衛
窪田房吉
八代定太郎

山口信弘
山本謙藏
山村貞輔
松原榮
正木喜三郎
眞崎半二
藤原俊雄
淵澤寛造
小林捨次郎
小出三郎
小山三郎
後藤六彌
海老松二
田健治郎
青木。嚴
荒牧太作
新井和臣
佐藤吉兵衛
佐藤精兵衛
才新純
齋藤吉兵衛
菊池笑尚
貫志富六郎
三戸岡孫市
三雲孫助

山口喜三
山本甚三郎
飯田勘兵衛
松本魁
正村六之助
町田鉄之助
藤江醇三郎
小林吉明
小林源一郎
小出範治郎
兒玉隼槌
小田充三
照屋宏
阿久澤靜
新井清兵衛
芦田剛三
佐藤辰三郎
佐藤潤衆
佐々木勇太郎
坂田勉
佐分利一嗣
岸松次郎
木村信一
三谷軌秀
三田村八高

山本敬藏
山本滿平
牧野彦太郎
松倉源次郎
増田新七
古川常次郎
藤並俊治
小林榮吉
小林友太郎
小村彦助
後藤虎雄
古賀三千人
調新恒德
阿部彌三郎
荒卷虎熊
藍川清成
佐藤才郎
佐藤絢司
佐川六助
佐伯倉助
木下武之助
菊池松雄
パート、ブランソン、
ミルナー
三浦清太郎
三上幸藏

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

水原榮吉　水上元三郎　水野重太郎
宮本邦之助　宮　金太郎　濱江五月
三卷俊夫　志賀直温　白井龍一郎
白勢黎吉　莊村鹿吉　鹽田世綱
島　連太郎　島岡亮太郎　島田久兵衛
新保茂吉　宍戸八郎　下村　宏
弘　道輔　廣田繁治郎　平戸健次郎
平賀正二　樋口達兵衛　本山彦一
毛利　晋　槇山八十郎　杉原乙治郎
杉本杉松　菅原恒覽　鈴木太郎吉
鈴木文吉　鈴木孝三　鈴木上明
鈴木茂助　諏訪忠藏　杉浦宗三郎
鈴木留太郎

大隈協會長より招待を受けたる島内の重なる官民諸氏百餘名と協會員とを合せて四百名の大午餐會は總會終了後鐵道ホテルの大食堂及第二食堂に開かれ席定まるや大食堂にては杉浦副會長大要左の如き挨拶を述ぶ

閣下並に諸君私は玆に鐵道協會を代表して來賓各位に御挨拶を申上げます

此度鐵道協會の總會を當地に開くに就きましては總督府殊に鐵道部に於かれましては多大なる同情を賜はり非常なる御斡旋の上に各地の視察を遂げ多大なる便宜を得ました事は衷心感謝に堪へませぬ實は當地に總會を開くに付ては或は不成效であらうと思ひましたが總督府に於かれましても非常なる御盡力で御歡迎下さいまして遂に二百名以上も出席致す事になりました爲に各地に於きまして二回の御歡迎を受け再度御手數を煩し且つ亦鐵道部にて數回特別列車をお出しになつたことは甚だ恐縮に堪へないのであります斯く官民各位の多大なる御援助御斡旋に對しまして厚く感謝の意を表しますが何卒今日御列席の方々より或機會に吾々の感謝の意を各位にお傳へ下さらんことを希望します又私共は此度の旅行に因つて得ました智識を内地に還りましてからどう云ふ方法を以て實現すると云ふことは御卽答は出來ませんが知己友人は勿論其他に普く宣傳紹介をして内地人の蒙を啓き多々益々臺灣の爲に健全なる發達を期圖することは吾々の義務責任であります之が各位より蒙りました御禮の唯一の方法であらうと考へるのであります今日御多忙の所を御來會下さいまして此の粗末なる宴に御出下すつたことは甚だ感謝に堪へません然るに何等の設備もなく甚だ不行屆の段は惡しからず御容赦を願ひます又席順も抽籤法に依りまして甚だ失禮の段は惡しからず御諒承を願ひます

次に各會員に一言申しますが第一班第二班は既に南部地方の視察を終り之から追々歸還に就くのですが第三回の方々は是れから南部に行かれるのでありますが炎暑の折各地に於きまして非常なる官民の便宜御援助を蒙りまして甚だ安全愉快なる旅行で御座いますから何等の御不便なく安心して御旅行を遂げられ御無事に御歸國になり只今申しました如く本島の眞相を普く一般に紹介することが必要であらうと思ひます

終りに臨み來賓各位の御健康を祝し併せて本島が向後多々益々發展せられんことを祈ります亦會員各位は幸に御健全に愉快なる御

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

旅行を終りまして益々鐵道協會の爲に盡瘁されんことを希望します茲に來賓各位に對し併せて本會員の來會せられたることに對し御挨拶を申上げます

次で田總督は臺灣の現狀に就き一場の演說を述べらる其概要は「東洋の樂園たる臺灣」なる標題を以て本誌の別欄に掲載せり

第二食堂に於ては渡邊嘉一氏主催側を代表して大要杉浦副會長と同趣旨の挨拶あり之に對し殖産局長高田元治郎氏は來賓を代表して大要左の如き答辭を述べらる

甚だ潛越で御座いまするが私が來賓側を代表致しまして一言謝辭を述べることに致します今回帝國鐵道協會の定期總會を我臺灣に於て開催せられ多數知名の士の御來臺を得ましたのは我々在臺官民の光榮とする所であります此の光榮に浴する我々在臺官民は滿腔の誠意を傾けて歡待せんと欲する精神でありますけれども我臺灣は現今多少開けたりと云ふもの丶交通其他未だ不自由のことのみ多く徒らに思ふことのみにて萬事不行屆の點多きは甚だ遺憾とする所であります然るに只今は過分の御謝辭を蒙りまして慚愧に堪へざる次第であります其の上斯る盛莚に招待せられたる事は一同感謝に堪へざる次第であります臺灣が母國人に誤解せられて居ることは我々の常に遺憾とする所であります今回鐵道協會の總會に出席せられたる方々は內地に於て事業上及社會上に於て上流階級に居らるゝ人々のみなれば其の觀察も各種の方面に渉ることゝ存じます、臺灣の事情が內地に徹底して居ないことは本島の發達上甚だしき障碍となる譯で且つ帝國に取りましても國運の進展上に大なる關係を有する次第であります、で今回本島各地を觀察せられたる眞相は御歸りの後機會ある毎に內地に御宣傳下さいまして母國人の抱ける誤解を解くことに御盡力あらんことを希望する次第であります、謹で一言御禮を申上げます

畢で宴を開きデザートコースに入るや本山彥一氏は來賓の爲に乾杯し柴軍司令官の發聲にて協會の萬歲を三唱し懽談湧くが如き大盛況を呈し三時頃散會した尚ほ協會員諸氏は各自本島の視察を遂げたる上夫々歸還せり　（鐵道部報）

九州臺灣間海軍大飛行

佐世保臺灣間海軍大飛行は我國最初の企劃に屬し世人の注目する處なりしが豫定の五月五日は天候不良の爲め出發を延期し七日に至り二號五號七號の三機は佐世保を出發し途中鹿兒島、與那原を經て基隆著の豫定なりしも風雨等の故障ありて遲延し十二日二號五號の兩機は無事基隆著（七號機は故障ありて途中より引返す）茲に九臺間一千二十九哩の海上聯絡の新記錄を作りたるが更に二號機は十九日、五號機は機體に故障ありし爲め後れて二十日、基隆出發前路により歸航に就き途中四號は五號に代はりて與那原發鹿兒島を經て

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

二十五日無事佐世保に歸著し全く此の大飛行を終りたるは我が海軍飛行の一大進歩として本邦航空界の爲に喜ふべし右飛行の經路に付途中風雨の障害、機體の故障等により豫定以外の場所に著水し且つ豫定日數に後れたる等の事實あり是等は今後飛行上の參考たるべきものと思はる、今飛行の經過を略記すれば左の如し

▲臺灣へ飛行

（參照）

佐世保鹿兒島間　一四〇哩
鹿兒島與那原間　四四六哩
與那原基隆間　四四三哩

二號機　上野大尉操縱
五號機　上田中尉操縱
七號機　杉本中尉操縱

▲五月七日　佐世保發午後二時四十分過、二號五號七號、
▲七日　午後四時十五分、三機、無事鹿兒島著
▲八日　午前六時五十分過、三機、鹿兒島發
▲同日　午後二時五分、三機、大島郡與那原著
▲十日　午前七時二十分過、三機、與那原發
途中風雨の爲め二號は石垣島附近に著水、五號は多良間島附近に著水（一時所在不明と稱せらる）七號は慶良間群島附近に著水、後七號は機體故障の爲め佐世保に送還す
▲十三日　午後三時、二號五號は石垣島を發す
是より前、五號は多良間島より十三日午前七時半石垣島に飛行し同島に於て二號に合し出發
▲同日　午後六時、二機、基隆著

▲佐世保へ飛行

（參照）

二號　下山大尉操縱
五號　前原中尉操縱
四號（途中五號に代る）　前原中尉操縱

▲十九日　午前八時、二號機、基隆發
▲同日　午後五時三十五分、與那原著
▲二十日　午前六時三十五分、五號機、基隆發
五號機は機體故障の爲め一日後ろ途中逆風の爲め久米島著水、二十一日午後同島發、午後三時四十五分與那原著
▲二十三日　午後一時十五分、二號及豫備の四號、與那原發
▲同日　午後四時五十分、二號四號、大島郡名瀬に著水
▲二十四日　午後二時三十分、二機、名瀬發
▲同日　午後七時五分過、二機、鹿兒島著
▲二十五日　正午、二機、鹿兒島發
▲同日　午時三時三十分、二機、佐世保著

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ビゲロー氏の來臺

米國の評論家ブルトニー、ビゲロー氏は今回日本の植民政策研究の爲め來朝の序を以て日本最初の植民地たる臺灣の實狀を視察すべく夫人同伴山崎外務書記生と共に四月十五日基隆入港の香港丸にて渡臺せり氏は頗る奇行に富み曾て四十五年前氏がエール大學卒業後友人等と共に小帆船に乘じて日本に來り不幸東京灣にて難破の厄に遭ひ辛く一命を取止めたることあり今回の來朝は第二回にして平生研究の植民學に資せんが爲なる由、來臺後氏は夫人と共に中南部及蕃界等の視察を了へたる後五月二日の便船にて內地へ歸還せり氏は日本の親善者にして著書等も多く歸米後は日本の植民政策に關し一書を公にして世に紹介する意なりと、臺北滯在中醫學專門學校に於ける氏の演說は載せて本誌に在り

對岸領事打合會

對岸領事打合會は去る大正四年中其の第一囘を開き大正七年九月更に第二囘を催すべき筈なりしが當時排日事件發生したる爲め對岸各領事の一時たりとも其の任地を離れ難き事情ありて之を中止するの已むなきに至り排日熱未だ全く終熄に至らず久しく其儘に附し來りたるが大正九年以來其の氣勢殆んど衰滅に近づけるを以て督府は同十年五月十三日を以て之を開始したり、列席の領事は左記の通にて上海總領事のみは上京の爲め之に參加することを得ざりし

香港總領事	鈴木榮作
福州總領事兼臺灣總督府事務官	林久治郎
廣東總領事兼總督府事務官	藤田榮介
廈門領事	藤井啓之助
海防領事	中村修
汕頭領事代理副領事	打田庄六

第一日開會に先ち田總督の挨拶あり終つて直に各部局及各領事提出事項の打合に移る提出事項は外事課提出事項と警務局提出事項と關聯するもの、各領事館と當府との提出事項にて共通論議すべきもの遞信局と商船會社の分にて內容を異にせざるもの等ありたるを以て此の如き事項は一括して打合を爲すこと、せり打合事項の主要なるもの左の如し。

外事課提出

一、政治經濟其の他情報に關する件
一、佛領印度支那行旅券に關する件
一、對岸各地より渡臺する視察團待遇の件

法務部提出

一、領事裁判に關する件

一、支那領域内より退去を命せられたる内臺人に關する件
一、罰金刑以上の刑を受けたる臺灣人に關する件
一、領事官の受理せる豫審事件に關する件

内務局提出

一、對岸籍民教育に關する件

殖産局提出

一、福州杉に關する件
一、家畜傳染病に關する件
一、糖業及砂糖貿易に關する件

警務局提出

一、傳染病狀況通報の件
一、傳染病流行地指定に關し檢疫情況通報の件
一、傳染病患者發生に關し本居地電報の件
一、本島阿片密輸入防止に關する件
一、支那交涉公署發給旅券に關する件
一、對岸領事館に於て發給する渡臺證明書記載事項の件
一、護照等の記入方に關する件
一、對岸よりの船客に種痘又は虎列剌豫防注射證明書を携帶せしむる件

研究所提出

一、分析仲介方に關する件

各領事館提出

一、南支視察旅行者の行程に關する件
一、稅關に於ける領事の證明書取扱振に關する件
一、命令航路指令條項内示方の件
一、鐵道割引乘車券發給方の件
一、領事裁判第二審手續に關する件
一、渡臺歐米人の取扱振に關する件
一、領事打合會定期開會の件
一、會計檢査報告の件
一、渡臺支那人に對する取扱振に關する件

臺灣銀行提出

一、臺灣銀行在支各店營業方針に關する件
一、華南銀行及南洋倉庫會社の件
一、仕拂手形に關する件

十三日、十四日及十六日の三日に涉りて全く打合せを了り各領事は夫々歸任又は内地に出發したり（外事課報）

新制創始第一回の地方官會議

臺灣地方自治制創始以後、第一回の會合として注目されたる地方長官會議は大正十年四月二十三日、午前九時總督府に於て其の第一日の會議を開かる、劈頭總督の訓示あり次で下村長官會長席に著き内務、財務、殖産、警務等各局提出諮問事項注意事項等に對し各知事廳長の答申を聽取し第一日を終る、第二日は定刻より前日未了の各局の諮問事項、指示事項及注意事項に就き意見の開陳あり最後に下村長官より一場の訓示ありて閉會を告げたり各局提出の事項左の如し（内務局報）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

●內務局提出

▲諮問事項

一、各州及廳管內の情況

(説明)左の各項に別ち簡單に答申を望む

(イ)制度改正後に於ける地方の民情(ロ)州、市街庄に於ける財政の情況(ハ)市街庄事務の補助機關たる町委員街庄總代等及保甲役員の事務補助に關する狀況(ニ)新制度實施に伴ひ社會改良上適切にして且急施を要すと認むる事項及其の實施方法(ホ)金融及經濟界の情況

二、州市街庄協議會の情況

(説明)州市街庄に協議會を設け其の地方に於ける代表的有志者をして自治行政に參與せしむるは今回制度改新の骨子とす、各州市街庄に於ては、既に大正十年度豫算案に付協議會を開催し充分審議討論せられたることゝ信す右に就き特に注意を要すと認むる各位の所感如何

三、制度改正後地方稅負擔に關する件

(説明)曩に地租の增徵あり今又第三種所得稅の新設あり加之制度改正に伴ひ地方稅規則を廢止し新に州稅規則、廳地方費稅規則及市街庄稅規則を設けたり其の結果從來に比し幾分人民の負擔增加を來すは免れ難き所なり之に對する人民の意向及負擔能力の實況如何

四、市街庄の經費に對する州費補助の標準如何

(説明)市街庄の豫算に對する州費の補助に付何等標準を定めす漫然豫算金額を市街庄に分配したる爲住民の負擔力に餘裕ある團體にして多額の補助金を得財政困難なる市街庄にして過少なる補助金を得るに至りたるものなきに非さるが如しと云ふ來年度の豫算に於ては補助金は總て特定の事業又は標準に依り計上せしむるの方針なれとも本年度豫算の執行に付ても前述の如き弊害なきを期し努めて其の分配を適當公平ならしむる樣注意せさるへからす各州に於ける實況如何

五、社會改良の方法として通俗的娛樂及宗教を善導利用するの意見如何

(説明)本島人唯一の娛樂機關たる演劇講談の類は善良なる風俗と相容れさるもの少しとせさるか如し又在來の宗教は無智なる僧侶齋友の指導に委し迷信邪教と認むへきもの少からさるが如し是等の娛樂又は宗教を善導利用し漸次民心の良化及信仰の改善を計り以て社會改良に稗益するの必要あるか如し各位の意見如何

六、市街庄の官有林野出願調査に關する件

(説明)市街庄の基本財產として官有森林原野豫約賣渡の出願に付調査の狀況及出願時期如何

▲指示事項

一、各種事務整理及經費節減に關する件

今や地方制度創設の初期に當り法令及事務の處理に關し改善整理を要するもの少からす又將來施設すへき事業益々多く經費を增加し人民の負擔を加重すべきもの少からさるを以て平素冗費節減に關し甚深の注意を爲さゝるべからす各位の監督に屬する埤圳組合其の他各種團體に付特に改善整理を要するもの少からさるか如し各位は部下及所管團體の吏員を督勵し鋭意各種事務の整理及經費節減に努力せられむことを望む

二、地方行政事務擔任者の訓練に關する件

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

新制度實施後日尚淺きを以て事情止むを得ざるものあるべしと雖地方行政事務擔任者に於て制度改正後に於ける行政事務の執行に關し未た慣熟せざる憾あり是れ畢竟諸般の法規に通曉せす執務の研鑽練磨を經さるに由らずむはあらず各位に於ては此の際講習會其の他適當なる方法を以て執務者の訓練熟達を計り以て地方行政事務の刷新伸暢を圖せられむことを望む

▲注意事項

一、神社の經營に關する件

縣社の維持は從來基本財產又は神符授與料其の他の雜收入に依り經營しつゝあるも近來其の維持甚た困難のものあるやに傳聞す相當考慮せられむことを望む又有格社無格社を問はす其の神社區域の氏子又は崇敬者は神社の維持費を負擔する樣指導せられたし

二、臺灣僧侶及齋友の指導に關する件

臺灣僧侶及齋友は宗敎的敎育を受けたる者尠く其の智識極めて低級にして全然宗敎家たるの實質を缺如せるの憾あり彼等に對し佛敎的智識及信仰の向上發展を計りて其の心境を開拓し其の操守を嚴正にし以て彼等の社會上の地位を高め且つ其の布敎傳道の奬勵に依りて本島民舊來の迷信陋習を打破し之か敎化に資する所あらしむるは刻下の急務なりと信す故に本府は嚮に僧侶齋友の團體を組織せしめ之か向上發展を期しつゝあり各位に在りても此の意を諒し僧侶齋友の指導啓發に留意せられむことを望む

三、州豫算に關する件

大正九年度豫算は元地方費區に屬したる地方稅其の他の收入を各州及廳に分屬し既定の計畫を新制度の費目に充當したるに過ぎさるを以て其の編成上特に注意を要する點少なかりしも大正十年度に在りては全く入るを計つて出るを制せさる可らさる關係上各位相當の苦慮を要したるや言を俟たす然れども詳に其の豫算の內容を審査するに土木、勸業の如き事業費極めて少額にして俸給、旅費の如き人件費比較的過多なるの感あり是新制度實施過度期に於て止を得さる事と信するも將來可成人件費の減額を計り各州の情況に適應すべき生產的事業の計畫を爲し本年度豫算執行に關しても深甚の注意を以て經費の節減に留意せられむことを望む

四、市街庄の財政の基礎を鞏固ならしむるの件

市街庄の財政の堅實を期するは地方團體の健全なる發達を圖る所以にして地方行政の根本要諦は實に此處に存せさる可からすと信す特に新制度創始の今日に於ては市街庄の財政運用其の宜しきを得ると否とは其の團體の存立に關する重大問題なるを以て各位は能く是に留意し市街庄に於て企劃せらるゝ各種事業等に就ては其の計畫事業の緩急等を稽へ其の團體財力に鑑み苟も累を將來に貽すか如きことなき樣指導せらるへく尙一面に於ては各地方の事情に應し適當なる基本財產を造成又は增殖せしめて財源の涵養を爲し以て地方財政の基礎の安固を永遠に計らむことを期せらるべし

五、社會事業の調查及助成奬勵に關する件

時勢の進運に伴ひ各種社會政策の施設益々急を要するものあるに至れり惟ふに州、市街庄等の如き地方團體に於ても各般の社會施設を要すべきもの尠からずと信す故に各位は能く本島の實情に鑑み豫め各般の調查を遂け緩急を計り以て適應せる社會施設を企畫せらるべく尙又一面に於て本島古來の美風たる隣保共助の精神を振起せしめて相互扶助の實を擧けしむると同時に從來篤志家の個人經營に係る社會事業に關しては之を奬勵助成して益々發達せし

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

め以て相應して一般の福利を增進せしむるに努められむことを望む

六、模範街庄造成に關する件

街庄の健全なる發達を計り其の事務の刷新改善を期することに關しては新制度實施以來不斷努力せられつゝあることゝ信するも新制度は素街庄に於て從來經驗なき事項に屬するを以て今俄かに諸般の事務の完整を期し又は街庄の完全なる發達を望むは至難に屬すと雖今日に方りて能く街庄の基礎の確立を計るにあらすむは到底將來の健全なる發達を期すること困難なるへしと思料せらる依て先つ當面の手段として州下に於て其の面積廣狹に失せす住民にして十分の負擔力と公共心、共同心とを有し且つ其の他諸般の點に於て比較的優良(特に理事者優良なるもの)なる一、二の街庄に對し特殊の指導監督方法を施して其の成績を助長し模範街庄たらしめ延て漸次他の街庄に及ほし以て各其の發達を計るは最も緊要の措置と認めらるゝに依り各位は此等の點に付充分なる留意あらむことを望む

七、國語普及に關する件

國語の普及は島民同化上の大要諦なるは言を俟たす公學校教育の進步と共に國語を解する者の數か漸次增加しつゝあるは疑なき所なるも是等公學校卒業者が一旦家庭の人となるや幾何もなく其の習得したる所を忘却するに至る狀況なるか如し各位に於ては今後機に臨み青年會又は同窓會を利用して一層國語の練磨を遂けしめ以て國語普及の實を擧けられむことを望む

八、官有財產整理の件

國有財產の整理に關しては大藏省內に國有財產調查會を設けられ目下之か調查中にして本島に對しても其の調查を進めらるやも難計に付本島に於ては恰も本年三月末を以て財產の現在調查の新に作成するの時機に在り其の作成方法等に付ては嚴に通達し置ける次第に付敏速且確實に之か整理を了し該整理期日たる本年四月三十日迄に完了せしむることに努められたし

九、官有林野處分に關する件

官有森林原野豫約賣渡又は貸渡等の新願處理の爲め先般臨時定員及之に要する經費の增加を行へり各州に於ては之に依り常に其の定員を充實し常時の定員と共に此の事務に當らしめ停滯事務の一掃を期せられたく尚既許可地に對しては嚴重なる檢查督勵を加へ成功地に對しては速に賣渡處分をなす等事務の進捗を期せられむことを望む

◉財務局提出

▲諮問事項

一、地方制度改正に伴ふ經費負擔區分に關する件

(說明)從來地方稅を以て施行したる事業中或は國庫に移すを適當なりと認めらるゝものあり又は國庫支辨の事業を州費支辨に移すを適當なりと認めらるるものあるへし之に對する各位の意見如何

▲指示事項

一、國庫豫算の經費節約に關する件

財界の變動に依り國庫歲入に於て多大の缺陷を來たせる狀況なり而かも歲出に於ける人件費の如きは今俄に之を縮少するは困難なる事情あるを以て營繕土木工事の如き物價下落の傾向ある際のみならす實質的工事を主とし苟も裝飾的に亘らさる樣豫め注意を爲し其の他一般經費の支出上努めて節約を計られむことを望む

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

▲注意事項

一、所得稅令普及に關する件

今回の律令を以て臺灣所得稅令を改正し第二種及第三種所得稅實施に付管內一般に稅令の普及を圖り其の趣旨を諒解せしむるに相當の途を講せられたし

◉殖產局提出

▲諮問事項

一、甘蔗買收價格低廉に對する農民の感想如何

（說明）各製糖會社に於ては本期製糖期に望み米價其の他物價低下に伴ひ甘蔗買收價格を低下し或は割增金の名義にて從來買收價格に加へ居りしものを本期に至り全廢せるもの多きか如し之に對する一般蔗作農民の意嚮を知りたし

二、勞働需給竝に勞銀低下の狀況如何

（說明）最近經濟界沈衰の爲め本島事業界の不振に陷しもの漸次多からんとし生產費節減を圖らざる可らざるの期に際し之と至大の關係を有する勞力需給竝に勞銀低下に關する意見如何

▲指示事項

一、農業振興に關する件

各位は農民をして農業技術竝に經營の進步を促進せしむる樣指導施設を爲りたると共に常に其の自發心の誘導助長に意を注くを所要とす特に本島農家には尙ほ勞力の餘裕あり又生產資源にして利用を閑却せられたるもの少からざるに就ては副業を振興し副產物の利用を奬勵し以て農民生活の根底を安固にし農村振興に必要なる實力涵養に努むへきなり

二、農業基本調査に關する件

大正九年度に屬する農業基本調査は地方制度の改正職員の異動其他の關係に依り着手期甚だ後れたるに不拘猶豫期の進捗を遂け目下之が整理集計の運ひとなれるは專ら常該職員の任命竝に之が督勵に關し特に留意せられし結果にして其の努力を多とする所なり而して右調査事項中耕地の分配及び經營狀況調査は追々着手の豫定なる主要農作物生產調査と密接の關係あるのみならず之が整理集計は各州廳相互的關係を有し一地方の進行澁滯は他地方の整理集計の進行を困難ならしむる事情あるを以て此際一層の督勵に依り可成速に完了せられたし

尙ほ本事業は本島農政策立の基礎資料を得んとする重大なる目的に出てたるものにして引續數年に亘り施行の計劃なるに就き此が實施の方法に關しては更に一層の研究と督勵の實を擧けられたし

三、農業倉庫に關する件

農業倉庫は本島農家從來の米穀取扱慣行を革新するに至るべきに付ては農民に對し本倉庫業の主旨を十分に徹底せしめ其の効用を發揮せしむる樣指導奬勵に努められたし

尙ほ本倉庫に經營の方針の營利に置くへからさるは勿論なるも此が運轉に要する經費亦尠少ならさるへし依て收支の調節特に保存に關しては愼重の考慮を拂ひ經營の基礎を安固ならしむる樣努められたし

▲注意事項

一、糖業奬勵規則に依る灌漑排水補助工事願書は埤圳新設願書と同時に進達ありたし

時を異にし進達せられし爲め處理上支障なり曩に進達ありしも特に注意を望む

二、農會肥料共同購買に關する件

農會か肥料共同購買事業を經營し本島農民に施肥を助長奬勵するは極めて適切なる事なりと雖も此が運用に當りては宜く市價の狀況に留意し農民の意向を察し取扱を愼重にし以て本來の目的を誤らさる樣特に一層の注意を要す

三、病害蟲驅除豫防に關する件

近來稻作に對しては螟蟲類甘蔗作に對しては露菌病、萎縮病、黑穗病等の發生ありて之が被害尠なからす漸次蔓延の傾向あるを遺憾とす宜しく部下を督勵して之を驅除豫防の實績を擧くるに努めらるへし

四、保險事業取締に關する件

保險業者にして往々不都合の所爲を爲すものあり其取締方に關しては本年一月通牒第一七三號を以て通達し置きたるも之が取締は獨り保險契約者保護の爲のみならす本島人に對し惡辣なる手段を用ふることは一般保險業の發達上障碍を來す惧れあるを以て嚴重取締を要す

五、產業組合（特に事業組合）指導に關する件

產業の前途猶遼遠にして益々其富源を開發せさる可からさる本島に於て特に事業組合の活動に俟らさる可からさる所多し宜しく各地の經濟事情に應し產業組合組織を應用し之が經營に着手せしめられんことを望む且つ地方制度の改正に伴ひ地方長官の本組合指導監督の權限擴大せられたるを以て之が監督に付ては一層愼重の注意を必要とす

六、茶業奬勵及取締に關する件

大正七年度より茶生產組織の改善製茶品質の向上茶園の增設を計るか爲に製茶機械の無償貸下優良茶苗の無償配布を臺北、新竹兩州下に實施しつゝあるも其實績に徵するに未だ當初の目的を十分に擧ぐるの域に達せさるは遺憾とする所なり如斯は近時財界變動の影響を被り茶況不振に基因するものなるべしと雖も此の際特に各當局の熱心なる指導督勵により豫定の効果を擧けられん事を希望す尙は注意すべきは海外市場に於ける需要は常に優良茶にあるを以て之が生產の奬勵を急務とす最近海外市場の不況の結果多大の停滯茶を生し本府は之が一掃に努力し旣に茶業取締規則の制定あり彼此相應し茶業の發達に努力せられんことを希望す

一、林產物の處分に關し左記事項注意を希望す

林產物處分月報中同一場所の物件を略ほ三百圓の數口に分割し之を同一人に拂下けたるもの往々有之右は處分上穩當ならさるものと認むるに付注意ありたし　（以上）

理蕃概況

大正九年蕃情動搖後に於ける概況左の如し

◉新竹州方面に於ては

（一）シヤカロー及北勢蕃方面　竹東、竹南、大湖の各郡に跨る、シヤカロー蕃は大正六年討伐以來恭順の意を表しつゝありしが漸次警備線外マダラ溪北港溪方面に逃走し復讐の念絕えざるもの、如く會々一腦丁か無稽の流言を爲したるより蕃情猝かに動搖し大正八年八月以來附近製腦地に出で、兇行を働くこと數囘に及べり、此出草兇蕃は主として北港溪に根

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

據する頭目セットバイショ一味の所爲なりしが其後流行性感冒に由り多數の死者を出したる爲遂に北勢蕃に波及し、竹東郡以南臺中州界に至る約二十里警備線內外一帶の蕃情惡化し大正九年三月竹東郡瀨戶分遣所は兇蕃に襲はれ、巡查及其妻子三名竝に警手一名殺害せらる。爾來蕃情刻々不穩の兆あり、到底配置定員を以て制壓防備を完ふする能はざるものあるを以て同年同月臺北州より警部以下七十名を應援せしめ、警備を嚴にせしが七月同郡下一體分遣所は再び兇蕃の襲來する所となり、巡查及其妻女を殺害せらる。以上の外交通員及作業員等の蕃害頻出するを以て同月更に臺北州より警部以下四十二名を應援せしめ、稍小康を得たるを以て九月應援隊を歸還せしめ、其補充として平地勤務の警察官と臨時警手を配置し又奇襲隊を以て隨時其出草路を邀擊せしめ專ら防止鎭壓に努力しつゝありしも、未だ十分の效を奏するに至らず、然るに時恰も地方制度革新に際し剩へ各處に虎疫の發生するあり、國勢調查も亦眼前に迫り、蕃地警備の充實意の如くならず、依て此方面に軍隊の行軍を求め十月六日より南庄、司馬限、シーガオの三箇所に駐屯して警備上の援助を受け、絕えず奇襲隊を出して攻勢を執り、一面仇敵關係ある線內蕃及ガオガン蕃を利用して屢々其巢窟を襲はしめたる結果彼等の大部分は糧食に窮し、北勢蕃中三百四十餘名は銃器を提出して歸順を哀願し、シヤカロー蕃の一部も亦同族蕃人を介して歸順の許否を願ひつゝあり。而して軍隊は敎育其他の都合に依り十二月二日迄に撤兵歸還せり。

（二）キナジー方面　大溪郡キナジー蕃タケジン社副頭目が大正八年十月同社附近に於て罠掛中マリコワン蕃ウライ社頭目之を猿と誤認して銃殺せし以來兩部族は互に殺傷を重ぬること十七回今尙對峙中に在り、然るに此葛籐の進展する所或は警備線其他に危害の波及せんことを保し難く、州に於ては屢々之が制止和解を試みたるも双方頑として肯せず、之を强ゆれば却て反感を激成するの虞あり、由て同方面警備員は常に非常警戒勤務に服せしめ居りしが竹東郡下に於ける、シヤカロー蕃は、キナジー蕃と氣脈を通じ、同方面に出草、大正九年八月交通勤務中の巡查を殺害し蕃情容易ならざるものあるを以て十月此方面に巡查五十名を應援せしめ、タイヤカン警戒所駐在警部を急行せしめ、爾來引續き警戒中の所、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

十一月シャカロー蕃が竹東郡下萱原分遣所を襲殺以來益其氣勢を上げ、同月再び此方面に出草し、作業中の警手一名を殺害するに至れり。爾後警備員を督勵日夜警戒に努め居りしが蕃情稍緩和したるを以て大正十年五月搜索隊を解散せり又た。

●臺中州方面に於ては

(一)北勢蕃方面　東勢郡下の北勢蕃は古來北蕃中に於て最も兇暴の聞あり、淸國時代にも大軍を動かし之を討伐せしも却て多くの損害を出し姑息の局を結びしことあり、精鋭なる銃器は此時彼等の手に落ち益其勢力を助長せり。其後明治三十五年より大正元年に至る間數次の討伐及隘勇線前進を爲して現在の警備線を設け、大正二年迄に全部歸順を許し、爾來之が按撫に努めたるも新竹州シャカロー蕃動搖の影響を受け、且大正八年末流行性感冒の爲多數の死者を出し、迷信の結果大正九年一月以來各所に出草して兇行を逞ふし、南勢蕃の一部も亦之に雷同し、遂に民庄部落に出草して牧童三名を馘首するに至りたるを以て、同年四月臺北、高雄の各州より警部以下百六十名を應援せしめ、警備を嚴にし進んて雪山坑、ローブゴー社蕃人の根據地を處置すべく奇襲行動に出て、敵に多大の損害を與へしも、我隊の巡査三名重傷を負へり。然るに敵蕃は七月六日、七日の兩日に亘り白冷、稍來兩駐在所及東部溪腦寮に襲來し、職員及其家族竝に腦丁等十五名を殺害せり。仍て更に同年七月高雄其他の各州より警部以下百九十四名を應援せしめ一面兇蕃出草の要路たる尾條溪以南六里の間に鐵條網を架設して副防禦に備へ分遣所を增設して配置人員を增加し、隨時兇蕃の出草路を邀擊せしめたる爲稍小康を得たるを以て、九月應援隊を解隊せり。右の結果南勢蕃中の八十餘名は銃器を提出して降を乞ひたるを以て之を久良栖に收容せり。其他は依然反抗態度を改めざるを以て此方面に飛行機を以て爆彈を投下し、又陸軍に交涉して軍隊の行軍を求め東勢に駐屯して時々蕃地に示威的行軍を爲し、專ら制壓を加へたる結果、二百二十餘名も遂に銃器を提出して歸順を哀願するに至りたるを以て之を埋伏坪に收容せり。

(二)サラマオ方面　能高郡下サラマオ蕃も亦新竹州下シャカロー蕃及前記北勢蕃動搖の餘波を受け、蕃情日々惡化し六月下旬に至り遂に其鋒芒を露はし、將にサラマオ駐在所に殺到せんとせしも、應援

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

隊の到著に依り幸に事なきを得、爾來嚴重警戒中の所九月十八日兇蕃は合流點分遣所及押閭駐在所に襲來し、警部補以下十九名殺傷せり。依て直に後方より應援隊を急派し兇行蕃を逆襲する爲歸順蕃を利用して奇襲隊を編成し、其巣窟を衝き、蕃屋及倉庫を燒夷し、遠く波等の避難地を蹂躙し極力之を追窮したるに十一月に至り歸順を願出たり。依て之と會見したるに彼等は尙銃器の提出を肯せず、强硬談判中遂に衝突を來し、敵蕃二十五名を斃し、銃器彈藥を押收せり。此方面に對する奇襲隊の行動は十分なる膺懲の實を擧げたるのみならず其威力は遠く臺北州溪頭蕃、臺中州北勢蕃を風靡し、蕃社制壓上多大の效果を收めたるものと認む。爾來間接に敵蕃の操縱に努め居りしが、大正十年一月に至り、サラマオ蕃カヨ、カイヤイ兩社頭目以下五十三名は、シカヤブ社頭目を介し、同駐在所に來り首級全部及殘存銃器を提出して投成歸順を哀願したるを以て、假に之を許し居住地を指定して目下監視中に屬す。

今右奇襲隊が殺傷したる兇蕃數及歸順を哀願したる蕃人竝に押收及提供したる銃器等を擧ぐれば左表の如し。

▲奇襲隊の殺傷したる兇蕃人員

所轄別	死	傷	計
臺中州東勢郡	一二	七	一九
同　能高郡	五二	一九	七一
新竹州竹東郡	三九	九	四八
同　大湖郡	二	―	二
計	一〇五	三五	一四〇

▲歸順哀願し來りたる蕃人數

所轄別	人員
新竹州竹東郡	二三六
同　大湖郡	一〇九
臺中州能高郡	一四一
同　東勢郡	三九二
計	八七八

▲奇襲隊押收及歸順蕃人の提供したる銃器數

所轄別	押收	提供	計
新竹州	二	一七	一九
臺中州	九	六五	七四
計	一一	八二	九三

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

前記の蕃情に鑑み集團的警備の必要を認め、新竹、臺中兩州管内樞要の地點に據點式警戒所を構築し、竹南郡下に新に鐵條網を架設し、其他從來單線式なりし鐵條網を復線式に改め、新式銃器を配置し、輸送路を改修する等專ら警備の完全を期しつゝあり。

（三）八通關越道路沿線及臺東廳ブル〳〵方面　大正十年一月臺中州新高郡バナイユ附近に於て道路作業警戒中の警手一名兇蕃の爲に馘首せらる。越えて三月マシタルン駐在所に於て銃器一挺竊取せらる。然るに翌四月に於て更にタモホ駐在所に於て銃器四挺及彈藥を竊取せられたり。同郡に於ては機を逸せず兇行者の捜索に著手し、一面蕃人の操縱に努めたる結果同月下旬に至り、全部の犯人十二名を逮捕せり。彼等は謝罪として隱匿銃器十挺を提供するに至れり。仍て之を納め犯人は五月臺中州に押送目下留置中なり。右兇行者と親戚關係を有する郡大社蕃人中復讐せんと揚言する者あり、由て目下捜索隊を續行して之が制壓操縱中に屬せり。右兇行蕃と種族を同ふする花蓮港廳玉里支廳下の一部蕃人も亦大正九年十月以來臺東廳下ブル〳〵社一帶の未歸順蕃と共に出草兇行を逞ふするに至れり。卽ち大正十年四月迄の蕃害件數十一件、此死傷二十四名に達せり。同方面に於ては八通關越道路沿線に於ける駐在所建築工事未だ完成せず、作業の進捗上頗る憂慮すべきものあり、大正九年より大正十年三月迄捜索隊を編成して專ら警備の任に當らしめ居りしも未だ容易に鎭靜せざるの情勢なり。此際十分威力を示すの必要を認め、五月臺北外二州より百名の應援員を出し駐在所の防禦工事、道路沿線の伐採、反抗蕃社の砲擊を行ひ、一面臺東廳警備線タハミ分遣所を突出して道路を開鑿し、之に據點式駐在所を設け、ブル〳〵社兇蕃を牽制するの計畫を樹て、且本行動援護の爲軍隊の示威行軍を求め、軍隊は五月二十二日ターフンに到著したるを以て二十四日より兇蕃トショ社に對し砲擊を開始せり。

●臺東廳　臺東廳新民路方面の作業隊も二十一日より行動を開始せり。

●蕃地道路開鑿　蕃地開發の爲道路の開鑿を企畫し、大正七年度に於て臺中州霧社より能高山鞍部及奇萊主山南峰を越え花蓮港初音に達する二十三里の東西横斷道路を開鑿、更に大正八年度より同九年度に亘り臺中州新高郡サマカバンより八通關を越え、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

花蓮港廳玉里に達する三十二里の横斷道路を開鑿せり。又大正九年十一月より臺北州羅東郡シーセンより、ピヤナン鞍部を越え、臺中州能高郡霧社に達する延長二十四里の縦貫道路の開鑿に著手し之が工を了り何れも道路沿線に駐在所を設置せり。（警務局報）

財界消息

我邦の經濟界が悲慘なる恐慌に襲はれて以來既に一年以上を經過したが未だ前途十分の見込が立たぬ。生産事業は萎縮し、貿易は減退し、銀行の貸出は漸減して一般財界は甚しい沈衰狀態にある。尤も此の狀態は世界的てあつて、歐洲財界は英蘭銀行の金利引下、獨逸賠償額決定など縦令回復の曙光はあるにしても其の沈衰の程度は到底我邦などの比てはないのである。

英蘭銀行の金利引下に付ては續いて米國準備銀行の金利引下があり、尚引下の形勢を報して居るものもある。之等の趨勢から我邦でも日銀の金利引下を斷行すべしと主張する者もあるが、之が果して機宜を得た處置てあるか否かは重要問題である。成程今日ては各銀行とも貸出減少遊金過多で幾分喰靠れの形てはあるが、迂濶に金利を引下ると物價は昂騰し、株熱は擡頭し、事業の濫興か次て來ると云ふ順序て、十分整理の行れない間に再ひ財界に混亂の禍根を蒔くことゝならぬとも限らぬ。是等が當局の十分考慮せらるゝ點てあらうと思ふ。

又之と反對に財界整理の十分てないのは要するに通貨が過多てある爲てある。併し今日の如く正貨準備を澤山に持つて居つては到底通貨の縮少は行はれないから、通貨縮少の方法として金銀輸出禁止を解除する事、外國に投資すること、外國て募集した公債の買入銷却を行ふへしと等の說がある。併し現

臺北新公園に於ける殉職者招魂祭（帽子を手にせるは參拜を了りて退出せらるゝ下村長官）

在金銀の輸出入を自由にして居るのは亞米利加のみであるから今我國が金銀解禁を行ふと云ふことも如何なものであらうか、又海外投資としても投資國は差當支那てあらうが、之も今日の如く借款團の出來た後ては我國の思ふ樣にも行くまいのみならす、差當り從來の絕對不干涉主義を改めるの必要がある。或は今回の殖民地重要會議等の如きは之等の問題にもタッチするのかも知れぬ。在外國債の買入銷却も一案であるが、償還期の近いものは容易に賣放つものはないから充分有利に放資することは期待せられぬとの說もある。要するに現在の財界に對して徹底して名案も奇策もないので之以上不景氣にもなるまいが又何時回復するか實際の所何人も判斷が付かぬ只海外的の空氣は惡い方ではない何處かに回復の曙光らしいものがあると云ふことだけは云へやう。

以上は一般的の觀測であるが、我臺灣も勿論此趨勢から離るゝことは出來ない。概言すると、臺灣經濟界は沈衰整理の極點てある。一體臺灣經濟界は本島重要物產の狀況と內地經濟界の情勢に左右せらるゝのである。之蓋し貿易、投資、資金聯絡等の諸點に於て本島が內地に從屬して居るから來る當然の結果てある。併し內地財界の變動は本島重要物產關係の如く直接てなく數ヶ月後れて其の影響が實現するを常とする。今次の恐慌も內地は昨年三月に起つたが、臺灣に動搖を來したのは九月以降の方が激しかつたので、假りに九月を境とすると夫れ以後の景氣は夫れ以前とは比へものにならぬ程惡い。殊に本島重要物產が非常に惡いので一般に甚だ沈衰の狀態にある。今試みに一二の例を擧ると、

米は昨年度は四百八、九十萬石の產額であつたが移出が制限せられて居るので動きが取れない、後には解禁になりはなつたが時機が後れたので御利益を蒙ることが出來す、然るに米價はどし／＼下落して十圓臺も割り一時の半價にも足らない有樣となつたので米農と米商と相率ひて非常なる窮境に陷つたのは當然である。砂糖が本島の重要產物で本島經濟界の大動脈を爲して居ることは申す迄もない、此の砂糖か一時の天井知らすの好景氣と全く反對に極度の窮境に落ち込むて居ることは更めて說く迄もないが、分蜜保稅物四十圓以上もして居つたものが今日ては十五、六圓と云ふ悲慘な有樣になつたのであるから、とても御話にならない打擊を蒙つて居るのである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

從業者の罷免、減給、甘蔗買收價格の引下などは勿論、製糖會社には全く行き詰つて死活の難況に陷つて居るものも少くない。茶、包種茶は稍善かつたが、烏龍茶は殆ど全滅の悲鳴を擧げた。大華客たる米國市場の沈衰停滯茶の山積で標準茶一封度十八仙以下に落ち、平年最も輸出旺盛期である六月までも輸出皆無の姿で、九月には粗茶十五圓方も暴落したが、夫れても猶引取手かなく結局春茶二十四萬箱の捌口かない所に、夏茶秋茶は後から押出して來ると云ふ狀態で、茶業者は到底營業を維持することすら不可能の窮狀に陷つたのである。尤も總督府の買上か行はれ幾分損害を緩和したとは云へ、其の買上價格は生產費の半を償ふに足らぬのであるから、茶業者の苦境は言語に絕して居る石炭は財界動搖期に在りても好況時代の隋勢に乘して九年上半季中は倘產額も輸出も增加の趨勢を持して居たが、下半季に入りて先つ筑豐炭の不況が導火線となり本島炭も漸次打擊を感するに至り、一般事業界の不振に伴ふ島內賣捌の不如意となり、輸出は不振貯炭は增加金融は梗塞と云ふ段取りて炭價は次第に下向き、今日では昨年の八月頃に比すると約四、五割方の下落で、各炭坑とも採炭を制限して損失の緩和を圖ると云ふ窮策に出るの已むなきに至り、二等炭以下は採算不引合の結果休坑するまでに行詰り、結局從業員の馘首と云ふ窮極まで落込み悲風肅條たる現況である。其他酒精の如き戰時需要の增加から糖蜜處分方法として盛況を呈したものが戰爭終熄と共に火の消へた樣に需要を失ひ、今日では殆と酒精を語る者なき有樣である。其他製麻でも製腦でも苦境に呻吟し居る。產業界已に斯の如くてある、從て商業の不振に陷るは當然の順序てあらねはならぬ、加ふるに內地不景氣の爲に一般に懸買の自由が利かなくなり、現金取引の外なきに至つた爲に取引額は著しく減退した、現に本年二月の銀行の商品擔保貸出は前年同期に比して約四分の一に減し、有價證券貸出が亦百五六十萬圓を減して居る、此は明かに商業不振を意味するものである。此の間小賣商の比較的打擊を被らなかつたのは主として官廳の支拂と官吏增俸などの結果であらう。

更に一面企業界を觀察するに、一時に簇生した新規事業の計畫に因つて固定した資金は實に巨大の額てある、七年に起つた新規事業會社は五十三で、其の拂込資金は九百六十萬圓餘であつたが八年には一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

讓して新設會社數は百四十に達し、拂込資本は四千七百七十餘萬圓を算した、昨九年の新設は百二十三社て二千六十三萬餘圓の拂込てあるが其中九十九社拂込千八百六十萬圓までは實に財界動搖の波及前八箇月間に起つたものである。此れ丈けの巨額の資金が固定した所に反動が襲來したのであるから金融が梗塞して事業の進行が行詰るのは當然の數で、九年の新設會社にして早くも解散の悲運に陷つたものが約五十位もある。其他事業未着手の儘に行詰つて進退兩難の苦みを嘗めつゝあるもの、着手後に中止したもの、事業を縮少したもの、等屈指に暇なしと云ふ有樣てある。斯くして投下して事業資金は固定する産業は甚しく悲況に沈淪する商業取引は膠著して動かす從て來る事業收益の減少、勞働賃金の低下、購買力の減退等相奮縁して或期間は不景氣の儘に推移するものと見るの外はない。此の如き狀況てあるから折角の個人所得稅も意外に收入は少いかも知れぬ、今一、二年も早かつたならば勞少くして功果多かつたであらう。

要するに現下は正に沈衰整理の時代であるので此の際當路官憲竝に金融業者は出來得る限り事業救濟に任すべきは勿論であるが、當業者は他力本願の依賴心を去つて自らも善く這裡の事情を諒解し、冗費を省き、冗員を陶汰し、合同すへきは合同し、整理すべきものは整理し、極力生産費を節約低減して基礎を鞏固ならしめ、以て景氣恢復を促進するを肝要と信する。

只爰に唯一の光明と見るへきは總督府の新豫算である、從來曾て見さる大豫算の中に在りて鐵道建設及官佃溪埤圳其の他の補助金、勸業費等合計三千數百餘萬圓の事業資金が本年度に於て島內に放下せらるゝ事てある。這は實に本島に對する天籟の福音てあらう、之に依て本島の需ふ事鮮少てなからう、實行の場合に材料や勞力を可成本島に求める事は申す迄もないことである。(臺灣銀行調査課報)

四月中の金融景況

本島重要物産の不況容易に恢復せす財界は依然沈靜の狀態を持續し金融界は漸次警戒期より整理期に移りつゝあるものゝ如く金融業者は舊貸出金の回收に努め新規貸出に對しては猶警戒をなしつゝあるか如きも一流の商事手形良好なる擔保物件にして使途の堅實なる者には相當に融通を計りつゝあり。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

月末に於ける各銀行の預金貸出金殘高は預金八千百五十萬一千餘圓貸出金二億一千四百六十九萬二千餘圓にして前年同月に比すれは預金百九萬三千餘圓貸出金四百七十二萬六千餘圓を各れも減少せり而して金利は各銀行手許次第に潤澤の度を加へたるに依り更に貸出率一二厘方引下を見たり。本島重要物產に付て見るに米界は米穀法案通過せしにより稍活況を呈し多少荷動ありたるか如きも大口の注文なく僅に小口の取引ありたるに過きず。茶界は爪哇向包種茶に對し和蘭政府は課稅率を增加するの說あるも目下の處需要良好にして輸出順調に向ひ活況を呈しつゝあり。烏龍茶は過般の買上效を奏し永く不況裡にありたる同茶も米國市場に於て好感を以て迎へられ囘復の曙光を見るに至れり。砂糖は爪哇玖瑪安に牽制され氣配軟弱取引皆無にして市場沈靜なり。炭界は對岸市場に於ける投賣炭及過剩炭の出廻に加へ銀價安に因る輸出不振竝に島內製糖用炭鐵道納炭の不引合價格數量の減退に因り益々不況に陷れり。其他一般商界は尙不況を呈し商人に仕入を手控するの外活氣を見す。

次に臺北臺南兩手形交換所の交換狀況を見るに臺北にありては枚數二萬七千七百五十九枚、金額一千八十八萬四千三百四十一圓にして之を前日に比し枚數一千餘枚、金額廿四萬餘圓を增加せるも前年同月に比し枚數五千百二十二枚、金額一千百七十九萬四千餘圓の減少を示せり臺南にありては枚數一萬六千百七十九枚、金額五百五十一萬七千四百七十二圓にして之を前月に比し枚數四百廿四枚、金額八萬二百二十九圓を增加し前年同月に比すれば枚數一千五百七十枚、金額五十八萬五千五百九十餘圓の減少を示し而して本月は前月に比し枚數金額の增加を示せしも交換枚數一枚に對する平均額に於て減少を示せるは明に本島經濟狀態の縮少を示すものと云ふべし。

更に諸預り金及諸貸出金に就て見るに臺北組合銀行側に於ては諸預り金四千五百四十七萬五千五百餘圓、諸貸出金七千五百六十三萬八千八百餘圓にして前月に比すれば諸預り金二百六十三萬五千餘圓、前年同月に比すれば一千五百二十三萬餘圓の減少を示せり諸貸出金に於ては前月に比し三百七十一萬一千餘圓前年同月に比し百七十萬五千餘圓を減少せり又た臺南組合銀行側に於ては諸預り金六百三十五萬三千七百餘圓、諸貸出金に於ては二千四百六十七萬一

千三百餘圓にして前月に比すれば諸預り金二十六萬三千九百圓の增加を示し諸貸出金に於て百十九萬七千餘圓の減少前年同月に比し諸預り金に於ては十五萬六千餘圓、諸貸出金に於ては七十三萬七千餘圓の各れも減少を示せり。

●●●●●臺灣銀行券發行高は三千四百八十二萬四千三百四十二圓にして前月に比すれば三百十七萬九千八百餘圓の減少を示し前年同月に比すれば一千百十九萬九千餘圓の減少にして發行餘力八百三十二萬六千四百七十九圓を生ぜり以上發行高の減少せるは國庫在高に於て三百七十八萬餘圓の減少に由るものにして市場流通高に於ては寧ろ六十餘萬圓の增加を示せり。

（別表參照）

手形交換月表

所在場所	年月次	枚數	交換高	交換尻	交換枚數一枚に對する平均金額
臺北	大正十年四月	二七、七五九	円 一〇、八八四、五四二	円 三、六七一、五二三	円 三九二
	前月	二六、七五一	一〇、六四〇、〇〇七	三、一七〇、九八八	三九八
	前年同月	三二、八八一	二三、六七九、三二四	六、一九〇、二二八	六九〇
臺南	大正十年四月	一六、一七九	五、五三一、七四七	一、一〇七、二八一	三四二
	前月	一九、七九五	六、四五七、二四五	一、八二九、七〇六	三四四
	前年同月	一七、七四九	九、六七一、八九九	三、二九二、八七九	五四四

臺北手形交換所組合銀行月報

銀行名	拂込資本金	積立金	諸預り金	諸貸出金	有價證券	金銀有高
臺灣銀行	円 四五、〇〇〇、〇〇〇	円 一〇、五〇〇、〇〇〇	円 三四、五七〇、一〇二	円 二一、三〇四、三三三	円 二一、三四一、一五五	円 五、三三六、一三五
華南銀行	七、五〇〇、〇〇〇	四〇〇、〇〇〇	六、八〇一、三〇〇	一一、四五六、一七八	一、五〇一、一〇五	五五、三五六
新高銀行	二、五〇〇、〇〇〇	一、一〇〇、〇〇〇	三、三五六、六〇五	六、〇五七、一〇一	一、二四〇、〇五〇	八六、五五五
三十四銀行支店	—	—	四、五五〇、三五八	六、〇〇五、八五一	—	一五五、五〇三
臺灣商工銀行	一、五〇七、五〇〇	一、〇三五、〇〇〇	二、〇〇四、〇〇〇	六、一八〇、五八六	三、八八八、三四六	四四、〇五五
彰化銀行支店	—	—	一、〇〇四、三五五	一、三五五、〇五五	—	一〇、五五八
合計	五四、〇五七、五〇〇	一三、六六七、〇〇〇	四五、三四五、三五五	五五、〇五八、〇五五	一七、〇五五、〇〇二	五、八〇七、三三六
前月合計	六〇、〇三三、〇〇〇	一五、〇五六、〇〇〇	四八、一一〇、六五五	五六、三三〇、一五六	一七、八五六、一五六	五、六六六、六一五
前年同月合計	五五、八五五、〇〇〇	八、八五五、〇〇〇	四〇、〇五五、〇五五	五七、三四四、六〇七	三二、八三四、六〇七	四、三一〇、六〇五

臺南手形交換所組合銀行月報

銀行名	諸預り金	諸貸出金
臺灣銀行支店	円 二、五四六、九五六	円 一七、二八七、〇六五
三十四銀行支店	一、四七八、四九八	三、五五八、一七〇
臺灣商工銀行支店	九九〇、五一九	九五八、二三五
嘉義銀行支店	一、〇二三、二三三	一、七七三、七七三
新高銀行支店	三二六、七九二	一、二九五、〇三五
合計	六、三五五、七六七	二四、六七一、二〇五
前月合計	六、〇八九、八六七	二五、八六八、四〇九
前年同月合計	六、五一〇、二二八	二三、四〇九、〇〇五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

四月末預金貸出金殘高及金銀在高表

銀行名	預金	貸出金	金銀在高
臺灣銀行	円 三八、八九三、七〇一	円 一四六、二九一、六三三	円 三、七四六、一一五
三十四銀行支店	六、五一九、七六五	九、四五一、六二八	二〇八、七四〇
臺灣商工銀行	一二、二六〇、八六二	一三、九二七、〇八〇	二四、三九七
嘉義銀行	四、一四一、三三〇	六、九七九、五八〇	五六、一一〇
彰化銀行	七、一三三、八二五	一二、八〇七、〇三〇	七六、五一五
新高銀行	五、六六七、一七〇	一一、一八八、七八八	一六五、二五六
華南銀行	六、八九四、七四一	一四、四四六、七三一	一九、二九五
合計	八一、五〇一、二九二	二四六、九二二、七七〇	四、四八五、四二八
前年四月	九二、五九五、八八一	二一九、四一九、二八七	四、六八七、二一一

臺灣銀行劵發行高及流通高表

年月	銀行劵發行高 準備發行高	銀行劵發行高 保證銀行高	銀行劵發行高 計	國庫現在高	市場流通高	發行餘力高	制限外發行高
大正十年四月	円 二三、一五〇、八二二	円 一一、六七三、五二一	円 三四、八二四、三四二	円 一、八九〇、六六一	円 三二、九三三、六八一	円 八、三二六、四七九	円 —
前月	二二、六三一、一三八	一五、三七三、〇〇九	三八、〇〇四、一四七	九、六七八、五七一	二八、三二五、五七六	四、六二六、九九一	—
前年同月	二五、九〇三、七二七	二〇、一一九、六一九	四六、〇二三、三四六	一三、四八七、二五九	三二、五三六、〇八七	—	一一九、六一九

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

四月中重要物産に對する各銀行放資額

銀行名	區別	米	砂糖	茶	樟腦	金塊	酒精	石炭	計
臺灣銀行	放資額	六、九〇六、七〇〇円	二九、三五七、〇四一円	六七二、四四五円	一、〇五三、一一〇円	二九六、四五四円	三九七、八四二円	五、三二八、三〇〇円	四三、七六一、八九二円
	月末殘高	一四、五〇八、四一三	五一、八七一、三六一	六〇五、〇〇三	二、三一八、四九五	三三二、四三九	六七〇、〇七六	六、五八六、八九九	七六、八九二、四八八
三十四銀行支店	放資額	六七〇、〇五八	五五六、一九九	三、〇〇〇	—	—	—	—	一、二三九、二五七
	月末殘高	一、一七五、四五三	一、二六〇、五三〇	六一、〇〇〇	—	—	—	—	二、三九四、九七三
臺灣商工銀行	放資額	二六一、七九九	八七〇、七〇九	三三、六〇〇	—	一九、二〇〇	—	四三六、九三八	一、六三三、四八六
	月末殘高	二八七、六五一	一、〇六六、一三三	三七、八一〇	四九、三二〇	五、〇〇〇	—	五六一、六三三	二、〇一〇、五四七
嘉義銀行	放資額	一四六、六八八	一六五、〇〇〇	—	—	—	—	—	三一二、一八八
	月末殘高	二二九、四五六	二六七、四〇四	—	—	—	—	—	四九六、八三六
彰化銀行	放資額	四六一、〇八〇	一二四、九一六	—	—	—	—	—	五八五、九九六
	月末殘高	九四九、〇一七	三九五、六七五	—	—	—	—	—	一、三四二、六九六
新高銀行	放資額	五九四、五三〇	四一八、三〇八	六六〇、三〇〇	七六、三九〇	—	七〇、三五六	二〇二、七四九	二、〇二三、四二三
	月末殘高	一、〇五二、五九〇	六八〇、五五三	一、〇三一、九一四	七八、三九〇	二、〇〇〇	三四八、二一五	二四九、五八六	三、〇二九、八五八
華南銀行	放資額	一、九九八、五四四	一、六六九、五九九	九七四、八五一	六四〇、〇〇〇	—	—	一、〇八八、三三〇	六、三四一、二八四
	月末殘高	一、九六一、八二五	一、四七六、七 九	九八六、八四三	六四〇、〇〇〇	—	—	一、〇七八、〇二三	六、一四六、四〇〇
合計	放資額	一一、〇五九、一八九	三三、〇六二、三五二	二、三四四、一九六	一、七六九、五〇〇	三一五、六五四	四二八、一九八	六、九一六、三一七	五五、八七五、二八六
	月末殘高	二〇、一六三、三六〇	五六、八二二、二四九	二、七二三、六一〇	三、〇八六、二〇九	三三九、四三九	七〇四、九〇三	八、四七六、一三一	九二、三一三、七九八
前年四月	放資額	一九、六八一、七六九	三三、五五四、一三七	一、七五三、八一五	六一〇、五九五	二〇四、三六〇	三六六、八六九	四、八六四、七五五	六〇、〇一六、二六〇
	月末殘高	二五、九八〇、六五八	四七、〇六九、四二三	二、八四六、三五六	二、一三三、九七五	一九二、五〇四	五〇二、五七三	七、〇一五、四六五	八五、七四〇、九三四
累計	本年放資額	四八、二〇九、三六八	一四二、〇〇五、四八九	七、九六〇、四二九	八、三七五、七二〇	七五六、四一〇	一、五七三、五一六	二三、四〇七、四二八	二三一、六八六、三五六
累計	前年放資額	八六、四〇四、八六八	一二二、二九八、二六三	五、二〇三、九五四	一、七七五、九〇九	四〇三、五八三	一、三七九、五九〇	一六、四二二、八八〇	二三三、七八九、〇四七

（以上金融課報）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

笞刑廢止

臺灣に於ける笞刑は明治三十七年一月十二日律令第一號罰金及笞刑處分例に依て施行せられたるものなるが、本年四月二十八日律令第七號を以て五月一日より廢止することゝなれり、笞刑制度の設けられてより以來今回の廢止に至る迄十七年三月、其間に於て笞刑を執行したるもの各監獄を通して三萬二千九十五人の多數に上り自由刑に對し三分の一以上に當れり是に由れば如何に笞刑が利用せられて居るか推察に難からず、元來笞刑なるものは短期自由刑者に適用したるものにして或種の犯罪者に對しては其當を得たるものなりとは刑政家の見解を一にする處なり、要するに刑の性質上其效果を認め得べきものなるが、今回の廢止は其效果を否認するものにあらずして其由て來る處は他にありとなす、即ち一は内臺人の差別徹廢に基くものにして内地延長主義の根本方針に一致する處なり、之を以て内臺人同化融合の一助となすに足る、故に若し笞刑の效果を説て廢止の不可を叫ぶものあらば本島統治の大方針を沒却したるものと云ふべし、又他の一面に於て笞刑は現今の思潮に副はざる蕃刑なり、昔日の慘酷なる刑罰が今日其跡を絶つに至りたるは文化に伴ふ刑罰の改善にして今日尚ほ強て笞刑を存置する理由なしとするにあり、左れば問題は笞刑存廢の可否にあらずして從來笞刑に相當する犯人に對して今後如何に取扱ふへきやにあり、檢察官、判官、司獄官は申す迄もなく宜しく刑政家の研究を待つ處なり。（法務部報）

指紋法講習

前科發見及犯罪捜查上重なる權威を有する指紋法は今や世界の文明各國に於て應用せられ我國に於ても司法省、警視廳を始め各府縣に之を實施しつゝあり本島に於ては從來總督府法務部、各監獄及臺北州に於て實施し成績大に見るべきものあり、今回新竹州に於ては訓令を以て新に指紋法を實施するに當り先つ五月十六日より五日間州警務部員及管内各部警察課司法主任並に刑事巡查四十餘名に對し刑事講習會を開催し指紋講習として總督府法務部より指紋係主任を派し講習を爲さしむ。

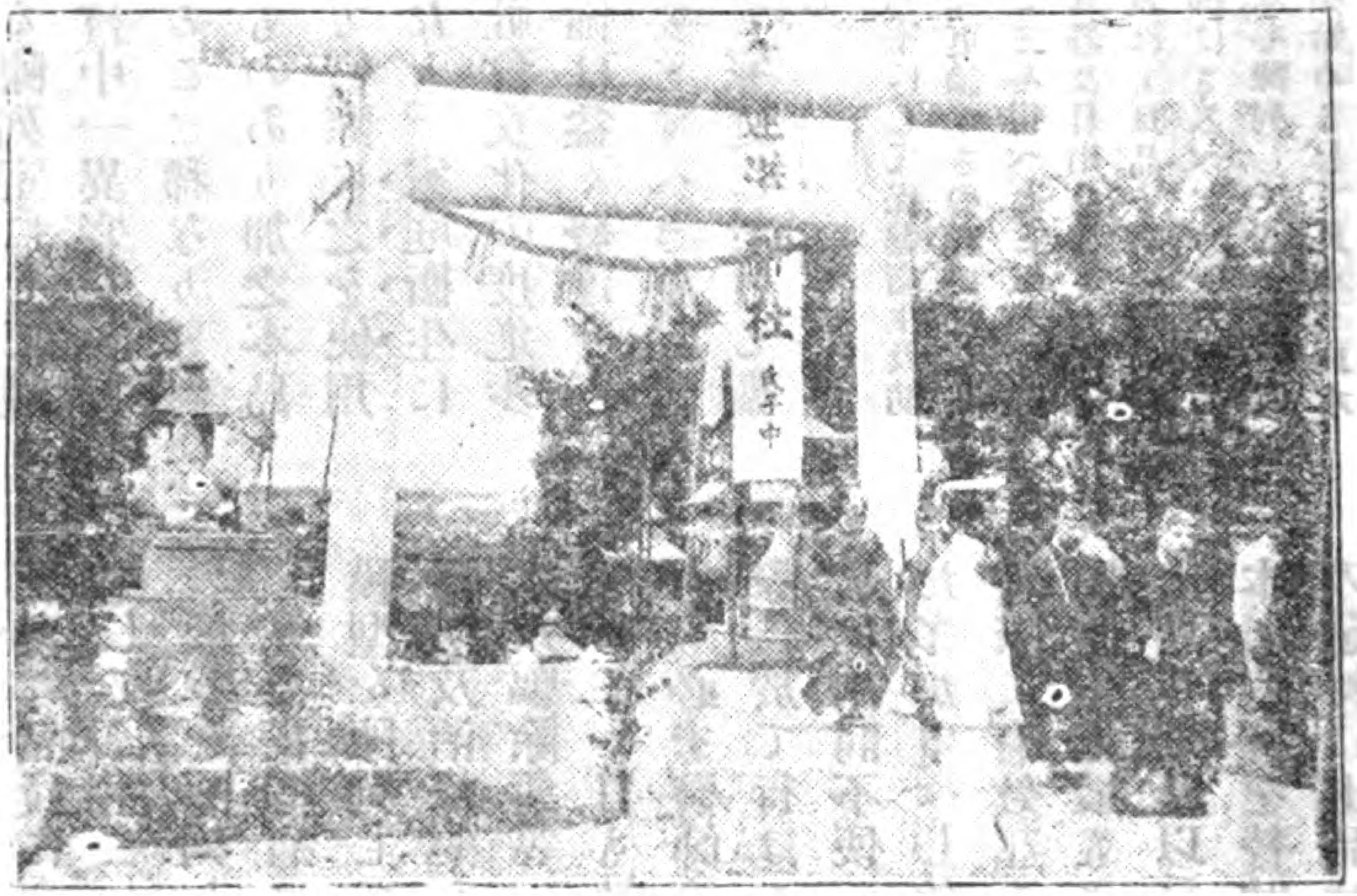
又臺北州警務部に於ては將來刑事巡查たるべき者に對し六月一日より一箇月間刑事講習會を開催するに付指紋法及足跡に付ての講義は法務部指紋係主任をして擔當せしむる由尚各州に於ても時代の要求に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

應し今後益〻科學捜査法に意を用ひ指紋法の實施に就ても其れ〲研究準備を進めつゝあり。(法務部報)

藥事衛生展覽會

去る三月中臺北市新公園に於て開催せる藥事衛生展覽會は臺灣藥友會の主催なるが、同展覽會開催に至れる經過に就ては臺灣藥友會は一昨八年二月の創立に係り本島竝に南支南洋在住の藥學及藥業關係者より成り時々講演會を開催し或は毎月會報を發行して本島竝に南支、南洋に於ける藥業の發展に努むる所あり本年は其第二回總會を開催するに當り此の機會を利用して一般公衆に藥事衛生思想を普及し本島の公衆衛生に盡す所あらんとし先頃藥事衛生展覽會を開催せる次第なり然も同會は主として會員各自の醵金を基礎とせるものなるが故に隨つて同會の發起せる展覽會も設備其他に於て完全を期すること能はざりしも幸に豫想以上の成績を收め入場者無慮數萬を數へ幾分本島の公衆衛生の爲め效果を奏したるは洵に喜ぶべし。



昇格せる花蓮港神社

會場は臺北市新公園の音樂堂附近約千五百坪の地を選み圍らすに藥事衛生思想宣傳の文句を記せる裝飾行燈を以てし「バラツク」及「テント」を利用して第一乃至第四の四室を設置し此外別に藥用植物室及軍事衛生室を設けたり宣傳文句は「本誌水牛の糞」竝に雜報中に掲載せり。

第一室は一般醫藥品の陳列及主要醫藥品の製造順序に關する出品あり。一般醫藥品は出品總數四百餘點之を醫治效用別に分類して陳列し藥品の種類及其應用をして一目瞭然たらしめたり。主要藥品の製造順序に關するものは石炭乾餾及木材乾餾の副産物よりは如何なる藥品が製造せらるゝや又は動物の臟器よりは夫々如何なる藥品が製出せらるゝやを説明せる陳列を始めとして食鹽樟腦及阿片關係の醫藥品或は「キニーネ」及

「カッフエーン」の原料及製造行程を示せる出品等にして要するに藥品の原料及其製造方法の概念を與へんことを勤めたり。

第二室は漢藥及家庭衛生に關する陳列室にして漢藥は出品總數約四百種實に本展覧會中一異彩を放てり此の種の藥品は現今普通使用すること稀なりと雖も今後大いに調査研究を要すべきものあり加之本島に於ては今猶多數の所謂醫生ありて實際に之を使用しつゝあるを以て特に陳列をなしたり。家庭衛生に關する出品は其總數一百餘種あり社會文化の度進歩するに從て各家庭に於ける衛生設備は益々發達せざるべからず故に一般家庭に於て必要とすべき藥品醫療器械又は衛生用具等を陳列し以て家庭に於ける衛生思想を喚起せんことを力めたり。

第三室は保健衛生並に防疫に關する陳列室にして保健衛生及防疫施設の等閑に附すべからざるは吾人の今更論ずるの必要なく其施設の如何に依て文明の程度を判斷することを得べしと云ふ保健衛生に關しては飲食物、化粧品、玩具、食器及日用品等ニハ往々にして衛生上有害なるものあれば是等を孰れも良品と對照陳列して吾人は常に之等に對し如何なる注意を拂はざるべからざるかを示し或は主なる飲食物、嗜好品の分析標本を陳列して其の營養價等を説明し一方飲料水に關し水中の成分を始めとして良水不良水の別又は水中の細菌等を示せる出品其他飲用水の消毒藥濟濾藥等を出品せり。又防疫に關しては完全不完全の便所の模型、蠅の發生狀態の模型、並に之が驅除方法等を説明せる出品其他防疫に要する一般消毒藥及消毒器具の類を陳列せり。

第四室は風土病、寄生蟲、花柳病等に關する藥品及參考品並に賣藥及特別出品の陳列あり。風土病に關しては主として「マラリア」の原蟲圖及同媒介蚊族の標本を陳列し傍ら其豫防藥品又は治療藥品を出品せり。花柳病としては主として梅毒及淋病等の症狀模型を陳列して其如何に恐るべきかを示し併せて其豫防及治療藥を陳列せり。猶寄生蟲に關しては其標本及驅除藥等の出品あり賣藥は國民の簡易治療方法として一日も缺くべからざるものにして如何なる疾病も必ず醫師診療を受くるは或は理想なるべきも實際に於て行はるべきものに非らず特に簡易なる疾病又は山間不便の地に於ては賣藥を必要とする場合甚だ多かるべし故に今後賣藥を益々改良進歩せしめて實際に有效なるものを一般に利用せしむることは國民衛生上最も必要なることなるべし是れ特に賣藥を出品せる所以なり。特別出品は內地の藥業者にして本展覧會を賛助せられ特に出品を希望せられたるものを特に出品せるものなり藥用植物室は主要なる藥用植物三十二種を陳列せり。

軍事衛生室は陸軍衛戍病院の特に本會の爲めに出

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

品せられたるものにして軍隊用の衛生器具機械及薬品等を陳列せり。（警務局衛生課報）

通信事業創始五十年紀念祝

時は大正十年四月二十日空淡く曇り、暑からず寒からず、初夏の微風、新綠に戰ぐの日、所は臺北偕行社階下の大廣間に於いて、通信事業創始五十年紀念祝典、竝に、殉難者追悼祭典が擧行された、（略）定刻に至るや、合圖の振鈴と共に、柴臺灣軍司令官閣下、下村總務長官閣下を始め、各部局長竝に朝野の來賓、著席せられ、はじめに齋藤遞信局長の式辭を、深川庶務課長が代讀せられ、續いて二十年以上勤續者に對する彰表が行はれた、當日彰表せらるべき八十名のうち、遞信局吏員、同傭人、一二等局長、三等局長等の各總代に對し、齋藤局長代理深川庶務課長の手より證書を授けられたのであつたが、之等の人々は、何れも皆、滿面に喜色を湛えて居られた、（略）右了りて、鎌田參事官によりて總督の祝辭は代讀せられ、續いて總務長官、徐ろに壇に上りて一場の祝辭を述べられた。續いて賀來專賣局長は來賓を代表して祝辭を朗讀せられ、小野塚臺南郵便局長は一、二等局長を、若松桃園局長は三等局長を代表して何れも今日の祝典を喜ぶ趣味多き辭を述べられ、最後に角源泉氏其他の祝電が披露され茲に式は了つた。

小憩の後、當日の行事の中で最も意義深き殉難者追悼式が嚴肅に行はれた。（略）夫れより來賓一同は階上に案内され立食の饗が開かれ、軍司令官を始め、長官、各部局長、其の他來賓參列し、通信事業の歷史などを話題に、暫し食卓を賑かし、一同午砲を聞いて散會を告げた。（略）當日彰表されたる人々、竝に祭られたる殉職者の芳名は左の通りである。（氏名略）

▲齋藤遞信局長の式辭

通信事業は常に文明の先驅を爲し社會人類の幸福に寄與しつゝ寸時も休止する處なし顧みれば本邦に於て郵便の制を創始したるは明治四年三月にして業に既に五十年を經過せり茲に佳日をトして紀念の祝典を擧ぐるに方り軍司令官閣下總務長官閣下を初め朝野の貴紳多數の賁臨を辱うしたるは我遞信事業從事者の深く光榮とする所なり

抑も驛傳の紀元は遠く千餘年の昔にありと雖も明治維新の後諸政未だ其の緒に就かざるに先ち早くも歐米の法に倣って郵便の制を布き以て現通信事業の基礎を確立したるは實に我國文化史上に特筆すべき一時期を劃せるものと云ふ可し爾來開國進取の主義に則り著々制度を改善し遂に今日の盛況を見るに至れり之を統計に見るに引受郵便物の總數年四十億に垂んとす而して無線電信飛行郵便等に至りては誰か五十年の昔に於て克く之を夢想し得べけ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

んや亦宜なりと云ふ可し

翻つて本島に於ける斯業の沿革を顧みるに領臺以來既に二十六年始めて民政の下に一般通信の制度を開始してより當に二十五年を經過したり此間斯業の進步發達は駸々として停止する所を知らず今や殆んど母國に比するも遜色無く又領臺當時と對比するに諸事隔世の感あり如斯は固より一般國運の發展に負ふ所多く獨り遞信事業從事者の功績に非すと雖も過去四半世紀の間本島從事者の遭遇したる艱難困苦を想ふに於ては眞に感激措く能はざるものあり或は炎熱鐵を鑠すの日に或は蕃煙瘴霧の地に或は兇蕃匪賊の襲擊に對應し健忍奮闘克く遂に今日の盛運を致す誰か往時を顧みて感慨無きを得んや是れ今日盛典に際して篤く勤續者を表彰し次いで殉難者を追悼せんとする所以也

茲に銀杯並に褒狀を授與して普く其の名譽を稱揚せらるゝ七十九名の諸君は領臺當初約五箇年の間に拜命し爾來恪勤精勵勤續以て今日に至りたる奇特の士にして又本島の遞信事業を揺籃の中に撫育したる功勞者とす諸君今日の榮譽は即ち職員一般の光榮として欣快措く能はざる所なり惟ふに遞信事業の前途は國運と共に窮なし吾人は奮勇努力以て先人の榮譽を汚さゞらんことを期せざる可らず聊か所感を述べて式辭と爲す

▲同上祭文

維時大正十年四月二十日本邦通信事業創始五十年紀念式日に方り壇を臺北階行社内に設け恭しく遞信部内殉難者各位の靈を祀る

顧みれば明治二十八年本島領有後一般通信の制開始せられてより年を閲する事當に二十有五年其間斯業從事者にして或は匪徒兇蕃の襲擊する所となり或は河川の汎濫又は風波の厄に遭ひ終に職に殉したるもの實に八十五名の多きに達す凡そ事業の完成には多くの犧牲を拂ふを常とす諸士は不幸にして職務に殪れたりと雖も本島の通信事業は既に今日の盛大を視る是れ諸士か獻身的奉公の賜にして又在天の英靈之を加護するに負ふ所尠しとせず吾等僚友は國民と共に深く之を感謝す

惟ふに諸士の犧牲たるや彼の軍人が砲煙彈雨の間に命を致すの壯烈と何等選ふ所なし夫れ生あるもの必ず死あり死は眞に悲しむ可しと雖も一朝君國の爲めに殉して以て普く文運の發達に貢獻し又永く後人の敬慕を受くるに至つては其光榮極まれりと云ふ可し

本日本邦通信事業の五十年を回顧するに當り併せて本島斯業の往時を追懷し諸士に對して感謝と追悼の情に堪へす聊か粗饌を供して在天の靈を祀る希くは來り享けよ

（以上遞信局報）

上海へ臺灣代表選手派遣

昨年十月臺灣體育協會は發會式擧行以來、毎年期日を定めて大會小會を開き優秀なる選手は之を島外の「オリンピック」へ派遣することとせり、然るに今年は恰も上海に於て第五回極東「オリンピック」の開かるゝ年とて協會にては早くより選手派遣に決し著々其の準備に取掛り內地體育會との接衝は主として監事李延禧氏是に當り愈々「オープン、レース」に參加することゝなり四月十八日其の第一次豫選を臺北、臺中、臺南の三箇所に開き、その入選者を臺北に集めて五月一日第

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

二次豫選大會を開催したるに短距離、長距離、跳躍に於て良好なる「レコード」を作るを得たり乃ち同夜長官々邸に幹部會を開き詮衡の結果左記の五名派遣と決定す。

監督 徐谷彬

竹中逸雄（百米。十秒五分の四 二百米。二十六秒五分の一）

横田太郎（十哩。五十九分五十二秒）

李延澤（百米 十秒十分の七 走巾跳 二十呎）

蕭樂善（走高跳 五呎六吋 棒高跳 九呎八吋）

五月十八日選手宣誓式を醫學校講堂に開き徐氏（工業）許氏（淡中）間宮氏（第一工業）黄氏（師範）吉村氏（中學）より夫々送別の辭あり協會よりは下村會長の訓辭あり青池部長、北村幹事、近藤幹事は同じく激勵する處あり選手、監督は又奮闘を誓ひ壯烈の氣堂に滿てり。

同夜關係者一同は下村會長の招待を辱うし長官々邸の晩餐會に列して觀を盡し、翌十九日朝選手及監督は近藤幹事と共に臺灣神社に參詣武運を祈り斯くて選手一行は愈々二十日午後零時二十分萬歲聲裡に臺北驛を出發し同二時福建丸にて福州經由上海に向ひたり。然るに二十四日上海へ安著の上、李延澤、蕭樂善兩選手は直ちに日本代表選手として推薦せられたりとの快報に接す。

筆を擱くに臨み吾人は邦家のため選手一行の健康と成效を祈ると共に吾が體育協會今回の壯擧は種々の方面に於て臺灣將來のために有形に無形に多大の效果を齎すこと、確信するものなり。

（近藤臺灣體育協會幹事報）

牛畜改良講話

臺南州に於ては左記牛畜改良事業計畫に基き根本的牛畜改良を企て、先以て本年度は新豐新化の二郡に之を實施する計畫なれば其遂行上遺憾なきを期する爲め本改良事業の趣旨實施順序及方法等を各街庄毎に徹底的に了解せしめんと欲し州技師を派し四月上旬より巡回講話を開催したるが講話を聽講せる畜牛飼養者は各々率先實行を期し本事業に對し一般に好感を以て迎へつゝあり。

▲牛畜改良事業計畫趣旨

本州に於ける產牛改良事業は舊臺南嘉義兩廳共に去る明治四十三年度より著手せしものにして、年々督府より約八千圓の奬勵金の交付を受け每年一回定期檢查を行ひ、合格種牡牛に對しては一頭三十圓宛の奬勵金を三箇年間繼續交付し、尙一箇年間種付せしむべき義務を負はしめ、以て優良牡牛の交配に依る淘汰的個體改良を實施し

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

來りしが、大正六年以來牛價頗る昂騰し、從來の如き三十圓の獎勵金にては當業者は一般に之を歡はざるのみならず、地方に依りては却て其束縛を免るゝが爲め優良牛を隱蔽し檢査場に牽付けざるものすら生ずるに至れり。

尙ほ種牡牛檢査は一定區域内に於て比較的優秀なるものを合格せしむるを以て他の優良牛生產地にては到底合格し得ざるものも止むを得ず種牡牛として採用せざるべからざる狀態にあり此儘に推移せば產牛上憂慮すべきものあるを以て時運に順應すべき適切なる施設の必要を認め本年度は之が根本的改良をなす爲め一箇年二郡の豫定を以て種牡牛及種牡牛候補以外の劣惡牡牛に對しては去勢規則に依り悉く去勢を斷行し、同時に州下に於て選拔したる最も優秀なる種牡牛を州費を以て購入し、牝牛五十頭に對し一頭の割合を以て各街庄に貸付し、之に依り種付を行はしむるものにして玆に年來の宿案たる個體的改良を徹底的に實施せんとするものなり。

▲牛畜改良事業實施順序

(一)牛舍其他の設備　州貸付種牡牛を收容すべき牛舍の建設は同時に全般に及ぼし難き事情あるを以て、左記日限に成效せしめ且つ其他飼養管理に要する準備を整はしむべきこと、但し建設豫定地は街庄の實狀に鑑み多少の變更は妨げなきものとす。

郡別	街庄別	建設豫定地	設置豫定種畜	成效日限
	永寧	灣裡	水牛二	六月一日
	仁德	塗庫	水牛一黃牛一	六月一日
	仁德	太子廟	水牛一	六月一日
新豐郡		中州	水牛一	七月十六日
新豐郡	歸仁	林子邊	水牛一	七月十五日
新豐郡	歸仁	歸仁北	水牛一黃牛一	六月一日
新豐郡	歸仁	媽祖廟	水牛一	六月一日
新豐郡	關廟	關廟	水牛二黃牛一	六月一日
新豐郡	關廟	龜洞	黃牛一	七月十五日
新豐郡	龍崎	崎頂	水牛二黃牛一	七月十五日
新豐郡	龍崎	番社	水牛二黃牛一	十二月一日
新豐郡	龍崎	龍船	黃牛一	十二月一日
新豐郡	永康	永康	水牛一黃牛一	六月一日
新豐郡	安順	安順寮	水牛二黃牛一	六月一日
新豐郡	安順	公親寮	水牛一	七月十五日
新化郡	安定	安定	水牛六	七月十五日
新化郡	善化	茄拔	水牛一	六月一日
新化郡	新市	看西	水牛一	六月一日
新化郡	山上	大社	水牛二	七月十五日
新化郡	山上	山上	水牛一黃牛一	六月一日
新化郡	山上	牛稠埔	水牛一黃牛一	七月十五日
新化郡	新化	那拔林	水牛一黃牛一	六月一日
新化郡	新化	新化	水牛一	七月十五日
新化郡	新化	礁坑子	水牛一	七月十五日
新化郡	左鎮	菜寮	水牛一黃牛二	七月十五日
新化郡	左鎮	左鎮	水牛一黃牛一	七月十五日
新化郡	左鎮	岡子林	水牛一黃牛一	六月一日

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

郡	庄	種類	日
	草山	水牛一黄牛一	六月一日
玉井	口宵里	水牛一黄牛一	七月十五日
	玉井	水牛一黄牛一	七月十五日
	龜丹	黄牛一	七月十五日
	芒子芒	水牛一黄牛一	九月一日
	九層林	水牛一黄牛二	九月一日
南化	北寮	水牛一黄牛一	六月一日
	竹頭崎	水牛一黄牛一	六月一日
	南化	水牛一黄牛一	九月一日
	中坑	水牛一黄牛一	七月十五日
	菁埔寮	水牛一黄牛二	九月一日
楠西	楠西	水牛一黄牛一	九月一日
	芏萊宅	黄牛一	九月一日

（二）去勢實施　牡牛の早期去勢は本事業遂行上最も重要なるを以て之が實施の方法としては一區域を限り徹底的に施行し逐次他に普及する時は事業進捗上至便なりと雖去勢牛の休養現在種牡牛設置の狀態竝に街庄の經費と種牡牛貸付の關係等を參酌し、畜牛保健組合と協力し大約左の順序により實施せんとす。

	新豐郡	新化郡	摘要
六月上旬迄	永寧庄一圓 仁德庄内塗庫太子廟田厝 歸仁庄内歸仁北媽祖廟竝に其の附近	善化庄内茄拔小新營竝に其の附近 新市庄内看西新市竝に其の附近 山上庄内山上	
七月中旬迄	關廟庄内關廟五甲新埔 永康庄内永康西勢庄竝に其の附近 安順庄内安順寮和順寮竝に其の附近 仁德庄内中州竝に其の附近 歸仁庄内林子邊大潭刣猪厝 關廟庄内龜洞布袋尾 龍崎庄内崎頂中坑子 安順庄内公親寮竝に其の附近	新化街内那拔林 左鎭庄内崗子林草山竝に其の附近 南化庄内北寮三埔竹頭崎 山上庄内大社牛稠埔大營 新化街内礁坑子知母義新化竝に其の附近 左鎭庄内菜寮左鎭石子崎内庄子 玉井庄内口宵里玉井龜丹竝に其の附近 南化庄内中坑	左鎭庄の分と同時に實施すべき豫定
九月上旬迄		玉井庄内芒子芒九層林 南化庄内南化菁埔寮 楠西庄一圓	
十二月上旬迄	龍崎庄内番社龍船		

（三）種牡牛の配置　新に種牡牛貸付規則を制定し之に基き前記第一項の準備成るを俟て優良牡牛を配置するものとす。

（臺南州報）

害蟲驅除豫防

（一）甘蔗害蟲買收驅除事項　州下蔗園五萬七千甲に對し七箇月間に亘り實施するものにして四月一日之が實行に着手せり。其の順序は警察官吏派出所區域毎に日割を定め、警察官吏及害蟲巡視員指導督勵の下に蔗農民をして

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

之に從事せしむ。採取したる害蟲は警察官吏之を受領し其の百疋毎に國庫金三錢及其の區域製糖會社より金三錢、都合六錢の割合を以て製糖會社員出張し、國庫金の立換と共に買收をなすものとす。本年度の買收成績は未だ整理中に屬するを以て掲記し難きも大正九年度に於ける成績は螟蟲類千四百四十三萬七千餘疋、同蟲卵四千九百八塊、蔗龜九千四十七萬二千七百餘疋、土猴、螻蛄千六百四十六萬八千三百餘疋、合計一億二千百四十二萬八千三百餘疋に達し、此の買收金總額實に七萬二千八百五十六圓餘なりとす。

(二)甘蔗露菌病驅除豫防事項　本病は明治四十四年州下の一部に發生せし以來各地に蔓延し、其の傳播の强烈にして被害の慘劇なること實に糖業上悞るべき一大病害なり。本病は發生以來各年嚴密なる驅除豫防に努むると雖も未だ根絶の域に達せざるは甚だ遺憾なり。雖然大正七年以來州下二層行溪以北の地點に集中的驅除實施以來俄かに被害の程度を減少し大正九年度に於ては被害園十一甲被害株百九十七株にして殆んど終息に近き狀態なりとす。本年に於ける驅除の施設は前年發病地及其の附近竝に特に發生の虞れある地域百三十街庄に跨り蔗園一萬千八百十二甲を區域と定め之を十八區に區分し各區に專務技術員及助手二十名を一團とせる搜索驅除隊を編成し、四月より十一月に至る八箇月間嚴密周到なる驅除を講ずることゝなり、目下各區共大活動中にあれば本病の殲滅を期すること遠からざるしと信ず。

(三)稻一點大螟蛾驅除豫防事項　州下西螺地方約五千甲の大正九年第二期稻作に本蟲發生し其の被害實に慘劇を極めたり。依て同年本蟲の越冬季を機とし、地方農民を指導督勵して約一千七百甲步に捗る稻刈株掘り取り驅除を實施するに至れり。雖然數千甲に發生したる本蟲は右株掘を以て驅除の目的を達すること難きに依り、本年は同地域一帶即ち水田五千甲步の兩期作を通じ其の苗代時代より本田に跨り螟卵螟蛾の奬勵驅除を計劃し、本年三月より之が實行に著手せり而して第一期苗代時代に於ける驅除の成績は螟卵五萬五千四百餘塊、螟蛾五萬四千八百餘疋を採取したり斯の如き採取數の少きは前年稻株掘り取り地域内は本蟲の發生頗る減少し其の區域外に於て大部分を採取したるに原因す。斯くて本驅除は五月中旬即ち第一期作の出穗前に極力勵行し、引續き第二期作の苗代及本田に對し繼續施行するものなりとす。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

(四)甘蔗棉蚜蟲驅除豫防事項　近時甘蔗の早植普及せられた結果之に發生したる本蟲は其の繁殖を逞ふし加ふるに前年末より乾魃持續せる爲め蔓延被害共に劇甚を極めたり。依て當州に於ては各製糖會社をして被害蔗園の實查を爲さしむると共に各郡に於ける派出所を一區とし、警察官吏及害蟲巡視員竝に製糖會社技術員指導督勵の下に一般蔗農民をして之が驅除に從事せしむ。被害面積凡そ一萬三千三百六十餘甲に達し目下驅除を勵行したる面積三千百五十餘甲なりとす。驅除の方法は主として被害葉を害蟲と共に切り取り燒却し、其の被害劇しきものは葉の基部より悉く刈り取り燒却を行はしむ。尙會社農場には石油乳劑又は鯨油の散布驅除を行ひ、水利の便ある地方は消化用喞筒を以て灌水驅除を實行せり。驅除の實績は其の經費は別問題とし何れも相當の效果を顯はしつゝあり。五月上旬臺南附近に於て十五粍、嘉義以北に於て七十粍の降雨あり爲めに本蟲の驅除上不尠效果を呈したり、從是南部地方は漸次降雨期に入るを以て本被害も亦漸次輕減するに至るべし。

（臺南州報）

鐵道輸送狀況

本年四月中鐵道輸送の概況は左の如し

本線（縱貫線、淡水線、瑞芳線、潮州線、）旅客人員は百十七萬一千百四十七人にして其收入は六十二萬五千五百四十六圓八十九錢なり之を前年同月に比すれば人員に於て三萬九千九百十四人を減したるも收入に於て三萬五千三百七十四圓八十八錢を增加したり。貨物は二十一萬六千百五十八噸にして其收入は五十萬九千五百六十九圓二十一錢なり之を前年に比すれば噸數に於て六千七百六十四噸收入に於て九萬五千七百四十八圓三十六錢を增加せり。

●臺東線（花蓮港玉里間）旅客人員は四萬七千六百六十七人にして其收入は一萬六千八百八十五圓二十八錢なり之を前年同月に比するに人員に於て二千八百三十四人收入に於て三千七十二圓七錢を增加せり。

貨物は二萬三千六百八十噸にして其收入は二萬六千五百三圓四十八錢なり之を前年同月に比するに噸數に於て一萬二千二百二十六收入に於て一萬二千八百六十二圓五十八錢を增加せり。

●宜蘭線（蘇澳大里間）旅客人員は八萬四百二十五人其の收入は一萬六千五百五十五萬三十二錢なり之を前年同月に比するに人員に於て九千八百八十人收入に於て

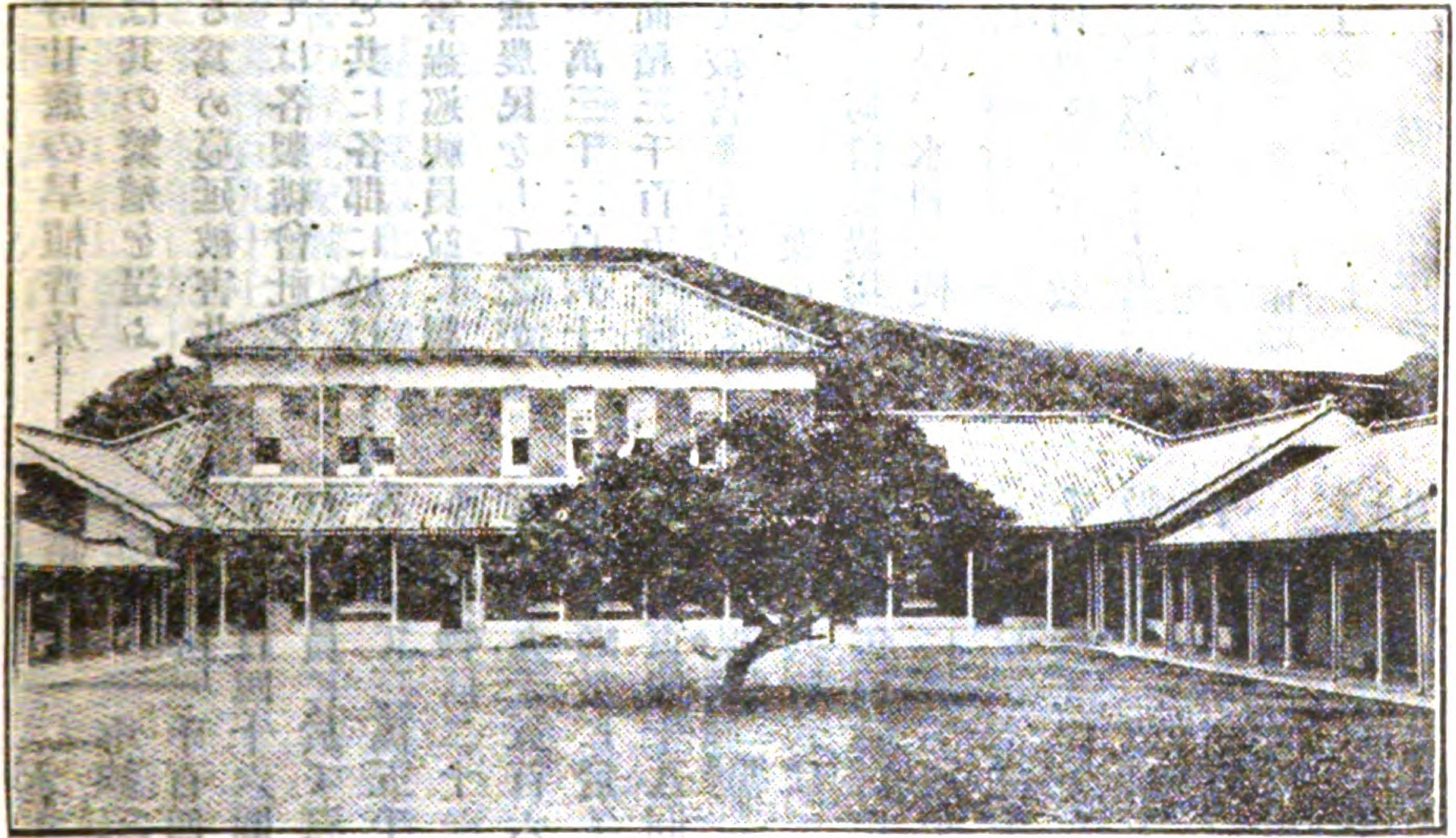
Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

五千七百三十圓八十五錢を增加せり。

貨物は四千六百四十噸其の收入三千六百二圓二十錢なり之を前年同月に比するに噸數に於て九千百噸收入に於て九百四十六圓三十五錢を減せり。（鐵道部報）

基隆郡役所落成

霖雨連日、何時止むべしとも見へざりし天候も五月二十八日落成式當日は夜來の雨全く去り朝來天候恢復の兆あり、郡守以下所員の喜色面上に溢る當日は下村總務長官は菊地祕書官を隨へ齋藤遞信局長、井澤內務部長同行二番列車にて來基直に一行は製粉會社、東亞肥料會社を視察の上轉して山上無線電信局を視察し十一時十分郡役所著新元鐵道部長外高官名士數十名は五番列車にて來基次で管內來賓三百名陸續參著、第一より第四の休憩所も爲めに狹隘を告げ空前の盛況を呈せり。式は正午第一號砲と共に大村警察課長開式を宣し次で遠藤郡守の莊重なる式辭あり梅田技師の工事報告に次で總務長官の懇切なる訓示あり、次で井澤內務部長、州知事代理として一場の訓示あり、黑河內司令官、郡守總代館七星郡守、街庄長總代國府基隆街長州協議會員顏雲年氏の祝辭、各方面よりの祝電の披露等あり、終りに郡守の答辭あり午後一時笹本庶務課長閉式の辭にて一同當日の祝宴會場たる公會堂に向ふ。


新築基隆郡役所（內庭より觀たる）

祝賀宴會は第二號砲と共に開宴國府祝賀委員長の挨拶あり恰も內地出張中の相賀知事より祝電あり、直ちに遠藤郡守之を朗讀し一同拍手、宴央にして黑河

内司分官の發聲にて基隆郡萬歲三唱、次で遠藤郡守は來賓の健康の爲め祝盃を擧ぐ基隆紅裙連の酒間の斡旋あり、宴酣にして總督長官一行退場基隆船渠會社の視察を爲し午後四時四十分歸北せらる。以下略（基隆郡役所報）

林口庄茶摘競技會

臺北州新莊郡林口庄一帶の廣原は全部茶園を以て滿たされ其面積實に千七百甲餘に上り、茶園の集團地として夙に世に知られ、去る大正七年他に率先して樹林口南勢埔茶業公司を設立し、一大製茶機械を運轉して製茶に從事する等從來の生產組織を全然打破し、生產費の節減と品質の向上統一に努めつゝあるも尚生產費中の多額を占むる茶摘費の節約を計ると同時に摘方の改善品質の向上を計るは最も必要とする處にして現在の狀態

新莊郡林口庄の茶摘競技を擧行せし茶園

を看過する能はざるものあり。茲に於て一年中茶摘の殷盛を極むる春茶期に於て茶摘競技會を開催すると共に從來各戶別に催せる茶祭を合同し、一大茶祭を執行することに決し、林口庄主催の許に四月二十六日を以て之を實行せり其狀況左の如し。

當日午前十一時樹林口製茶公司北方式場に會員及競技女著席次で來賓臨場するや黃林口庄長會長として開會の辭を述べ、夫れより石渡臺北州技師審查委員長として競技に關する注意を與へ、次で吉成新莊郡守は競技會を開催するに至りし理由を、山田總督府技師は茶業改良獎勵に關する意見を述べ、斯くて一同競技場に赴く。競技者たる茶摘女は林口庄管內より五十名を選拔し夫々所定の位置に著かし

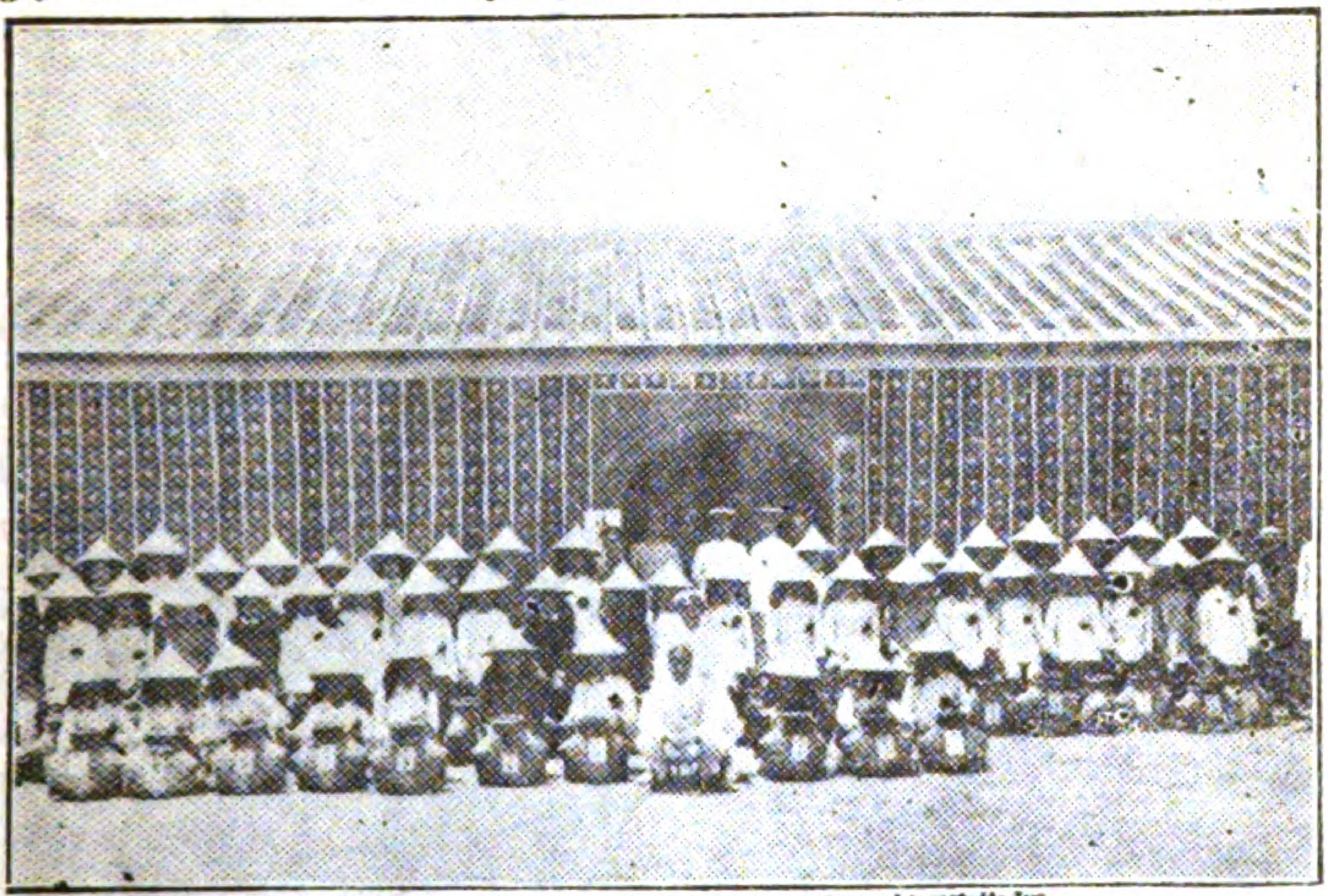
Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

め、零時三十分茶業公司の汽笛を合圖に一齊に競技を始め一時間にして終了を告け、次で審査に入る、審査方法としては(一)摘方の優秀なるもの(二)摘殘りのなきもの(三)斤數の多額なるもの以上の條件に適合するものを以て入賞者とせり。審査の結果

一等賞　李氏查某　二等賞　林　氏　梅
三等賞　蔡　氏　招　四等賞　蔡　氏　檢
五等賞　蕭　氏　巧

以上五名入賞し、此外番外として許氏阿敏、蔡氏笑の兩名摘み方優良なる點に依り賞を受け、殘員四十三名に對しても一樣に賞與したり。競技最大摘量四斤七十匁、最少摘量二斤十匁なり。直に賞品授與式を行ひ、次で井澤臺北州知事代理の訓示あり。午後三時式を終れり。當日來賓として井澤內務部長、今川總督府農務課長、青木勸業課長、山田總督府技師、石渡臺北州技師、館七星郡守、吉成新莊郡守、佐竹新莊郡庶務課長、牛越新莊郡警察課長、其他州郡幹部出席し、民間よりは吉田臺銀支配人、兒玉新高銀行常務、其他茶商協會員等多數出席あり、林口庄空前の盛況を呈したり。

（新莊郡役所報）



新莊郡林口庄の茶摘競技に參加せし茶摘女

元區長 廳參事 表彰式

去月十七日新竹廳公室に於て元區長又は廳參事を十五年以上勤續し其功勞尠からざる元新竹廳舊港區長彭逢春外二十三名に對し這回賞勳局總裁及臺灣總督より賜與の銀杯授與表彰式を擧行したり當日參列したるは州高等官、各課長、關係官衙長及所在地州街庄協議會員等にして知事代理岡本內務部長より各本人に下賜品を授與したる上、下賜御沙汰の趣旨を傳達し授賞者簡朗山は國語にて答辭を述べたり授賞者の氏名左の如し

彭逢春　范献廷　黃流明
徐慶火　何樹滋　蔡　炎

温士銓
簡朗山
康新慶
謝金闌
林孔照
潘成鑑

何永立
謝鴨博
余赤皐
陳信齊
郭火興
吳明池

劉雲坤
陳如
呂建邦
湯祿
陳慶麟
簡樽

(新竹州報)

宜蘭保護會發會式

免囚保護事業に奉仕すべく宜蘭保護會は兼て計劃中の處今回愈々成立を告げ四月二十八日宜蘭公共埤圳會議室に於て盛大なる發會式を擧げた、當日來賓の主なるものは長尾法務部長、高等法院後藤判官、臺北地方法院檢察局福田檢察官、野口地方課長志豆機典獄瀨川敎誨師等外に地方官民二百名近くに達し定刻になると委員長として重藤郡守開會の辭を陳べ大に要領を盡し、會則豫算案の議定役員の推薦等豫定通り進行した、名譽會長に重藤郡守外幹事二名評議員三十五名、名譽會員に相賀照卿氏外七名を擧げた、次で來賓祝辭として長尾法務部長、志豆機典獄野口地方課長、古河檢察官山内街長の朗讀又は演述あり、祝電としては下村總務長官、江口、市來の兩廳長宇都庶務課長、小松吉久氏等であつた。式後會衆と晝餐を共にし午後一時より公會堂に於て講演會を開き保護思想を宣傳したが長尾法務部長、後藤判官瀨川敎誨師の講演により多大の印象を與へたが聽衆三百に達し近來稀れなる盛會であつた。(法務部報)

▲正　誤▼

臺灣時報大正十年四月號(戶籍法中改正の件中)百二十八頁下段十一行目「同法に依るときは」の次に「戶籍法が臺灣に施行せられたる曉には」の十七字を入る

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ペタ公の口

先頃ボルネオから來臺したオーエン、ラッター氏の如きも謂ゆる天空海濶の面白い氣分の男で、去塞後、下村長官の許へ送り越した手紙などは實に眞情流露したものだ。其の文（譯文）に曰く、

拜啓法水氏より貴官の御寫眞送付に預り候は小官の最も光榮とする所に候同寫眞は小官歸國の上は額縁を調製仕り小官の貴島訪問竝に貴府の御歡待を辱うせし思出として長く拙宅の壁間を飾るべく候、貴島は往時の旅行家によりフォルモサ島卽ち「美しの島」と呼びなされ候も小官は寧ろ之に代ふるにベニグナ島卽ち「親切な島」と呼ばゞやと存候、蓋に外國人にして貴地に於けるが如き御厚意に接し得べきは世界中又と他に有之間敷と被存候、小官責めても希望として他日ボルネオ若くは英國に於て貴府官吏に邂逅の砌は懇要竝に小官に對し御示し被下候御歡待に報ゐん所存に候、終に臨み小生等は世にも樂しかりし臺灣島の思出を載せて歸國可致候云々

▲此前、比律賓から來た有名なドクトル、パルドーフ、タベラ氏の如きも比島へ戾つてから新聞に演說に臺灣の眞相宣傳につとめて居つた。其フキリツピン、レビユーに記載せる論文の如きは中々入念のものであつた。一體東洋の一部の人と來てはイヤに拗ねて、謂ゆる白眼を以て暗黑面のみを見る、又暗く黑く見て不平やら攻擊やらをする。其處へ行くと歐米人の方が贊成にも反對にもコスモポリタニズムで超越した意味のあるやうに見える▲序でに今一つ外國人の、然し變つた方面の事を記さう。此頃敦賀方面を見て來た某海軍々人の話に、敦賀には亡命露人が大分居るさうで、其の出入りも多いと見えて市街店頭の看板なども大概は和文と露文とで書いてあるさうだ▲シカも日本人の店先で露西亞人の下女が箒を持つて掃除を仕て居るなどは如何にも時勢の變遷である。▲最近支那から臺灣へ來た某國內地人某の話に、上海の外國租界の中で某國租界には革命黨の總本部とか無政府黨、社會黨其他有らゆる過激主義の本部のやうなものが到る處に集團を造り、丸で陰謀團の巢窟のやうで、歐羅巴人は勿論、支那人、朝鮮人などが巢を作つて居る▲夫れで其の租界の主人たる某國が何故それを默視して居るかと聞くと、ソンな物騷な連中が頻繁に出入すると租界が繁昌するからだとは隨分好い胸算用である▲是れから觀ると對岸の廣東邊で賭博を公許して政府の財源にするなどは實は朝飯前だ。廣西省などは猶く勿れ歲入僅かに八百萬兩、其の八分の一は賭博稅だとは隨分奇拔な財政のやうだが、當今の世の中では此程度は尋常茶飯の事になつた。島內でヤレ阿片の全廢だのどうのと云ふ暇に支那一帶を旅行して處在罌粟の花盛りを見物するのも一興だろうとはサル對岸からの渡來者の囈を其の儘

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

統計

大正八年の臺灣死亡統計叢談

眞倉民治

(要旨)死亡は出生と相俟て國民の盛衰を卜知するものである。死亡は飽迄出生との關係を考察せなければならぬ、故に出生がいかに多數であつても死亡が又多き時は人口の增加を計る事が出來ぬから結局何にもならぬ事となる、死亡統計は死亡表を作り且つ死因を闡明して保健上の救濟、衞生の設備に資すべき任務を司るものである

□死亡總數と死亡率

大正八年中の死亡總數は九萬八千九百九十一人で一年平均一日の死者の割合は二百七十一人宛に當る之を前年の十二萬四千六百七十七人に較べると二萬五千六百八十六人といふ大減少である最も前年は世界的に大流行の流行性感冒と其の餘病たる各種疾患特に呼吸器の疾病で斃れたから斯く死者を增加せしめたる大原因なりと謂はざるを得ず全く明治三十九年以來の最高記錄で人口千に對する死亡率も三十四人八步といふ高率を見た然るに八年は其の高率と比較するから七人五步の減少で二十七人三步といふ大正三年以來の低率なのは大に祝福には堪へぬ次第である。

□臺灣の死亡率は世界の最高に屬す又内地に較べたら何麼か

各國中で最も高い死亡率は露西亞で千九百十年の調査によれば二十八人七步である然るに臺灣も之に頡頏すべき高率であるのは心細い次は智利で大正三年(一九一四年)の調査によれば二十七人八步を示し

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

て八年の本島より五步高いか同國は千八百八十六年に三十五人二步といふ高率であつたか漸次低下の好況にあれば最近は是によりて推斷すれば二十七人臺以下に在りと見て差支あるまいと想ふ第三位は二十三人臺に飛んでローマニア及匈牙利、二十二人臺は西班牙(大正六年の調査)である斯くの如く我々臺灣は死亡率が高い＝勿論一面出生率も亦高いが＝而とに寒心すべき次第と謂はさるを得んやさて內地の死亡率は幾何なるか最近大正六年の調査に依れば二十一人四步であるから本島に較べては大に樂觀する事が出來るが歐米諸國に比しては未だ保健上討究を要する次第である。

二十人前後の死亡率を示せる各國を見るにブルガリア墺太利及佛蘭西等である和蘭瑞典諾威及丁抹等は凡て十三人臺の低率である。

口死亡は男女孰れを多しとするか

大正八年の死亡中男は五步二千八百九人、女は男より六千六百二十七人寡く四萬六千百八十二人である故に其の割合は女百人に對し男は百十四人三步に當る又男女各別に死亡率を算出するに男は二十八人一步、女は二十六人四步であるから此の間一人七分の較差を認めらる、由來男は母胎に在る時からして女に較べ遙に死亡か多いそは骨格の關係上からといふ說がある卽ち男は性來角張つて居るから分娩に惡影響を來たすのだといふ然るに女は圓く優しきか爲め安產に便なりといふ加之ならず男は成年に到りては兵役其の他危險の勞務を負擔する上から女子よりも多い事は自明の理と謂はなければならぬ●

前述の如く累年の各性死亡の割合は定型的に男は女に比し遙に高きを證據立つ左に明治三十九年以降の男女別の死亡率を掲げて參考に供せんとす。

年	男	女	平均
明治三十九年	三四・二	三三・八	三四・〇
同　四十年	三三・四	三二・七	三三・一
同　四十一年	三三・一	三二・二	三二・六
同　四十二年	三二・五	三一・〇	三一・八
同　四十三年	二八・八	二七・〇	二八・〇
同　四十四年	二七・五	二五・六	二六・六
大正元年	二六・〇	二四・五	二五・三
同　二年	二五・九	二四・七	二五・三
同　三年	二八・九	二七・二	二八・一
同　四年	三三・〇	三一・五	三二・三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

同五年	三〇・三	二八・〇	二九・二
同六年	二九・〇	二九・九	二七・五
同七年	三五・八	三二・七	三四・八
同八年	二八・二	二八・四	二七・三

口死亡者の平均壽命

本島居住者の大正八年に於ける死亡者の平均壽命を見るに僅かに二十五歳二歩といふ極めて短命なるに一驚を喫せすんばあらず古來人生僅か五十年といふに對してすら共鳴するを潔しとせざるのである然るにその又半數なるに於てをや然れども嘆するを止めよ开は定命にあらず死亡者の平均年齢なり輓近出生の激増せる自然的現象と幼年者の死亡剩多なる結果にして試に年齢に分ちたる死亡を瞥見せんに出生より滿五歳迄の者四十二・八%、五才より滿十歳の者四・五%、十歳より滿十五歳迄の者二%ありて如上の計卽ち出生より滿十五歳迄の死亡のみにて四十九・三%に達し總死亡の半數となる譯である實に死亡の過半は享年十五歳迄の者なるを察知すべし是等の幼年死亡は惹て平均壽命の短縮となる道理である今左に最近十箇年間の平均年齢を示さん

年	平均年齢	年	平均年齢
明治四十三年	二五・八	大正四年	二五・四
同四十四年	二九・六	同五年	二六・〇
大正元年	二五・七	同六年	二六・八
同二年	二四・七	同七年	二五・〇
同三年	二四・八	同八年	二五・二

口何月か一番餘計に死亡するか

又何月か寡きか

一年中一日に平均百人宛死亡するものと假定して其の割合を見るに最も多數の死を出す月は八月にして平均一日に百三十一人八歩となる次は九月の百十二人五分十一月の百十二人二歩等である卽ち七月より下半年に多きは例年の定型的事實である翻つて死亡の最も寡きは三月の五十八人六歩にて最多なる八月の半數にも足らぬ次は四月の七十四人、五月の八十三人等である要するに本島の死亡は炎熱熾くか如き孟夏より晩秋に多く陽春より初夏に少しと謂ふべし最近三箇年間の月別死亡を例により表章して見よう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
大正八年	一〇四・五	八五・九	七八・六	七四・〇	八五・〇	一〇二・九	一〇七・五	一五一・八	一二三・五	一〇八・七	一三三・三	一二二・四
同　七年	八八・七	七七・四	七三・四	六九・九	七六・〇	八七・七	八七・五	八〇・八	七九・九	八三・八	二三六・七	一六七・六
同　六年	九八・七	一一三・六	一〇三・七	九二・〇	九五・五	九七・五	九六・九	一〇四・五	一〇一・三	九四・五	九八・三	一〇四・六

□死亡原因の最多は肺炎及氣管支
肺炎にて麻剌利亞は第三位なり

死亡原因の內容を說かむに最多死因は肺炎及氣管支肺炎である其の實數は無慮一萬一千七百三人で總死因の一割二步に當る次は下痢及腸炎と麻剌利亞で倶に總死因の八步二厘に當る（實數は麻剌利亞は下痢腸炎より三十人寡し）昔ては臺灣と謂へば生蕃、白斯篤に次で麻剌利亞も聯想せられた時代もあつたか已に百斯篤は其の跡を絕ち麻剌利亞の死亡も第三位に低下したのである由來熱帶圈にありては麻剌利亞の終熄は不可能である事は謂ふ迄も無い之に亞いて胃の疾患（六步八厘）肺結核（六步一厘）等は多數の部に屬する。

最多の死因十項を前年分と對照するに第一位より第五位迄の順位は兩年同一であるが唯其の率が本年の方が第一位を除けば凡て高率である丈けが違つて居る夫は前年は肺炎及氣管支肺炎が餘りに高率（一七・八%）なために外ならぬと想ふ次に第六位より第十位迄の主なる死因を見るに畸形及先天的弱質慢性氣管支肺炎及小兒の搐搦子症の三項は共通してゐる本年は腎臟炎（ブライト氏病を含む）と腦膜炎前年は流行性感冒と急性氣管支炎とか兩年の異なる死因であるいかに前年は所謂流感と呼吸器系統の疾患の多數なりしやを窺知する事か出來る。

左に兩年の主なる死因十項を表章せむ。

八年 病名	八年 百分率	七年 病名	七年 百分率
肺炎及氣管支肺炎	一二・二	同上	一七・八
下痢及腸炎	八・二	同上	八・〇
麻剌利亞	八・二	同上	六・七
胃の疾患	六・八	同上	六・〇
肺結核	六・一	同上	五・二
畸形及先天性弱質	三・九	流行性感冒	五・一
慢性氣管支炎	三・四	同上	三・八
腎臟炎及ブライト氏病	三・一	畸形及先天性弱質	三・四
小兒の搐搦子症	三・一	同上	二・九
腦膜炎	二・八	急性氣管支炎	二・八

□五歳迄の幼兒の死亡

國民死亡の多寡は一に幼兒の高低に繋るのである故に死亡統計上にありては特に五歳迄の小兒に關し研究する所あり大正八年の五歳迄の死亡は四萬二千三百六十人で總死亡の約半數即ち四割二歩八厘に當る更に五歳迄の死亡を百として各歳別の歩合を見るに一歳迄が五七人五歩二歳迄が十八人九歩夫より漸次に低下して十一人一歩七人二歩五人三歩と漸減ずる有様を見ると嬰兒は時の經過に伴つて死の運命より遠かる狀態を説明するものと見る事が出來る。

然らば五歳迄の幼兒は何如なる疾患にて斃る、歟を見るに一般の死因と同じく肺炎及氣管支肺炎の一二・六%を最多とし下痢及腸炎の九・五%之に亞ぎ以下順次に胃の疾患(九・三%)、畸形及先天性弱質(九・一%)及小兒の搐搦子癇(七・三%)等であるから一般死因と異るのは第一に痲刺利亞と肺結核との二項が五位迄の多數に缺く事と其の二は五位迄の死因を合算する時は四七・八%となり約半數に達するが一般の死因に在りては四一・五%であるから此の間に六・三%といふ較差を認めらるゝ事である即ち幼兒の死因は複雜でないと謂ふ事か出來る。　(了)

種族及死因別死亡（大正八年）（調査課調査）

一　實數

死因	本島人	内地人	外國人	計
腸窒扶斯	六三	一七三	三四	[illegible]
痲刺利亞	七、九〇〇	一七八	六六	[illegible]
痘瘡	四八	—	—	四八
麻疹	三九六	六	二	[illegible]
百日咳	二四三	七	—	二五〇
實布垤利亞及格魯布	二九	九	—	三八
流行性感冒	四八二	六八	四	五五四
虎列剌	三、五二九	八六	[illegible]	三、六八五
赤痢	二三	一二	—	四三
肺結核	五、八〇八	一六七	五三	六、〇二八
結核性腦膜炎	八八	四	[illegible]	九二
腸結核	一〇二五	二三	[illegible]	[illegible]
其他の臓器の結核	九七	七	[illegible]	[illegible]
癩	四五	—	[illegible]	[illegible]
黴毒	五五九	八	[illegible]	五七〇
其他の傳染性病	三、九六一	三五	[illegible]	四、〇〇九
二口蟲病	二五	—	—	二五
癌腫	三九八	四五	[illegible]	四四六
癌以外の惡性新生物	一六	—	—	一六
僂麻質斯性疾患	一三八	二	[illegible]	一四一
脚氣	四六七	九二	[illegible]	五七七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

糖尿病	二六	一	一	二八
其他の營養變調の疾患	二九七	一五	二	三一四
其他の全身病	二一	六	—	二七
急性及慢性アルコール中毒	—	一	一	二
腦膜炎	二、五八四	一五八	一四	二、七五六
腦出血及腦軟化	一、〇八八	九〇	一一	一、一八九
妊娠、產に因せざる子癇及小兒の搐搦	三、〇八五	一	五	三、〇九一
其他の神經系の疾患	九九四	二四	四	一、〇二二
心臟の器質的疾患	九八六	五八	四	一、〇四八
其他の血行器の疾患	九〇	一一	一	一〇二
急性氣管支炎	二、五七五	二九	一〇	二、六一四
慢性氣管支炎	三、三四二	一六	七	三、三六五
肺炎及氣管支肺炎	一一、三二六	三一二	六五	一一、七〇三
其他の呼吸器の疾患	五、三八二	五三	九	五、四四四
胃の疾患	六、五八三	九五	二二	六、七〇〇
下痢及腸炎	七、九七五	一三八	二三	八、一三六
霍亂	四三五	六	六	四四七
十二指腸蟲病	四二	一	—	四三
蟲樣垂炎及腸骨窩膿瘍	六五	八	二	七五
脫腸及腸管癒塞	一〇三	四	一	一〇八
肝硬化	一九八	四	二	二〇四
其他の消化器の疾患	一、一六五	三六	五	一、二〇六
腹膜炎(產に因するものを除く)	一、三二八	四三	六	一、三七七
腎臟炎ブライト氏病	二、九七八	一一七	二〇	三、一一五
其他の泌尿器及男子生殖器の疾患	一〇二	四	一	一〇七
婦人生殖器の疾患	二四三	五	一	二四九

產褥熱	二八一	六	二	二八九
其他の妊娠及產に因する疾患	五六一	二一	—	五八二
皮膚及運動器の疾患	七〇一	一四	六	七二一
畸形及先天性弱質	三、七六〇	九八	一三	三、八七一
幼兒に固有なる疾患	一、三九六	一四	一	一、四一一
老衰	二、五一三	二六	三	二、五四二
自殺	六四七	四〇	八	六九五
中毒	三一	三	—	三四
其他の外因に依る死	一、二五六	八四	三	一、三四三
不明診斷	八、五三七	九六	三二	八、六六五
原因不詳	一	—	—	一
計	九五、五四四	二、九七一	四七六	九八、九九一

二 百分比例

死因	本島人	內地人	外國人	平均
腸窒扶斯	〇・一	六・七	〇・六	〇・二
麻剌利亞	八・二	六・九	五・九	八・二
痘瘡	〇・一	—	—	〇・〇
麻疹	〇・三	〇・七	〇・六	〇・三
百日咳	〇・二	〇・三	—	〇・三
實布垤利亞及格魯布	〇・〇	〇・四	—	〇・〇
流行性感冒	〇・五	二・六	〇・八	〇・六
虎列剌	二・六	三・五	一四・二	二・七
赤痢	〇・〇	〇・九	—	〇・〇
肺結核	六・一	八・五	一一・二	六・一
結核性腦膜炎	〇・一	〇・二	〇・二	〇・一

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

腸結核	一・一	〇・五	〇・六	一・一
其他の臟器の結核	〇・一	〇・三	〇・二	〇・一
癩	〇・〇	—	—	〇・〇
黴毒	〇・六	〇・三	一・一	〇・六
其他の傳染性病	三・一	一・四	二・七	三・〇
二口蟲病	〇・〇	—	—	〇・〇
癌	〇・四	一・八	〇・四	〇・四
癌以外の惡性新生物	〇・〇	—	—	〇・〇
僂麻質斯性疾患	〇・一	〇・一	〇・二	〇・一
脚氣	〇・五	三・九	二・三	〇・六
糖尿病	〇・〇	〇・〇	〇・二	〇・〇
其他の營養變調の疾患	〇・三	〇・六	〇・四	〇・三
其他の全身病	〇・〇	〇・二	—	〇・〇
急性及慢性アルコホル中毒	—	〇・〇	〇・二	〇・〇
腦膜炎	二・七	六・一	二・九	二・八
腦出血及腦軟化	一・二	三・五	二・三	一・三
妊娠、產に因せざる子癇及小兒の搐搦	三・二	〇・〇	一・二	三・一
其他の神經系の疾患	一・〇	〇・九	〇・八	一・〇
心臟の器質的疾患	一・〇	二・三	〇・八	一・一
其他の血行器の疾患	〇・一	〇・四	〇・二	〇・一
急性氣管支炎	二・七	一・二	二・一	二・六
慢性氣管支炎	三・五	〇・六	一・五	三・四
肺炎及氣管支肺炎	一一・九	一三・〇	一四・〇	一二・二
其他の呼吸器の疾患	九・六	二・一	一・九	九・五

胃の疾患	六・九	三・七	四・六	六・八
下痢及腸炎	八・三	五・四	四・八	八・二
霍亂	〇・五	〇・二	一・三	〇・五
十二指腸蟲病	〇・〇	〇・〇	—	〇・〇
蟲樣垂炎及腸骨窩蜂窠織炎	〇・一	〇・三	〇・四	〇・一
脫腸及腸管塞	〇・一	〇・二	〇・二	〇・一
肝臟硬化	〇・二	〇・二	〇・四	〇・三
其他の消化器の疾患	一・三	一・四	一・一	一・三
腹膜炎（產に因するものを除く）	一・四	一・七	一・三	一・四
腎臟炎ブライト氏病	三・一	四・六	四・二	三・一
其他の泌尿器及男子生殖器の疾患	〇・一	〇・二	〇・二	〇・一
婦人生殖器の疾患	〇・三	〇・二	〇・二	〇・三
產褥熱	〇・三	〇・二	〇・四	〇・三
其他の妊娠及產に因する疾患	〇・六	〇・八	—	〇・六
皮膚及運動器の疾患	〇・七	〇・五	一・三	〇・七
畸形及先天性弱質	三・九	三・八	二・七	三・九
幼兒に固有なる疾患	一・五	〇・五	〇・三	一・四
老衰	二・六	一・〇	〇・六	二・六
自殺	〇・七	一・六	一・七	〇・七
中毒	〇・〇	〇・一	—	〇・〇
其他の外因に依る死	一・三	二・三	〇・六	一・四
不明の診斷	八・九	三・七	四・六	八・七
原因不詳	〇・〇	—	—	〇・〇
計	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

漫録

日月潭の風光

杵舂唄に顯はれたる化蕃の音樂美

横光生

鐵道協會員一部の阿里山登山後、五月九日嘉義より日月潭視察の途に上る、一行は西田精、川江秀雄、三谷軌秀、小出範次郎、飯島利安の五氏に小生を加へて六人なり、二水より明治製糖の南投線に乘換へ午前十時名間に著す。

名間埔里間の交通機關

名間より埔里に至る軌道は臺灣製糖會社の經營する處にして施設最も完備し、延長三十三哩七分にして甚だプリミチーブながら臺灣の所謂最長最便の交通機關なれば、聊か見聞せし處を記さんとす、其の起伏重疊、勾配の急なるは、名間は海拔三百餘尺なるに、最高地點たる魚池は二千二百三十五尺にて、更に六百尺を降りて埔里に達するによりても知るべく、多く十八封度レールを使用す、勾配急なる處には上下線を異にする等、危險防止の苦心の跡を見るべく、二十鎖毎にコンクリート製のマイルポストを建つ、兩終端及集々新年庄、魚仔寮、魚池に停車場を設け、驛長を置き各驛間に電話を通じて連絡を保ち一度一定のダイヤグラムの下に臺車の運轉を行ふ、使用臺車約四百臺他に原料採收線用のもの五百臺あり、大體に於て旅客臺車と貨物臺車とは系統を異にし貨物は黄牛之を牽き、一車に付牛は牛飼と、降り勾配に際して牛を放ちて自行せしめ次の所要地迄追ひ行く囝仔とを要す、故に貨物臺車を牽かんとする者は必ず黄牛を有せざるべからず、牛一頭平均百五十圓に値す、苦力之が購入の資力なきを以て會社より一人に付購入資金として百圓を貸附け、年賦償還の方法をとり、勞働出役を強制す、昨年度に於て之れが爲めに四萬圓を支出せりと云ふ、頗る面白き方法なり、貨物臺車一往復に四日間を要し、得る處は十三四圓なれとも牛、牛飼及囝仔の三生物の口を糊し賤を取るの料を差引けば實收三四圓を出でずと云ふ、客臺車は二人押二人乘一哩十五錢六厘なれば、片道五圓二十五錢の賃銀收入あるに付會社は相當の苦力賃を出すべし、運轉方法として貨物臺車は十臺乃至數十臺を連れて運行し、時を定めて停車場側線又は複線に行き合をなして待避し、其の間を適宜に客臺車を運行す、此の軌道は埔里工場の製品を搬出するを主たる目的とせるものなるが、之あるか爲めに彼の山中に比較的早くより人跡至り智能を傾注して遂に水力電氣事業を計劃するに至りたるものなれば、此の軌道は水電事業の直接間接の誘因にして門牌の大發電力機械運搬の爲には現に鐵道布設中なりと雖も、北山坑の豫備發電所のモーター或はタービンの如きもの此の軌道なるが爲め輸送するを得るものにして此の軌道は其の日月潭大水電事業の先驅者なりと云ふも過言にあらずと信ず、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

名間より日月潭

名間より臺車五臺に分乘したるに構內轉轍器にて第三位の臺車脫線し小出飯島兩氏輕微なる打撲傷を負ふ、元より憂ふるに足らさる程なるも應急の手當を施して出發し、途中集々街にて前日水社に向ひたる渡邊工學博士の歸途に遭ふ、午後一時水裡坑に著す、發著所事務室の一隅に於て午餐を認め、小憩の後二時同所を發したるに天候險惡となり雨來らんとしたるも黑雲一過之に遭遇せざりしは幸なりき、斯くて六時過魚池に達す、直に徒步にて水社に向ふ、道路敢て險ならざるも一行中の年長者三谷翁の老足頗る鈍く、大に進行力を阻害し、暮色蒼然は既に過ぎて眼界全く暗黑となり、辛ふして松柏崙に到れば電力會社の好意に依り發動機舟の用意せらるゝあり、卽ち搭乘して三谷翁の來るを俟つこと久し、某氏曰く氣のみ若くして體力の老いたるを如何せんと、蓋し理由ありての言なるも天機漏すべからず、暫時にして翁到著したるを以て扁舟の進行を始むるも、視界僅に雲空に聳へたる山峯あるのみ、月晧々たらば如何に風致を添ふへきなぞ嘆聲頻りに聞ゆ、斯くて舟は涵碧樓の脚下に著き旅裝を解きたるは將に八時半、一行揃つて下戶黨なれば僅に一杯のビールにて疲勞を慰し十時頃寢に就く、翌十日未明に起床、五時より旅裝を調へ日月潭湖上の視察に赴く、電力會社の堀見、國富、兩技師案內の勞を執らる。

湖上の風色

日月潭は湖沼學上の研究は知らずと雖、山間の陷沒地に瀦水したるものゝ如し、日潭は周圍二里十八町、月潭一里二十二町、水面積六百甲步、工事後にては八百甲に增す、山姿水容は中禪寺湖を思はしむ、內地には珍らしからねど、久しく此の如き風光に飢ゑし者には清明暢達の氣容を湧起すものあり、扁舟にて湖を横ぎる湖中に大四つ手網を備へたる竹筏生活の奇なる、此の竹筏は彼等の資本にして同時に住宅なり、猫額の竹床上に豚を飼ひ、野菜を植う、蕃人の用ふる楠の獨木舟の水を行くの早き、丸木舟はロビンソンクルソー以來の御馴みなるも、本物を見たのは之が初めてなり、藤井烏犍子の剪擬刳舟と題して句あり「獨木舟せき泥の草に螢飛ぶ」、湖畔に水社蕃卽ち石印蕃社を訪ふ、之れ化蕃と稱するものにして生蕃と熟蕃との間に屬するものなり、移住民族にして其の傳說頗る神祕的なり、今より二百四十年前嘉義廳下の猪母納社蕃丁二十四人、八通關に出獵して白鹿を狩り出し其足跡を追ふて此所に來り住すと云ふ、現住戶數二十七、男七十二名、女六十八名なり、彼等は音樂的才能によりて有名にして又人に愛好せらる、石印蕃社の名に因て來る所は庭上の扁石を杵を以て舂きて樂

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

をなすに依る、余之を「キネトホン」と稱せんと欲す

幽遠なる杵舂唄

杵は大小長短數本、皆五六尺、十尺に達するものあり、細く短きものは音高く太く長きものは低し、仲々に我等の繊手にては操り難し、樂は二分拍子にて一定の旋律をなせり、搗擣の初め指導者ありて、田舍の鍍入の如き竹筒を持ち、指導して旋律を奏し、次て之に和するなり、擣音清澄高雅、湖面に餘韻を送る、月明に刳舟を浮べて聞けば宛ながらに遊子の心腸を傷ましむるものあるべしと雖、決して哀音に非ざるなり、打樂器の性質として興奮樂天的のものなるが、木製樂器なるを以て其の甚しからざるあるのみ、余の所謂「キネトホン」の起源は粟を舂く風習より出たるは明なるも、現在の樂器として獨立の發達をなし、打殼に不必要なる長大なるものを作成せるに至れり、打殼の風俗は何れの蕃社にも存し、又音樂を愛好するは蕃人の通有性なるも、此所に特異の進歩を生みたる原因は一に湖上の反響をなせる事にあり、日月潭は共鳴箱の作用をなしたればこそ蕃人に音樂美を認識せしめたれ、其の音色のピヤノに類するより或はピヤノの前身クラピヤコールハプシコードに類せずやを思はしむ、如此き原始的の樂器は世界に其の例を見ず、打樂器と云ふと雖も石面振動を想像すること難ければ、之れ一種の打弦樂品にして杵其の物が弦の作用をなすものと見るべく、さすれば其の音色のピヤノに類するは樂器分類上より見ても當然なりとす、吾人は考古學的趣味と音樂史及理論の研究と保存とを提撕するものにして、進んで杵の振動率の研究の如きものを發表せば世界的興味と賞賛を博すべきを信じて疑はず、石印蕃社も纔ては水底に沈むべき運命を有するものなれば「キネトホン」の將來も知るべからず、彼等の移植安住に付深甚の注意を拂はれんことを希望すると共に、今に於て音樂家を特派して之が調査保存の法を講ぜられん事を建言せんとす。

水社を後に

午前八時半、水社に舟を捨て、之より下る一里半、次て直下七百尺にして茅埔に向ふ、今日は昨日と異り轎の用意に羈の欣喜限りなし、旅館より寄贈の水社絵葉書にて初見の思按橋を渡りて一行思はぬ橋を渡りしさて喜ぶ、茅埔より轎を臺車に載せて無礙に降る、奔進は駟馬も及ぶべからず、午後二時名間に着し再び明糖社線

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

に乘じて、南投に赴き南投倶樂部に小憩後、市街を一巡して午後五時三十分帝糖社線の列車にて同七時五十分臺中驛着、一行は春田館及臺中ホテルに分宿せり。

終に臨み東道の任に當られたる臺灣電力會社、臺灣製糖會社竝に各郡守、街長、明治帝國兩製糖社員諸氏に深甚の謝意を表す。

瑯嶠

仙俗居士

> 是より史譚に移る、斷て置くが、登場人物に對する敬稱は一樣に之を略す、採用の論説は成るべく原文に從ふ、そして取止もない、風を捉えての雜話を以て、序幕とはする

△颱風

臺灣の台は、俗に台の字を用ひ、其の台に風を組合はせた、颱の字がある、康熙字典に見へないから、無論近代製作の新字に相違ないが、英語辭書に「颱風(タイフン)は東洋に起る暴風の名」と解説されてある。バシー海峽に發生することあり、石垣島に出現することあるも、必ず暴雨を帶び、概して臺灣を中心として東洋の各方面を、猛烈に暴れ廻るを常とす、去れば颱風、名稱は新しくとも、事實は古くからある。

歌かるたにて記臆ある「あまの原ふりさけ見ればかすがなる三笠の山に出し月かも」は、月に寄せて故郷を懷ふの名吟であるが、實は颱風の副產物である。

安陪仲麿が、詩人王維などに名殘を惜まれ、遣唐使藤原清河の船に、同乘して歸朝の途すがら、疊(しき)りに起る暴風の爲に、安南へまでも吹流され、其の漸くに案内知れる航路に、漕ぎ戻つたのが明州の津、即ち今の寧波附近なる定海である、船は損じ食は竭き、仲麿等は僅に一命を拾つたといふ際であるが、更に病と聞きつる老母の安否に想ひ到りては、當年拜唐(はいから)の隨一たる此男も、歸心如矢の情に勝へなかつたものであらう、そして颱風てふ番狂はせに遭はずは、此歌は莫かつたのである。

成田の不動、――是が不動として當今では一番有名なやうだ――之を信ずるの人は、一種猛烈の氣象を帶ぶるの傾ありといふことであるが、其の尊像が、繩を持ち、劍を揮ひ、滿身に火花を散し、不動ごころぢや無く、大活動、大努力して居らる

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

る御姿なるに對し、何時しか信者の、感動して了ふからであらう、驚く勿れ此の御姿も、亦た颱風の副産物である。

弘法大師が唐土よりの歸途に、其船は狂風怒濤の翻弄するところと爲り、アハヤ顚覆せんず見へたるが大師は動に在て、不動を思ひけん、刹那に不動明王を念せられたるに、忽ち舳頭に方て凛々しくも、瀧津瀬成す巨雨の中に立ち、雷音電火を物ともせず、帆綱を手繰り或は截斷して、必死と働きてける雄姿の、ありありと現はるゝありたり。大師は後ち親ら筆を執て、其時の雄姿を繪かれ、其後更に名手の彫刻と爲て、斯くは人をも動ずる次第である、蓋し颱風に際しての、船頭の働き振り、其れが不動明王の、モデルと爲つたのである。

元寇の國難は、伊勢の神風で打拂ふたと傳へらるゝが、其の實質は、正しく颱風である。凡そ臺灣邊より起る低氣壓の、北進するに随ひ、益々濃厚の度を加へ、猛烈に玄海灘に、殺到せる若き事例は、過去二十餘年間に於ける、測候所の記錄にても、尠からず證明されてある、當年の此の颱風を、果して神慮の發動に因るものとすれば、臺灣は其名の、まだ知らて居ない、遠くの昔からして、畏くも我が皇祖大神の、御領分であつたことを、窺ひ知らるゝでは莫いか。

その臺灣を、我が日本が恰も、鎖國制を採りし際に在て、清の朝庭は、之を鄭成功の子孫より捥ぎ取り、ソシテ頗る粗末なる取扱ひ中に、約百八十年を過し來つたのであるが、流石の清朝も是に至て、豁然として局面を一變し、初て治者たるの任務を盡すべく、注意するやうに成つたのである、其の動機は、明治七年瑯嶠役の刺激に在るが、其の瑯嶠役は、米國のローヴアー號を含み、琉球藩の宮古船、及び小田縣の若蛭子丸、此三隻に對する漂流遭難の總勘定であるから、正しく颱風の產物たるに外ならぬ。

△ローヴアー號

米船ローヴアー號の難破は、我國が新に開港しての九年目卽ち西暦一千八百六十七年三月であつて、汕頭より北を指し、牛莊へ航すべかりし其船が、南に吹かれて漂流し、七星巖に觸れて沈沒したのである、船長ハントは、其妻及び若干の船員と、共に短艇に乘じ、辛ふして陸地に漕ぎ著いたのであるが、其處は卽ち先天的攘夷國なる龜仔角の番域、前きには

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

測量中の英艦ドーブ號、次で同シルヴィヤ號、の艇員を目懸け、襲撃を試みたることありて、流星光底に長蛇を逸し、遺恨十年一劍を磨いて居るの折柄である、蕃族は此度の上陸を見て、いかでか鏖殺を猶豫すべき、僅に一支那水夫の、叢間に潜みて避け得たるの外、憐れ船長以下、漸くに死を逃れて直ちに死に歸するの、悲慘事に遭ふたのである。

生存者あらば救囘せむ、否らずば弔ひ合戰に及びたきところなり、當時安平碇泊の英艦コロモランド號は、先づ此に囘航したるが、搜索艇の海岸に近づくや、直ちに蕃族の襲撃を受け、一名の負傷者を出したり、爰に激烈なる砲撃を酬ひしも、本來充分なる水兵を率ひさりしを以て空しく、中止し去る、是が其の一番槍。

四月、厦門の米國領事リ、ジャンドル、自ら起ちて艦仔角の海岸に航行したるも、亦た敵なく蕃族の、抗拒に遇ふて引返せり」是が其の二番槍。六月、米國水師提督ベルは、ハルフォルト、及びワヨオミングの二艦、百八十一人の陸戰隊を、率ひ來りて上陸し、少時交戰したるが、副長マツケンヂー之に死し、戰隊は倉惶として、艦中に退却したり、此時地勢の障碍の豫想外なるに驚き、討伐斷念の外なきを本國に報告せしと云ふ是が其の三番槍。

ワヨオミングは馬關砲撃に、コロモランドは鹿島事件に、我等の其名を記する雄艦ながら、憐れ此の大手攻めは、見事に撃退されたのである、此は白人の弱きに非ず蕃族の强過ぎたのであらう。

九月、リジャンドルは、支那軍隊と共に車城に上陸す是ぞ方略一變搦手よりの四番槍と覺へたり、然るに其の槍の恃むへからさるを自認し却て平和の結果を獲たり、其の始末左の通り、是より先き支那當局者は、蕃族に關し責任を負ふことを拒絕せしより、米國自ら之が處分に當れるの次第なるが、リ、ジャンドルに再び兵艦を統べて、大擧せん企てあるを聞きたる、臺灣兵備道張啓煊は「我國の兵勇を以て之に當るべく、必しも遠く客兵を勞するを要せす」とて、總兵五元穉、臺防同知莊文棨をして、兵を率ひ同行せしめしなり、リ、ジャンドルは、其の兵勇の態度に顧み、終局の目的を完すべき任務を盡すに足らざるを認め、大膽にも獨力單行以て之を處置せんことに決意し、且つ初め威力を以て臨むに在りし手段を變し、爰に必要なる通譯、

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

及び嚮導を合せて六人進んで瑯嶠十八蕃社の各酋長と、會見を試みたり。

會見は豫想外にも、平穩と友情との中に遂げられ、時の大酋長、猪勝束社のトケトクは、蕃俗の禮を以て懇ろに迎へ、龜仔角社の粗暴を謝し、且つ曰く、「今回の出來事は、昔て或る往時に於て、龜仔角社蕃が、外來の異族の爲に、殆ど殲滅せられんとせる、殺戮の不幸に遭遇せり、爾來子孫に傳へて、其が復仇の念を忘れざりしも、奈何せむ遠く外洋に航行すべき、船舶に乏しかりしが爲に、怨を呑て手を空ふせしに、會〻外人の漂著せしより、直ちに之を奇貨とし、復仇の宿望を遂げたるのみ、復た他意ありしにあらず」と、而して此の會見の結果として、結はれし約束は「將來本島の海岸に漂著したる外人の生命財產には、相當の保護を加ふべく、乃ち外國の船舶にして、赤旗を飜して海岸に到る者あらば、是れ平和の上陸を希望するものとして、同じく赤旗を飜し之に應ぜん、其の赤旗の未だ應ずるなき間は上陸を爲すべからず、且つ上陸者は山中竝に村落に入ることなかるべし」と云ふに在り。(伊能氏の調査に據る)、

蕃族自身は清國の治外に自立して居ても、列國は皆な、臺灣全島を、清國の版圖と認め來つたのである、米支交渉中に、閩浙總督は臺灣鎭道をして、「臺灣の蕃地は清國の版圖に隸せず」と、明言せしめたことも有るそうであるが、此は詐らざるの告白ながら、實は危險なる言質である、果して其の翌年、英人ミリサといふが、蘇澳の蕃婦を娶り、南澳の開墾を企て、噶瑪蘭通判の抗議に對し、此處は清國の版圖で無いぢやないかと、遣つ付けて居る事實がある、同人は渡河中に溺死したのであるが、否らずば、どんな結果を惹起して居たかも知れない。

然るに米國は此時、「臺灣の永遠なる安全を致し、且つ近海に於ける危難を防がんと欲せば、蕃族を驅逐して內地に退散せしめ、該海岸は有力なる同盟國をして、占領せしむるの他あるなけん」との意見であつた、卽ち自ら取らうてふ野心の、莫かつたことは明である、布哇を併せ、玖瑪、比律賓を取り、ヤツプまでを爭ふ今日の米國とは、大分違ふ、半世紀前の米國は、流石にモンロー主義を確守する、君子國であつた。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

海外思潮

ハーシユ氏の社會主義批判(上)

臺灣總督府囑託　高橋　惇

我國に於て社會主義を說くもの漸く熾んならんとし、該主義に關する著書又は譯書の坊間に流布する現今より甚しきはない。然るに社會主義の思想或は其提案を公平に而かも餘蘊なき迄に批判解剖せるもの實に寥々たるの觀がある。今紹介せんとするマクス、ハーシユ氏は曩に社會主義批判論を英國及び濠洲に於て試み、次で之を出版せるに圖らずも洛陽の紙價を高からしむるに至り、苟も讀書子にして之を繙讀せざるものなしと言ふ程であつた。其批判論の內容に關しては批評の餘地があらうが、兎に角社會主義の核心に觸れて爬羅剔抉してゐるので其論旨を槪說することにした。

上　社會主義化せる國家

一

社會主義は實に全世界に瀰漫せる一大運動で、苟も文明國人たる者は何人も之れに注意の眼を見張り、之れを贊同せざるものなき程の勢力を有して居るが斯る世界的大運動である以上は必ず其世界的原因が存在す可き筈である。然し斯る運動を席捲するに至つた原因を探究するは敢て至難の業ではない。誤れる經濟組織の下に民衆は苦惱し產業は前世紀に於て奇積的進步を爲せるに拘らず、勞働階級は依然其恩惠に浴せず、少數者の手に巨萬の富が蓄積せらるゝに反し、民衆の生活は尙ほ舊套を脫せざる如き狀態は實に到處に見らる、現狀である。此の不公平乃至缺陷を矯正せんとするのが社會主義の目的とする處で容易に其目的を逹成し得るが如き觀があるが、是れ實は謬見と言はざるを得ない。卽ち民衆は富の生產に與つて力あるに拘らず、富の分配不充分にしてこれが爲めに將來に於ける勞働者の收入の益々減少するに至るべしとは社會主義者の觀察する所である。然し乍ら單に富の分配の不平等のみが、人類生活の唯一の病弊ではない。また人は麵包のみで生くるものではない。換言すれば人間生活には富以上に尙ほ高尙なる幸福――自由、權利の平等、または純潔にして喜悅に充てる家庭生活と云ふやうなものがあるが、これは皆社會生活の產出せる最高の美果である。而かも此等の幸福の幾分なりとも齎らし得

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

た其裏面には幾代となく財産と生命とを犠牲にしたことを閑却してはならない。

然るに社會主義は單に人間の進歩を阻止するに止まらず、更に今日までに到達し得た進歩の美果をも喪失せしめ、人類始まつて以來向上的努力と幾多の犠牲とを拂つて築き上げたものを倒潰せしめんとするものである。余輩の社會主義に反對するのは實に此點であつて現存の社會組織が正當であると信ずるが爲ではない。余輩は多年此方面の研究に沒頭したが其結論に依ると社會主義が提供するものは麵包に非ずして土塊に過ぎない。療治法と稱するものは實は却て社會を荼毒する壞破作業に外ならぬ。於是乎余輩は社會主義に反對するのである。

要するに社會主義が經濟方面に影響する時は、產業は退步し其結果として一般社會は窮貧に苦しまねばならぬ。また政治的方面より觀察する時は、其爲政當局は極端なる專制主義に陷ることは豫測するに難くはない。併かも一般民衆は暴戾甚しき羅馬帝政時代に於けるよりも更に屈從的な奴隸と化し、吾人が今日美德とする處のものは地を拂つて其影を沒するに到るは必然である。

二

余輩は社會主義の產業組織に關する提案を論評する前に、社會主義が破壞せんとする現存の產業組織が如何なるものなるかを考察して見たいと思ふ。

現在の社會組織に於ては何人たりとも全然單獨孤立の生活はなし得ない。自己の欲望を充足せしめ又は生活を支持せんとするには必ず社會全般の補助或は恩惠を被らざるを得ない。卽ち吾人の使用するものは一物たりと雖、其關係範圍廣汎にして無意識的な協力と云ふ一大組織の產物たらざるものはないのである。例へば一著の衣服が出來上る迄には、直接間接に幾許の人々の勞力を經て居るか想像も及ばぬ程其關係範圍は實に廣大なものである。單に棉を栽培續し機織する人々の勞力だけに止まらず、其等のに要する農工具類を製作し又は販賣する者、更し紡等の人々に食糧を供給する農夫又は商人の勞力作業等、其關係範圍は實に無限に擴大されて行くのに其である。

單に一國民に限らず實に地球上に棲息し居る全人類は凡て斯くの如く無意識の間に相協力してゐるのであるが、此協力勞作の原因は何に在るかと云ふに

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

自己の生活内容を向上せしめんと欲し、最小の勞力に依り最大の欲望を滿足せしめんとする自發的努力に外ならない。而して各個人が此利己的目的を遂行する間に無意識乍ら他人の利己的滿足を補足しつゝ、最終の目的即ち全人類の最大の欲望を充足することに協同努力してゐるのである。爾かも其協力の範圍は實に時間的に又空間的に廣大無限にして、僅か一著の衣類が完成される迄には數多の歳月を閲し幾多の人々の手を要してゐるか想像に苦しむ程である。

斯る產業組織を社會主義者は「資本主義的產業組織」と稱して輕侮してゐるが、凡そ人類生活の中で斯程組織的な且つ不可思議なものはあるまい。政府も議會も又は國王も之れを發明したのではなく、自然と行はれ又た自づと發達し來つたものに過ぎない。現に今尙ほ日一日と向上發達しつゝあるのである。而して此自發的な然かも無意識の協同作用は實に我文明の骨子を爲してゐるのである。然るに社會主義は此組織を非と爲し國家當局に依る强制協力に代へんとし、數千年間の歳月を閲して自然的發達を遂げ來れる產業組織を覆へし、之に代ふるに實際上の效果の程も豫測し難き人爲的組織を建設せんと意圖し、從來の產業活動を助長せる自然的要求に代ふるに組織ある强力的壓迫を以てせんとし、自發的活動を强制活働たらしめんとするのである。

三

要するに社會主義の主要問題は土地及運輸機關、工具機械、建設物件竝に材料の國有である。大英社會主義聯合委員會の社會主義綱領宣言に依れば「凡て社會主義者は全社會の福祉を齎す爲めに、交通機關製造機關、鑛山及び土地の完全なる管理權を獲得するを唯一の目的とすと云ふ點に於て一致する」ものである。現代民庶の困窮原因は競爭に存するのみならず地代、利子及び利潤は個人勞働の報酬の墮落せるものなるが故に、其等の廢止は人間の社會關係を公平ならしたる爲めの絕對的必要條件であるとの思想を社會主義者は抱懷してゐる。隨て彼等は現代の病弊たる貧窮を絕滅する爲めには、現在の產業組織を全然根底から覆へして了ふことを必須條件と信じてゐる。有ゆる產業及び取引を國營とする產業改革は如何なる結果を招來するかは明瞭なことで、國家が一切の產業資本を所有すとせば個人の借入資本は姿を沒するに至るは當然の歸結である。假令當初

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

に於ては多少個人にして資本を所有する者あるを見んも、個人資產なく利子の獲得は禁止されて居るから自ら抵當物件なく勢ひ資金の借入は不可能となる。株券や證券類同樣に國債も亦社會主義と相扞格するのみならず取引は其跡を絕ち、隨て貨幣の必要もなくなる。一切の取引は對國家的關係に在るを以て、個人は其勤勞に對して貸方の位置に立ち、政府所有の在庫品又は個人に對する國家の義務を使用又は利用する際に借方に立つのである。

國家が一切の資本を專有し產業を管理し勞働を支配するとせば、生產された富は凡て國家の所有に歸屬することになるが、個人とても衣食住は勿論其他の欲望を滿足せしむる必要があるから、國家は個人に對して富の分配を行はねばならない。併しその分配は如何なる標準に據る可きかが大問題である。其分配法に就ては社會主義者間に區々の異說が行はれてゐるが大體二說に分かれる。卽ち勤勞を標準とせよと云ふ說と勤勞の程度內容の如何に拘らず一切平等分配せよとの說とがある。前說を主張するものは比較的少數で後說を支持するものは多數である。要するに此問題は平等の位置に立つ自由競爭に依て始めて解決さる可き性質のものである。然るに社會主義は自由競爭を排斥するから各般の職業上の勤勞を平等に測定す可き標準が他にはない。隨て個人の勤勞を公平に測定することは不可能である。商品の價値に就ても同然である。然らば各個人の勤勞なり生產品なりの價値は如何にして決定するやと云ふに官憲の獨斷的決定より他に道はない。商品の評價は勤勞の評價に比し弊害が尠いが、勤勞の評價には得て情實、私利敢行、脅迫、買收等の惡弊を隨伴し易い。斯る理由の下に社會主義者の大多數は勤勞の內容を無視した平等が唯一の方法であると確信してゐるのである。

四

社會主義は要するに競爭と云ふ自然法則の廢棄を目的とするが故に、勢ひ能率標準の報酬法卽ち社會奉仕の勤勞の程度如何に準じて報酬を決定する法則をも無視せざるを得ぬ結果に陷る。生活樣式及び社會生活が未開より文明の境地に進步し來れるは自由競爭に原因するに拘らず、社會主義は此自然法を廢除して怠惰者に取りても勤勉家と同樣に都合よき制度に變更せんと欲するのである。然るに人間は宇宙

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

の物理的法則を無視し得ざると同様に自然的社會法則を蔑みすることは出來るものではない。假令ば能率の高い勤勉者から正當な報酬を奪ひ怠惰者に都合好い組織の報酬法を實行し得たとしても、其結果として一般人類の社會能率に對する努力は停止し、遂には人類の能率は低下して辛ふじて生活維持が出來得る程度にして止むと云ふ能率上の墮落を誘致するは避け難い。

猶又社會主義には新に別個の問題が横つてゐる。即ち其國の土地及び產業機關の收容方法である。初期の社會主義者は革命又は沒收の方法に據る可しと主張したが、斯る手段は頗る背理的方法なる所以が諒解されて現在に於ては漸進的制度改革に俟つことゝなつた。產業國營の利益なると其實行の可能なるとは吾人も敢て否定はせぬ。產業に對する各般の制限其產業運用に對する國家の干涉及び何等特權を有せざる產業作用の國營は頓て世人をしてより以上の干涉を甘諾せしむる道程にして、斯る制限と干涉とは頓て何等特權を有せざる一二私營工業の國有となる第一步で、これが導因となつて社會各般の制度は容易に社會主義化して行くは當然であると彼等は信じてゐる。

扨て、土地及び產業機關は如何なる方法に依り國家に收容す可き乎と云ふ問題であるが、要するに强制沒收か又は買收か孰れかの方法に依らざるを得ない。前者は到底實行し難い事情があるから先づ後者を擇ぶの他に途はない。買收するとすれば勢ひ有利公債を發行し之を土地又は產業機關の所有者に代償として交附するのであるが、地代、利子、利潤の廢止は社會主義の一大綱領とする處なれば、有利公債の發行は主義上矛盾することゝなる。そこで其收容法の二案が生じた。即ち第一案は米國社會主義の一首領たるローランス・グロンダンドの案で收容物件――此場合無形資產を除く――の價値に相當する證券を與へ、其額面の價格迄は政府所有の物資を無償で提供すると云ふ一種の商劵の形式を執り漸次之を償却して行かふと云ふのである。兎に角此提案は廣義に於ける沒收を意味してゐる。

第二案はフエビアン協會原案にして、前案よりも權威ある說で、地代、利子及び利潤に對して課稅し、漸次稅率を增加せしめ斯くて得たる收入を以て目的物の買收費に充當せんとするもので、之れ亦事

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

實上沒收たるを免れ得ない。說明する迄もなく斯る課稅に因り資產價値は漸減するに至る可く、また同時に資產所有主は政府より支拂を受けた代償金を殆んど政府の爲めに回收されて了ふからである。隨て其方法の如何に拘らず代償の支拂と代償債劵の利子とは免かれ得ぬから、孰れにしても社會主義の綱領に乖離するのである。

五

然るに社會主義者は此の兩沒收案を敢然として肯定するのみならず、個人の權利に對して國家が之を尊重するの義務はない、否尊重するに足る程のものはないと主張する。教授ロバート・フリント氏は其著「社會主義論」に於て、社會主義は個人が社會を離れては如何なる權利の享有をも認容せざるのみならず、社會は個人、各種機關及び個人財產をして社會全般の福祉の爲めに犧牲に供せしむるの權能があると述べてゐる。然し苟も人間にして權利を享有し得ない者は奴隷に他ならない。要するに社會主義の要旨は人間の奴隷化を目的とし如何なる沒收をも肯定する道德論に立脚してゐる。隨つて自由とか公正とか言ふ言辭は彼等に取りては空語に過ぎず、各個人が勞働の成果を享受所有し得ると云ふが如き思想は時代後れの迷想に過ぎぬと言ふのであるが、これは苟も社會主義者たる以上何人も異議なき產業上の提案の必然的結論である。若し各個人の權利を認容するに於ては該提案は極度に暴虐不正なものたらざるを得ない。道德上から觀察するも此提案は人權なるもの存在せず、所謂人權は國家存立上の必要の下に國家が個人に附與せる特典たるに止まるを以て、國家は何時たりとも之を褫奪し得るとの斷案の上に立脚せざる限りは何等の權威がない。然るに此原則は却つて社會主義をして矛盾に陷らしめてゐる。社會主義は現在の經濟事情は國家制定の法律を基礎としてゐるが故に不正である。社會主義は此不正を絕滅せしむるに在ると主張してゐるが、彼等が國家の爲に個人の權利を犧牲に供し得と號し乍ら、家國は不正を行ふ能はずと宣言するは大なる自家撞着と言はねばならぬ。如何となれば權利の剝奪は旣に不正を構成し、而して社會主義的國家は其不正を敢行しやうとするものであるからである。此點に於て社會主義は論理的自殺を遂げてゐる。

更に一步を進めて社會主義の根本提案たる產業國

Digitized by Google
UNIVERSITY OF MICHIGAN

有論が實現された曉を豫想するに國家は産業の執行機關を組織する必要に迫られる。自由競爭を排して國營と爲す以上は生産上の競爭其跡を絕ち、各種生産品に對する需給關係の圓滑を缺き、勢ひ國家が其調節の任に當らざるを得ない。此意味に於て産業上の監督機關を創設せざるを得ない。一大中央監督機關の下に各種の下僚機關が附隨し、更に其下に各工場、鑛山、田園、倉庫等、個々の設備に對する管理人を要し、其支配下に部長、工場長、工夫長の如きを必要とし、結局國家は直接生産に從事する多數の現業員以外に尙ほ數多の監督員を準備し、組織ある産業上の一大監督制度を創設せざる可らざる運命に陷るは必然である。

六

此執行機關は産業上の監督權を行使する衝に當るのであるから、各個人の勞働の種類、其勞働功程、各種生産品の質量等を決定指導する任務を有し、隨てアウグスト・ベーベルが其著「婦人論」に於て説明せる如く「一部門に於て勞働者の過剩又は缺乏を來せる場合は、之を調節するを以て執行機關の任務とする」のであるが、此勞働整理は必然個人の志望、天性、經驗等を無視して、强制勞働の桎梏の下に虐使し、全然個人の自由意志を蹂躙することゝなるのみならず、其生産能率の上から言ても國家の損失は多大である。更に恐る可きは此執行機關は社會主義者の蛇蝎視する專橫の惡弊を醞釀するに至るは免かれざる處で、監督者の意志の下に現業員の運命が決定され其暴戾な命令の下に呻吟せねばならぬことゝなる。

加之斯る制度を許容するとすれば必然社會主的國家は軍隊的産業組織を編制し、之を維持するに必要なる嚴重な訓練を必須條件とせざるを得ない。シドニー・エッブは此事實を肯認して、複雜な社會主義的産業國に在つては嚴密な隷屬、命令遵奉、秩序維持を必要とし、此等を條件とせざるものは無政府主義であると力說してゐる。故に社會主義者の所謂産業組織は一種の、軍隊組織で、軍隊同樣の階級、嚴重な訓練、從屬關係、盲從等が第一要件となり、個人生活の自由などは到底許容されない。要するに社會主義的國家に在つては、盲從と從屬關係の嚴守とが美德となり、人間としての思想と行爲との獨立、權利の主張竝に侵害拒否などは此社會に於ては極端な惡德となるのである。

國家の手を離れた産業の獨立などは行はれぬ如く言論の獨立權も自ら消失し、國家の命令下に置かるゝ御用言說又は御用學說以外のものは總て抑壓されて、思想迄も奴隷化し、文明的發達などは到底望ま

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

れ得ないことゝなる。更に注意を拂ふ可きは家庭問題である。多數の社會主義者間には此方面に關し種々の意見もあるが、要するに產業の社會主義的組織化の歸趨として、家庭制度に及ぼす必然的結果を見るに、產業に從事する者は男女の別なく同樣の賃銀を支給されるのであるから、現在の夫婦關係を動搖せしむることは決して僅少ではあるまい。婦人も亦其勢力を產業的業務に消耗するを以つて、到底家庭内を滿足に處理す可き余力がない。否其余力有りとしても其利害關係は其從事する職務に在るが故に、勢ひ家庭内の用務をば等閑に附し易い。さればと云つて賃銀平等制の爲に下婢などに傭はれる者などはなくなるから、之を雇人に託することも不可能である。兩親は各々職務の束縛を受けて子女養育などの餘裕なく、斯くて家庭的結合の綱は自ら斷絶され、各家族の家庭生活は勢ひ消滅し、夫も妻も共に國立寄宿舍に起臥し、子女の養育は國家に委囑せざるを得ない事情に立ち至る。如上の事實以外に婦人の經濟的獨立は更に家庭生活の破壞を助成するに至る。然かも斯る一夫一婦制の家庭生活の破滅に因る必然的結果として、如何なる狀態に陷る可きかは豫測するに至難であるまい。即ち家庭生活の潰滅の結果として當然兩性關係は極端に紊亂し、家庭生活の感化に因つて始めて成立する子女の性格發達の如きは全然不可能事に屬するに至る。

以上は社會主義實現の曉に於て當然到來す可き結果を說明したのであるが、之を要約して見ると、社會主義なるものは國家に何等の代償を爲さしめずして其國内の土地と資本とを總て國有とし、多數の執行機關を創設し、以て國内の有ゆる產業活動を管理し個人の自由は此監督機關の束縛する處となり、職業住居、勞働時間に對する自由選擇などは勿論許されず、賃金の如きも其能力の如何に據らず、平等制の下に甘んじなければならない。加之家庭生活は根柢より覆へされ、子女は兩親の感化を蒙ることなく、吾人の文化の基礎たる一夫一婦制は漸次其影を沒するに至る。如何に其專政制度が公平を持し、監督員が其個人性を沒却し社會奉仕を念として公平無私であつても、猶は該監督機關それ自身は一個の專制勢力たるを免れ得ないのである。自由獨立、個性の尊重は社會的奴隷の爲めに其席を奪はれ、人生の純眞な愉悅は蹂躪されて、社會の總ては劃一主義の支配下に置かれ、生活内容は頗る乾燥無味なものとなり、結局無上の樂土を夢想し乍ら其到達する處は奴隷的な然かも墮落せる汚土を現出するに至るものである(未完)

Digitized by Google
UNIVERSITY OF MICHIGAN

水牛の糞

先頃、薬事衛生展覧會が臺北の新公園で開かれた時分其の宣傳行燈に記された俗謡や短歌の中に頗る奇拔なものがあつたが、或る物好きな人がそれを集めて送つて呉れたので、何も記念の爲と、記して見ると斯うだ。

■藥事宣　都々一の部では

「丸い卵も切り　で四角合せ加減で利く藥

「くすり〳〵と老爺も笑ふ何首烏人參ロヒムビン

「鹿茸煎じてくすり湯わかしお歸り松方西園寺

「お前の心と傳染病はうつり易いで氣がもめる

「神に賴んで病氣を直す前にたのむは醫者ぐすり

「死んで千年添はるゝよりも生きて一日添ふがよい

「捕鼠器(ねづみとり)の餌(え)一つをかけりや百圓五錢にいつかなる

「白粉(おしろい)塗るより爪の垢(あか)とれば後指(うしろゆび)をも指されない

「香水ふるよりシャボンで洗ひ主に見せたい乳房の色

「小供大人(おとな)も月々お飲みサントニースの蟲下し

「藥事衛生展覧會を觀れば持病の根が絶える

「竹を削つてペストにのませ治ると云ふのは嘘(うそ)の皮

「心の病は修養大切からだの病は良い藥

「受けた壽命は短かくないにわざと縮むる不養生

「苦い藥もおいしくのます腕におぼえの藥劑師

■同宣傳短歌の部では

「藥學の書生が蚊帳を質に置き
そこじや利が喰ふ内ちや蚊が喰ふ

「白米のよきは光澤(つや)あり色白く
粒々揃ひ硬く肥(こえ)たり

「うどん粉も蕎麥粉もチトの混(ませ)りなく
酸(す)味の無きのを上品と知れ

「馬鹿に附る藥もいつか見いだされん
老も若きに戻す世の中

「貝類の口をあきし。蝦蟹(えびかに)の
あかきは死して古きものなり

「さわ蟹であの肺病が治るなら
浜子は泣て別れざらまじ

「夏服の白きに鐵のさびつかば
錫粉(すゞこ)、醋酸灰に蓚酸

「あぶら蟲は油の瓶でころすなり
たゞ忘らば甲斐も夏の夜

「乳汁(らい)や茶のしみはエーテル、アルコール、
ベンツオールにてふかば安心

此の外俳句川柳などには

おのづから雪に入るなり藥掘り

河豚汁や鯛もあるのに無分別

風邪を馬鹿にした故花の生命散り

などゝいふのがある作者は可なり苦心したに違ひない。同會諸氏の勞を多とする。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

文苑

水裡坑途上矚目　臺山　田健

溪水縈廻路嶮艱。乖雲鎖嶺杳難攀。吾行豈爲煙霞癖。侵雨遥遥入遠山。

遊日月潭

日月潭邊別有天。碧山涵水氣渾然。臺灣第一幽玄境。掃盡紅塵人欲仙。

途上喜雨

亢旱多時稻欲摧。忽看豪雨伴轟雷。休嘆洪水妨前路。百萬農家喜色催。

岳陽曰。自然深秀。卽是天機淸妙者。敬服敬服。

田總督閣下歡迎會席上奉呈
併希誨正　嘉義　鄭作型

明公到處雨甘霖。澤及蒼生亦已深。大旱雲霓欣慰望。萬家生佛鑄黄金。

岳陽曰。平生應酬之語。老氣殊可貴。

富山偶居寄懷臺灣諸同人
孤山　白莊司芳

南天鴻爪跡如何。遠隔雲濤想更多。鶯閣夜遊桃李宴。梅園春唱竹枝歌。隨時隨處應歡樂。維酒維詩不願他。寒境却憐紅紫少。滿山白雪入吟哦。

岳陽曰。風調飄逸。結得輕圓。

劒海樓上和學樵先生移居原韻
耐庵　施士佶

譎僊海上賦閒居。昌谷先通尺素書。南陌尋花詩客蹇。西園載麴酒人車。書圖輞墅王摩詰。久學江都董仲舒。眼底神洲荆棘遍。老來無地寄陶廬。

岳陽曰。南陌尋花、西園載麴。風懷高逸。韻士襟度。最堪欽慕。只恨未識神洲荊棘遍。落句改刪爲可

和韻　陳望曾

太平山下閉門居。海上詞人遞鯉書。避地遺民思故國。懷卿有客奪前車。公麟畫法千秋在。伯虎詩篇萬卷舒。輪奐君家完苟美。稻香卜築結吟廬。

岳陽曰。用意懇切。友情可掬。讀到七八。感嘆殊深。有爲耐庵者。不可不反省也。

次息庵先生春風得意樓韻　謝雪漁

閑愁一片鬱春晴。不管美人傾國城。坐看三庵競才調。樽前驚倒老書生。

此日息庵鳳庵潤庵三子鬪詩吐氣轉句故及

次息庵先生春風得意樓韻　李石鯨

何日天公作快晴。與君同上赤嵌城。中原千里望非遠。一眺應教萬感生。

送猪口鳳菴詞兄　小松孤松

幾回促膝共論詩。底事匆匆賦別離。君欲歸時春亦盡。暮雲從此又相思。

岳陽曰。平淡之中。自有深情。亦字拈來最妙。其値何啻千金。

遊日月潭所感　洪以南

莽莽乾坤裡。無數好山水。毘舍海中山。山上海更美。日月形雖分。水社名其始。高居數千尋。周圍卅餘里。珠嶼擁中流。石印浮北溪。萬樹列屏風。羣峯相鼎峙。白雲山頭生。輕煙

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

水面毘。水平映菱花。山翠織羅綺。凡鳥伴佳禽。交頸鳧鷺雉。嘉魚雜素鱗。比目鰻鮒鯉。在水荇支荷。在山蕉桃李。晴雨化落開。朝夕地紅紫。夏氣隆冬如。漁火明星似。華實自春秋。繁富勝都市。仙境遑問他。桃源卽在此。土著太古人。天然擅長技。不識亦不知。不衫亦不履。獨木成舟形。渾欉通遐邇。盤石奮琴音。投杵吐宮徵。竹筏罟魚鰕。羽箭射鹿豕。狩獵賦歸來。舞踊慶欣喜。村酒爭合斛。世事都不理。避俗絕塵氛。守貞重羞恥。身外無榮辱。那管譽與毀。心中日清閑。那管非與是。何患無曆日。自喜長生齒。今之陸地仙。古之赤松子。羨他福無窮。無言一莞爾。眞箇別地天。重遊情難已。

岳陽曰。一氣渾成。自然神到。天下名勝。不可無這般佳作。

謝南投諸賢盛宴

蹈破雲烟九九峯。南投夕照奇吟蹤。
未覩日月潭之好。難得金蘭風味濃。

旨酒名花簫一曲。新鷗舊雨漏三重。
此行雙脚知識健。前路崎嶇仗短筇。

岳陽曰。明淨簡鍊。後聯最精妙。

寄懷志士渭水君　有序　　天民

仲春渭水君與其友訪予於稻江鯤溟會舘。後又會於春風得意樓。一見傾心全開懷抱。方知其爲志士也。歸來作此寄之。

萬里相思憶敬亭。却憑南斗看奇星。
救時一筆文無價。醫國千株杏有靈。
風爲雲鵬吹碧落。天敎人傑會鯤溟。
春筵一片琵琶語。今日惟將夢裡聽。

岳陽曰。才氣慷慨。一結不失風人雅懷。

病中感作並慰內人素秋　　懷清

形骸結習氣難除。藥裡生涯賦索居。
蝶怨鶯愁春去後。蟬鳴蛙皷夏來初。
十年爲客空磨劍。一病纏儂始讀書。
從古名人牢落甚。文君才調惜相如。

其二

四月炎威午不眠。困人天氣惱人天。
涼風涼雨膏前夢。殘柳殘花刼後煙。
病骨支離如鶴瘦。吟身澹白比梅妍。
殷懃爲咐山妻道。今日情懷好學禪。

其三

銀鐙一盞夜三更。觸眼飛蛾輒不平。
蕭瑟驚心斑竹響。潺湲聒耳藥爐鳴。
自憐志士常饑餓。未必英雄怕死生。
我輩文章能壽世。榮華安敢負卿々。

其四

願作詩家豈畏貧。芸窓守拙廿餘春。
多愁多病身何補。詠水詠山筆有神。
滄海淪洄流一粟。世間飄泊寄微塵。
何時得仕佳天地。高臥羲皇以上人。

岳陽曰。清麗婉約。猶似幽谷照水。獨奈秋雨撲窓之時。不能無當年茂陵之感。

晨鐘　　少陵

振發痴頑願未償。睡獅酣夢夜方長。
一聲驀地穿林出。驚起群鴉噪綠楊。

岳陽曰。爽朗可誦。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

晨鐘　林仲衡

隱々清聲出上方。樹頭初日照禪房。如何擁被天還早。喚起邯鄲夢一場。

岳陽曰。情韻雙絕。

遊日月潭有感　蕭玉衡

爲愛靈山著意探。湖光十里水如藍。老龍出海飛騰去。遺下明珠化日潭。
珠潭龍氣鬱騰騰。邑誌當年曾見稱。難得空山開日月。時時杖策上崚嶒。
司馬案前臥羊崗。翬飛樓閣出青蒼。他時水火如相濟。定有餘輝照八方。

岳陽曰。一首雄健。二首老實。讀到第三首。遊想之奇。不覺使人魂飛神往。

祝某氏還暦　鷹取岳陽

雲鎖老松春滿庭。惟看瑞氣耀南溟。神僊何必問蓬島。知是人間有壽星。

題畫山水　二首

欲窮雲外路。立馬倚長松。天地看來大。吳山第一峰。

山瘦天更高。食盡虎狼乞。少婦厲聲云。我家無一物。

新元鹿之助

我此度田督憲に随行し官佃溪の埤圳工を見て珊瑚潭の堰堤場所に立ち工事落成の上は田園の灌漑のみかは風致も亦一入なるべきを思ひやりて

照る月のかげも珊瑚の池の面は來ん秋ことに名にや立つらん

鐵砧山麓にて

五月晴若葉に匂ふ鐵砧の山ほとゝぎす一聲もかな

鐵砧山よりの歸途海の見えければ

五月雨の名殘をとめて鐵砧の山松越しにかすむ海原

日月潭に行く途中茅埔より山路にかゝり雨さへ降り出日も暮れはてければ

分け登る山路は雨に暮れはてゝ聲もあはれに日ぐらしのなく

日月潭の電力工事を見て

濁り江の水も日月の池をへて御代の光りとやかてなるらん

池上に住む醜の海士を見て

海をたにしらて幾代を過しけん同じ島根の醜の海士人

海を見ぬ深山の奥の海士人はからき浮世もしらすやあるらん

石印となん呼ぶ蕃社にて少女の杵のすさびをきゝて

きねの音に秋もゝなかと思ふまて袂涼しき深山への里

杵の音に調べあはする竹筒の音も得ならす妙なりけれは

杵の音に調へあはする竹筒のうきふしもなく聞えけるかな

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

雜報

藥事衛生展覽會の出品及宣傳行燈

先頃新公園に開かれた藥事衛生展覽會の概要は本誌の時報欄に掲載してあるが、同會は本島衛生上緊切な關係のある爲め、又た最初の試みである爲め當局は隨分肝膽をくだいたもので、其の展覽された出品は

△一般藥品の部

神經藥	二四品	催眠藥	八品
迷朦藥	二	散瞳藥	一三
發汗藥	一三	興奮藥	一四
利尿、心臟強壯藥	一五	催吐藥	四
袪痰藥	一七	瀉下藥	七
緩下藥	一四	驅蟲藥	一一
健胃藥	一三	皮膚病藥	一四
收歛藥	一四	腐蝕藥	一三
酸類	七	アルカリ劑	二
石灰劑	八	鐵劑	一六
變質藥	一九	解熱藥	一九
消毒藥	一六	緩和劑	一六
臟器藥	九	整腸藥	五
製煉用及試驗藥	一六	催乳藥	八
特種目的用藥	一五	矯味矯臭藥	一三

△漢藥の部

根の部	一三	草の部	三五
子の部	八九	皮の部	二五
花の部	一八	動物の部	四一
礦物の部	四七		

△家庭衛生の部

諸藥品　一三一

△賣藥の部

諸藥種　二九九

此他、保健衛生に關する藥品類、防疫に關する心得及器具藥品類、風土病に關する原蟲標本類、花柳病に關する模型、藥用植物(三十一種)、藥局用器具、外に軍事衛生及特別出品並に製藥順序等があつた。

以上品目が頗る廣大なものであるのみならず、其の宣傳の目的に使用せられたる謂ゆる宣傳行燈の文句が又た頗る振つて居る、其の一部分は本誌の牛の糞欄にも照會してあるが、今其の他の興味ある部分を繁を厭はず左に掲載して見る。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

＊　＊　＊　＊　＊

○我邦藥の祖神は大己貴命、少名彦命なり此二柱の神様こそ福の神蛭子、大黑様です。

○日本と支那で古昔知つて居た藥は千八百九十六種でしたが今は六千種以上もあります。

○今回改正發布された日本藥局方と云ふ醫療藥品の法規には六百五十九種の藥が載せてあり其内二十三種が毒藥で百三十七種は劇藥であります。

○藥劑師が七十三種の白粉を試驗したら。有害（含鉛）の白粉が五十六で無害（無鉛）のが十七でありました。

○昔しは藥學から化學が生れ今は化學が藥學を育てる。

○社會衛生の目的に投ずる合理的支出は之を貯蓄と同一に見做すべきものなり（ノッシヒ氏の格言）

○キナと云ふ樹の皮からマラリヤを治す特藥キニーネが採れる

○アメーバ赤痢はエメチンで治るエメチンは吐根と云ふ生藥から採る。

○烏頭と書いても「からすのあたま」ではありません「うづ」と云ふ毒藥です巴豆と書いても「ともゑまめ」ではありません「はづ」と云ふ毒藥です、こんな事から藥のまちがへが多く起ります。あぶない〳〵、詳くは藥劑師におきゝなさい。

○農家の好き副業は藥草の栽培です、藥友會は喜んで御相談に應じます。

○山紫蘇と云ふ植物からチモールと云ふ藥がされますチモールは歐州戰爭中一ポンド七八十圓の値がしました。

○バクチ樹と云ふ名はイヤナ名ですが此樹の葉から咳嗽の藥杏仁水と同じものが採れます、此木は暖地で誠によく育ちます。

○毒學の内に裁判化學と云ふ一科目があります毒殺事件などの毒藥の鑑定をする學問です。

＊　＊　＊　＊　＊

○おのづから雲に入るなり藥堀り。

○河豚汁や鯛もあるのに無分別。

○風邪を馬鹿にした故花の生命散り。

○診斷それから藥り早く〳〵。

○のみ水とめしは煮ねばならぬ。

○飲まねば藥も效能なし。

○最良の水は最良の酒なり

○毒藥反つて藥となる裏のうら行く匙加減。

○さりとはせゝこまき御了見死んで花が咲くかいな。

＊　＊　＊　＊　＊

○馬の乳汁が一番水分多く豕の乳汁が水分最も少なし。

△食事の標準　（一）

牛乳一合、味噌五匁、野菜類五五匁、肉類六〇匁白米四合、

△食事の標準　（二）

雞卵二個、味噌五匁、野菜類五〇匁、魚肉六六匁、白米四合、

△食事の標準　（三）

牛乳一合、味噌五匁、葱二〇匁、馬鈴薯二〇匁、大根一五匁、牛肉六〇匁、白米四合、

△食事の標準　（四）

豆腐二五匁、豌豆一五匁、豆腐皮三匁、比目魚二〇匁、胡麻油一匁、豚肉三〇匁、味噌一〇匁、白米四合、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

△食事の標準　(五)

白米五合、鯖四〇匁、小松菜八匁、豆腐七一匁、砂糖四匁、味噌一六匁、澤庵漬三五匁、菜漬八匁、醬油適宜、

△無害の防腐薬

食鹽漬、砂糖漬、アルコール漬、食酢漬

○牛肉の色淡紅に過ぐるものは病肉なり。紫色は屠肉にあらず斃死せるものなり。

○良肉は全く臭氣なし或は少しく臭氣ありとも決して不快の感を與ふべからず。

△卵の貯藏法

(一)孔のある棚を造り尖端下にして一つゝ孔に入れておけば一週間程はくさらぬ。

(二)二升五合の水に生石灰百二十匁を入れ二十四時の後之れに卵を入れおけば一年位保つ。

(三)亞麻仁油に浸し後ち糠の中に埋むるもよし。

(四)十匁のオレーフ油に蜂蜜五匁を混し之れを卵の全面に塗り乾きたる後尖端を下にして糠の中に入れ置くべし。

△味噌貯へ法

○味噌が酸くなりたら重炭酸ナトリウムを適宜においれなさい、せんだくソーダはおよしなさい。

○蕃椒を粉にするには長い竹筒の中へ一寸燒いた蕃椒を入れ長柄の鑿で突きながらきざむのです。

△七色とうからし

蕃椒粉、胡麻、陳皮、罌粟子、麻子、山椒粉、桂皮末、

△織物を試驗する薬

苛性カリ、鹽化亞鉛、醋酸鉛、クロール水、アンモニア、硝酸、フクシン、アルコホール、硫酸、ヨード、アンモニア性硫酸銅液、ピクリン酸、

詳しくは薬劑所におきゝなさい

△いきあらひ(今は乾燥せんだくと云ふ)の薬

キハツ油(石油の原油から採る)、ベンツオール、石油ベンチン、テレビン油、エーテル、クローフオルム、四鹽化炭素、二硫化炭素、

詳しくは薬劑師におきゝなさい。

○せんだくの薬を六ケ敷云へば濕潤洗滌劑で水溶液に於て水酸イオンを有しアルカリー性反應のものならざるべからず。

○脂油のしみぬきベンツオール、汗のしみぬきアンモニア、

○蠟、樹脂の衣服についた時は煆製マグネシアをベンツオールで煉りたるものをぬりつけ、乾きたる後ブラシでおとせばよい。

○ニスが著物についたらテレビン油とクロ、フオルムと等分の薬でとれます。

○インキがついておこまりなら、蓚酸の水溶液をぬり次にカメレオン液をピンセツトではさんだ綿につけて塗りあと水洗ひ、

○果實の汁のしみは、アンモニア、硼砂、亞硫酸ソーダで消す。

(詳くは薬劑師におきゝなさい)

○せんだくの薬は、炭酸ソーダ、妙油(薬劑名)珪酸ソーダ、椰子油石鹼、モノホール石鹼、生石灰、アンモニア水、硼砂、さらし粉、酸性亞硫酸ソーダ、水化亞硫酸ナトリウム、ヒドロズルフヒツト、ロンガリツト、メラザツト、ハイラルダイト、ブランキツト、過酸化バリウム、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

○小供の衣服に尿水が浸みたなら早く稀アルコールに稀硝酸を極少々入れて洗ふとよい。

○血液の汚點は冷水に少々の醋酸鉛を溶かして洗ふべし。

○白無地のものを洗ふて、黄味あらばメチールビオレツト、赤味あらばマラカイトグリーン、紫味あらばヒンメルブルー、でうつすり染めべし。

○衣服の白斑を防ぐには樟腦油とテレピン油を等分に混じ吸取紙に吸收させ少し乾きたる後間だに挾む。

＊　＊　＊　＊

○臺灣で桶の水漏りを止むる「タンユーホエ」は桐油と石灰とうどん粉をつきまぜたのです。

○刄物を柄にはむるには松脂四、黄蠟一、煉化石粉一、の混合物をつけるとよい。

○鐵器の銹止め、豚脂に松脂、

○鐵器の銹をおとすにはトラガカンタゴム液に酒石酸をまぜリソール酸と硫酸鐵と明礬の溶液をまぜて數回ぬり拭へばよい。

○新しき鐵釜の鐵氣をぬくには蕎麥粉、甘藷、糠、栗、柿の皮等を入れて煮ればよいが最もよいのはタンニン酸少々と水とを二三度煮るとよいものです。

○アルミニウムの辨當箱が曇つてきたなくなりましたら硼砂八、水二五〇、の溶液にアンモニア水十滴を加へて洗へばなをる。

○眞鍮のくもりどめは、セルラツク八、アルコール三〇〇、でよい。

○藥の事ならなんでも藥友會へ御相談　（以上）

牛塚國勢院部長來臺

國勢院第一部長牛塚虎太郎氏は臺灣に於ける國勢調査整理事務進行の狀況其他一般狀況視察の爲五月六日著港の亞米利加丸にて來臺、臺北二泊同月八日を以て中南部視察の途に就き臺南、安平、鹽埕、屏東、高雄、新化、嘉義、阿里山、北港、集々、日月潭、埔里、霧社、南投、臺中、の順序を以て旅程を終り同月十九日臺北歸著二十二日まで臺北滯在の上市内主なる官廳へ公署、學校及淡水、北投等各地に就き精細なる視察を遂げ二十三日發航の亞米利加丸にて歸京の途に就けるが臺灣に於ける制度施設の完備せるには痛く感し居たりと。（調査課報）

●編輯雜記

（六月十三日）

▲鎌田編輯主任專賣局へ轉任せられたるも依然編輯に盡力せらる

▲編輯主任は當分吉岡委員と確定す

▲五月廿三日本誌編輯會議を開く下村評議員長臨席せらる

▲東鄕委員六月三日朝鮮大同江畔より繪葉書を送らる

▲阿部委員は明日歸任せらるべしと

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣日誌

●四月

▲二十三日(土)

□地方長官會議　地方制度改正後の第一回地方長官會議本日より總督府に開かる

▲二十四日(日)

□公學校規則發布　臺灣公學校令は廢止さなり新たに改正公學校規則發布、即日施行せらる

▲二十五日(月)

□判任文官試驗執行　總督府文官普通試驗本日より施行せらる

▲二十六日(火)

□警務部長會議　全島警務部長會議本日より總督府に開かる

□茶摘競技會　面積三千甲茶園の集團地さして著聞せる臺北州新莊郡林口庄茶業公司の新しき試みさして二十六日茶摘競技會を舉行す

□臺北商工會の市場改善答申　市場改善に關する臺北州の諮問に對し臺北商工會は調査の上二十六日答申書を相賀知事に提出す

▲三十日(土)

□臺北招魂祭　濁水溪以北の山根陸軍少將以下殉職軍人、警察官の靈を祀る臺北招魂祭は本日午前八時より臺北新公園に舉行せらる

●五月

▲二日(月)

□電氣興業創立　臺灣電氣興業株式會社創立總會は二日午前十時半より東京丸の內鐵道協會に開催社長取締役及監査役を選任す

▲三日(火)

□鐵道協會員歡迎會　臺北市主催同會は三日午後六時半より鐵道ホテルに開催せらる

□萬華公學校火災　三日午前四時萬華第一公學校事務室一棟火災により燒失す

▲四日(水)

□臺灣軍司令官交迭　柴軍司令官は軍事參議官に、福田參謀長は其後任に補せらる

▲五日(木)

□鐵道協會總會　帝國鐵道協會第十八回總會は臺灣に開かるゝに決し本日臺北鐵道ホテルに開催せらる

▲七日(土)

□佐世保臺灣間海軍大飛行　愈々七日決行、午後二時二十四分、二號、五號、七號の三機佐世保を發し同五時五分、百四十哩を距る鹿兒島に達し三機共無事其の第一著の飛行を終る

▲八日(日)

□佐世保臺灣間海軍大飛行　八日午前六時五十五分三機は鹿兒島發、同日午後二時五分、四百四十六哩の飛行距離なる大島郡與那原に著し無事第二日の飛行を終る

▲十日(火)

□海軍大飛行の與那原發　十日午前六時四百四十三哩の基隆へ飛行すべく、三機は與那原發途中七號機は故障を生じて那覇沖に著水、二號五號は石垣島附近にて暴風雨に遭ひ二號は石垣島に著水五號は多良間附近に著水す

▲十三日(金)

□總督府領事會議　本日より南支那領事會議を總督府に開く

□海軍大飛行の九臺連絡　多良間島に在る五號機は十三日午前七時發、石垣島迄飛行著水の上、二號機と共に同日午後三時同所發、六時無事基隆沖に著水し茲に九州臺灣間航空の連絡を爲す

▲十四日(土)

□屏東鹿港間の飛行　新竹蕃爆擊の爲め警察航空班は一時鹿港に移轉すべく十四日、五十嵐、別府の二警部は中島式四二號、六八號を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

操縦して屏東より鹿港へ飛行す

▲極東オリンピック選手決定　同大會に出場すべき臺灣選手は、橫田太郎、竹中逸雄、簡榮耆、李延澤の四名に決し監督蜂谷彬と共に二十日信濃丸にて出發の豫定

人事消息

自四月二十一日
至五月十五日

▲田總督　著任以來議會其他の用務を以て滯京中の處四月二十二日基隆入港の便船にて喜多秘書官と共に歸臺せらる

▲賀來專賣局長　二十二日上京

▲堤林數衞氏　同上

▲小野檢察官長　同上

▲東鄕實氏　同上

▲相賀臺北州知事　二十五日上京

▲服部新竹州知事　同上

▲神計臺南州內務部長同上

▲立川臺中州知事　病氣の爲め二十五日臺北醫院に入院、五月八日全快退院の上歸中

▲帝國鐵道大會列席者　辻太郎男爵を初め第一班の名士五十餘名二十六日備後丸にて來臺す

▲帝國鐵道大會列席者　第二班本山彥一氏を初め七十餘名二十九日香港丸にて來臺す

▲川崎卓吉氏（警務局長、本誌評議員）高等官一等に陞敍せらる

▲山本三次郎氏（總督府技師）高等官二等に陞敍せらる

▲佐藤勸氏（總督府事務官）同上

▲福留喜之助氏（總督府技師）同上

▲ビゲロー氏　本島植民政策研究及視察中の米國政治評論家ブルトニー、ビゲロー氏夫妻は五月二日出發內地に向ふ

▲帝國鐵道協會列席者　第三班六十九名五月三日來臺

▲內藤正太郎氏　六日上京

▲中川小十郎氏　六日歸臺

▲牛塚國勢院部長　本島視察の爲め六日來臺

▲持地六三郎氏　六日來臺

▲片山秀太郎氏　十三日歸臺

▲柴大將　十六日基隆發の便船にて上京すべく十五日臺北出發せらる

任命

大正十年四月中

▲三月三十日

總督府技師　廣瀨蒼生彥

依願免本官

▲四月一日

通信事務官　鈴木重嶽

依願免本官

總督府醫院醫長　板谷孫一

東京、京都、大阪及長崎ノ三府一縣下ヘ出張ヲ命ス

總督府事務官　水越幸一

東京、大阪、長野及福岡ノ二府二縣下ヘ出張ヲ命ス

總督府事務官　村田三郎

▲四月四日

臺北郵便局長事務取扱兼務ヲ命ス

總督府事務官　中屋重治

財務局會計課長阿部嘉七不在中代理ヲ命ス

總督府屬　小山哲二

任州警視

▲四月五日

總督府中學校教諭　柳澤久太郎

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

任臺灣公立實業學校長
總督府中學校敎諭陸軍步兵少佐
濱武元次
任臺灣總督府高等女學校長
臺灣公立高等普通學校長
兼臺灣公立實業學校長
免兼官
小豆澤英男
▲四月四日
州警視　小山哲二
臺南州警務部勤務ヲ命ス
總督府技師　三河門衍三
一時歸府ヲ命ス
▲四月五日
總督府事務官　樺谷光貞
歐米各國へ出張ノ序ヲ以テアルセリアへ出張ヲ命ス
臺灣公立實業學校長　柳澤久太郎
公立臺中商業學校長ヲ命ス
總督府高等女學校長　濱武元次
臺南高等女學校長ヲ命ス
總督府高等女學校長　淸水儀六
臺北高等女學校長ヲ命ス
總督府高等女學校敎諭　松下範治
臺北高等女學校長事務取扱ヲ免ス
總督府稅關長　原鶴次郎

東京、橫濱、大阪、神戶及門司へ出張ヲ命ス
總督府技師　森脇虎壽
東京及高知ノ一府一縣下へ出張ヲ命ス
▲四月六日
總督府醫院藥局長　勝山虎三郎
上京ヲ命ス
總督府事務官　茂野安吉
東京、大阪、秋田、愛知及長崎ノ二府三縣下へ出張ヲ命ス
總督府技師兼研究所技師　鈴木義直
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス
▲四月七日
財務局長　阿部滂
視學官　小野正雄
（各通）
敎科書調査委員ヲ命ス
▲四月一日
總督府技歸　金平亮三
殖產局林務課勤務ヲ免シ殖產局附屬林業試驗場長事務ヲ命ス
總督府技師　上野忠貞
殖產局附屬林業試驗場勤務ヲ免シ殖產局林務課事務ヲ命ス
▲四月八日
總督府高等商業學校敎授　切田太郎

高等商業學校長片山秀太郎不在中代理ヲ命ス
總督府高等商業學校敎授　西澤二松
高等商業學校長代理ヲ免ス
▲四月十一日
州事務官　御厨規三
東京、千葉、廣島、長崎及宮崎ノ一府四縣下へ出張ヲ命ス
▲四月十二日
愛知縣屬　赤堀鐵吉
任州警視兼南州警務部警務課長ヲ命ス
▲四月十三日
法院判官　橋本恒五郎
補臺南地方法院判官
法院判官　余縄章
補臺北地方法院宜蘭支部判官
稅關鑑定官　角儀太郎
東京、橫濱、大阪、神戶及門司へ出張ヲ命ス
▲四月十四日
總督府醫院醫官兼醫學專門學校助敎授　渡邊八之進
依願免本官竝兼官
西岡健之
高雄州協議會員ヲ命ス
宮本信義

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

新竹州協議會員ヲ命ス

▲四月十五日

法院書記 庄野橋太郎

兼任州警視、免兼官臺南州警務部警務課勤務ヲ命ス

▲四月十四日

遞信局長 齋藤愛二

東京、仙臺及熊本ノ各遞信局管内ヘ出張ヲ命ス

▲四月十八日

專賣局事務官 松下芳三郎

上京ヲ命ス

▲四月十五日

總督府事務官 深川繁治

遞信局長齋藤愛二不在中代理ヲ命ス

▲四月十九日

州技師 菅野修一郎

任農事試驗場技師兼總督府技師殖産局農務課勤務ヲ命ス

總督府技師 水上隆吉

任臺灣總督府醫院醫長臺北醫院勤務ヲ命ス

總督府技師兼農事試驗場技師 福田要

任州技師高雄州內務部勸業課勤務ヲ命ス

▲四月二十日

新竹州警部 大杉作次郎

任州警視新竹州大溪郡勤務ヲ命ス

▲四月十九日

州技師 綱野一壽

臺中州內務部勸業課長ヲ命ス

▲四月二十一日

專賣局長 賀來佐賀太郎

總督府技師 栗山俊一

（各通）

上京ヲ命ス

▲四月二十二日

新竹州知事 服部仁藏

東京、京都及山梨ノ二府一縣下ヘ出張ヲ命ス

總督府技師 東鄕實

東京府外一府六縣下ヘ出張ノ序ヲ以テ朝鮮ヘ出張ヲ命ス

州理事官 神社柳吉

東京、大阪、宮城、島根及鹿兒島ノ二府三縣ヘ出張ヲ命ス

▲四月二十七日

總督府事務官 和田一次

東京、京都、埼玉、三重、奈良乃熊本ノ二府四縣下ヘ出張ヲ命ス

州理事官 岩滿重

東京、大阪、兵庫、福岡、熊本及鹿兒島ノ二府四縣下ヘ出張ヲ命ス

總督府典獄 松本助太郎

東京、大阪、埼玉、大分及熊本ノ二府三縣下ヘ出張ヲ命ス

州技師 重松英太

州技師 穴澤顯治

兼任總督府研究所技師

法院判官 冨月垣造

補高等法院上告部判官兼覆審部々長

法院判官 宇野庄吉

補臺北地方法院長

總督府事務官 中瀨拙夫

內務局地理課兼務ヲ免ス

總督府事務官 本間善庫

福島縣下ヨリ東京、宮城熊本ノ一府二縣下及北海道ヘ出張ヲ命ス

總督府州理事官 澁谷信吾

高雄州內務部勸業課長ヲ命ス

▲四月二十九日

警察官及司獄官練習所教官 増田秀吉

東京、京都、大阪、宮城、福島、茨城、千葉、栃木、群馬、埼玉、靜岡、愛知、岐阜兵庫、岡山、廣島、山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、鹿兒島及宮崎ノ三府二十縣下ヘ出張ヲ命ス

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

爲東洋樂園之臺灣

臺灣總督男爵 田健治郎

列左一篇。卽於下月五日。在鐵道旅館鐵道協會懇親會席間。係田總督憲所述。其標題、編者隨便取名也

予思內地人還未了解臺灣之真相者。不惟臺灣之不幸。在內地。貽非常之錯誤也矣。總而言之。臺灣與內地、所謂有本家同分家之誼。然本家而不知分家之事。置諸不顧。豈非不合道理者乎。故有必得永遠彼此結成。不可離之關繫。倘若分家。陷於不幸之地步。則本家須爲照顧。此理無論政事經濟上其他社會上諸事。本分家關繫、均應非常密接。而有所謂苦樂同享之誼也。譬如臺灣是一個瘴癘之地惡徒衆多。極爲可怕之所在。抱如此感念者。猶不少也。援近例而言。則去年秋間。久邇宮殿下。恭抵臺灣之時。其侍臣某事務官。聽內地名醫之言。對余說。臺灣是有痲拉熱病。萬一殿下罹于其疾。實爲恐懼之至。意欲準備規尼藥每日供于服用。問貴意若何。其時。我對他說、此是斷然不要。距今二十年前。我亦所聽相同。但在今日。竝無此事。無庸掛慮。若到僻陬之地。難保其事今有鐵道之附近市街、則不必用也。況規尼藥。有時或恐中毒之虞。不用爲妥。寧可預防被蚊所叮最爲要緊云。又據近日報載在浦港現下百斯篤病盛爲流行。又據昨電報、回到敦賀輪船。槪行陸軍停船檢疫云々。西比利地方流行之百斯篤、實在奇怪。此病。我聽得是一種熱病、此病近于寒帶之西比利流行。是何緣故、依理而言。關于衛生之法各樣設備。與科學的進步有否。最初由熱帶地方百斯篤、傳到臺灣之時、有許多帝國名醫來臺

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

灣調查研究。但說來臺灣是可說得起此病的巢源。自數年以來因何絕此病。而此回是。反爲西比利地方流行。在熱帶地方總歸烏有。由此觀來。竝不是氣候不好。或寒暑不同。究因文明進步。而爲化學應用之故。炤然可徵矣。若不依文化之進步及不用化學之應用。則其病毒散而無處不飛。卽係眼前目睹之文化之錫也。各位此次來臺。聽見在臺灣壁虎甚多。此是說得不差。若照依化學研究則竝無何等妨害。在研究上造表聲明。或說若壁虎撒尿在身。則被傷或被他咬。則一定不放。此等。盡屬子虛。乃是化學研究上明理矣。且聽見在南洋。歡喜此蟲。愈南愈喜。本來此蟲愛吃蚊蟲。人爲麻拉熱病預防之益蟲。由此看來。萬般事體。照依文明之科學。要決有害無害。在內地。雖然此等必要直至今日。竝無如何研究。深屬遺憾。人謂。臺灣是瘴癘之地。故愈加諸般之研究周到矣。尙繼續而研究不休。照以上之理由。臺灣竝不怕之念大概明白。不然。視臺灣爲畏地。巡逡不前則。將爲日本帝國之將來何。

且欲到南支南洋則。必須經過臺灣。方爲利便。此事一到臺灣。此理愈明矣。

我在內地。常對人言。臺灣是一個樂園或者天國也。何也。今日是雖然暖和。但是比內地有暢快之處。故前年蒞任之初。我對下村君說過。將來要做在東洋之大公園在此臺灣。此處是熱帶亞熱帶溫寒都有。一萬尺以上之山有三四十。如到高處則。有內地不能見之動植物又有北海道及樺太地方。不能生長之動植物。然一下其山。五里或十里則。就有熱帶植物生長。所以要到臺灣冬天來則頂好。一則當作避寒。臺灣更闢則可以做得無比之避暑地。在阿里山七千尺之所在。現今都穿着縕袍。夏天也是不覺熱。此處若眞開則在東洋可以無比之地。在富士山上不能過活。因此可以謂東洋一大樂園也。比如臺北附近有山名叫草山。其高有海拔一千二百尺。由北投。近不過三四十分。能可到着。此地亦可謂好地也。若今後道路開鑿。得能自動車來往。更加利便。如斯勝地。臺灣極多。況在深山幽谷之中。學術上須要之動植物不少。能利用此等則可謂臺灣是一大樂園而極有價値焉。

不知諸君觀察如何。尙希以深厚之趣味。行十分之研究。以使臺灣愈加發達。宜傳內地人之概念是所厚望焉。（終）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

十年後之臺灣

總務長官 法學博士 下村宏

五月五日在鐵道協會大會席上長官演舌之要旨

十年後自動車路

臺灣交通狀態。衆位都可知悉。全島一半以上。山岳地帶。而一萬尺以上山脈。縱貫於南北。其面積約與九州樺太相似。然其一半以上。多係山嶽地帶而其三分之一强半平地也。若言鐵路分架之狀。較爲周密。在臺灣。首築鐵路。後造道路。其原因一糖製糖會社之勃興也。現雖有四百五十哩本線鐵路。何足爲奇。另有一千哩以上輕鐵軌道焉現有臺灣北自基隆南至枋寮。沿于縱貫鐵路。又作縱貫道路。其道之廣。爲十間矣。後人視此窄路怪之未可知也。雖是拾間之道。縱貫之道。南北相通則自此已往。約有五百里道程之州廳與郡役所能可聯絡。當此道路施設因有到處溪流。大爲工作之罣礙。想在內地自動車。將來愈加興旺。據云。現在神戶大坂之間。要設自動車道路。京濱東海道。亦要籌設。恐爲將來鐵道複線工事。廣軌之改築。或自動車之道路。各種問題。必紛然而起。再過十年。諸君再來之日。用自動車。轉驅各處。是所望也。

阿里山之事

阿里山四十哩之間。有隧道八十五。方得登高八千尺之上。汽車繞峯而行。由車窓左右。可能得見雄姿之景。就中塔山之絕壁。究難筆盡。登至阿里山則前面有新高山之連峯。又有一千年以上之紅檜砍倒在地。倘有阿里山一樣之地。果在歐西則能可誘至世界之觀客。大槪東洋人俗慣不愛出遊。欲看阿里山。由內地來者。實屬寥々無幾。然而外國人來臺。多半是要看阿里山而來。敏德氏是係最初之臺北米領事。伊曾著一書。詳述東海岸有一大絕壁一事。見此書者。皆到臺灣。多欲見阿里山。臺北旅館各種客人雖多。但以旅行與增見識而來者眞少。故今後希望內地多來臺灣。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

蕃界之事

大如九州之島而。至一萬尺以上之山峯。連亘南北。此等急峻山峯地帶之景致。洵屬雄大。且原始時代之蕃人生活狀態。能得實地目睹。感與殊深原來蕃人之事。人類學上歐西之學者。深力于種々研究。在我國亦不敢附之等閑。往々反爲質義者亦有之。臺灣之生蕃。正與日人同祖。伊目不識丁。二十位以上之數。不能解。行馘首。終生在山過度。又聞此等蕃人內通學於教育所。由蕃人口授唱君代歌云。又從此蕃人內。間有醫學校等畢業者。實屬皇澤之洽。感懷無量矣。但不坐火車賴輕便車與轎編成里程。能至蕃界。從臺北至角板山蕃界。不過一天之程。可不察知文化深淺之程度耶。

電力之事

既已言明。阿里山予思。時機到來。必化電氣。抑阿里山鐵道使用價昂之煤不惟不經濟。且煤烟飛散。窒爲不爽快。將來是除用森林鐵道之外。做遊覽鐵道供客。以惹觀客之注意。電化問題在鐵道協會詳查之後。有所發表。據其所言。炭、油均屬有限。在臺灣日月潭。可能得十三萬馬力之動力。不上數年就可完成。至其用處如何。總須待諸君之意料。

現在座之諸君多半。與電氣事業有關係之士。且經驗智識俱備。須知各隨各業。都要需用。又如火車。漸化電力。其他用火力之處。都要化電。其力能十三萬馬力。若過乾涸之時。藉資灌溉。

又在臺南州管內。約抱擁五十萬人衆之一帶看天田。正在事業動工。其他鐵道之延長改造。基隆高雄兩處港灣之擴張改良等業。待十年後。一概告竣。一到其時。如何利用之處。須俟各位幫助會於臺灣總督蒞任之初就云。此一大山脈。宜爲國際的之大遊園。凡到阿里山之人此等情形都明白新高山高原。宜于飛空機之落機場也。北投草山是好個避暑寒之地。又富于溫泉場也。

望內地人來臺

我等今希圖改良發達之太多。必須要十年後完備一到其時。不知怎麼客來與諸位要講究。其設備。是否適合外國式或內地式。各分別而作耶。我是深以此爲感矣。如果日本民族膨脹之民族。則

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

陸續由日本都要來臺。一則增智識廣見。二則鼓舞其子孫向海外之念。我所希望者雖爲外國人而設備。日本人客愈加繁多。等苦其設備不足。是所願也。不惟臺灣之觀光。尙向前要南洋南支之觀光。若如此則臺灣之工業。自應較前興隆。要之日本人是不但臺灣。尙要往其他之海外。

予思惟。臺灣自割歸以後。因應時代官民努力與官府指導得宜。凡衞生狀態。漸至良好。但未免多數內地人之誤解。反由遠地外國病人。愈後調養而來。如是改變今日之狀態都賴日本人努力所致。並非外人所爲。領臺以來我等先輩。與風土病、土匪及生蕃惡戰苦鬬而始有今日之臺灣。凡我民族自北海道樺太。吾輩有開拓之力。比臺灣以上瘴煙蠻雨之地。吾民能有開拓之力。臺灣至今不過二十年迨及今日之進步。較比他處植民地。並無有遜色也。

我於此機會。對於竭力臺灣文化人士。並從事鐵道工事諸君深爲感謝。同時予今所言十年後之臺灣。俟諸君之努力而開發臺灣工業。令日本民族。爲國際的訓練。余所信者也。(終)

大日本 (Greater Japan)

彼傑羅、曾爾托尼 (poultney Bigelow)

五十年來研究日本之有名米國政治評論家。彼傑羅氏在醫學校演說大要

凡能制自己感情者。眞爲偉大之人也。抑制他人而欲統治則。預先能須制自己。但抑制自身者。實爲不多。又云統治新人民。適于植民之統治者。亦爲鮮矣。由來於歐西强國。雖然已於熱帶地。經營新領土甚多。能成功者寥々無幾。例如昔時之西班牙、葡萄國隆盛時代。展翼于世界之所在。雖有到處統治。願於今日。嘗爲創立之帝國。皆歸滅亡矣。嗣後英國三百年間。盛擴領土。以爲植民地之活動。在今日世界所到之處。翻英國之國旂。而賴其賢明之統治。能治其民。由此而享幸福。寔爲赫々英國之光榮。比如印度多年問題。加督派之愛蘭黨或德國宣傳者。闖入而盛爲宣傳。致害平和釀成禍端。然一到歐戰起也英國亦加于戰鬬。印度軍亦皆臨敵地。欲助英國軍隊。而願捐身勇往者。不尠矣。

日本於世界植民地經營之競爭、優爲一競爭者。而就日本之行動、則或以猜疑被睜。或被同情。或云日本經營植民地必能成功。或云爲日本之軍事的行動之希望、危如德國皇帝之運命。未可知也等。懸念者不少。我直接到其國。觀直接事情、又要聽直接之說話。此次到也。我抵日本、意欲到日本最初之殖民地。而最有名之臺灣。所以儘先來也。我以爲日本於此熱帶地。若成功則其他成功不疑。據我意思。日本經營臺灣。世界歷史未曾見過。可謂成功也。

成效的植民之三要素

蓋謂成效植民地者何乎。經營植民地者。余喩之三弦之音樂器。而爲說明。抑三弦樂器之糸者。則三線調和而始奏微妙之音樂者。也故此三線、不可不調和。若一線有狂則。其他二線、雖無故障。皆不中用。猶如植民地之統治於樂器。必要三線調和要緊。先要第一線。新植民地有完全警察機關制裁其地各種犯罪。此是非常鞏固而且硬糸也第二線是。在植民地教育之普及發達爲非常必要隨教育之發達。而農商各般產業。所以期發達興旺。此二弦亦非常必要也。總而言之。貢献于植民地之物質文明。且充足人間日常生活之需、僅因此不能十分充足。第三線是。最微妙而且非常爲貴。此糸苟以同情之手。稍爲輕擊則。必於人心易感鼓動。又此糸輕擊則。深入人心之底。卽與非常之刺戟者也。植民地統治上。第三線之活動。深入其地人民之精神。而或鼓舞忠君愛國之精神或發揚仁義道德之思想、或起愛其地之感情。或愛國民的之消長。卽爲發揚各種美且尊之思想感情之源泉也。余研究各植民地歷史。或視察植民地。而此三弦之是否如何調和。常以趣味而視察者也。有時三弦之中。以二弦之强。僅用粗一弦而已者有焉。但我久聞在臺灣。三弦調和振動而奏微妙之音樂。

日本人精神的努力

我視察臺灣之間。登於八千尺之新高山絕頂。洵爲愉樂之視察。阿里山上。有佛閣神社、至其神社參拜焉、卽足見貢献於忠君愛國之誠。我等所謂高潔之精神也。且森嚴而如遊神國。其周圍參天之老樹古木繁茂。山頂似乎摩天之狀。趣起敬虔

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

且偉大之感矣。臺灣固稱瘴癘蠻霧之地。然統治者能努力改良。致有今日之發達。不察可知也。予初到日本。見有日本人間。君臣夫婦關繫。父子忠孝節義。社會上道德之美風。予頗以興味研究五十年。爾來數年又對植民統治研究爲樂。關于各國植民之強國屬領地。屢著書或視察。所以此次到臺灣。受諸位之招待。爰爲一場講演。與普通漫遊者。不同之故也。臺灣富於天然風光。實爲明媚之島。以此島。依忠孝或愛國心。或正義人道各樣善美之思想而。變化一樂園。誠可謂成功矣。如此現象。不能得見於日本之他處。予則歸失敗也廣周遊世界。具有世界智識與教育。米國人士。皆對日本。皆抱親切思想。然世間健全識者少數。而其宜言。惜哉不爲其多數所聽。被其所掩。誠爲可憾。日本自獲新領土以來。卽於各方面之商業交易產業。大爲發展。因此頗惹世界之注目與猜疑心。此事屬實。但是雖有如何評言。我等暫時要忍耐。苟日本非有非常侵略手段。日本同米國之間決無戰爭之虞。何也米國現下內閣。以米國第一流政治家吸氏。爲國務卿。皆所人知。現在米國政府及健全識者。並無何等思想，自從歐洲大戰以來痛耗國力。大受傷痍。專圖國力之恢復。以愈瘡痍也。故未遑顧及他國。至于各種問題。盡力于平穩解決。但惟有米國一種自由新聞。其報內所載記事。徒屬荒唐無稽。或虛張誇大。貽惧於人。煽動世上者不少。我想。處置此等惡新聞之法。一般之人。能購讀而銃殺新聞之東主。卽爲第一捷快之法。似此比奔馳名利禍世間。把我思想置于如阿里山上清高敬虔之地。鍛鍊精神養氣。等不若賓將來向上發展之活動也。譬如有學者。當在房內講解學術上。或哲學上之事。若遇有苦力或猜或鳥吵鬧之時。宜靜氣忍耐。又狗將要來咬。吾等自若勿慌爲要。我所欲言者甚多。或恐有言語不淸楚之虞。然對我之蕪辭。幸忍耐而聽。我乃衷心表感謝之意。

（終）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

臺灣總督府内務局編纂

臺灣 地方制度法規輯覽

●携帶至便小形 ●紙數六百十頁 ●定價一部一圓五十錢郵稅共●内容●第一章州廳郡行政●第二章州及廳地方費●第三章市街庄●第四章區●第五章參考法規の五章に分ち昨年地方制度創始以來の法規全部を集成す

右當所に於て發賣致候に付御希望の向は品切とならざる前至急御申込ありたし

大正十年六月

臺灣總督府内

臺灣時報發行所

振替口座臺灣二〇七〇番

電話府内八九番

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN